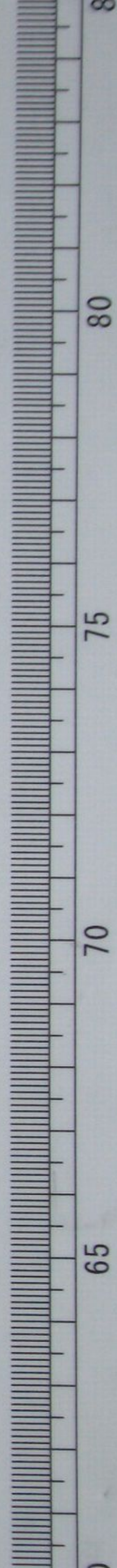


花鳥山水圖式全

特別  
イ4  
3159  
C95

又



44  
3757  
075

花鳥山水式圖

玉山堂梓



叙



首飾為齋姑如<sup>し</sup>山  
水竹木禽獸<sup>も</sup>人<sup>ん</sup>と心<sup>ん</sup>如<sup>く</sup>歌  
其<sup>の</sup>佛<sup>ぶつ</sup>亦<sup>も</sup>画<sup>え</sup>く畫<sup>え</sup>房<sup>ぼう</sup>にあ<sup>る</sup>之<sup>を</sup>  
先<sup>ま</sup>に初<sup>はつ</sup>末<sup>まつ</sup>は友<sup>とも</sup>克<sup>く</sup>せし<sup>が</sup>故<sup>ゆ</sup>に  
昆<sup>こん</sup>倫<sup>りん</sup>山<sup>さん</sup>の境<sup>さかい</sup>身<sup>み</sup>を<sup>を</sup>来<sup>きた</sup>り<sup>の</sup>如<sup>ごと</sup>く玉<sup>たま</sup>に  
光<sup>ひ</sup>あ<sup>ら</sup>る<sup>を</sup>し<sup>の</sup>ま<sup>の</sup>い<sup>は</sup>す<sup>や</sup>大<sup>おほ</sup>人<sup>ひと</sup>を<sup>を</sup>信<sup>ま</sup>じ<sup>に</sup>  
正<sup>ただ</sup>道<sup>ち</sup>が<sup>た</sup>を<sup>を</sup>し<sup>に</sup>在<sup>あ</sup>り<sup>て</sup>極<sup>ごく</sup>意<sup>い</sup>を<sup>を</sup>自<sup>みづか</sup>  
ほ<sup>く</sup>し<sup>の</sup>子<sup>こ</sup>は<sup>は</sup>能<sup>よ</sup>く<sup>を</sup>骨<sup>こつ</sup>格<sup>かく</sup>に<sup>に</sup>て<sup>り</sup>川<sup>かわ</sup>成<sup>なり</sup>



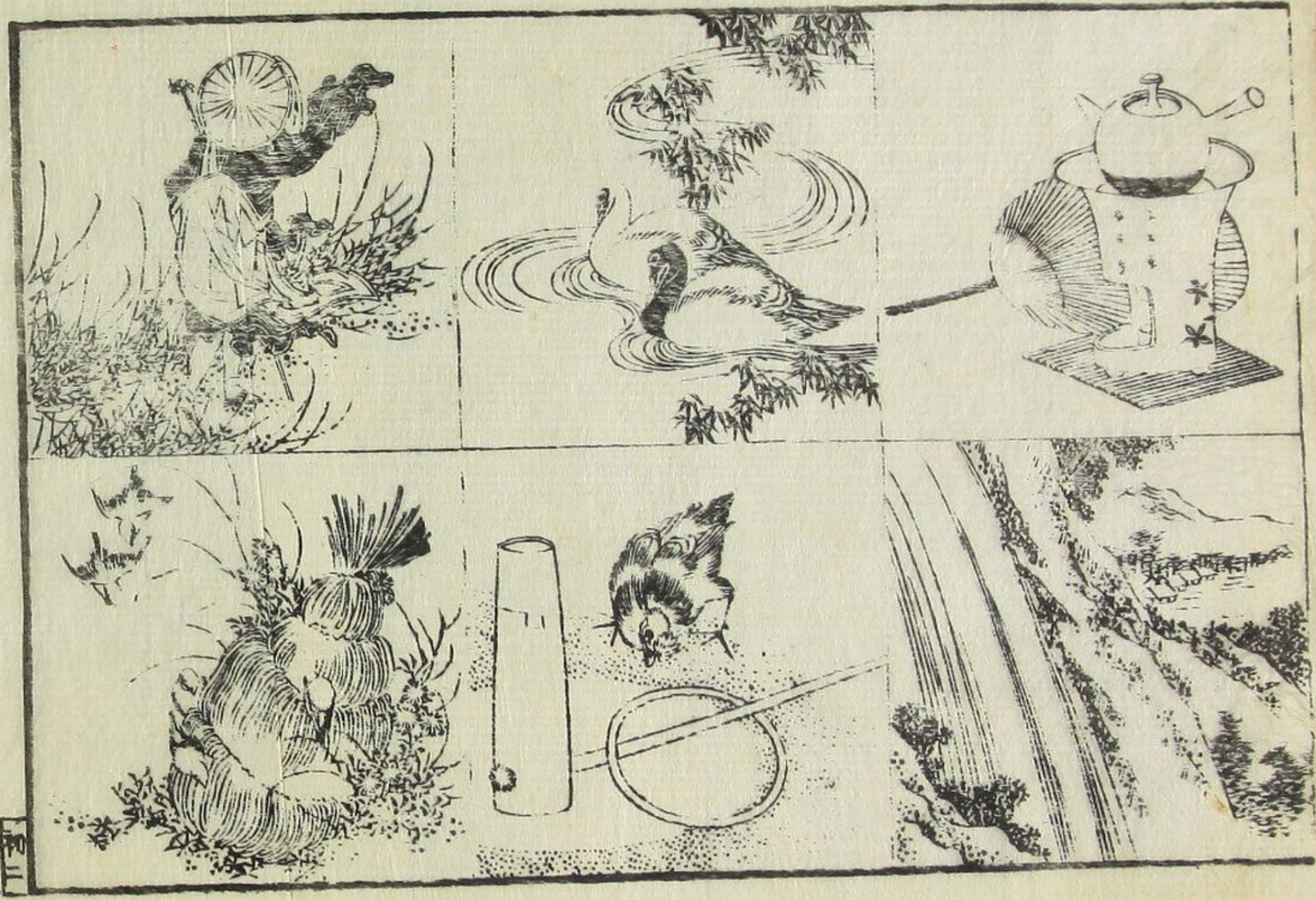
子供の遊び

東寺金剛の生たのびて此人物  
 見ゆもたつて如く草木花  
 乃けと密に密にばらばらも此  
 小舟の児童が則とておはせ  
 こゝまで風物一遊ふの君を  
 急常にれとて一を路とて其  
 蓋少のびとてのびと

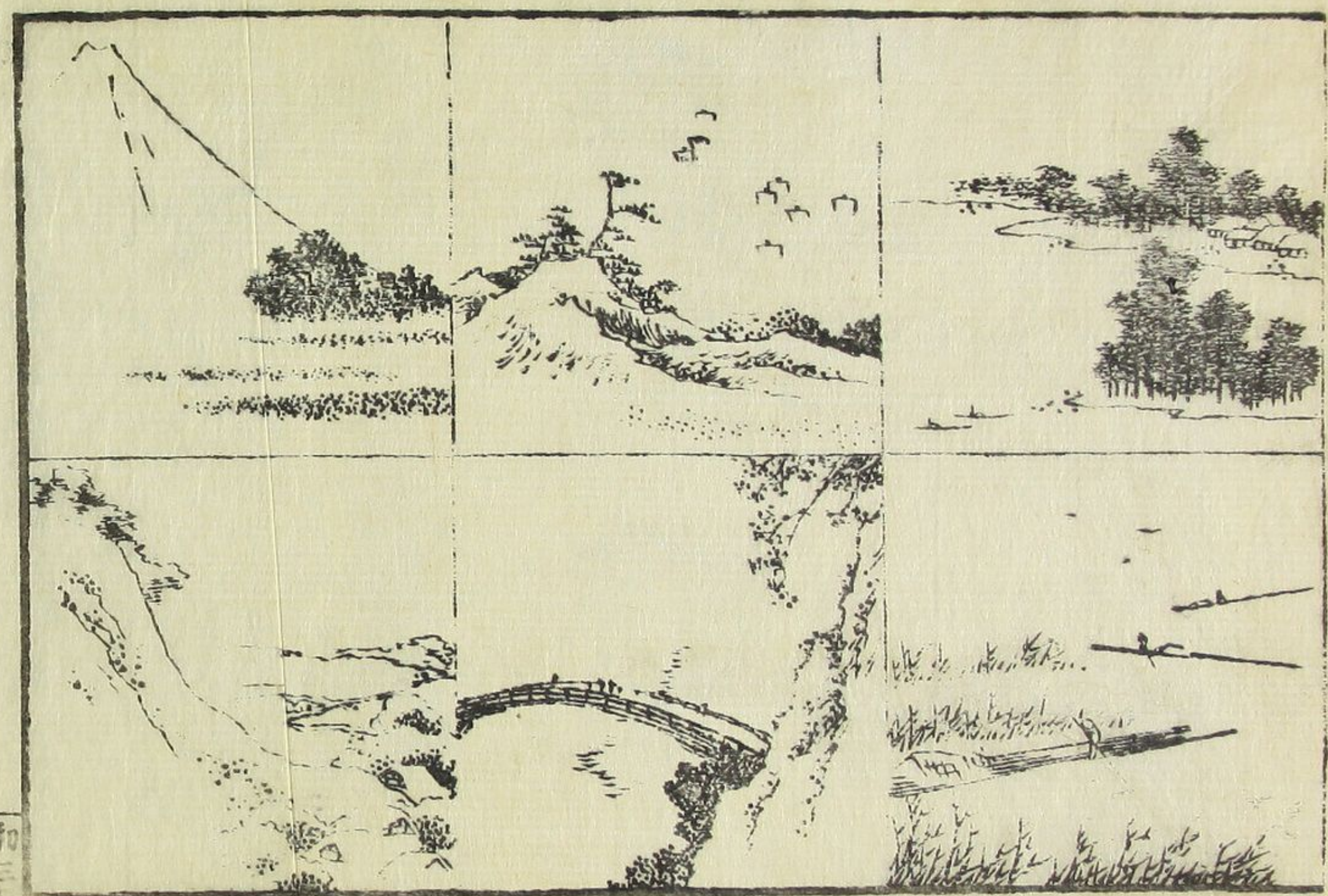
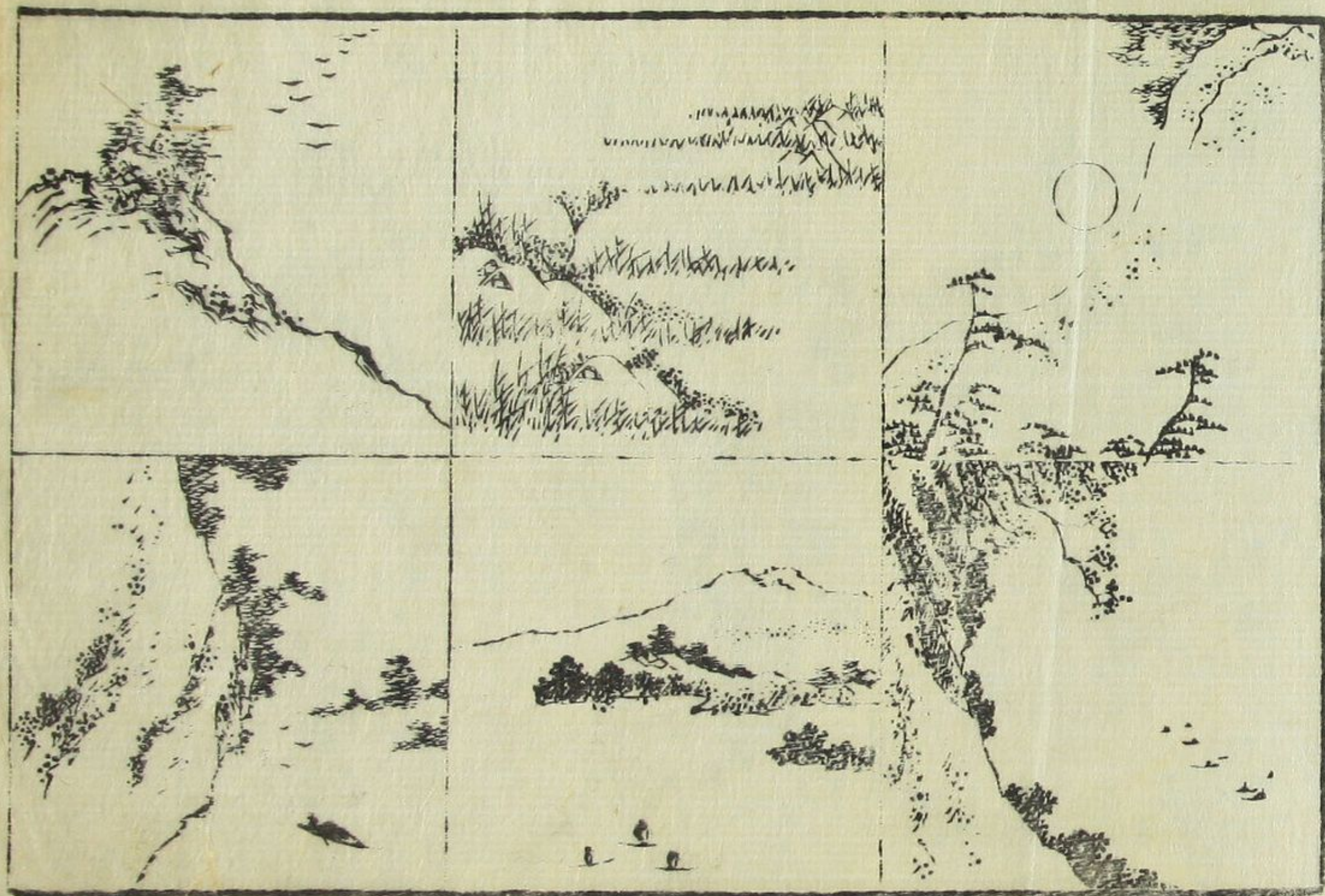
山くさる人記

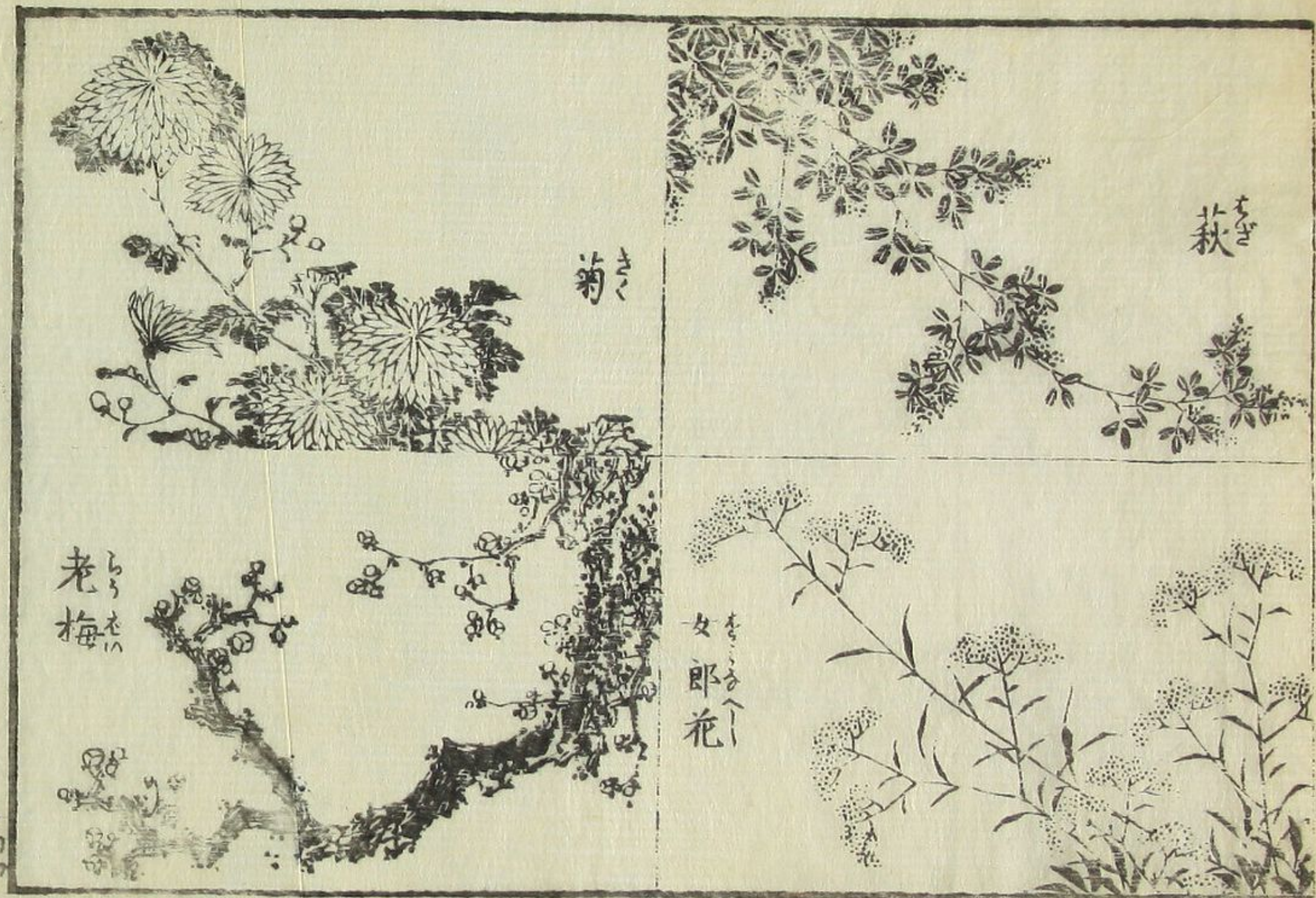
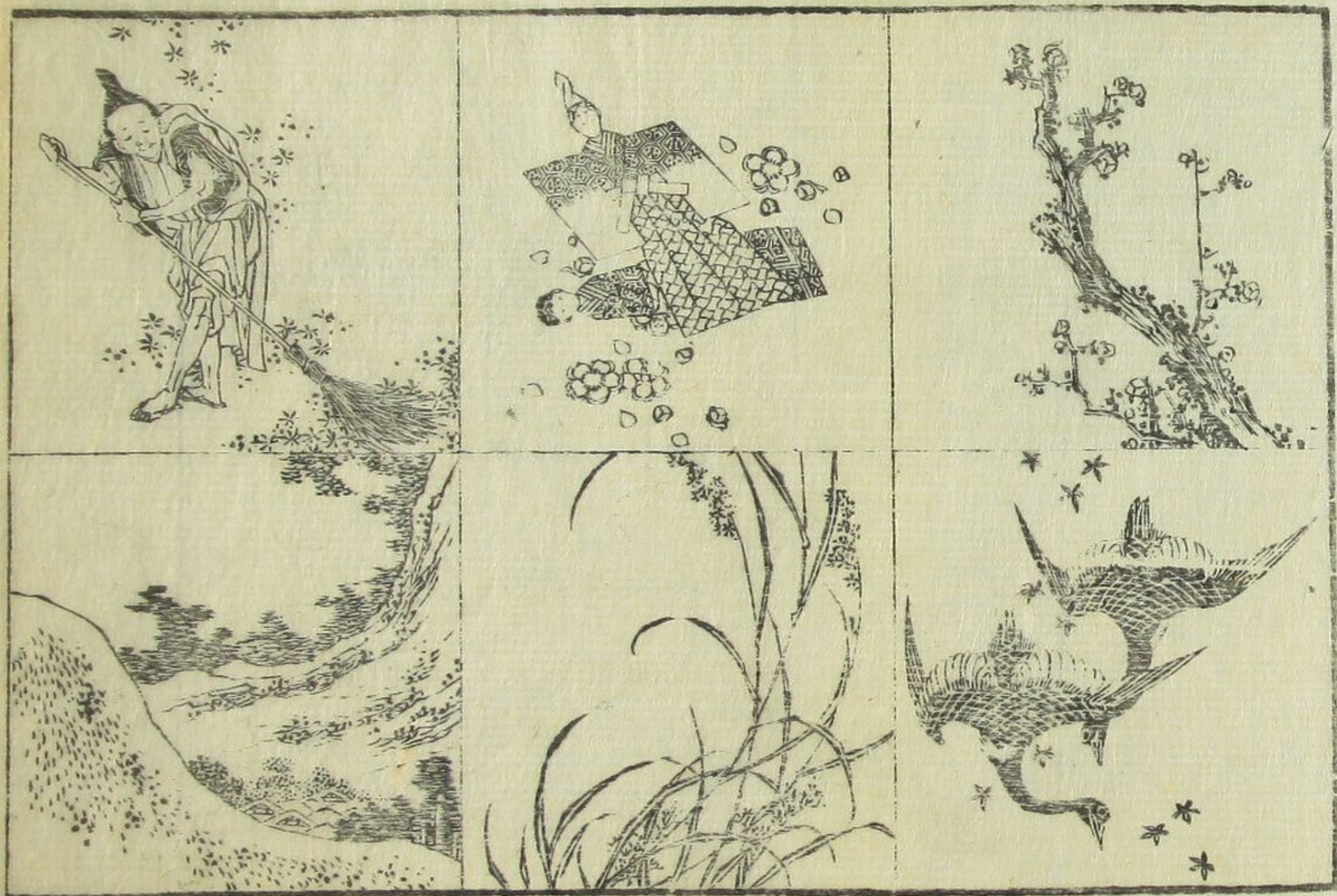


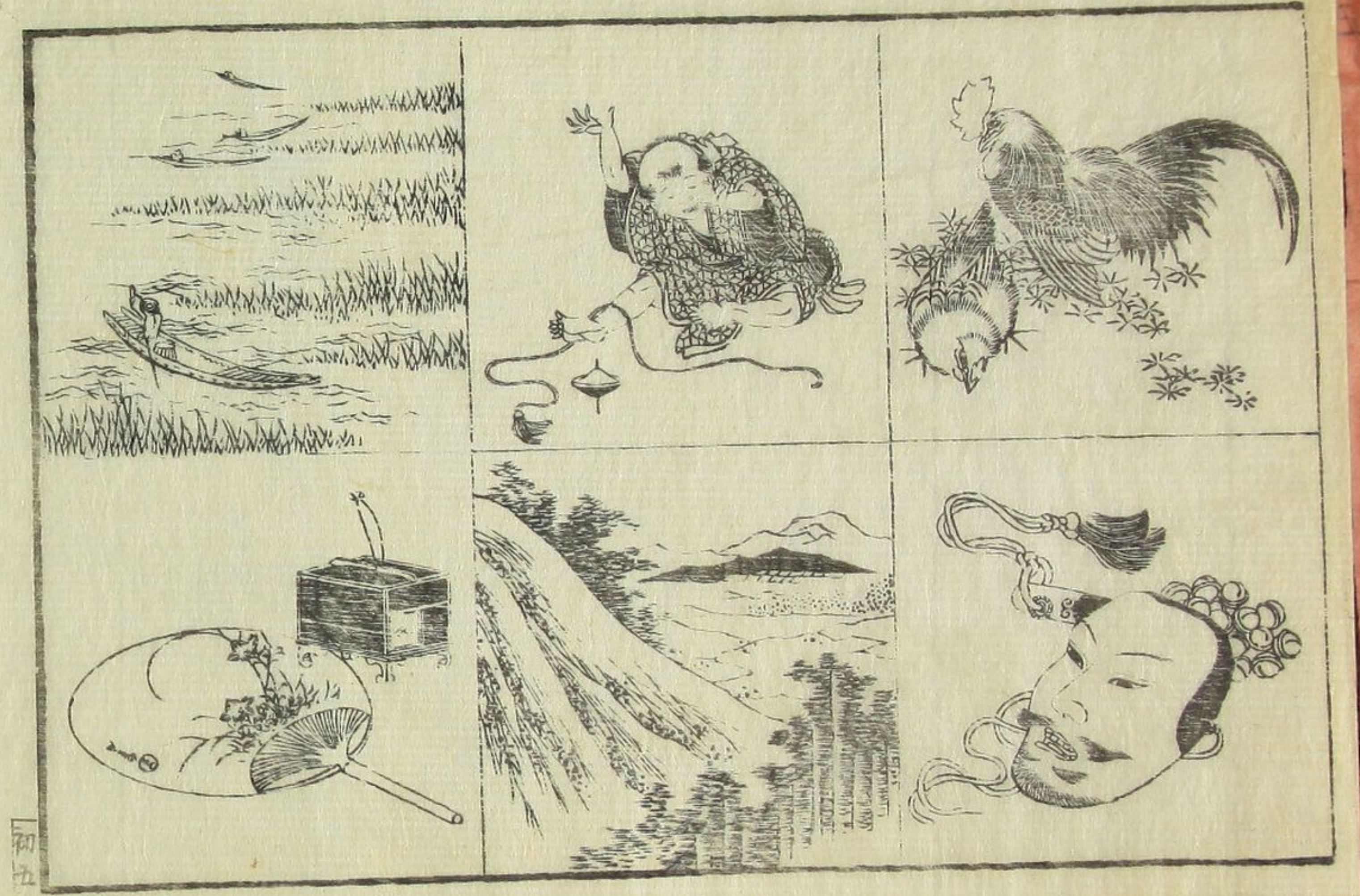
竹そと竹園



山









紫藤



紫外



与藥



蓮



向日葵



鳶尾



白



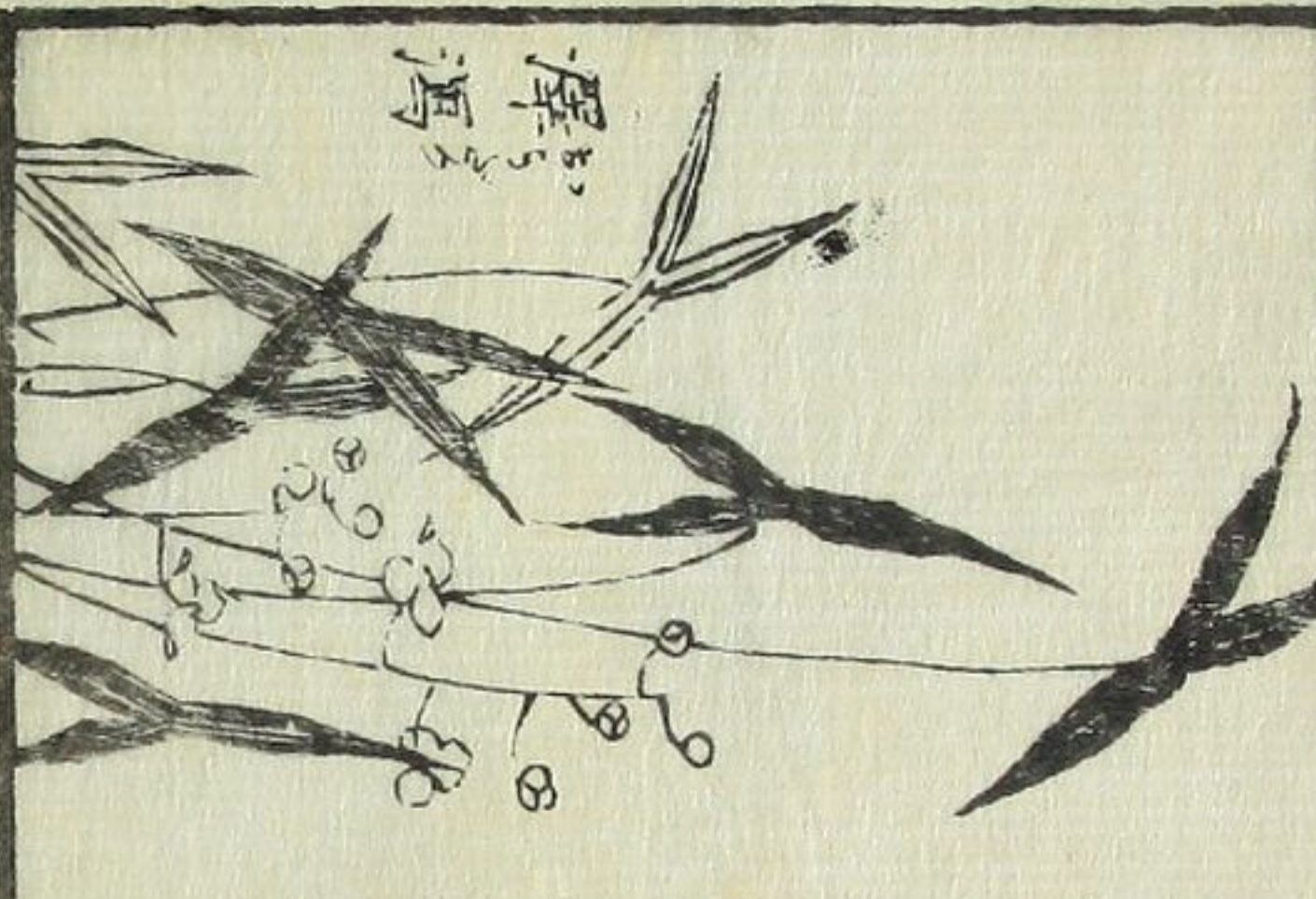
藤



秋海棠



澤瀉



圓澤瀉



木



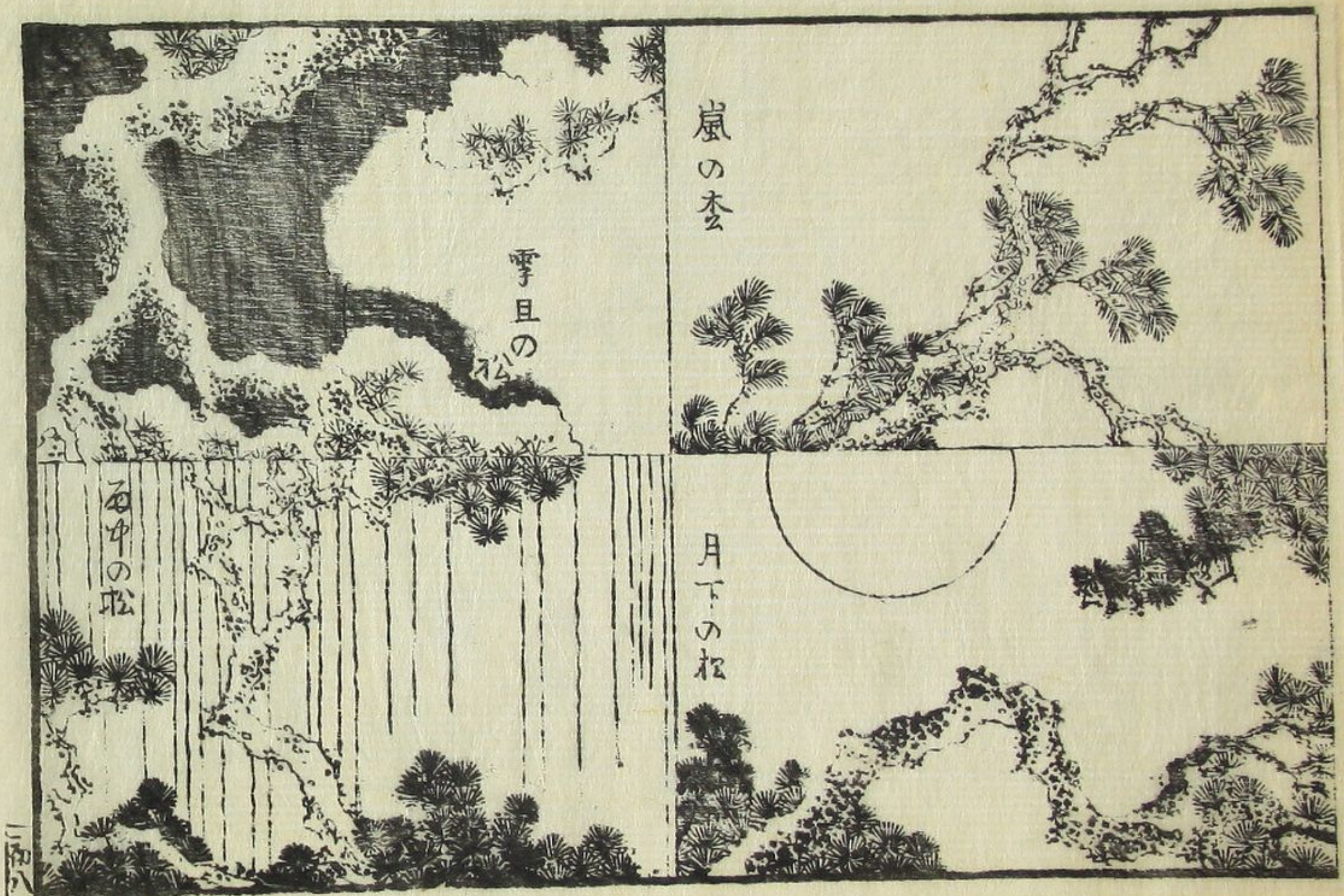
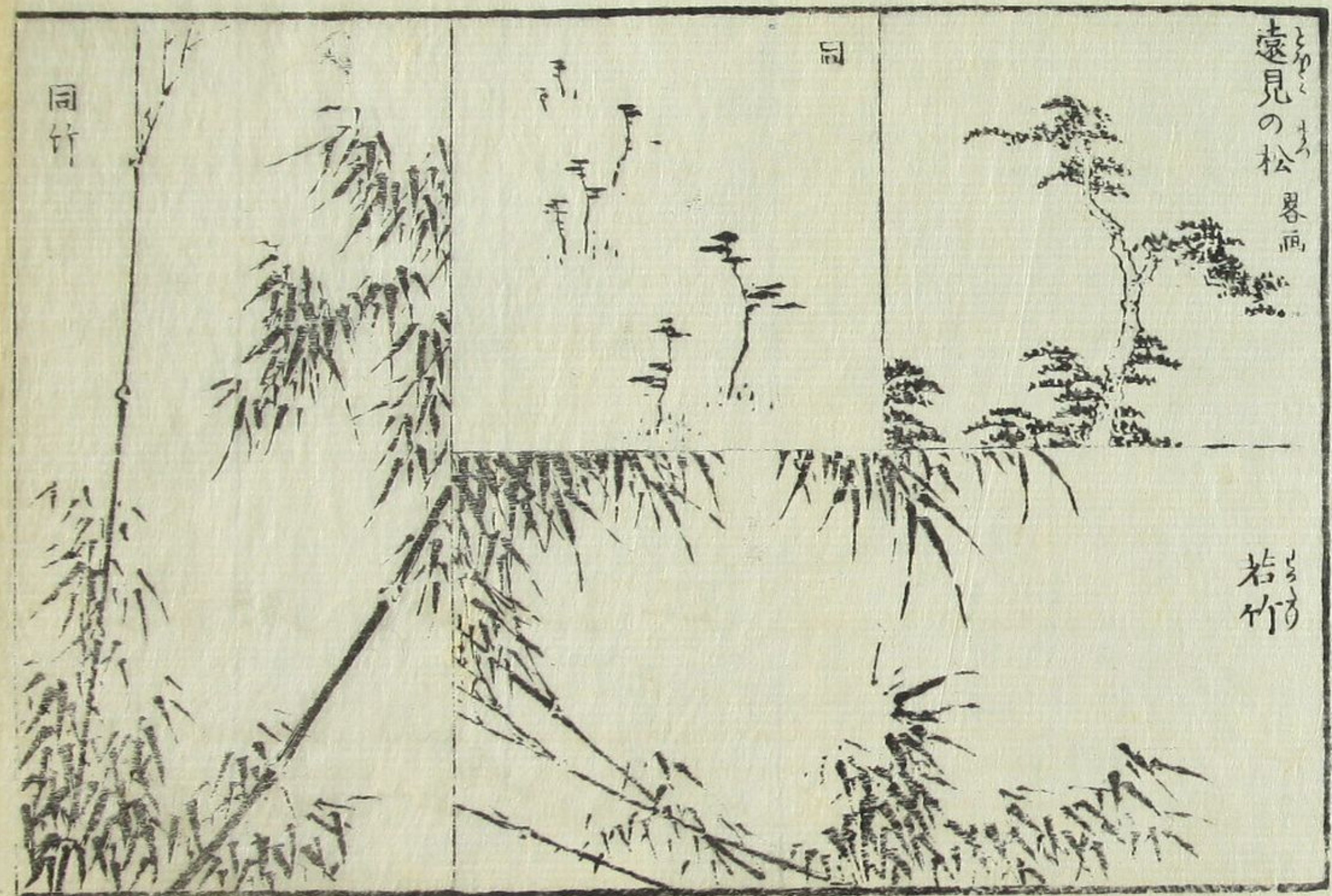
木

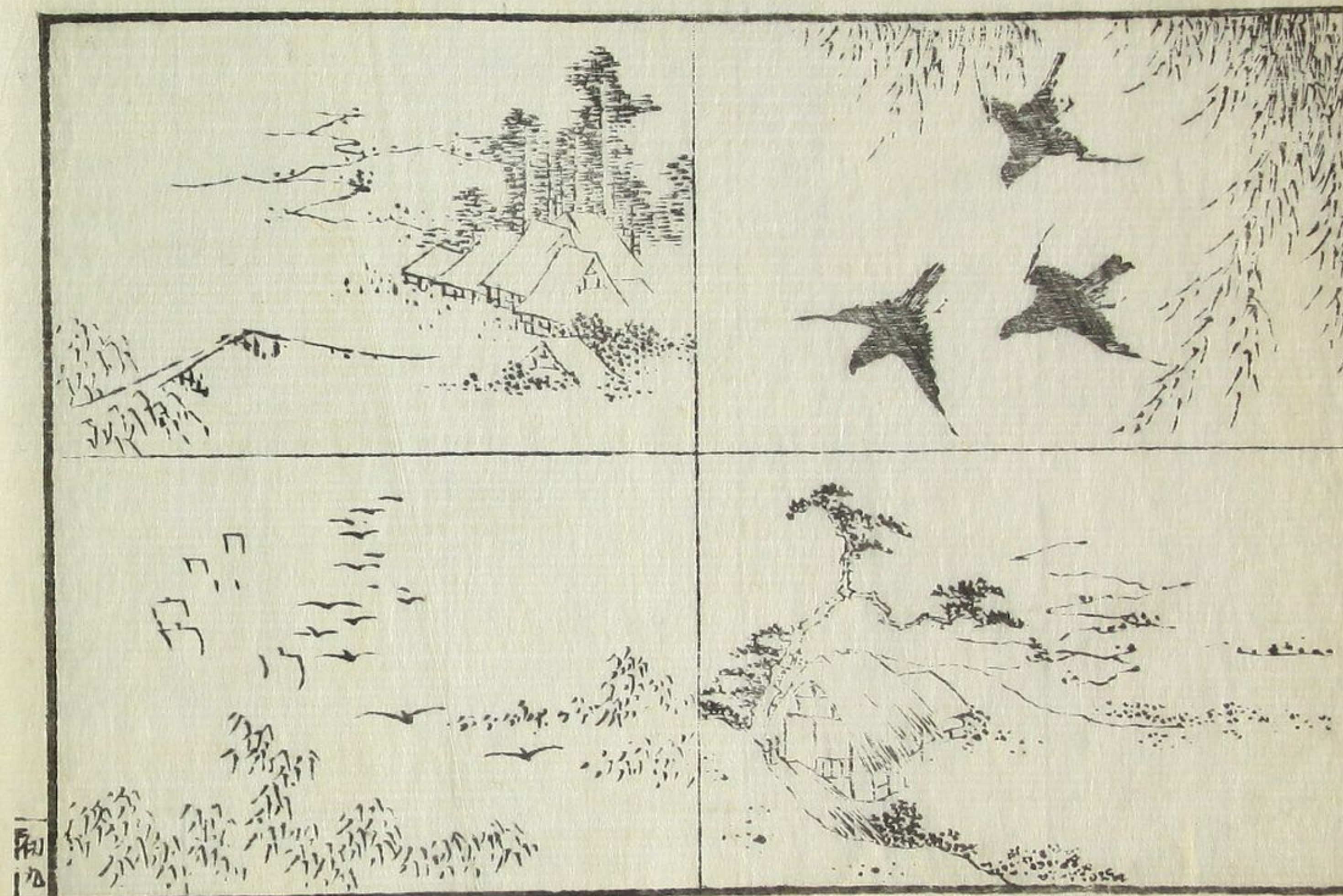
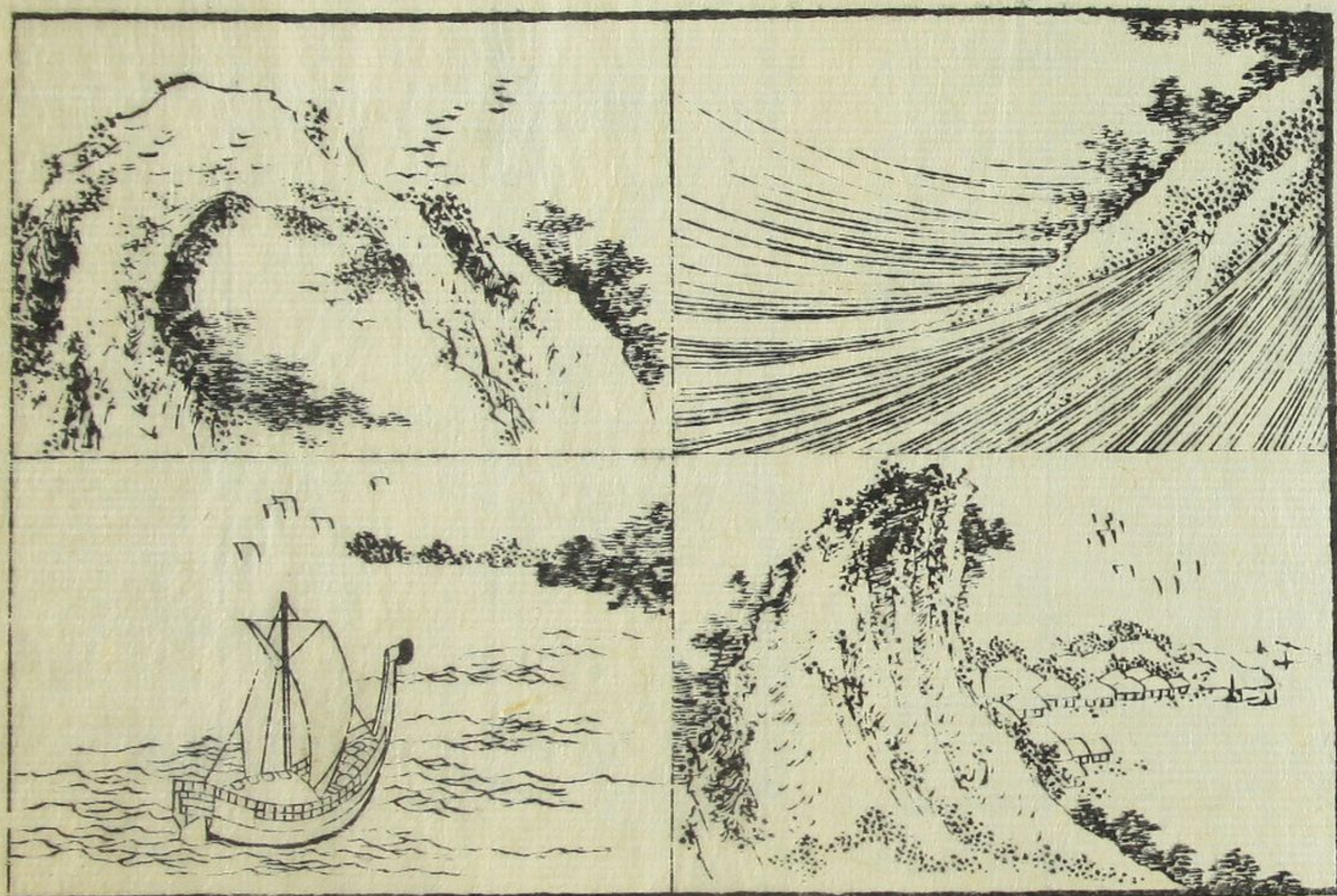


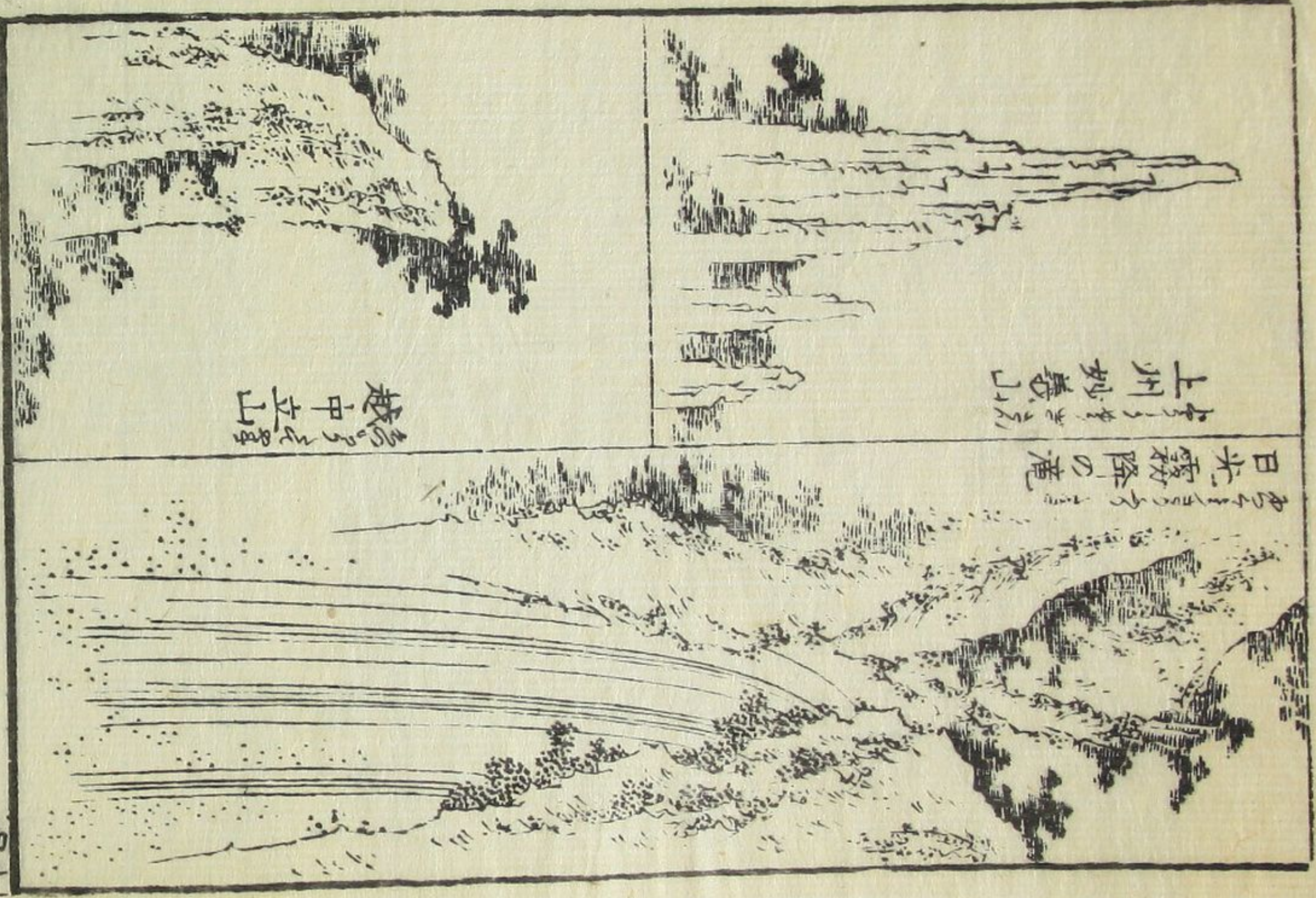
木



木



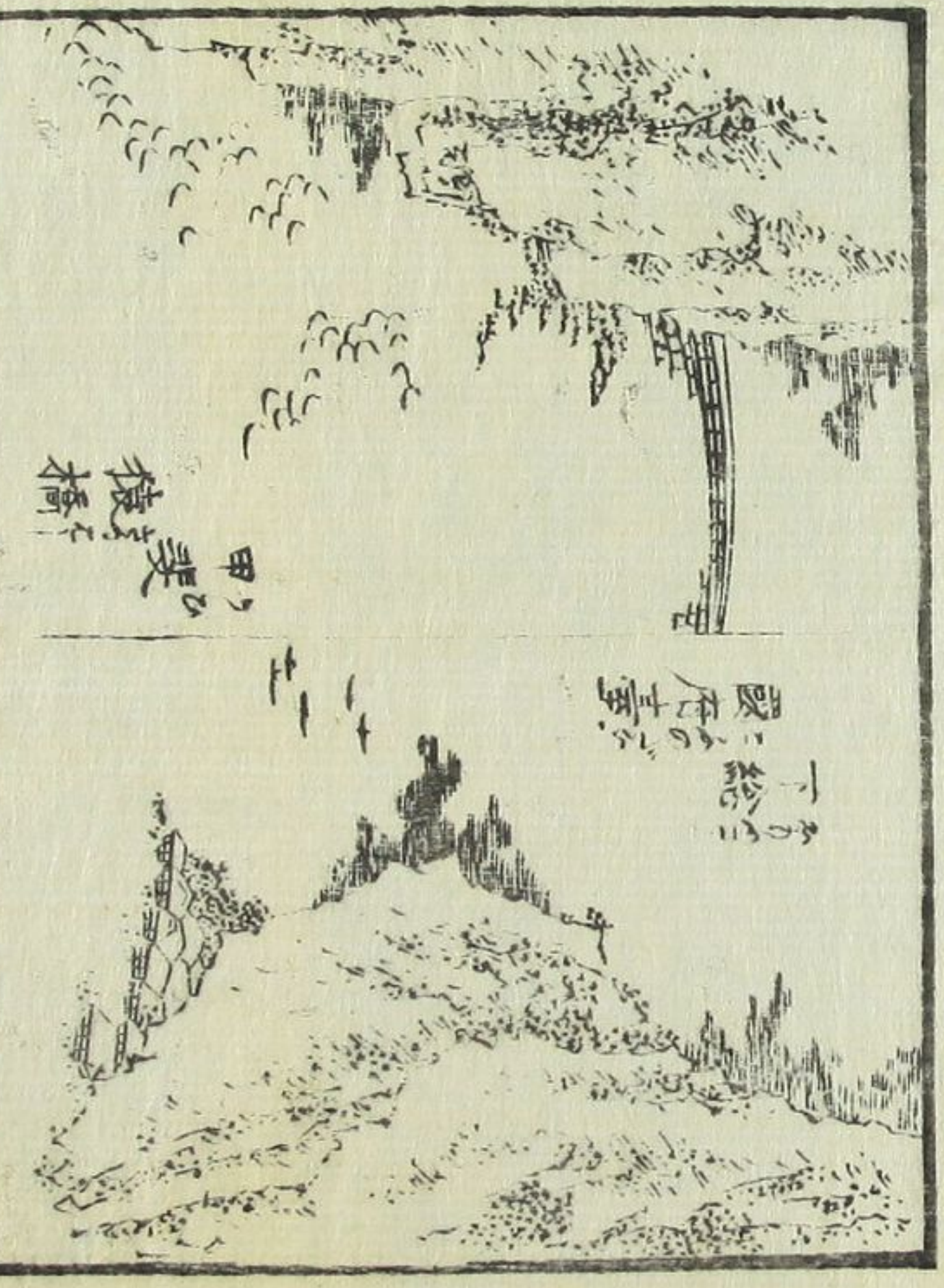




上州妙善山  
ウツノミヤノタマ

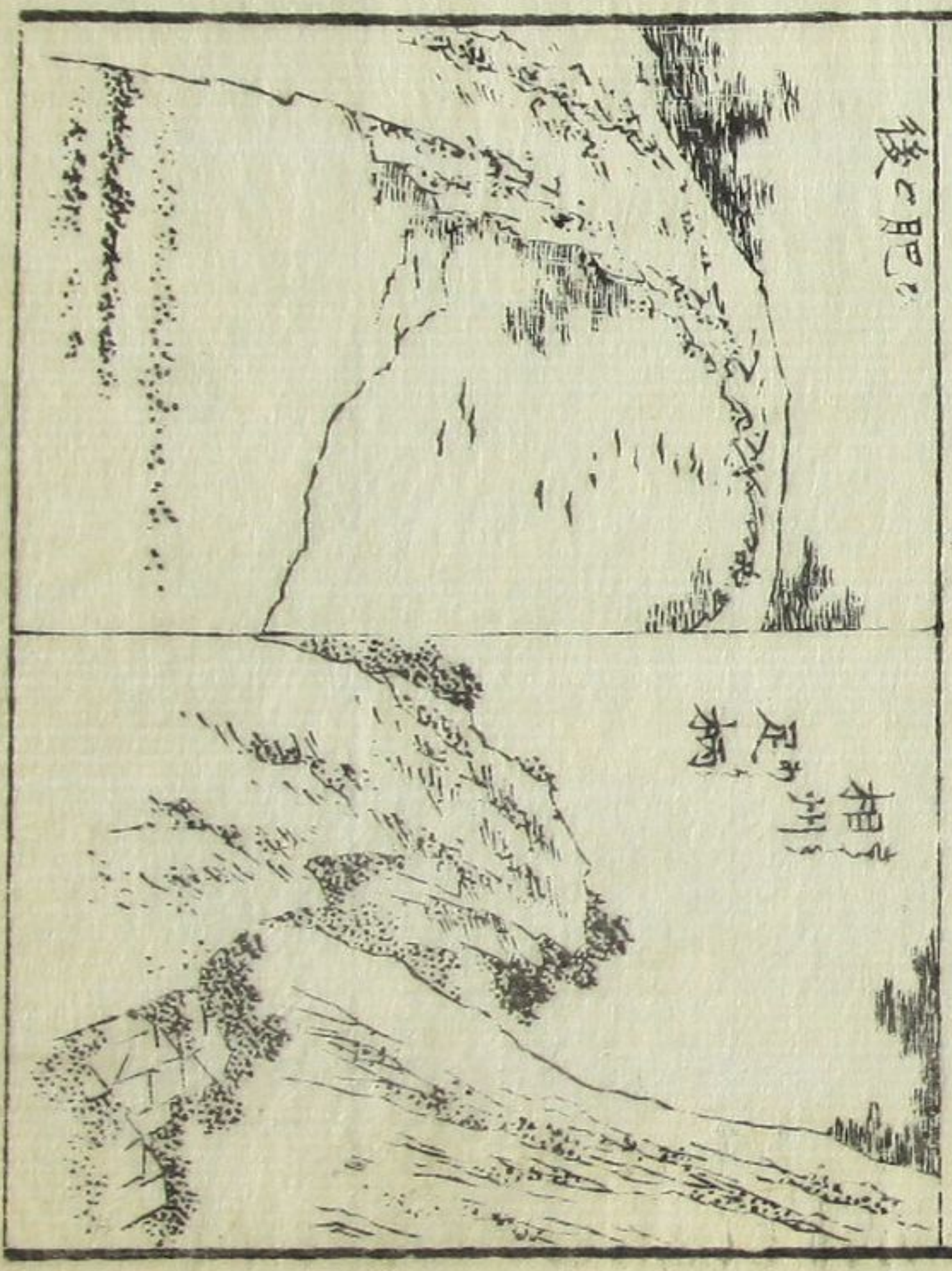
日光霞降の滝  
ニツカゲノカスミ

越中立山  
ウツノミヤノタマ



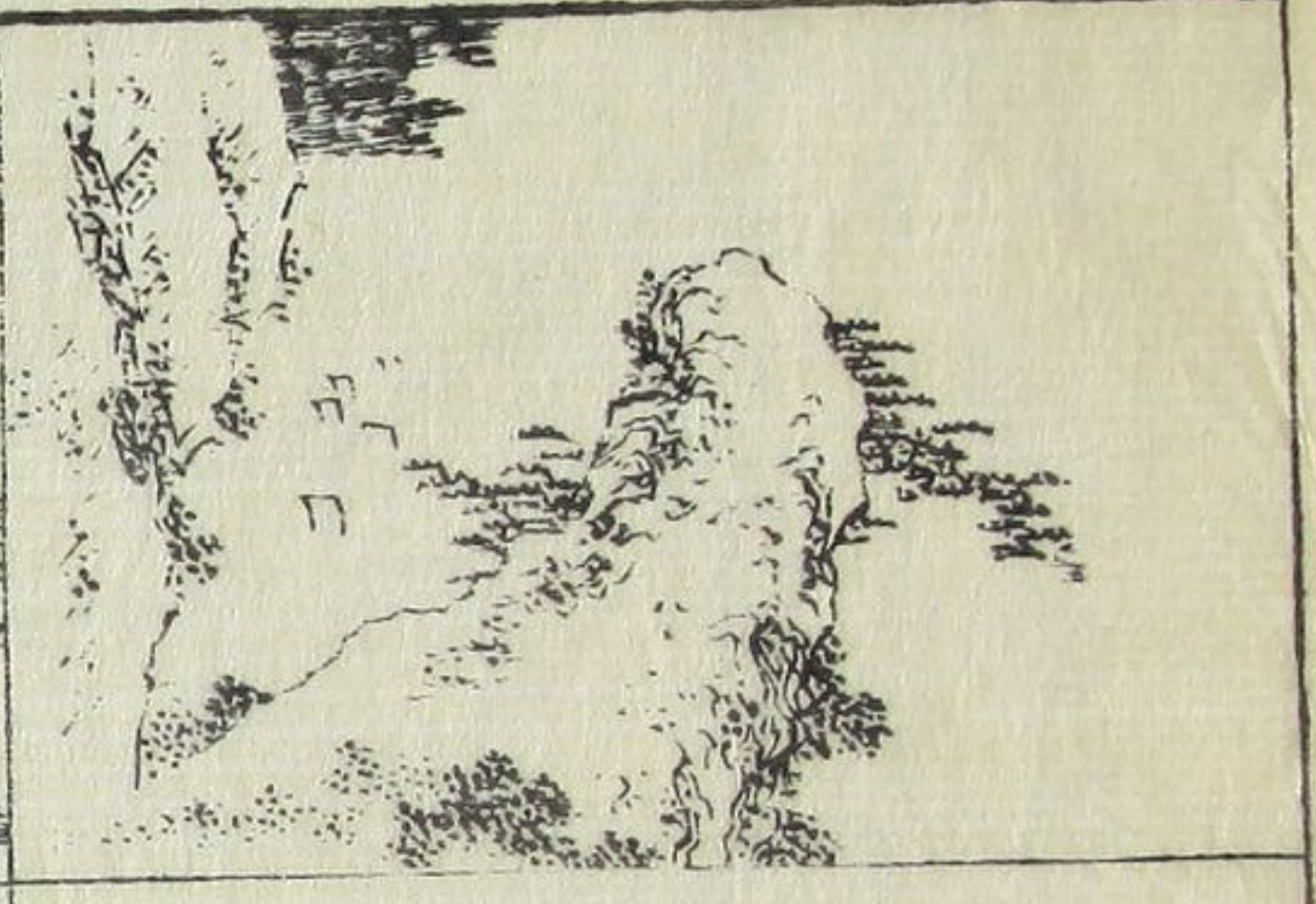
甲斐  
ウツノミヤノタマ  
徳橋  
トクハシ

下総  
ウツノミヤノタマ  
殿所臺  
ノミヤノタマ

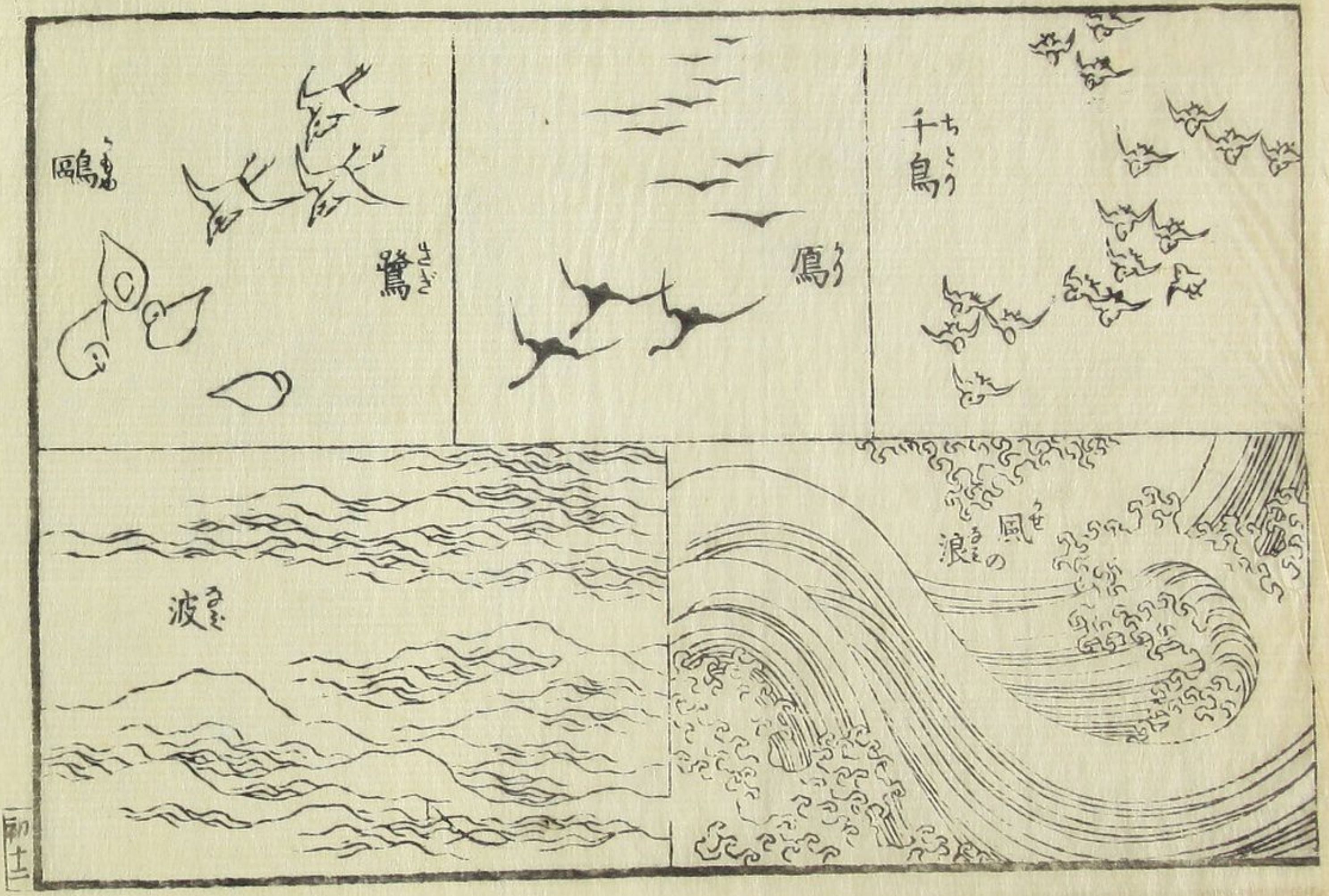
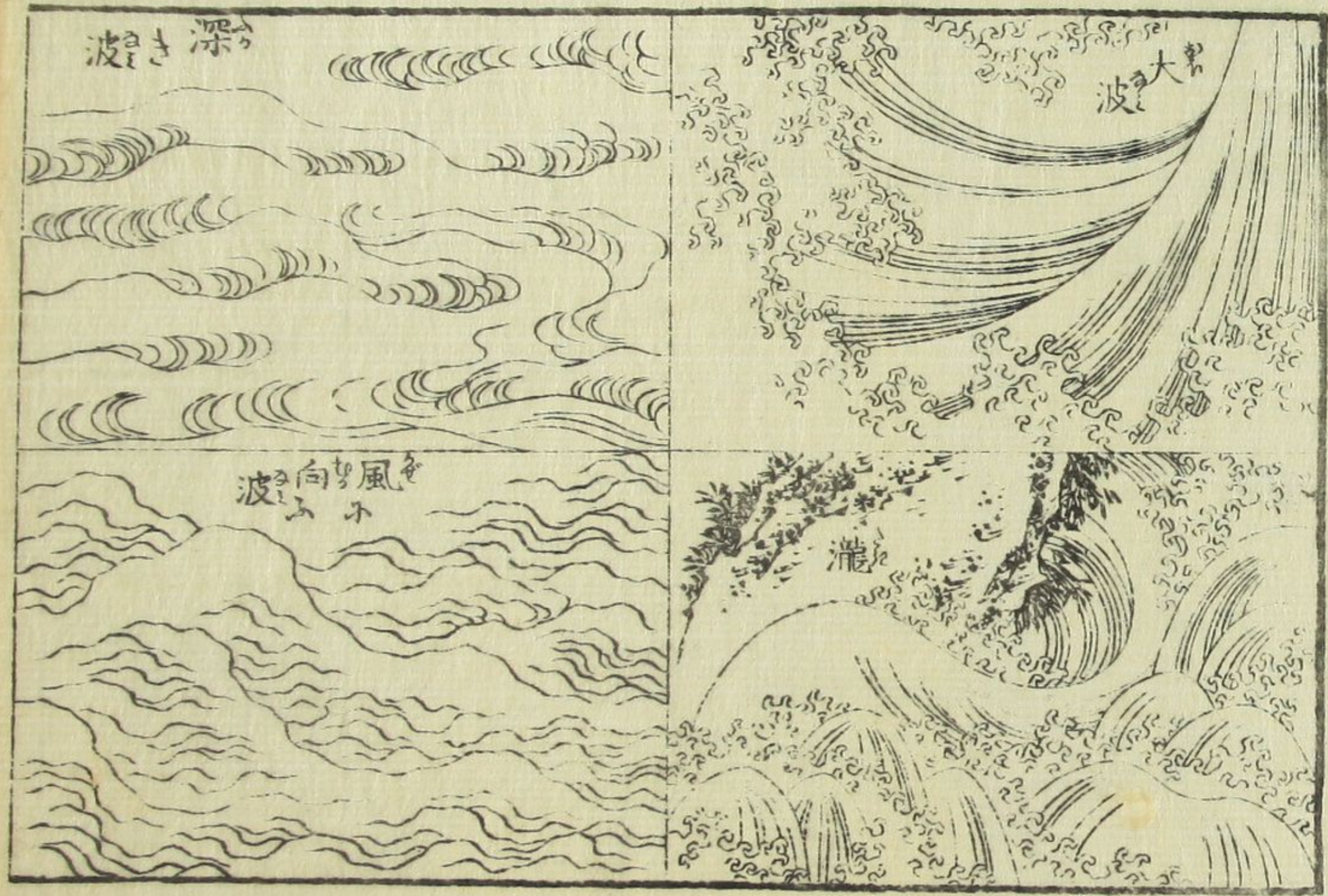


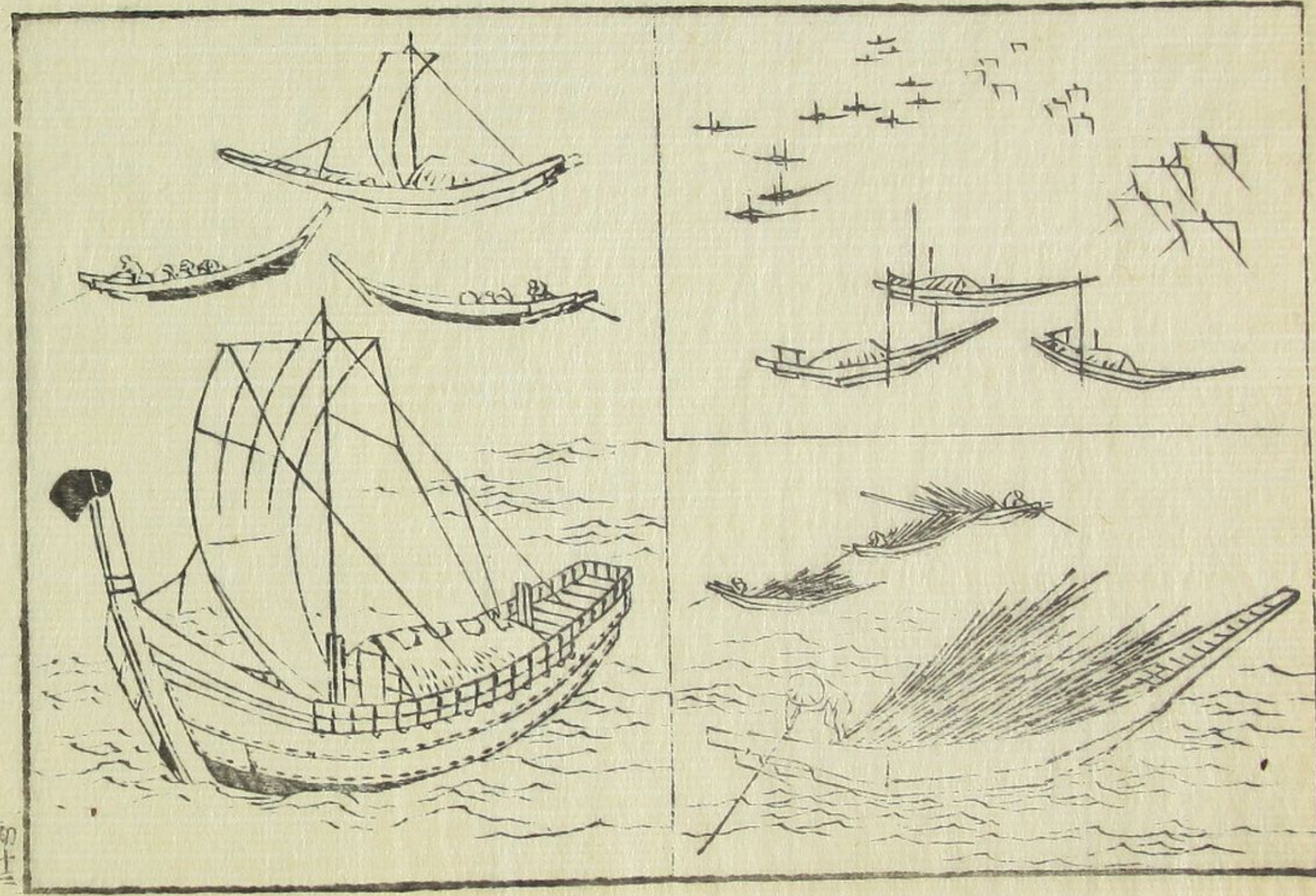
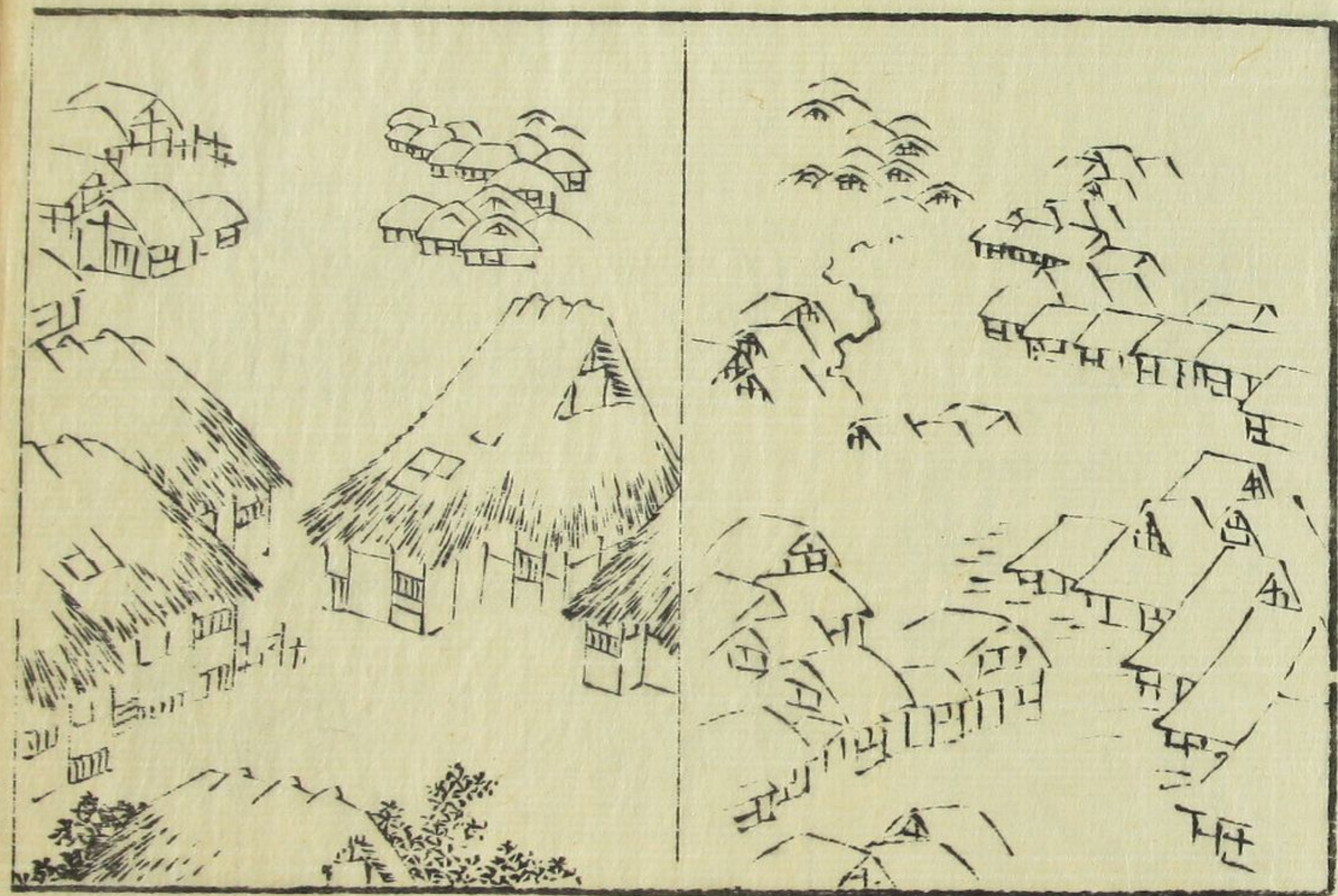
後肥  
ウツノミヤノタマ

相州  
ウツノミヤノタマ  
足柄  
アソノ

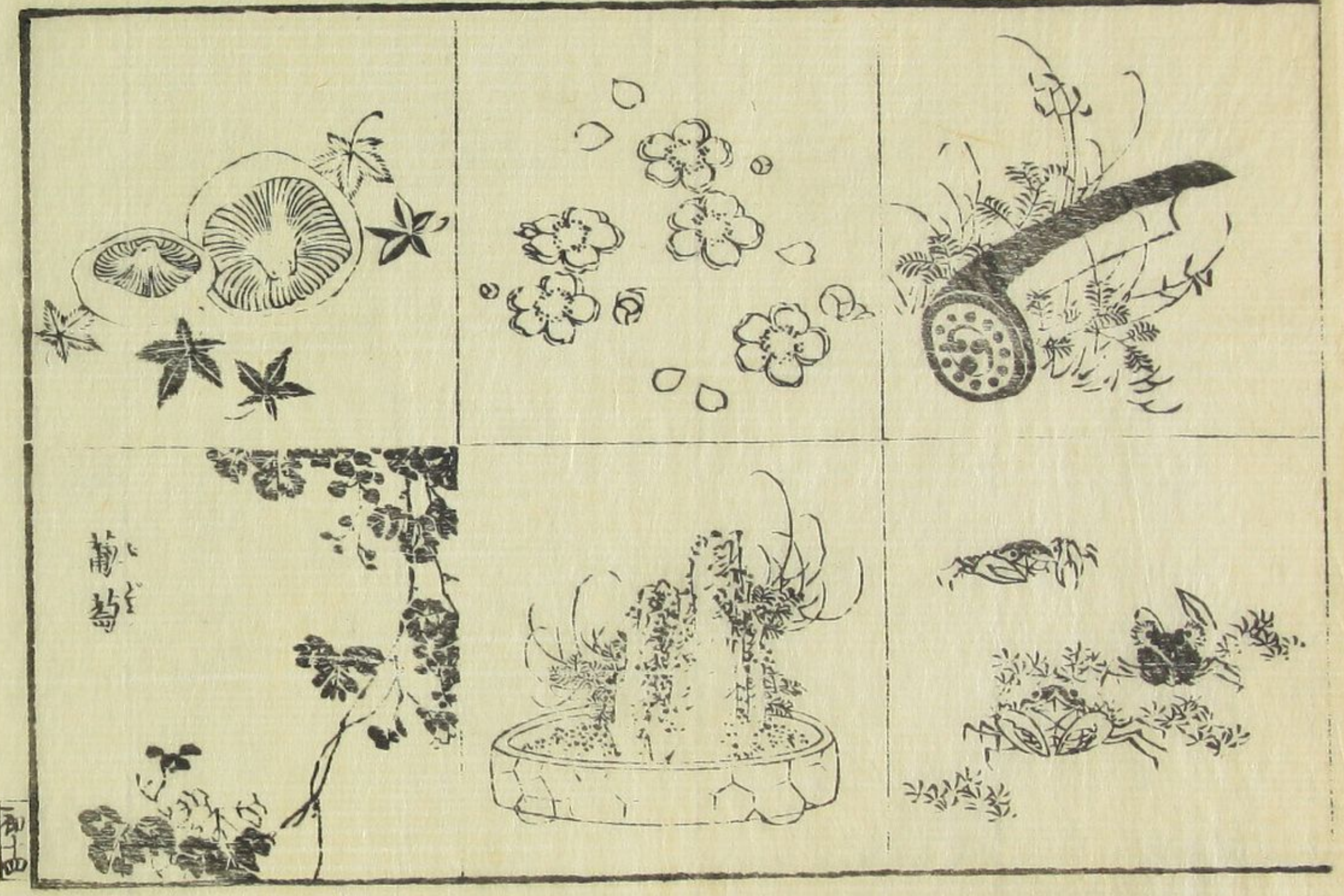
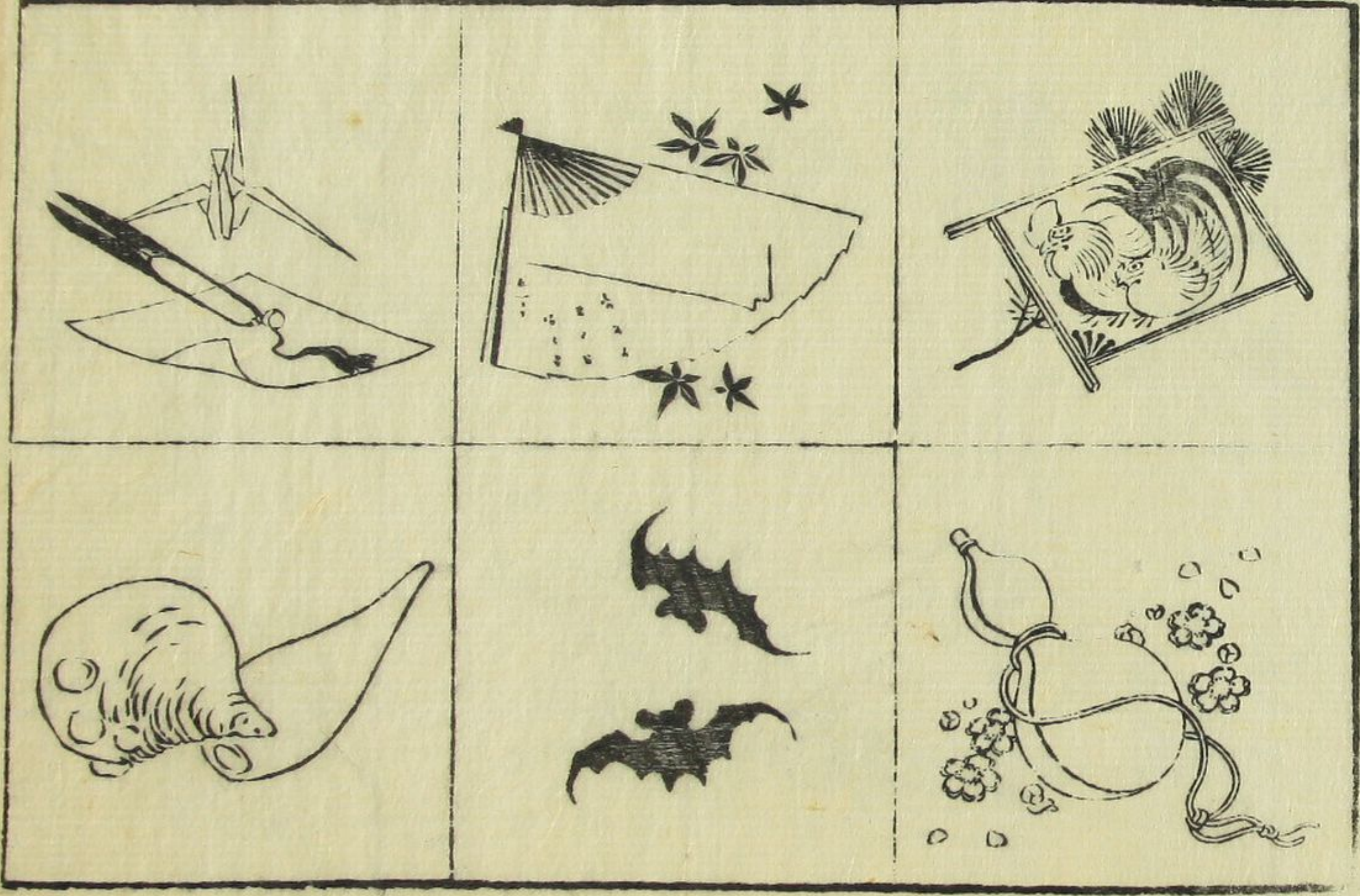


初十

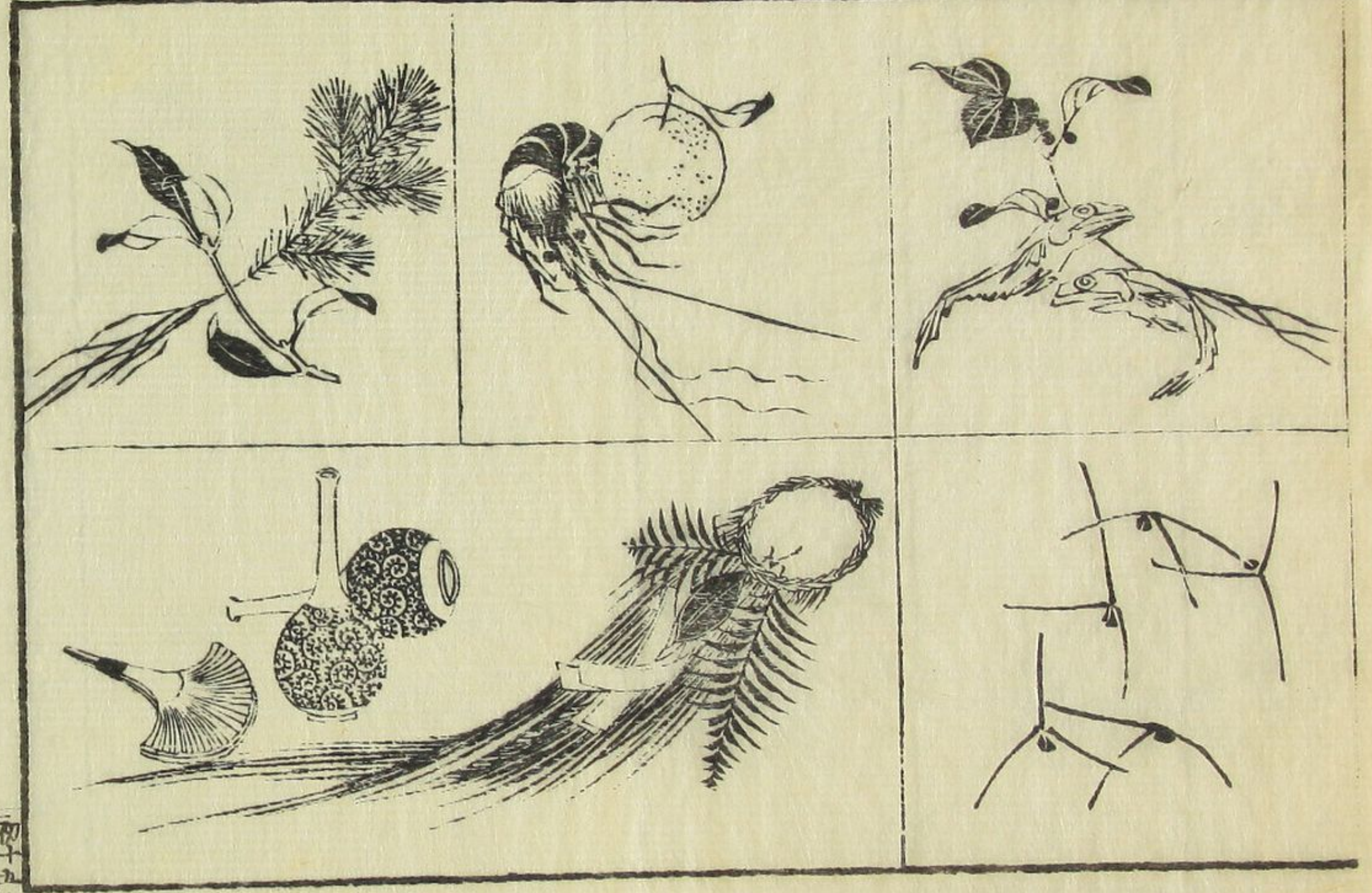


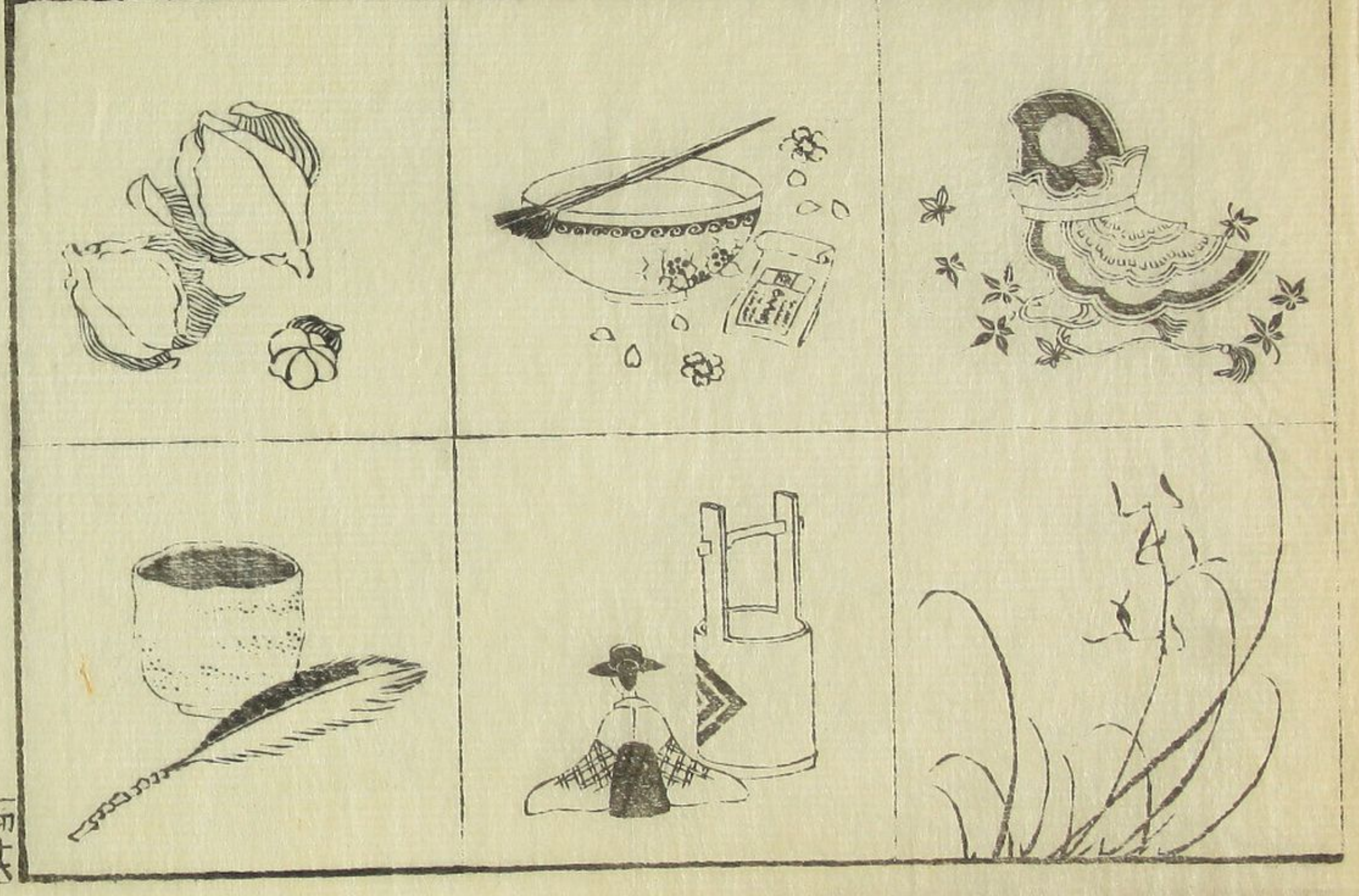


卯十三











獅



狗獨



吠犬

虎



兔



貓



鼠

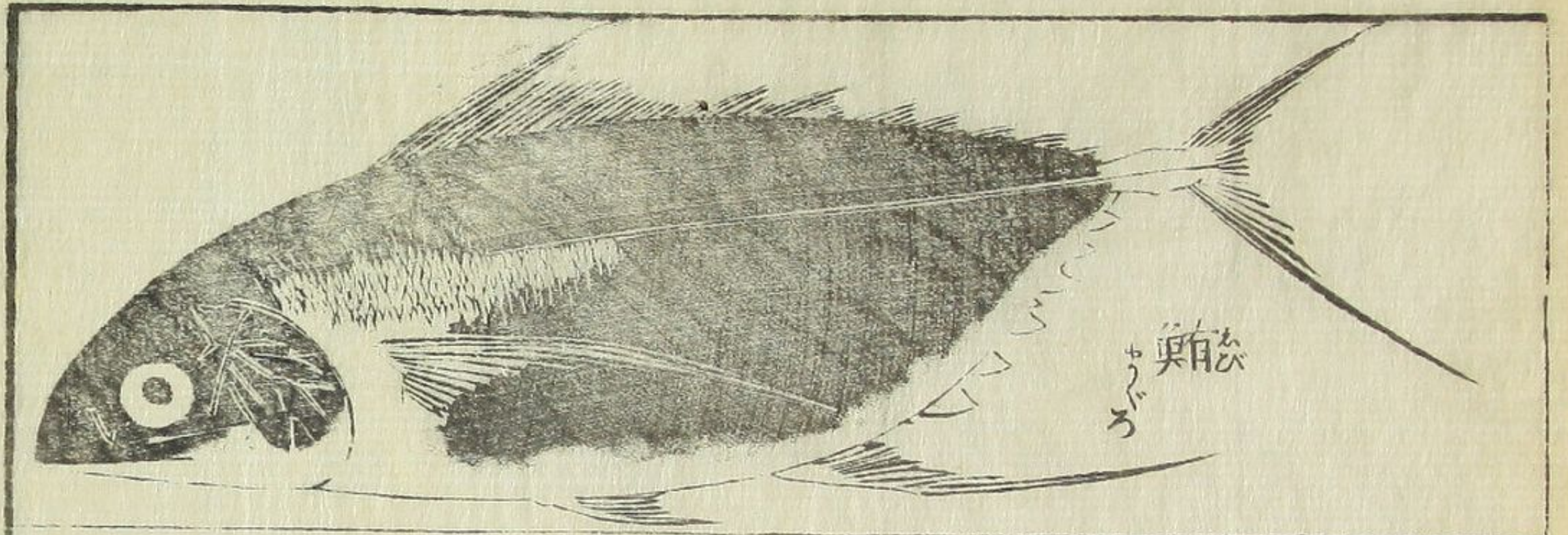


略画

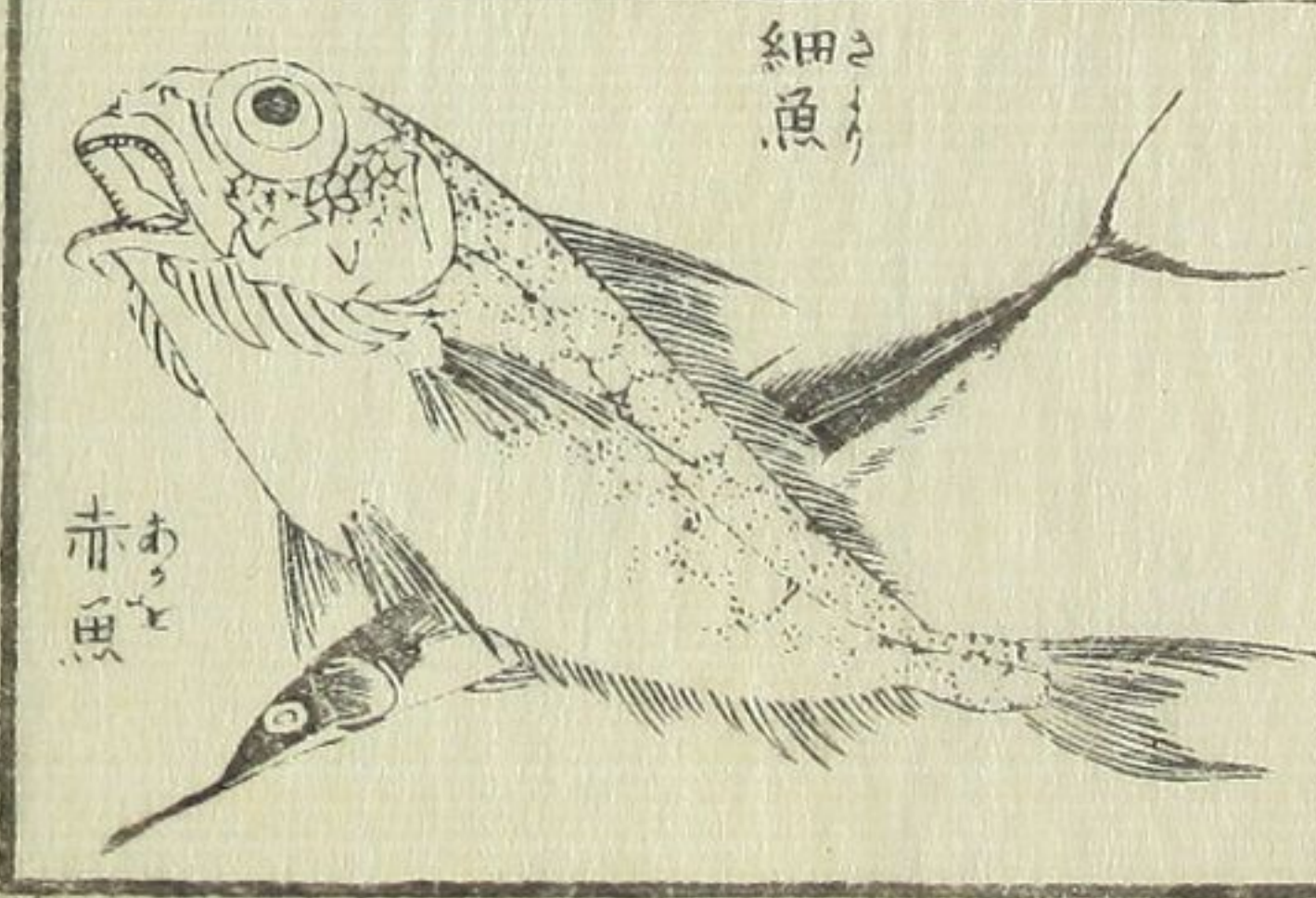


獅子

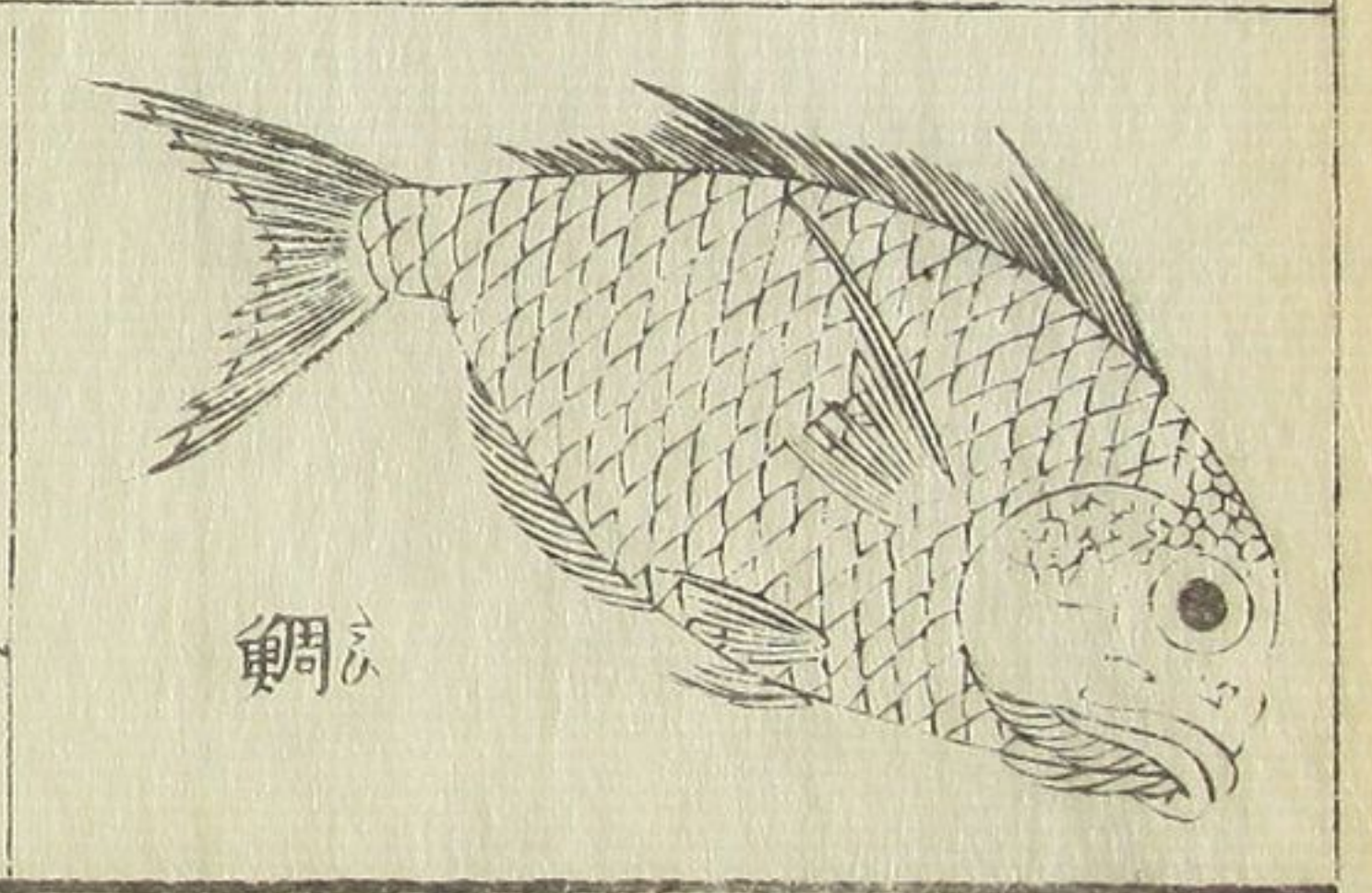




真鯛  
またい

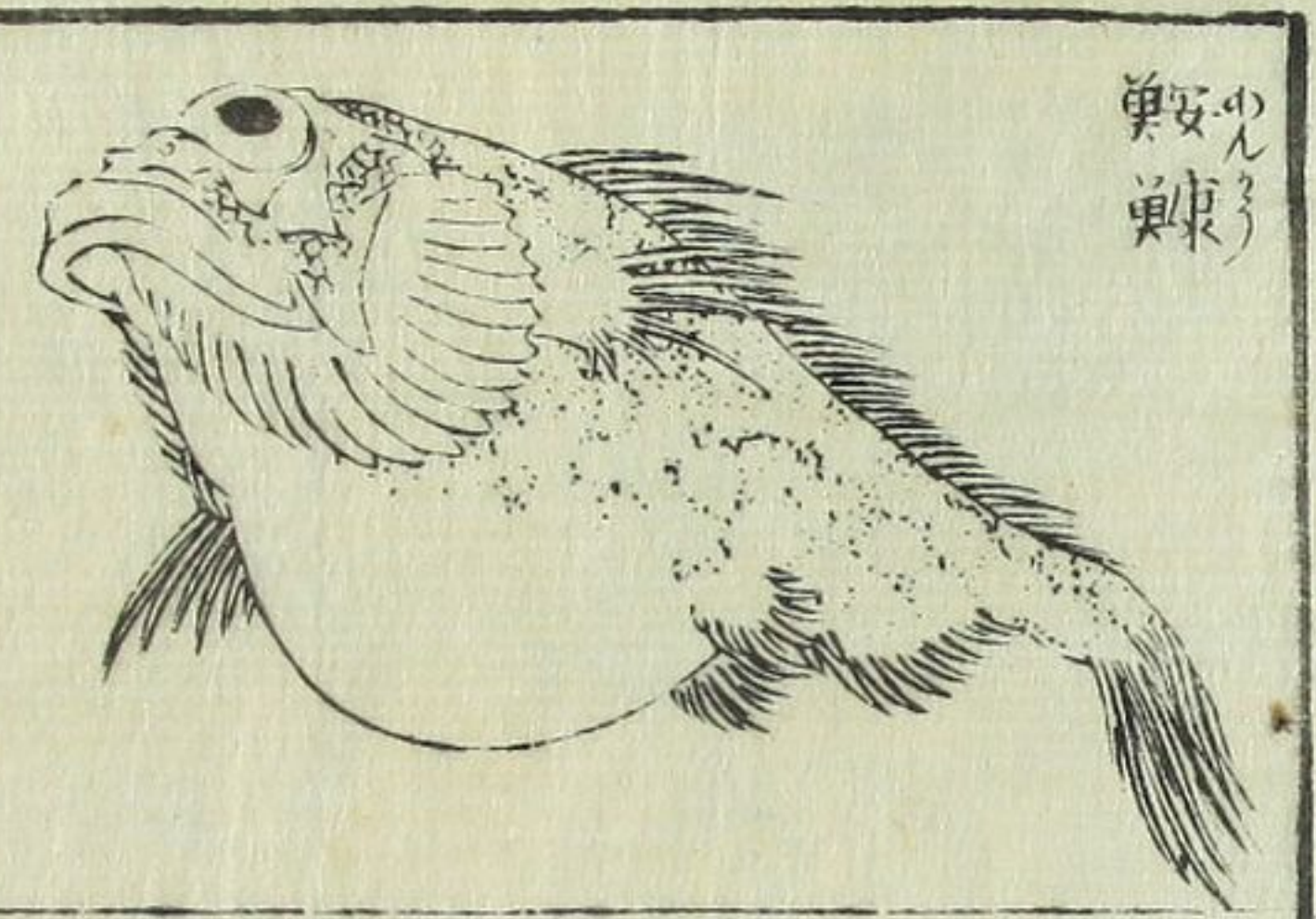


細魚  
ほそいし



鯛  
たい

初十八



鯛  
たい



鯛  
たい



章魚  
たこ



松魚  
まといし



水馬 スイバ



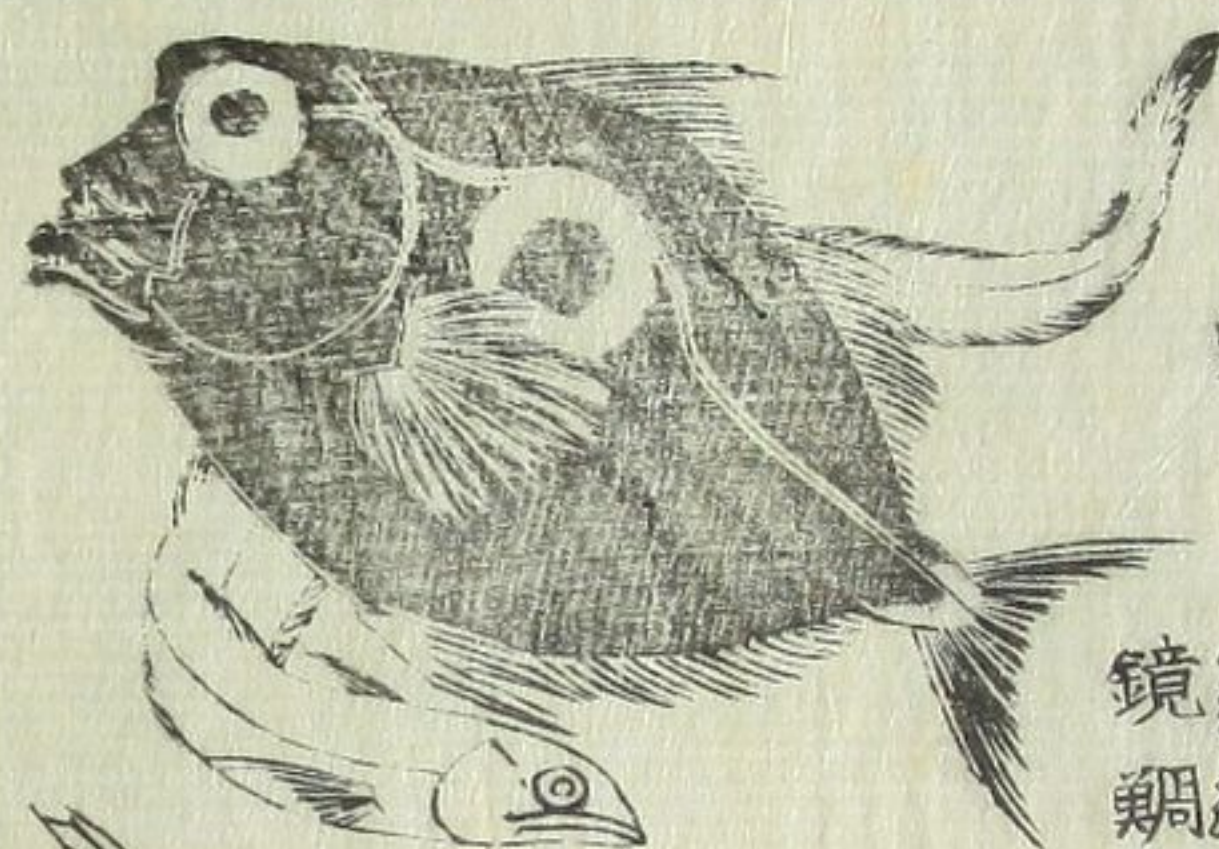
龜 カメ



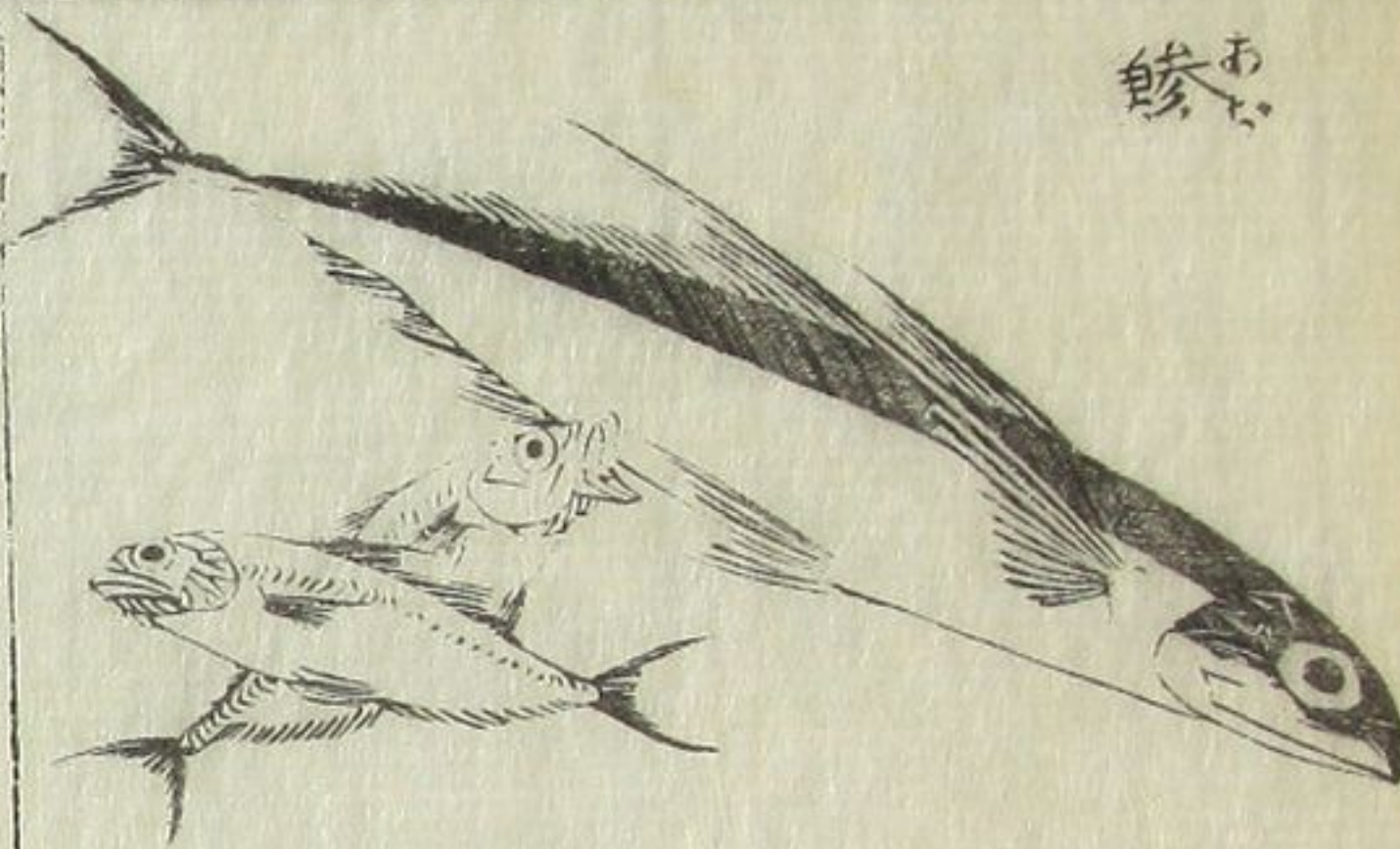
錦魚 ニシキウナ



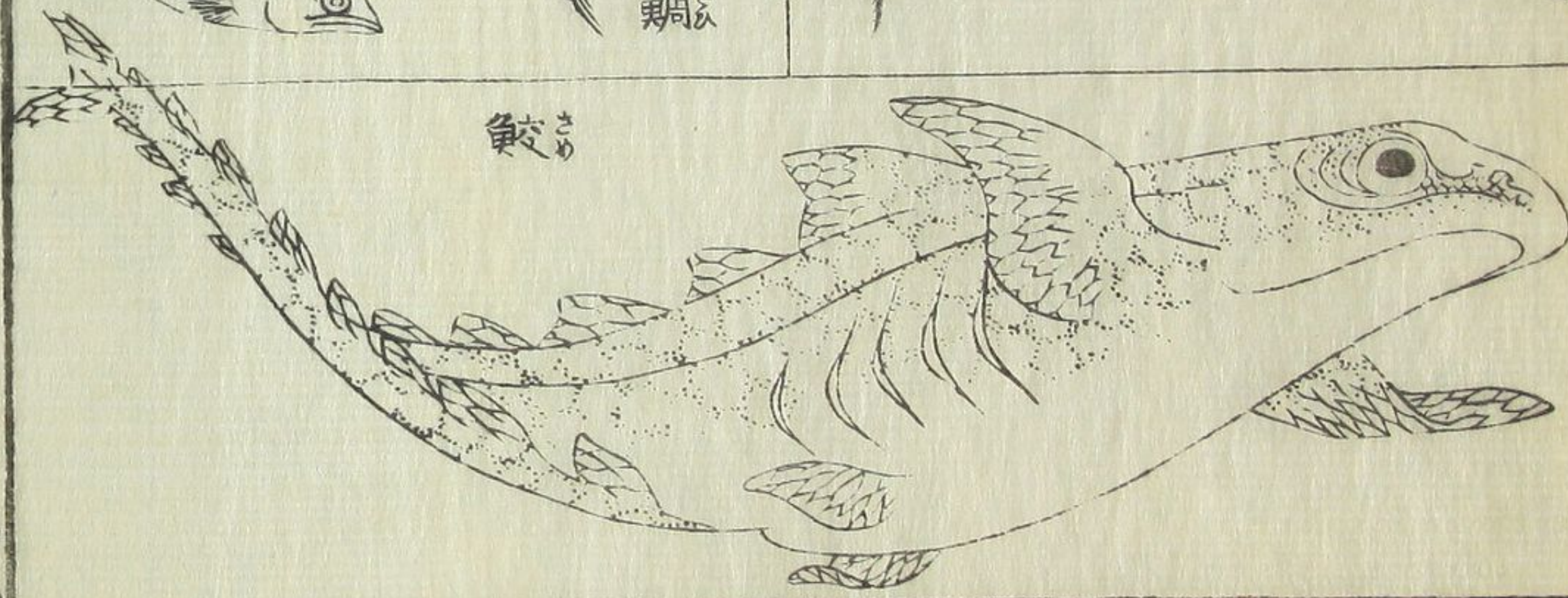
蟹 カニ



鏡鯛 キョウダイ



鱈 タラ



鮭 サケ



初干

花鳥  
山水  
式  
編



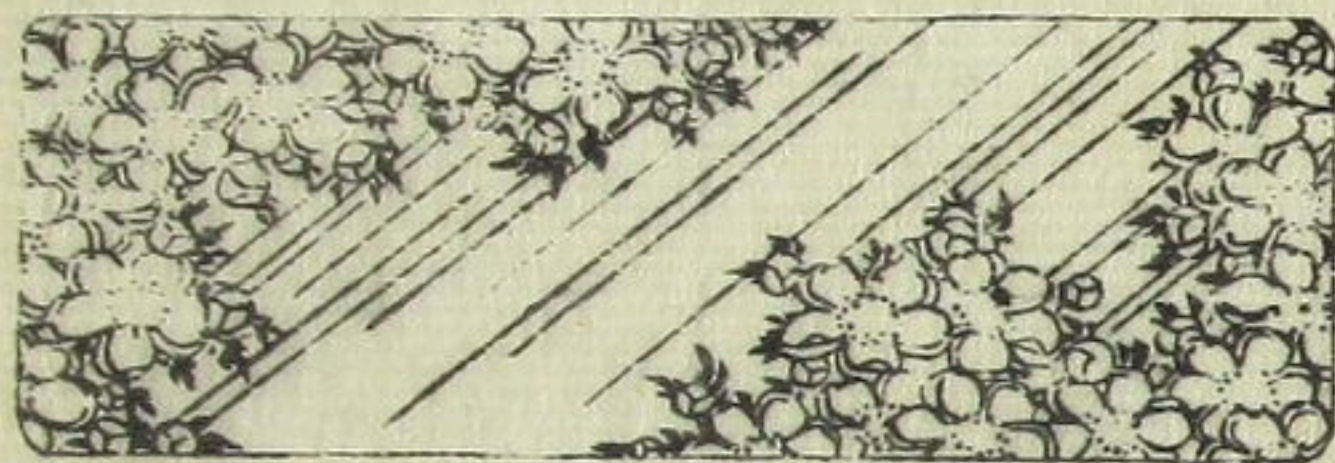
也

花鳥  
山水  
式  
編

二  
編



初  
一



雨の  
まじり



かま  
せん  
にん  
蝦蟇仙人

日本  
の  
武尊

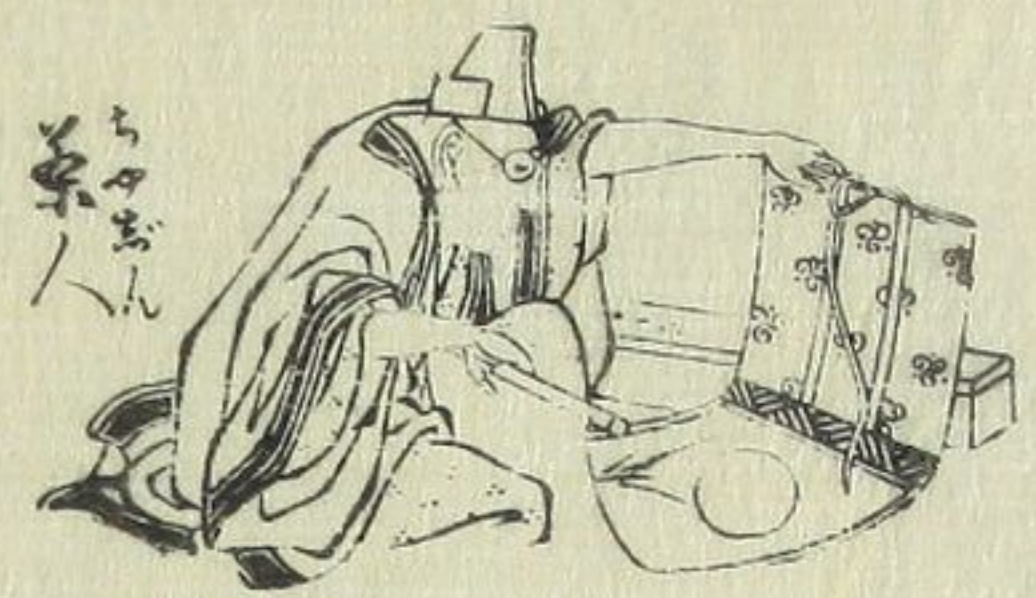


あぶ  
蜻蛉  
せみ



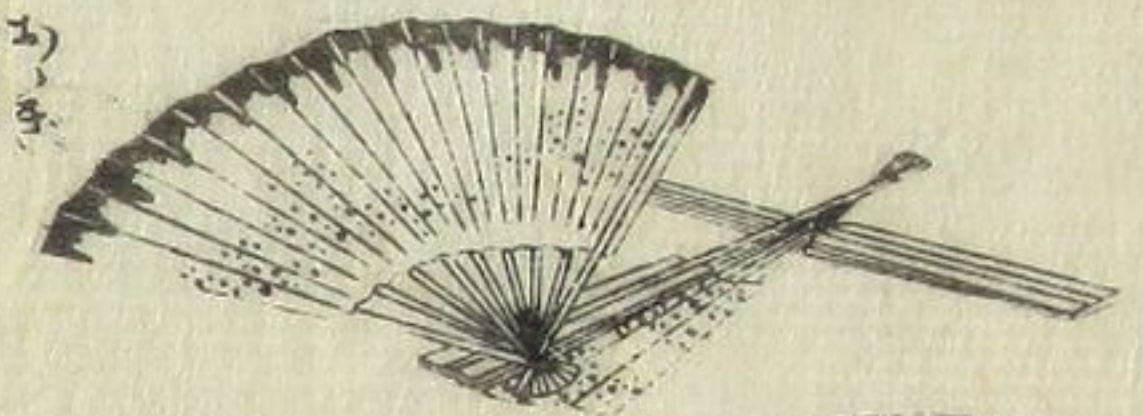
て  
す  
か  
か

あ  
か  
ま



ち  
や  
ぶ  
ん  
茶人

あ  
ふ  
き  
扇



あ  
は  
ら  
げ  
る  
舟



か  
る  
く  
み  
か  
さ  
へ  
ん  
金具鄙の編

う  
た  
ら  
し  
く  
雲は子

あ  
つ  
く  
ま



あ  
か  
ま  
か  
ま



二  
ノ  
二







卯子



二王の  
おで



ゆり  
あ



けい  
ん



サ  
チ  
い  
ま



う  
ら  
ん



馬上の  
せき  
し



ふ  
く  
く



大  
ろく



は  
つ  
い



と  
ら



龍  
り  
う



象  
ぞう

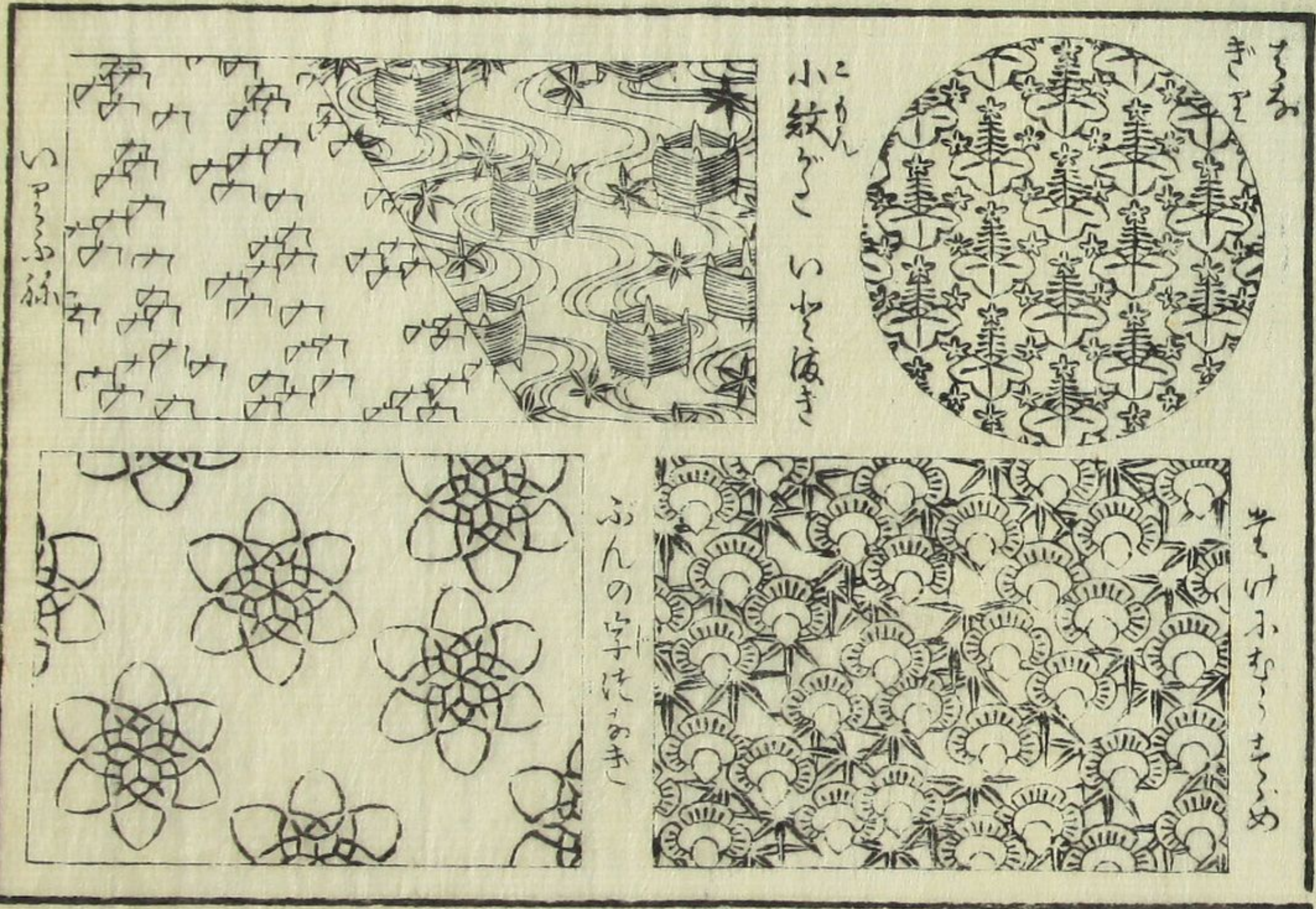


孔雀  
くわん  
せう



二ノ五

部附根



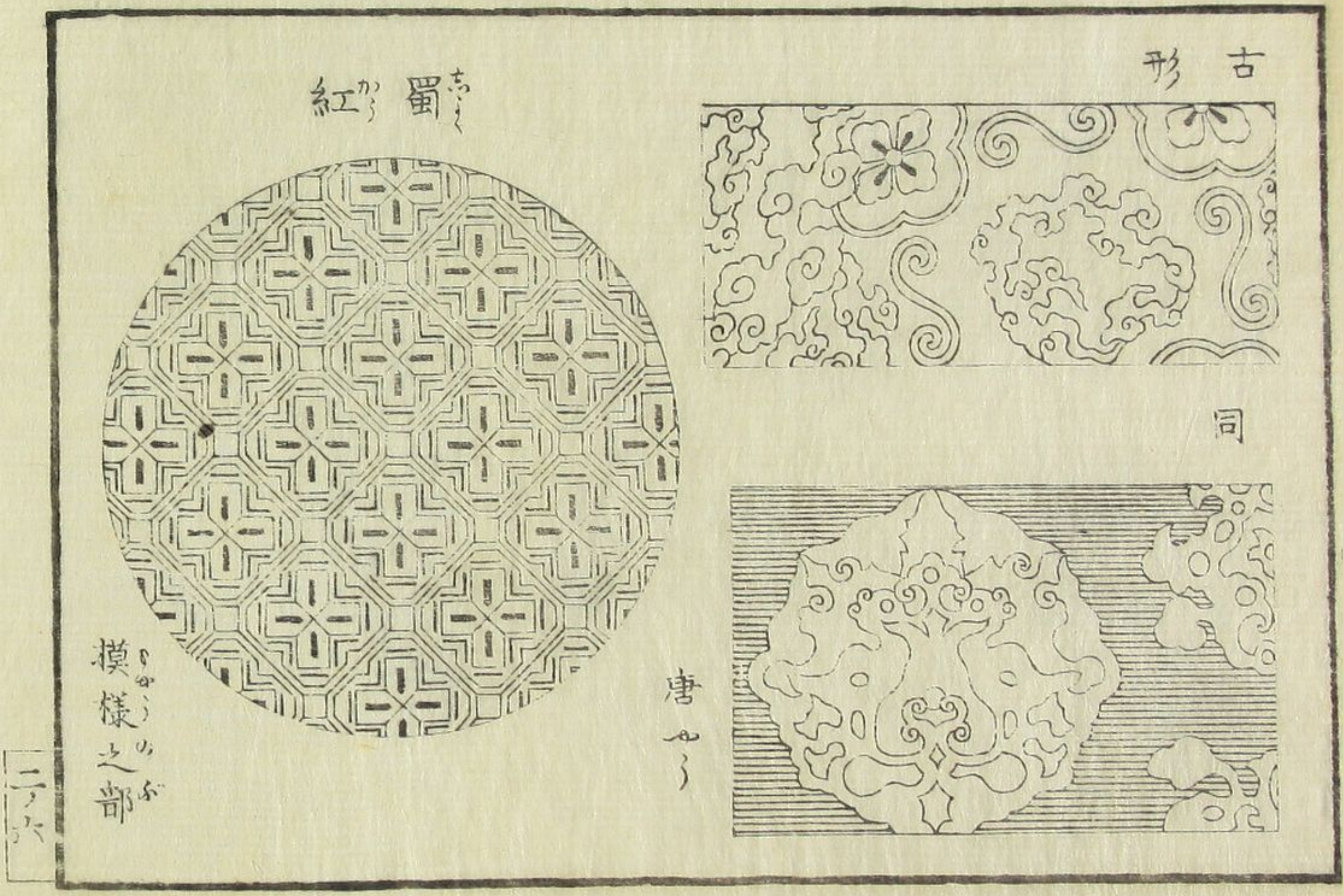
しやまはき

こじん  
小紋  
しやまはき

きんぎょ

ふんのちんねん

きんぎょ



古形

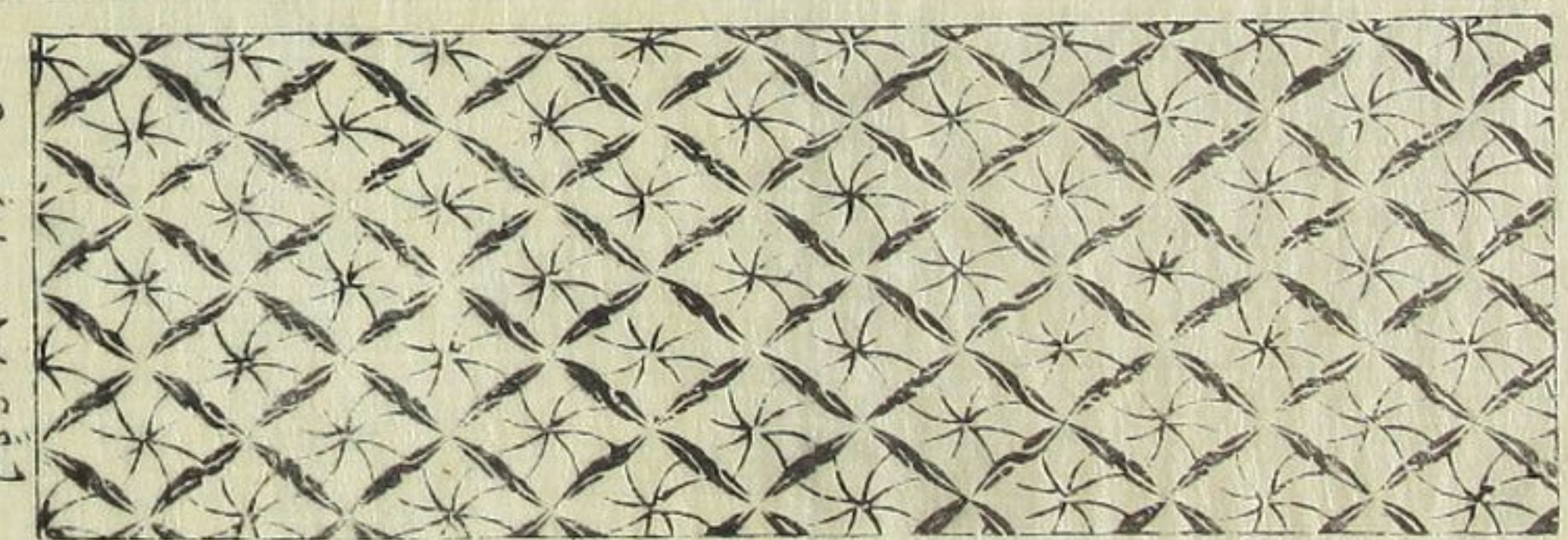
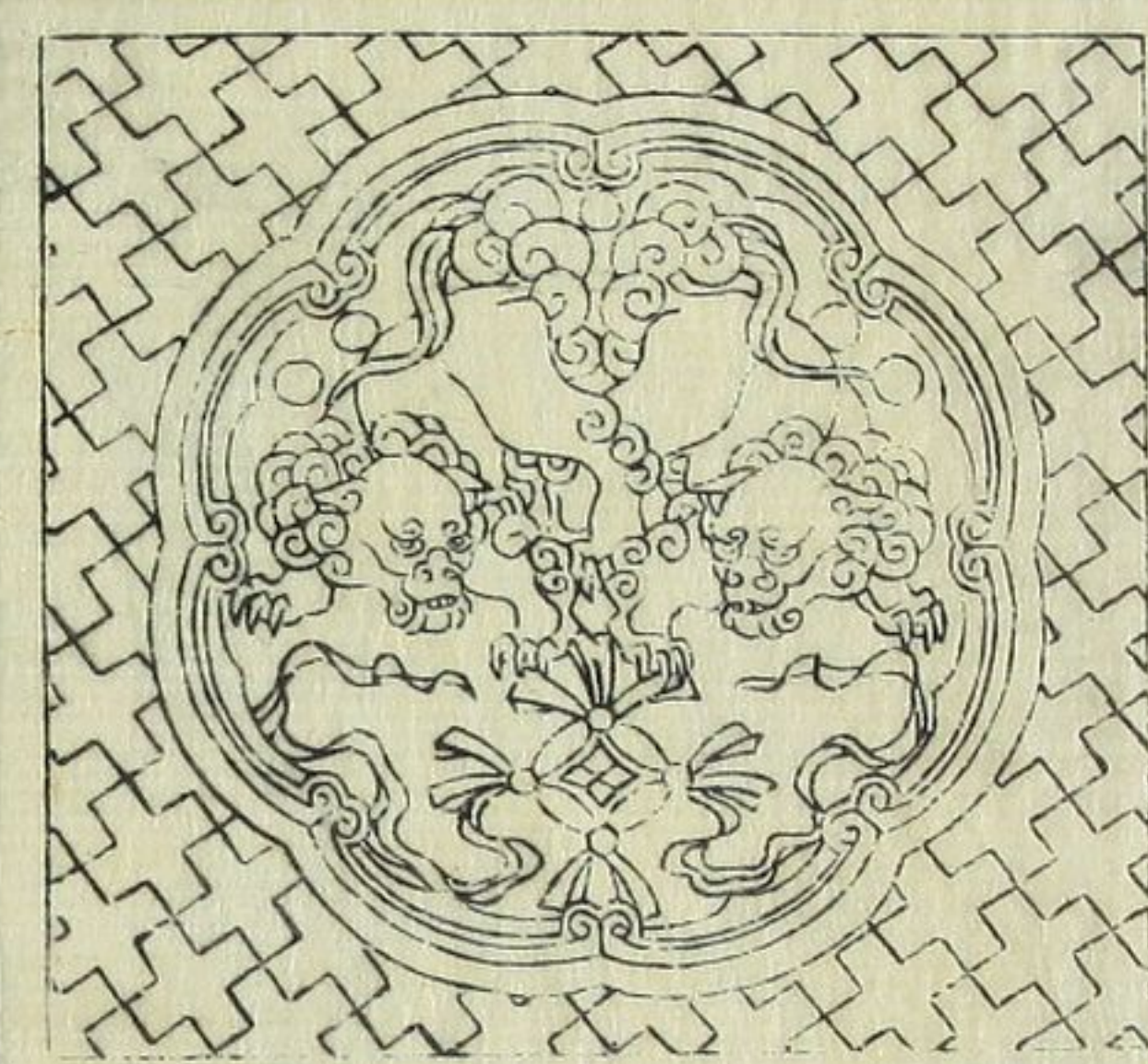
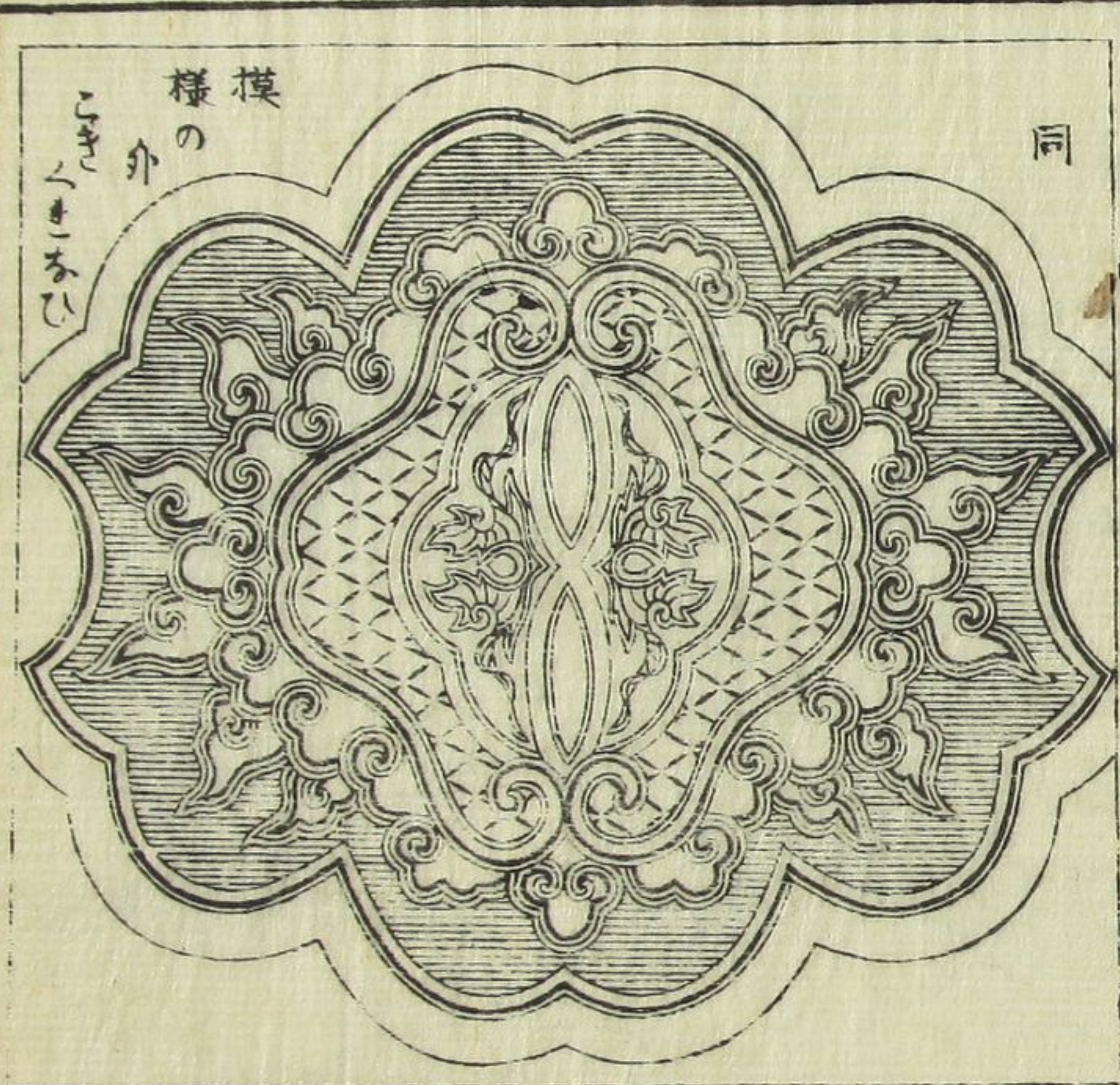
蜀  
紅

同

唐

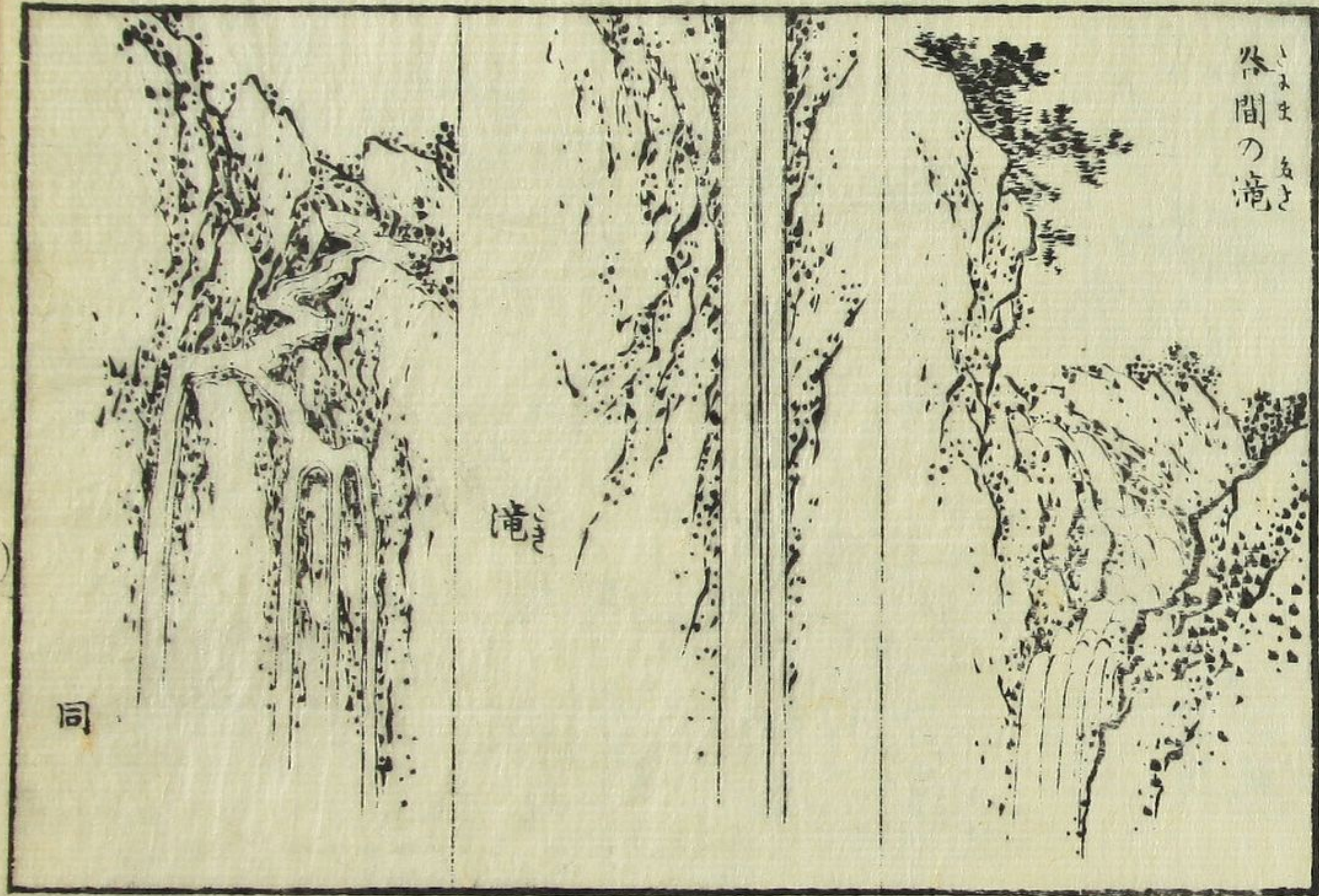
模様之部

二六



縫箔の模様紋羅  
 紗金唐草唐草  
 のあふひ造る篇  
 を次てあゝいま

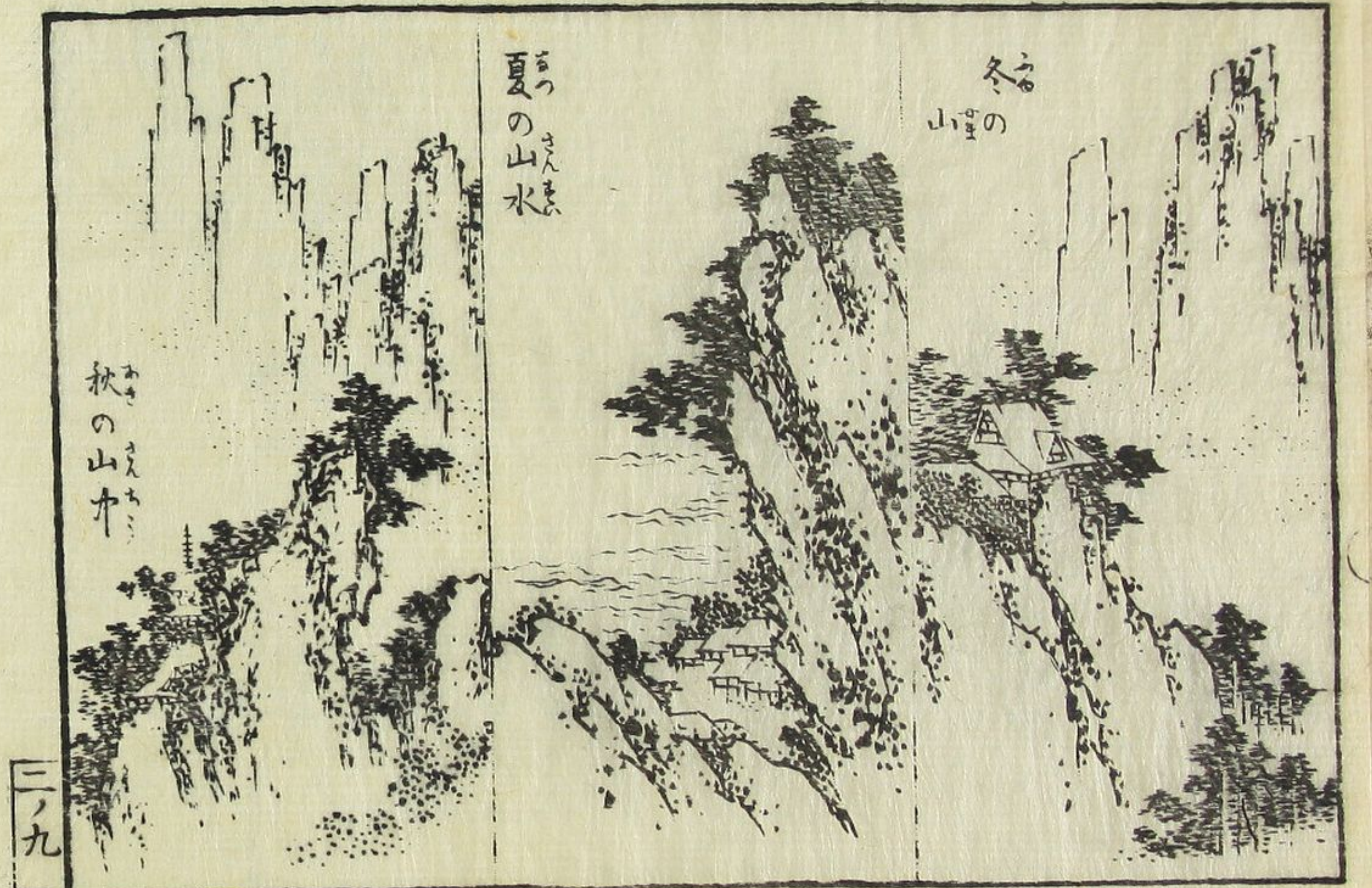




谷間の滝

滝

同

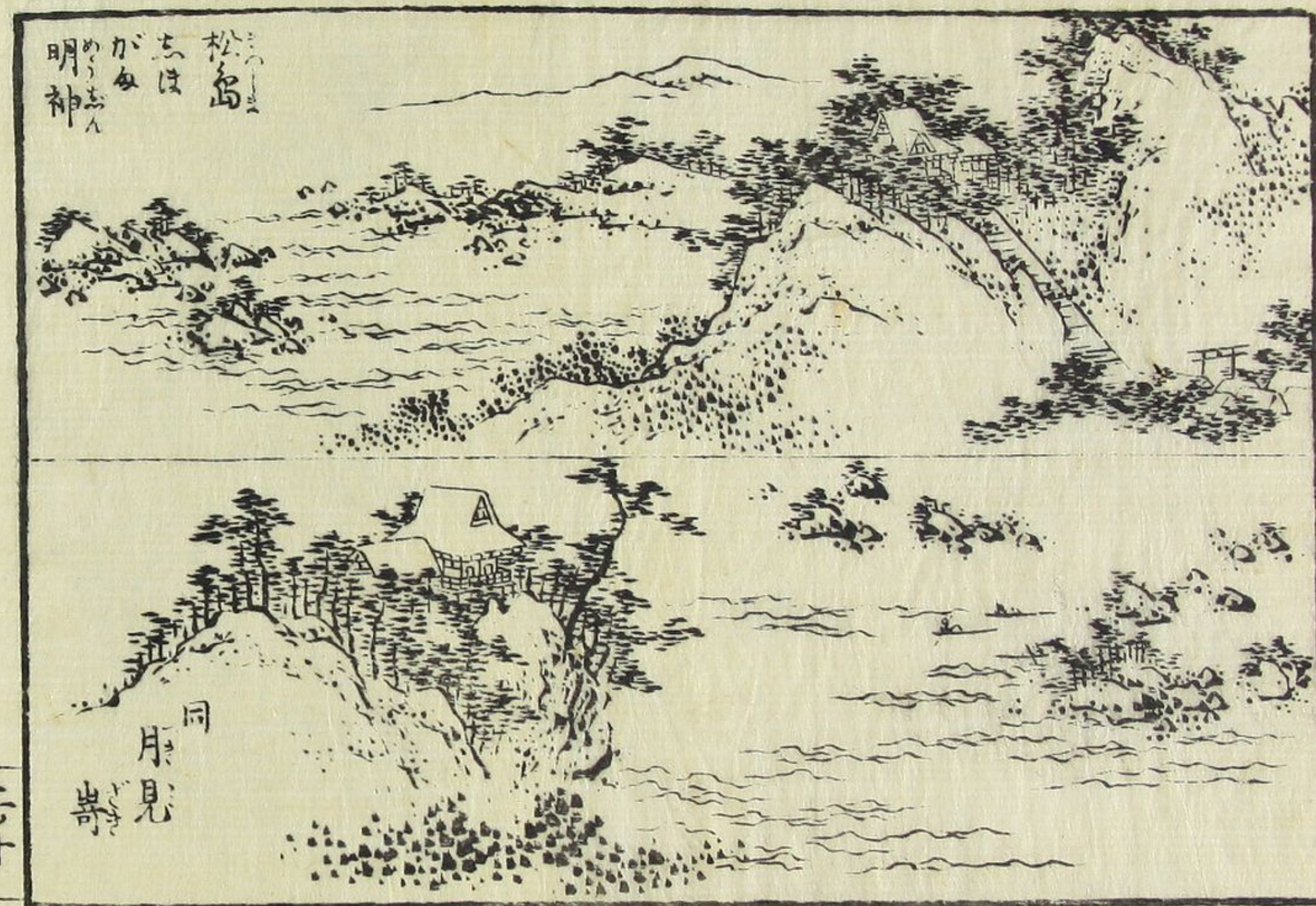
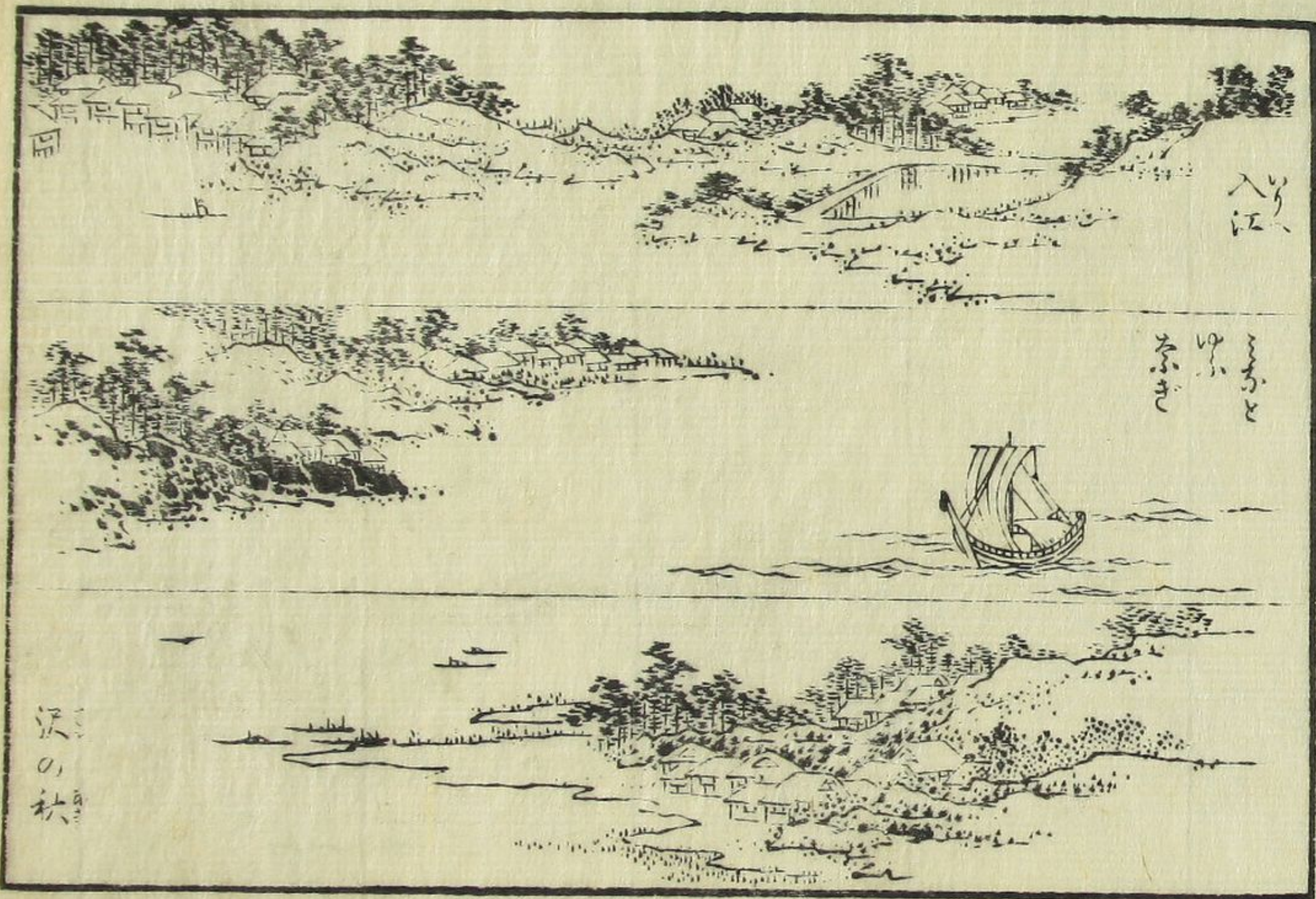


夏の山水

冬の山

秋の山中

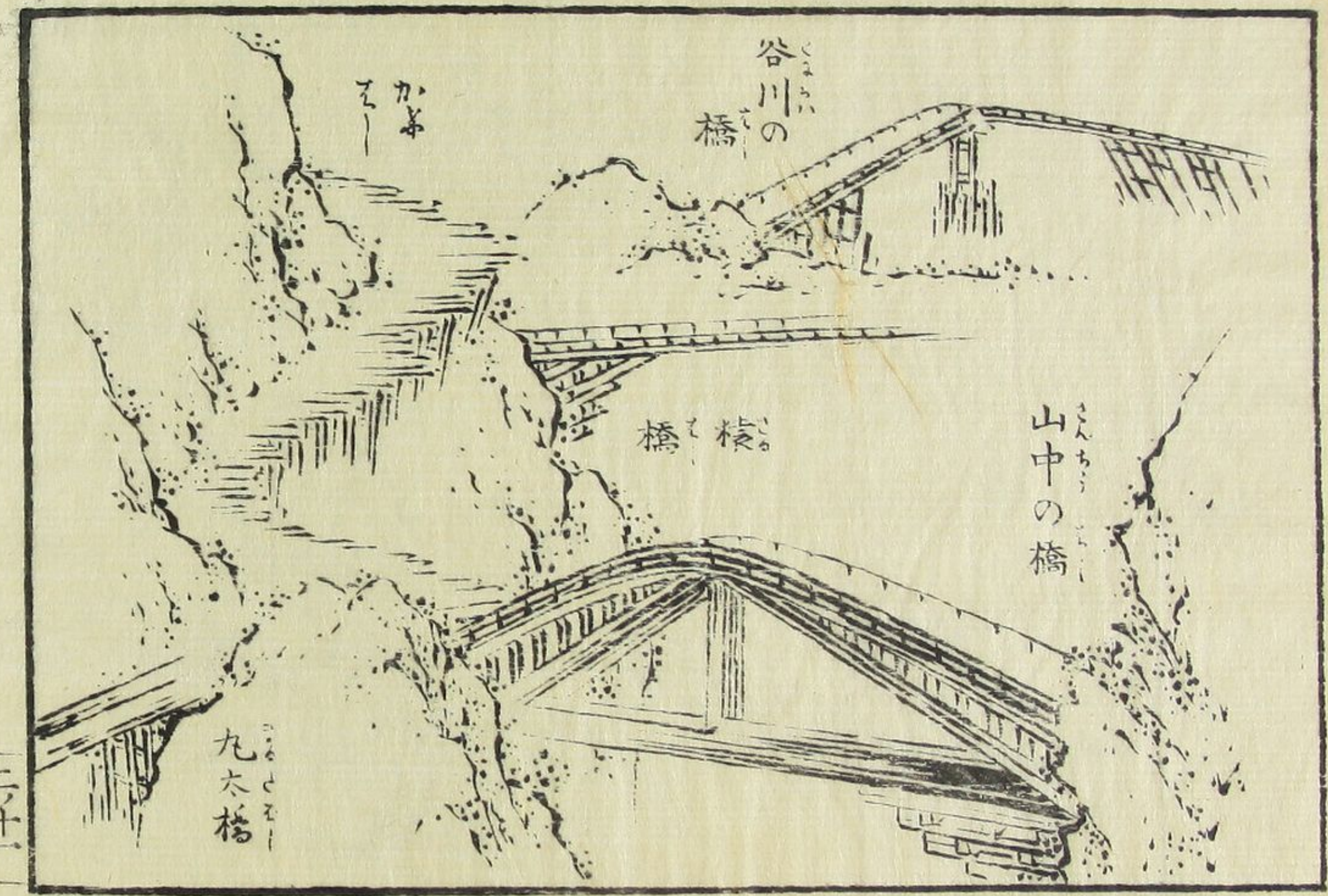
三ノ九







山水中の樹



谷川の橋

山中の橋

橋

九六橋

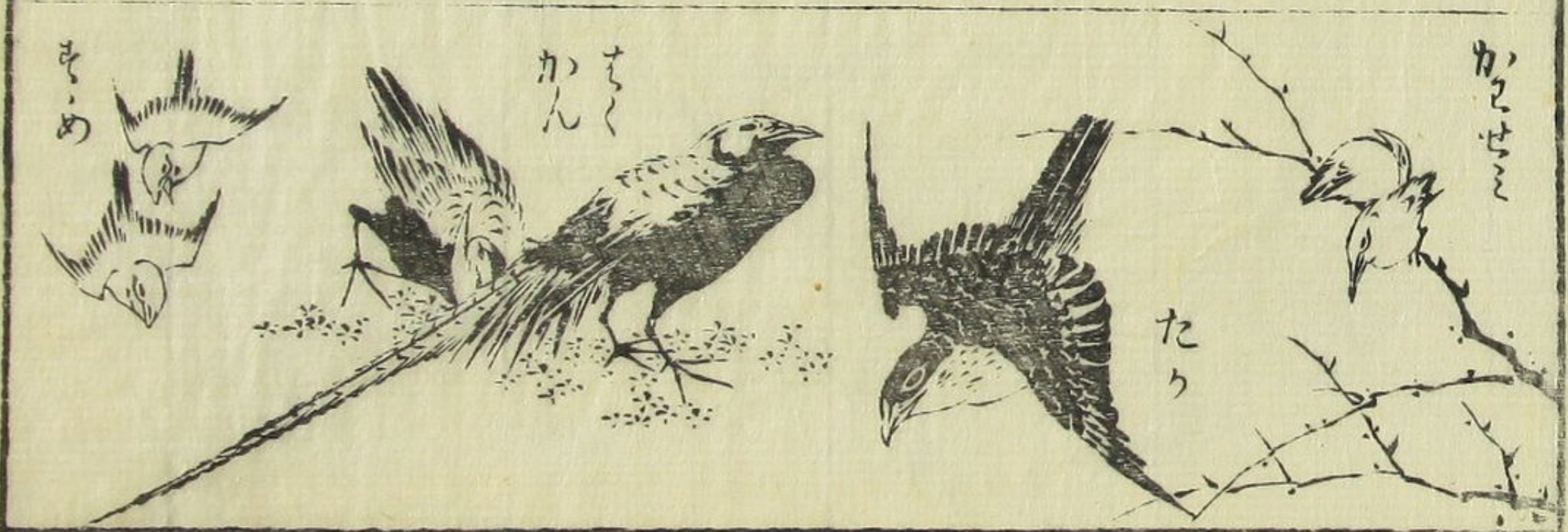
二十一



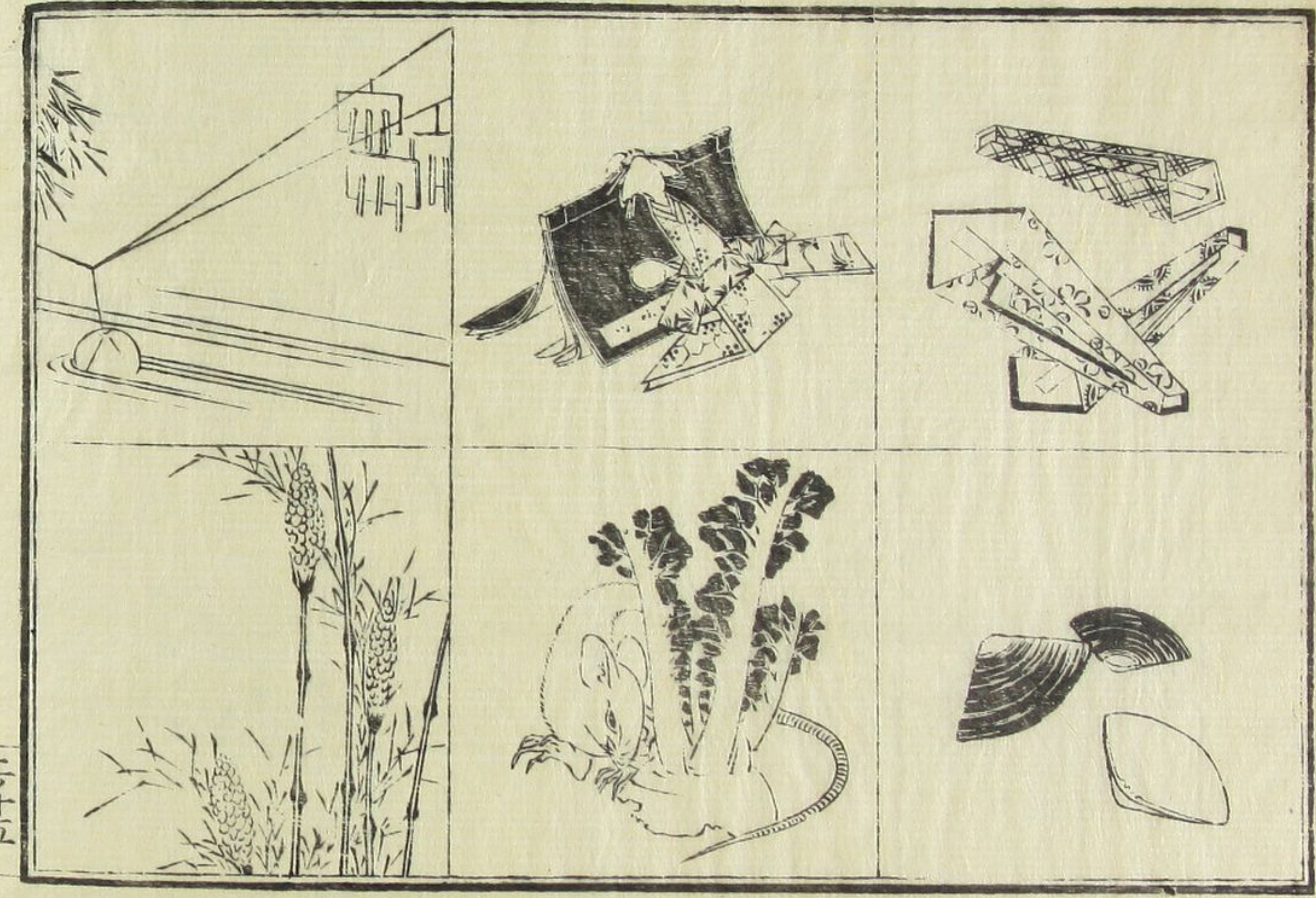
漢

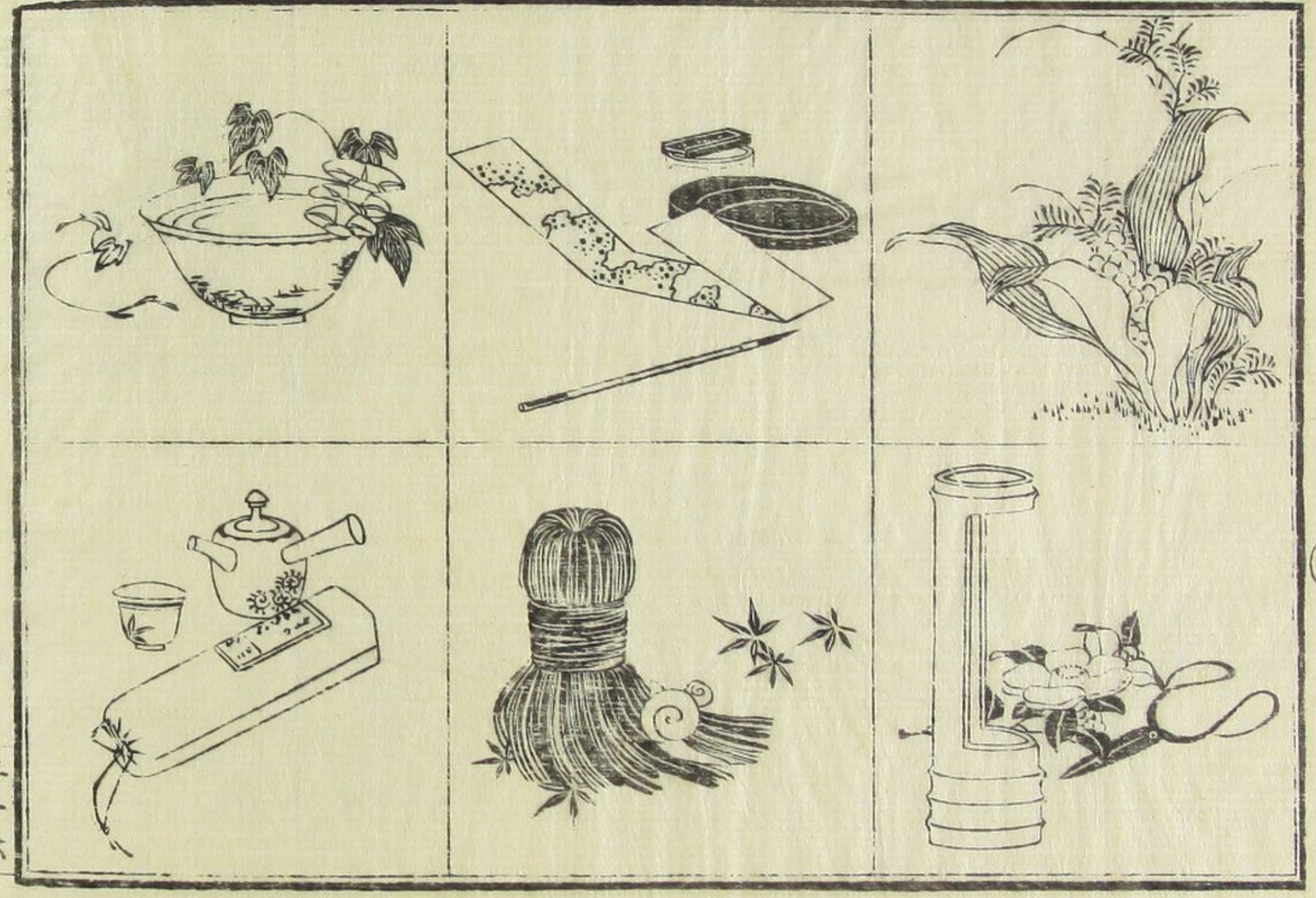
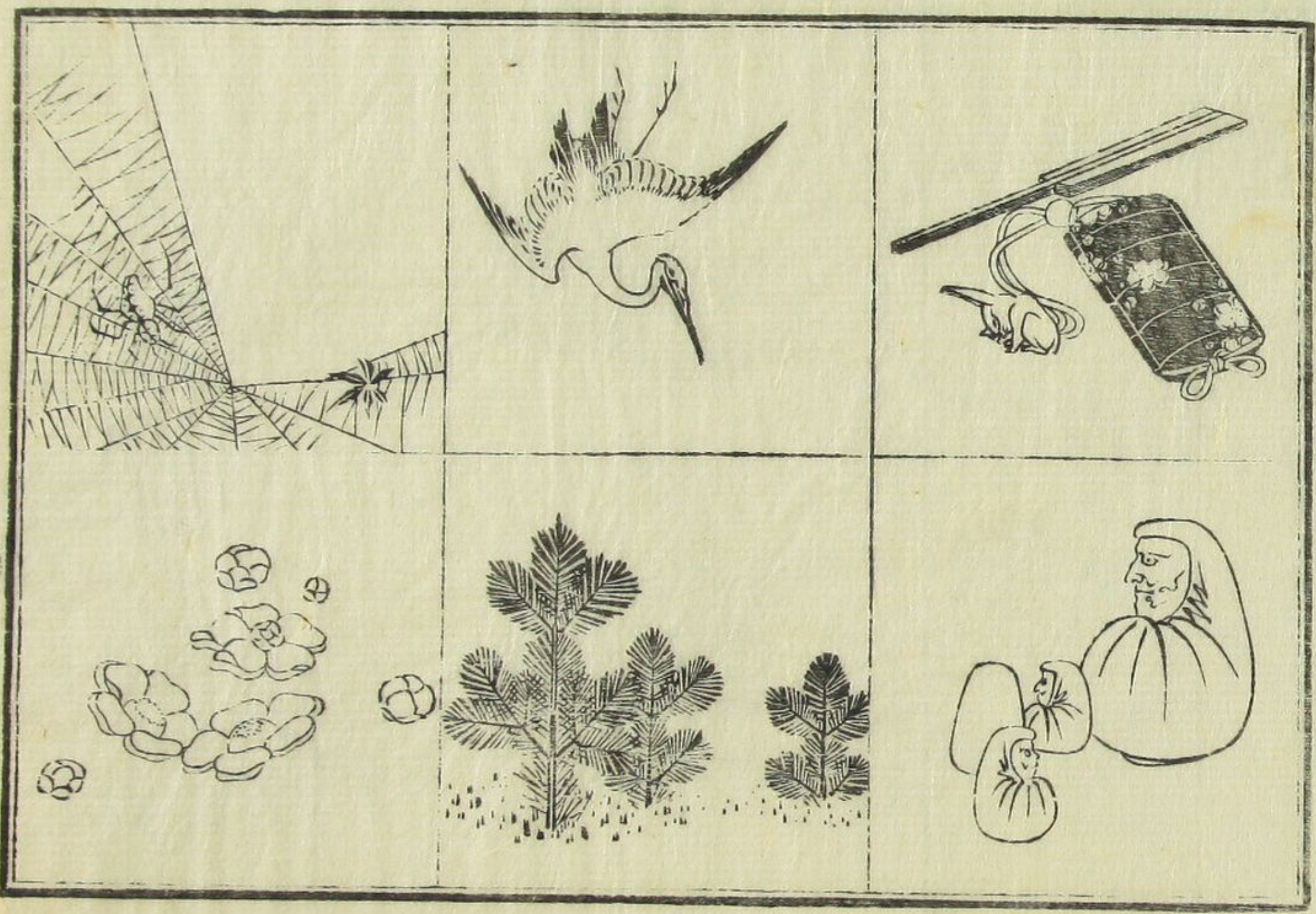


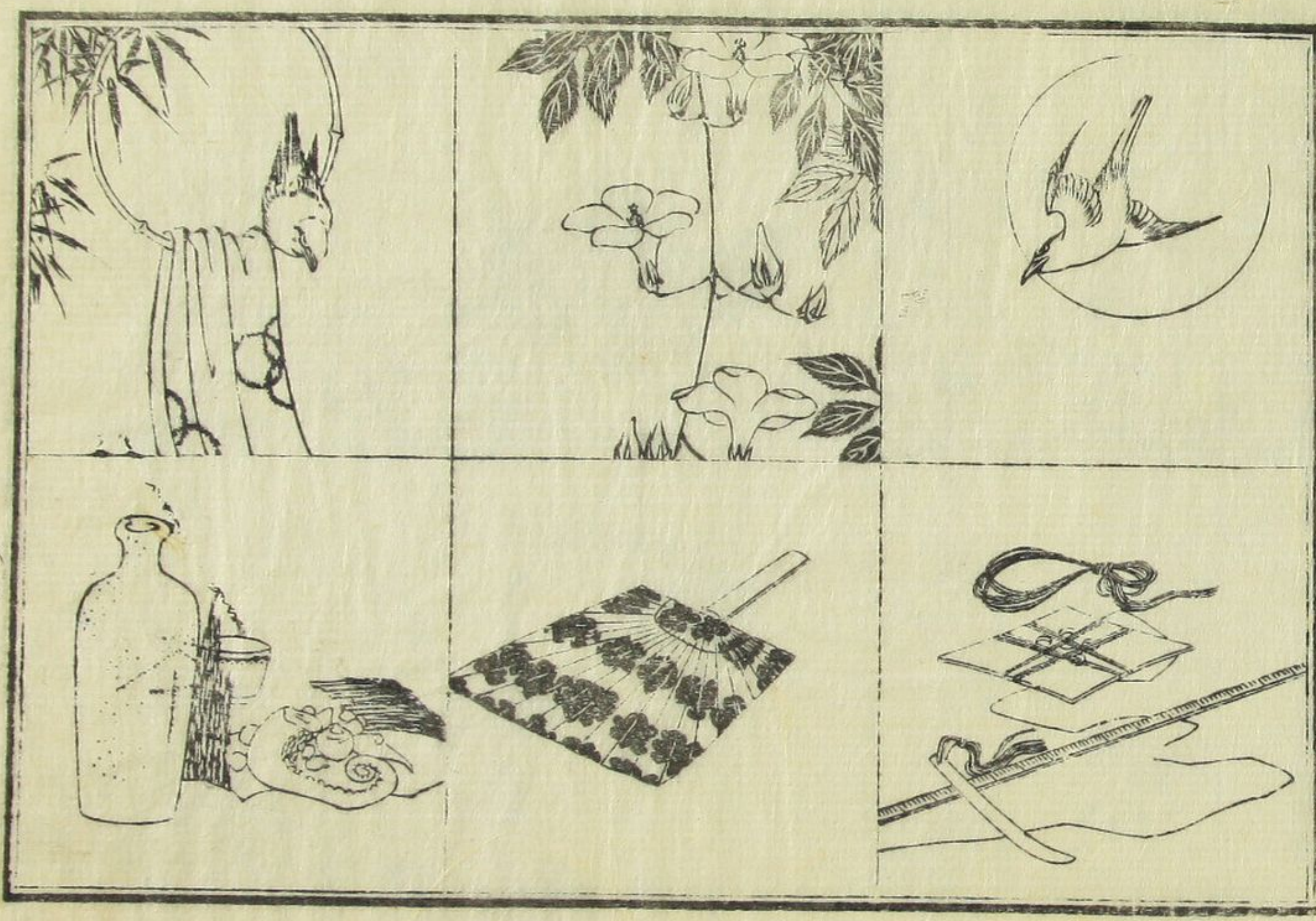
和





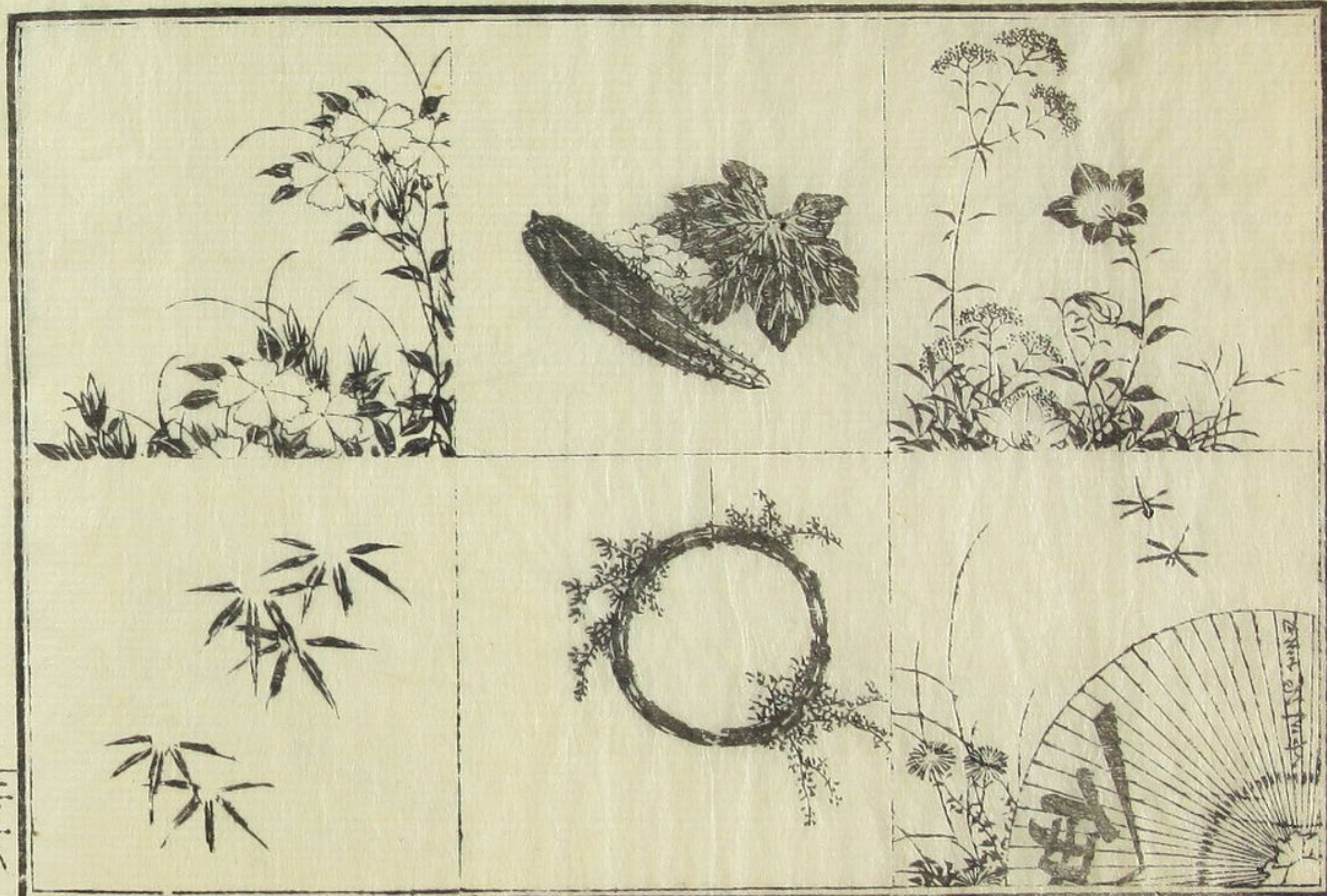
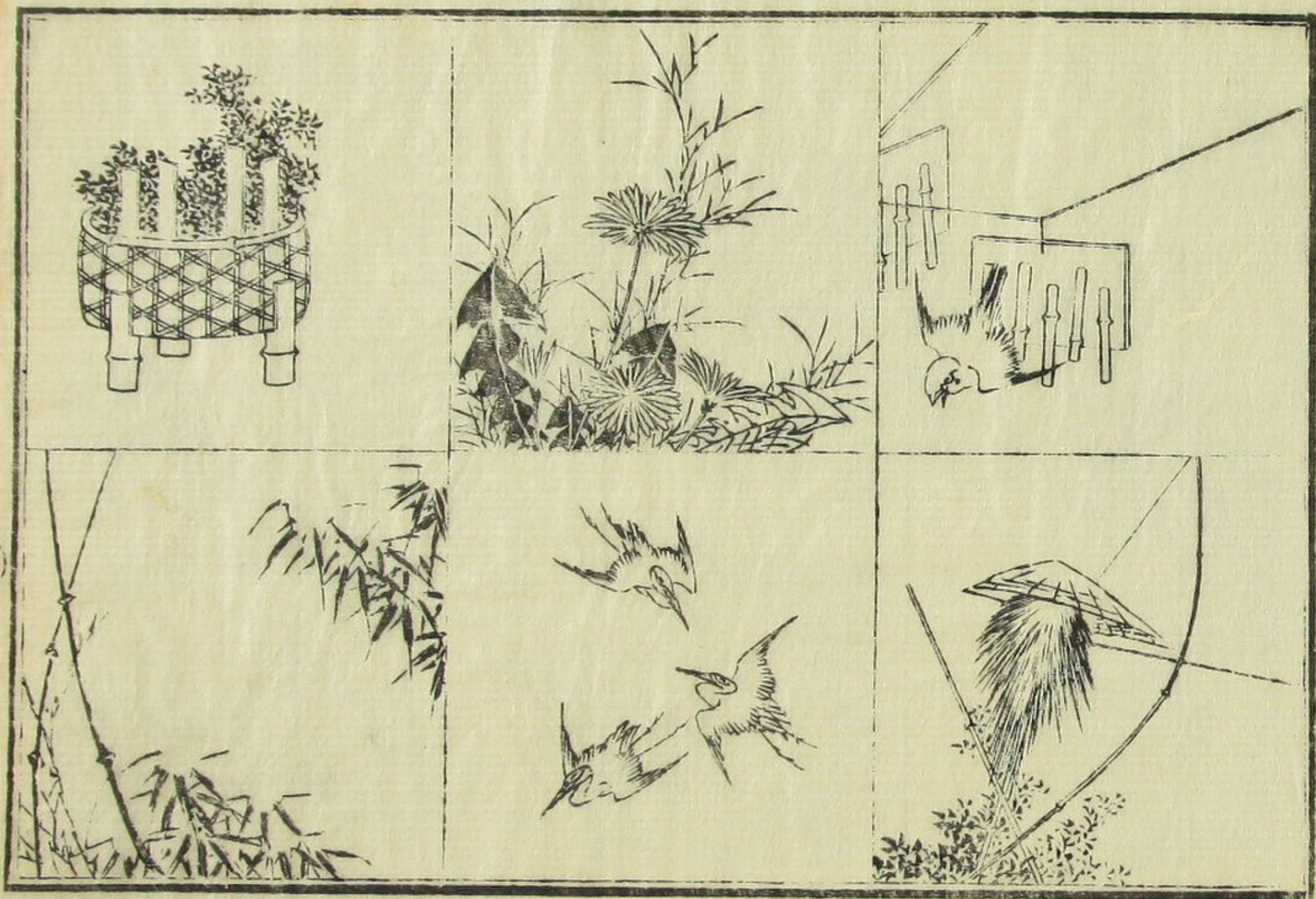






二十七





三十八





ちらの  
もね



なつたま



ゆきの  
なつか



あをき



あまの  
あけ



はな  
たね



さつき  
はらど



花  
さくら



さくらんぼ

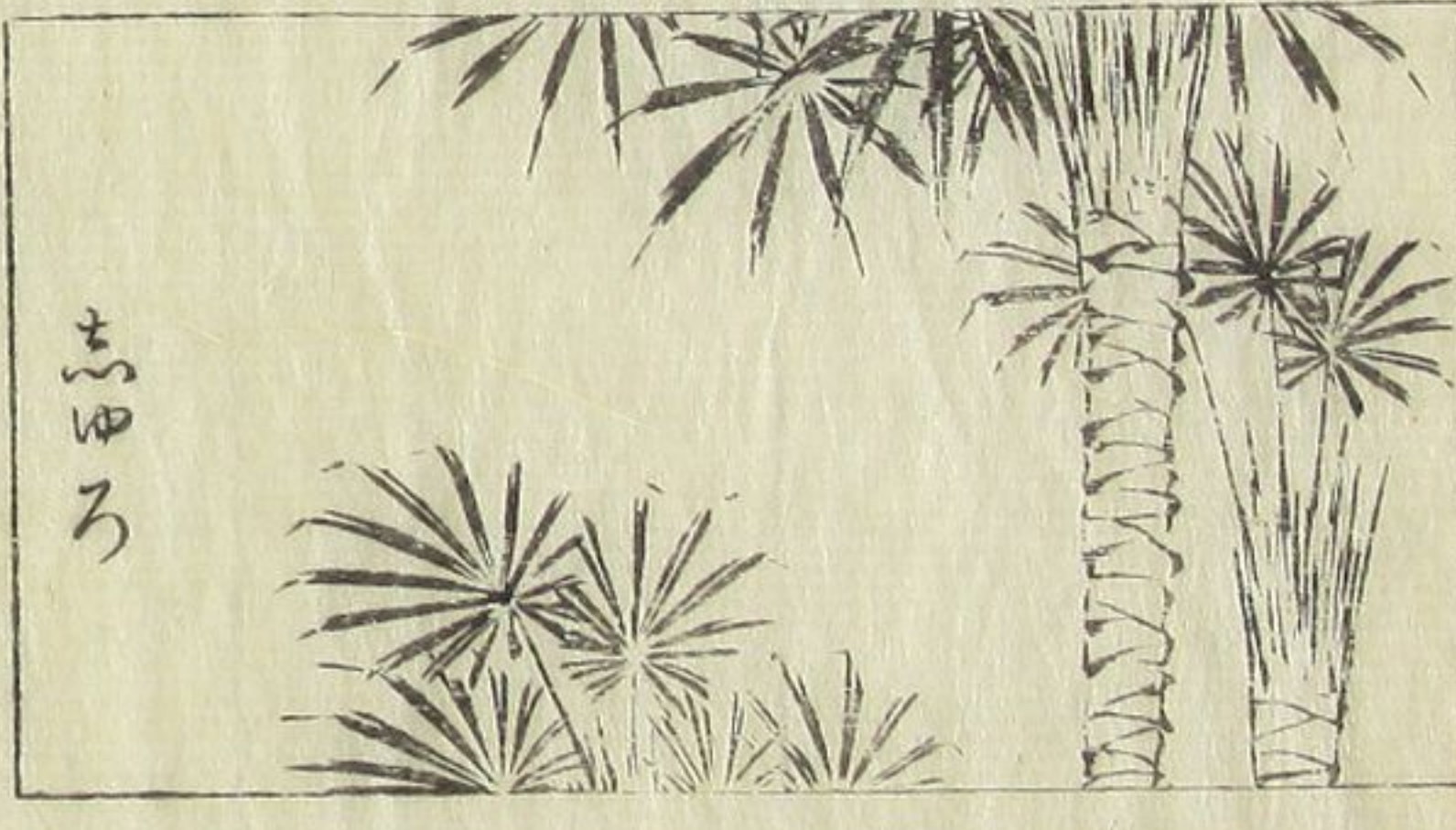


せせが

三十一



そとけ



ましろ



圖式三編全

歲辛酉  
孟夏日

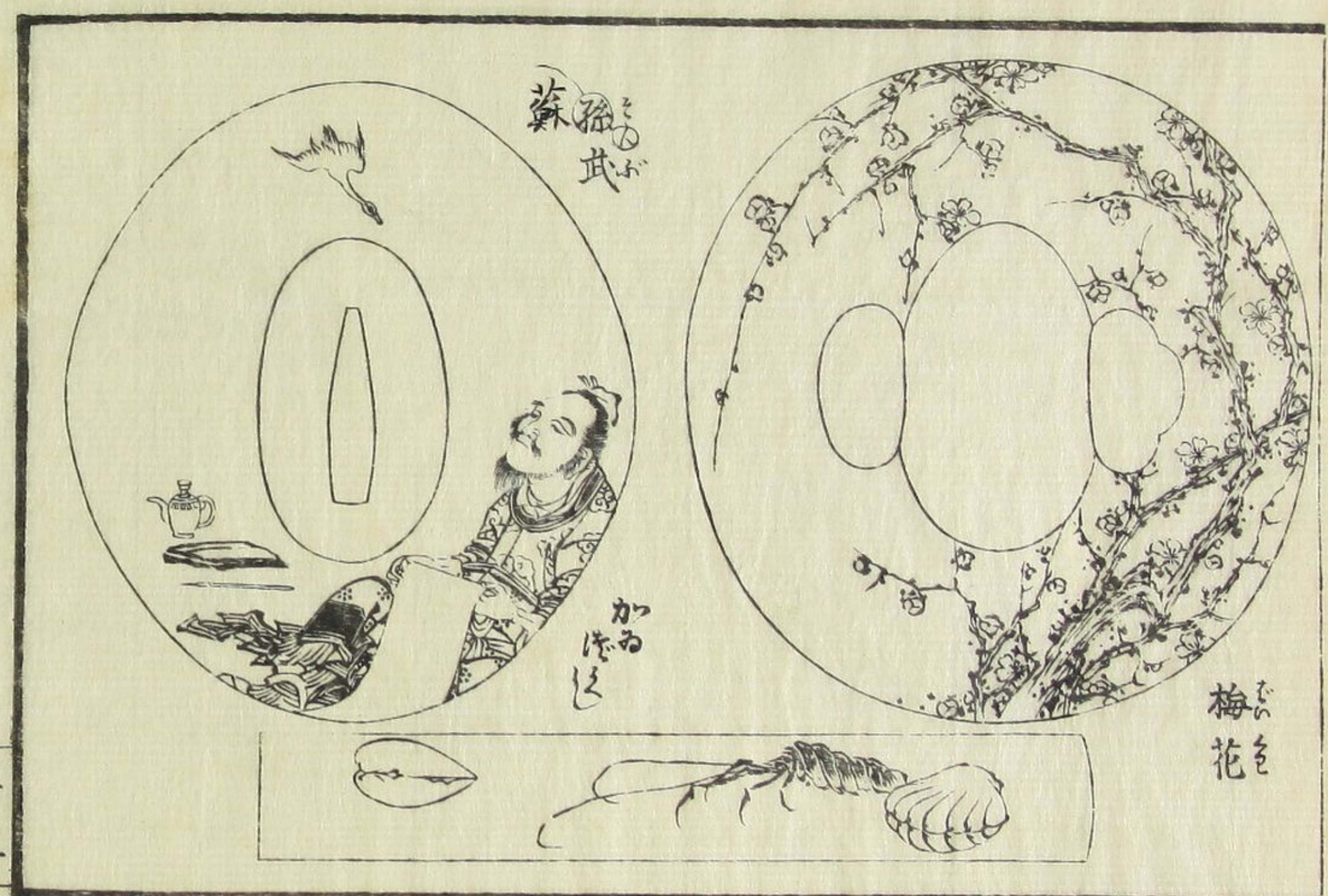
葛飾為齋画



露のこぼる

ふくむ甲







せん  
せん



あまに  
ちどり

せん  
せん



あまの  
秋の花

小松  
はる



あまの  
花

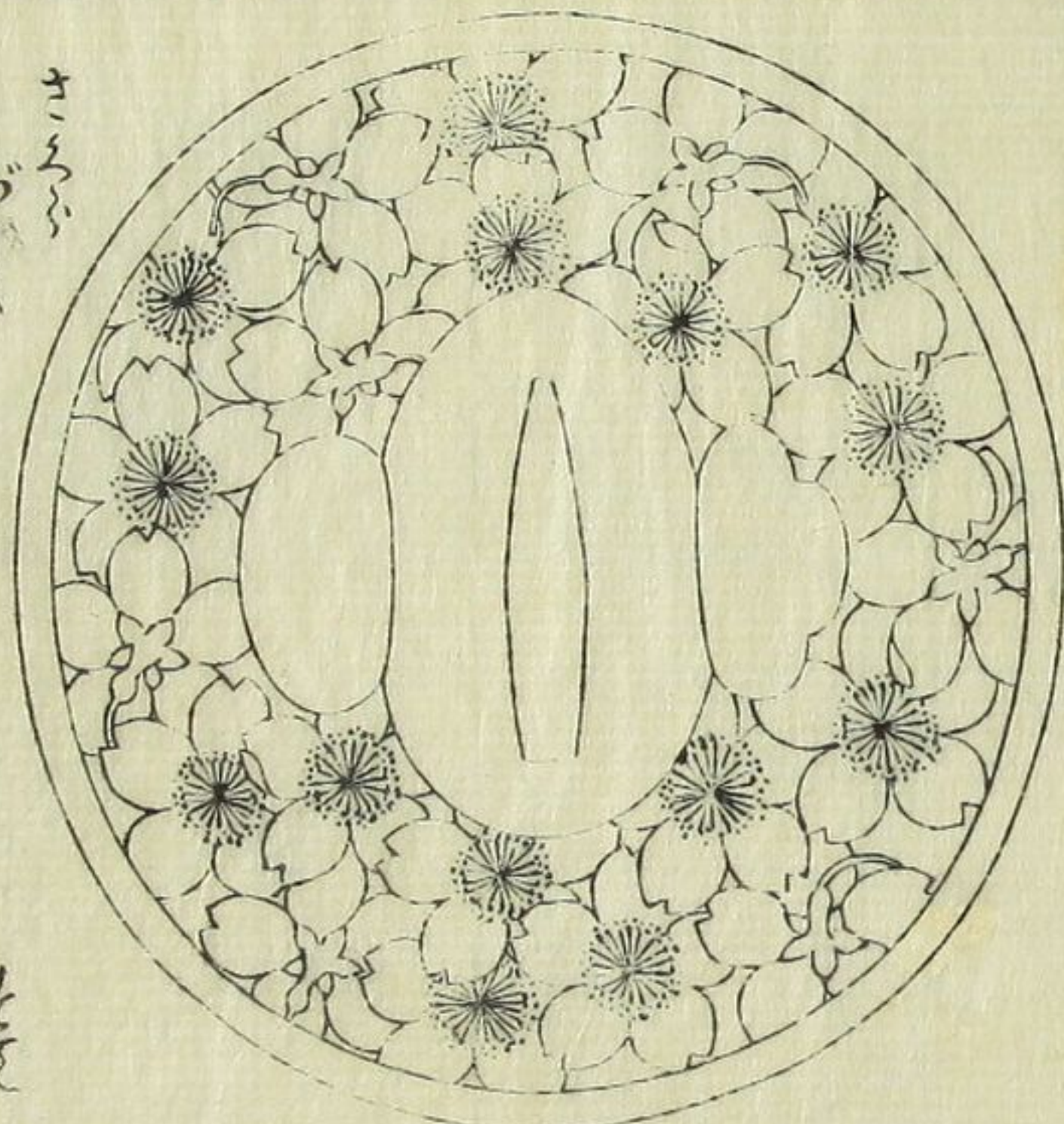


三ノ  
田



雲龍

かさね



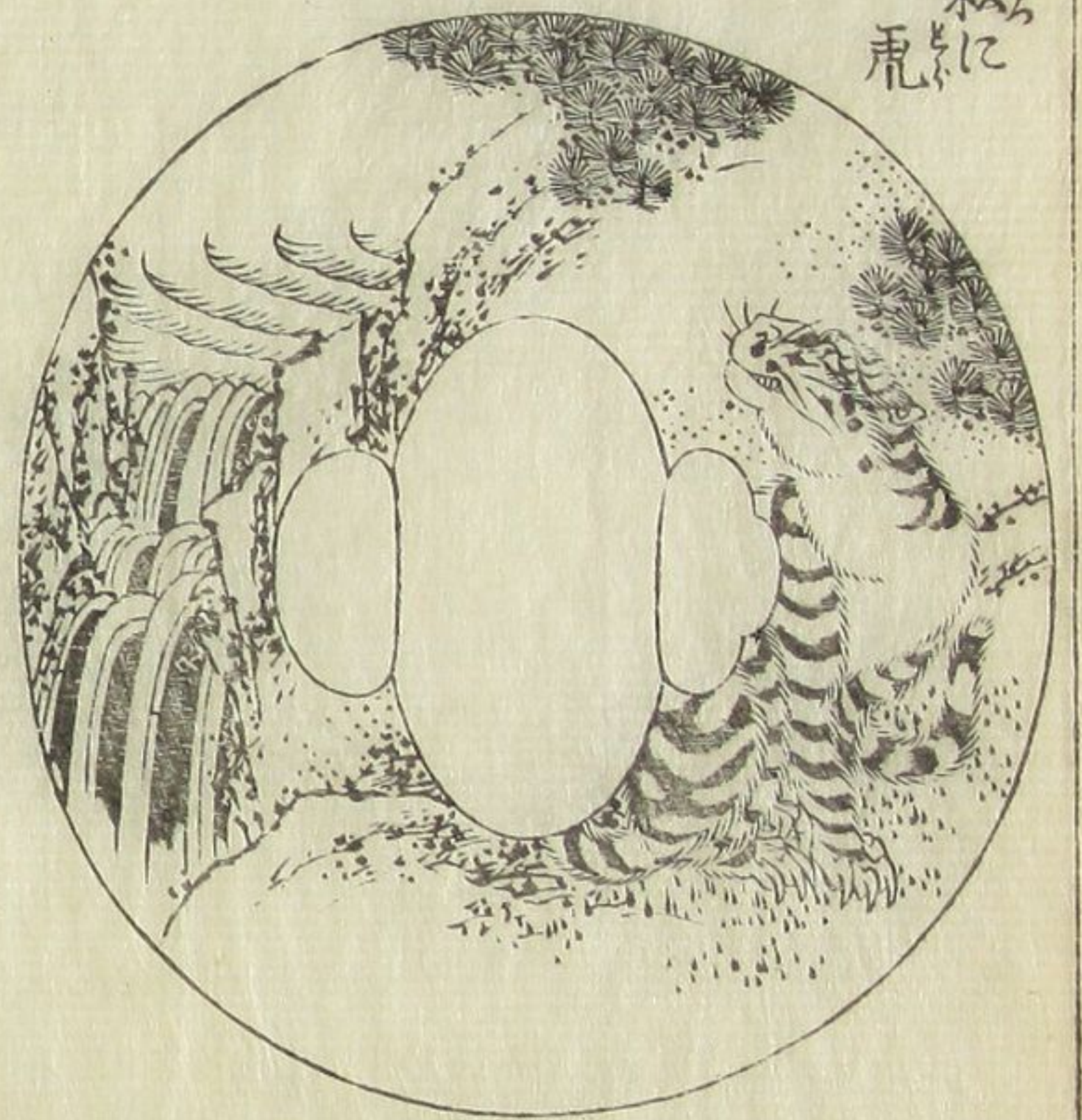
かさね



松に  
虎



滝



三ノ五



虎きよの  
さくら



獅子

目貫



大黒

まじ

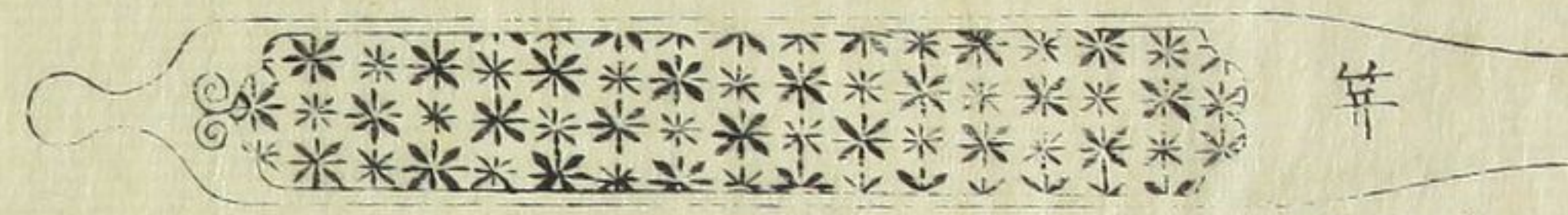
小ぎ縁頭



ふがきよ  
清さめ



柄刀小



筭

柄刀小



頭



まじ

縁



目貫

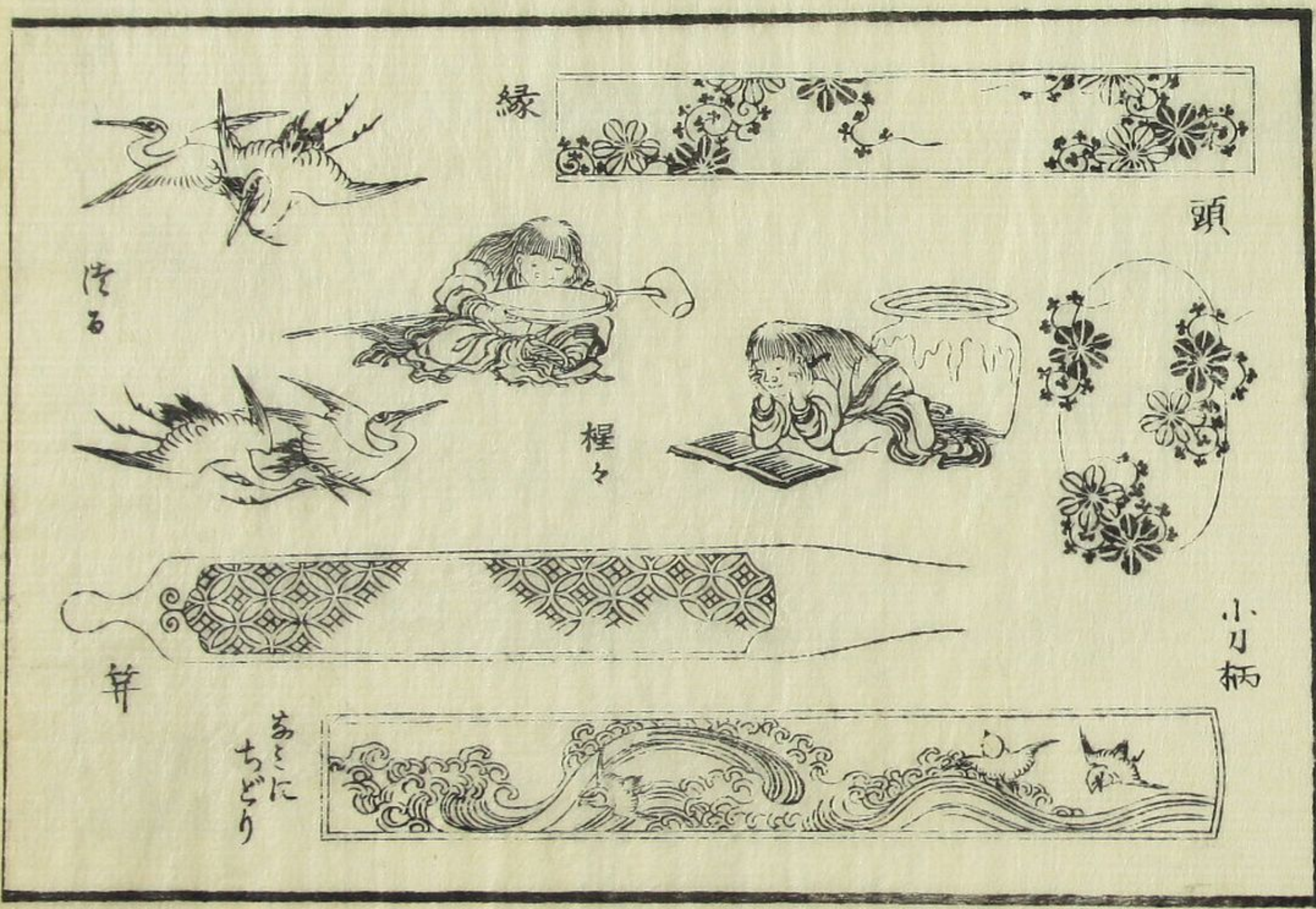


まじ



まじ







が  
あん



あ  
ちあ  
さ  
だ



ひ  
や  
や  
ま  
ぎ



あ  
ろ  
か  
ま  
き  
小  
ぎ

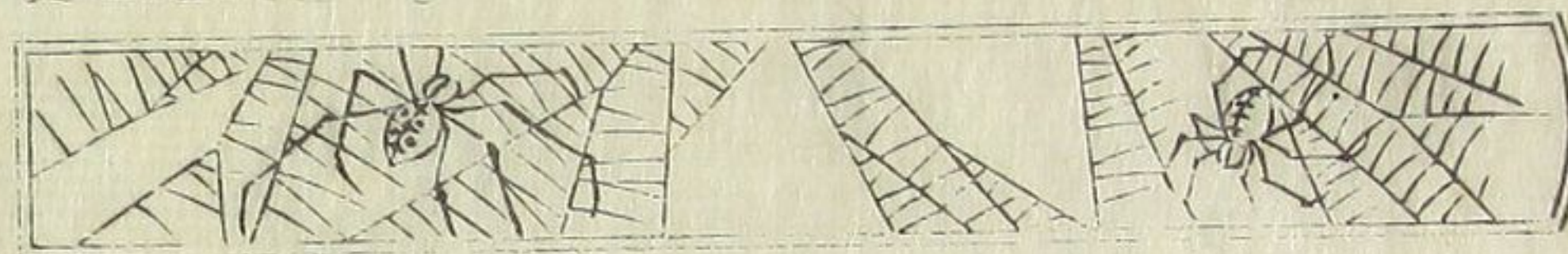


う  
ふ  
ド



の  
く  
も

の  
ふ  
ド  
花

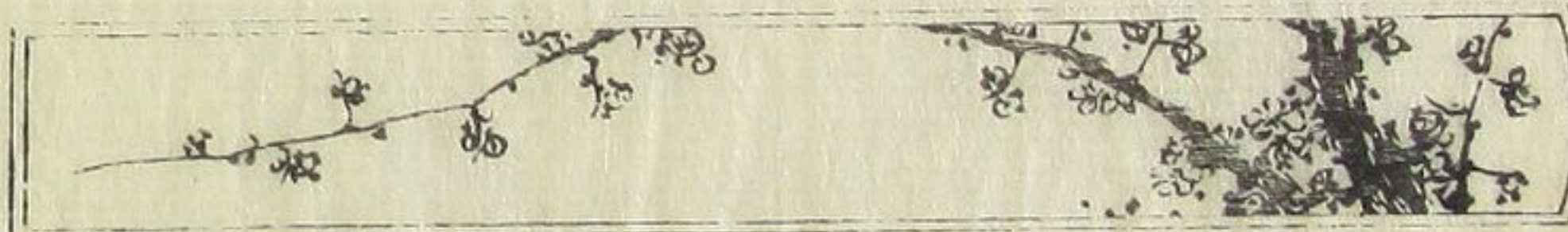


の  
う  
せん  
か  
は  
く

と  
ふ  
と  
の  
く  
い



く  
え  
の  
も  
か



貝尽  
蛤  
而已  
セシテ  
五六種  
シモ  
アラカ

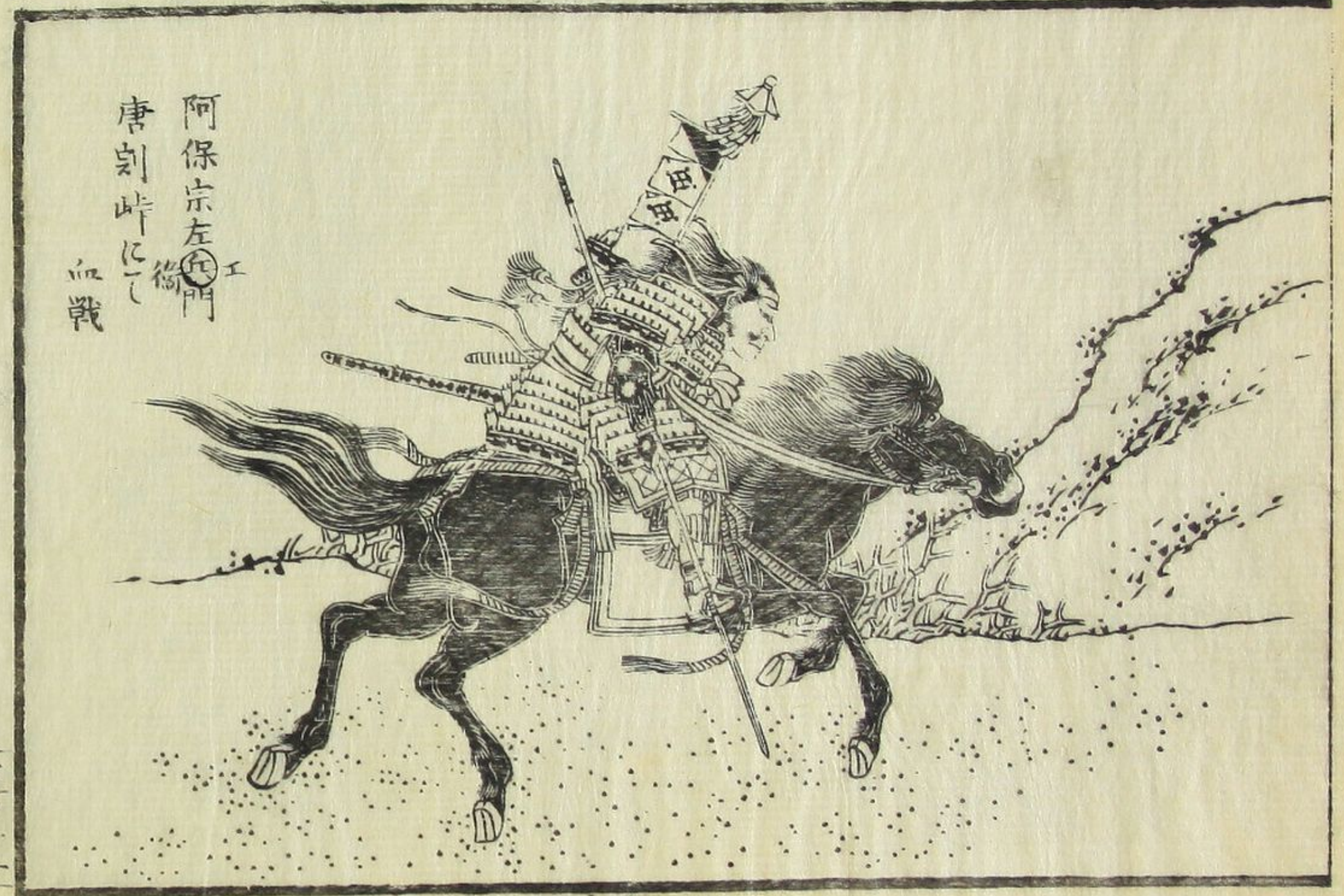






仁田四郎忠常  
にんたのよしむらたつね

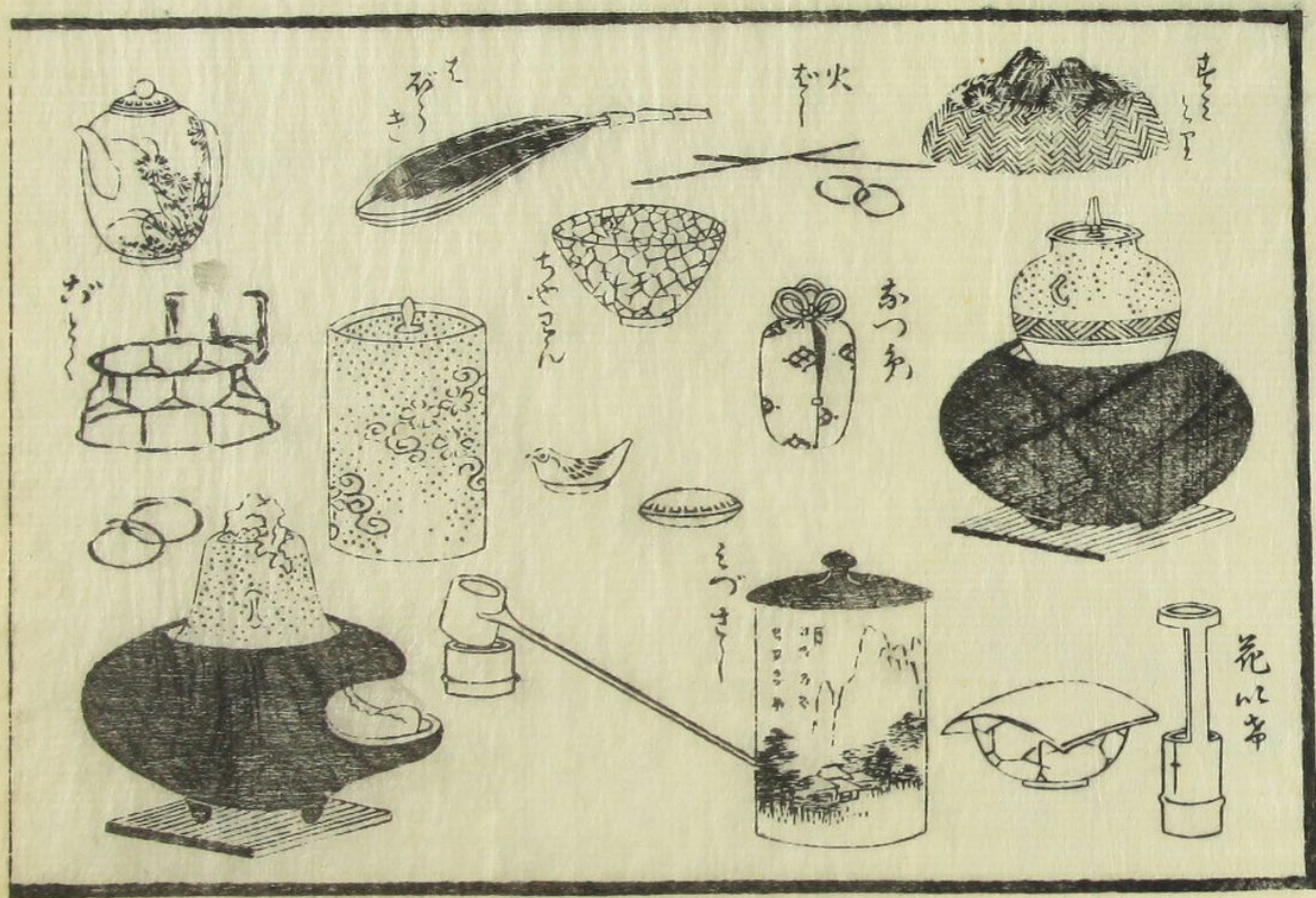
兵誤  
り



阿保宗左衛門  
あほのむねざゑもん  
唐剗峠にて  
かたがひの戦









うるい  
ナリ  
びほし  
ハ葉丸  
ク大ナリ



花びら

かき  
あじ

せきらん

三十九



まんや

らさ  
あぢ

さかき  
のさか

さき  
さき



みくげ  
ニアラス  
むくげ  
ナリ



桐の  
もみ

みくげ

おしろひ

あむこ

はきの  
もみ



みくげ

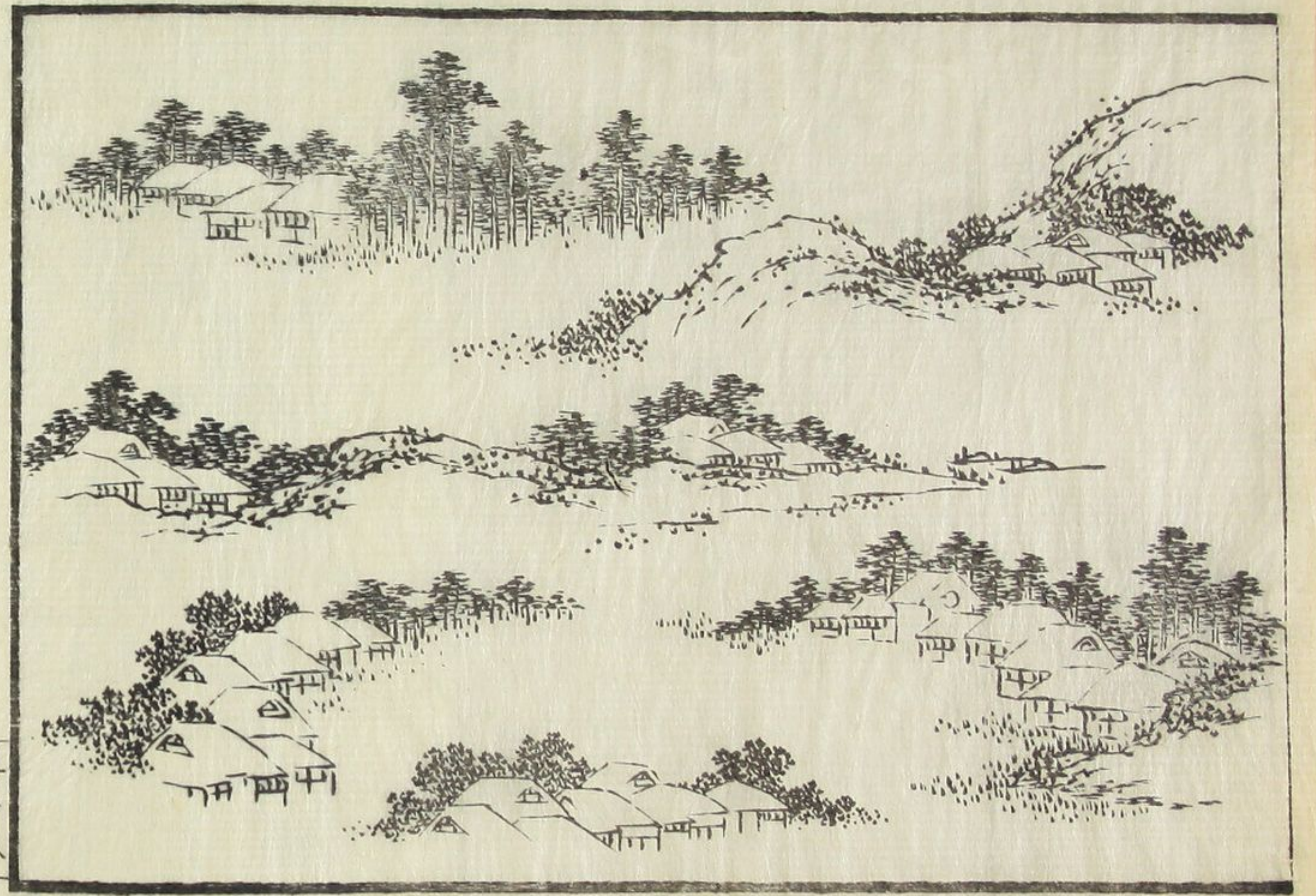
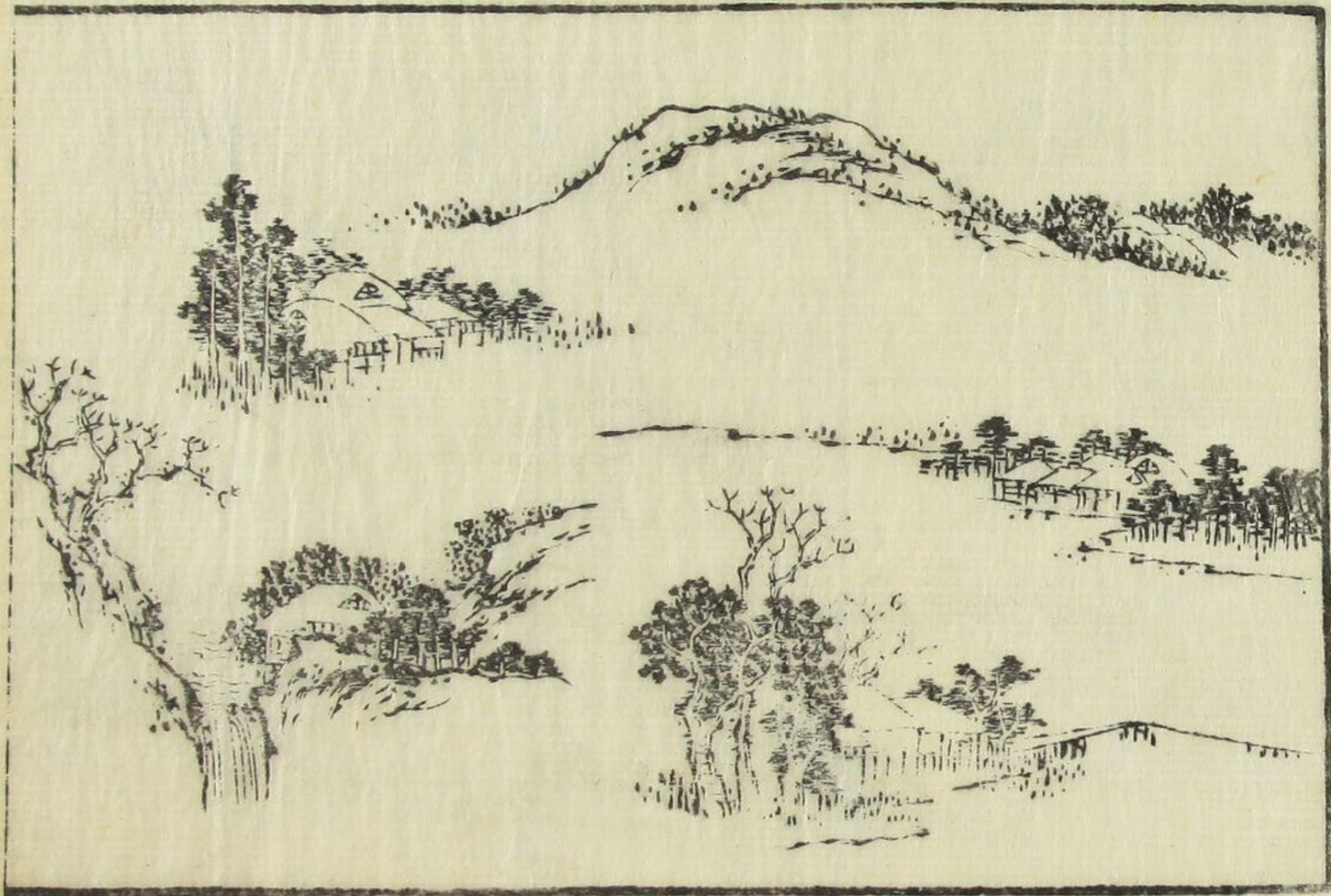
ひあふた

あむこ  
の  
もみ

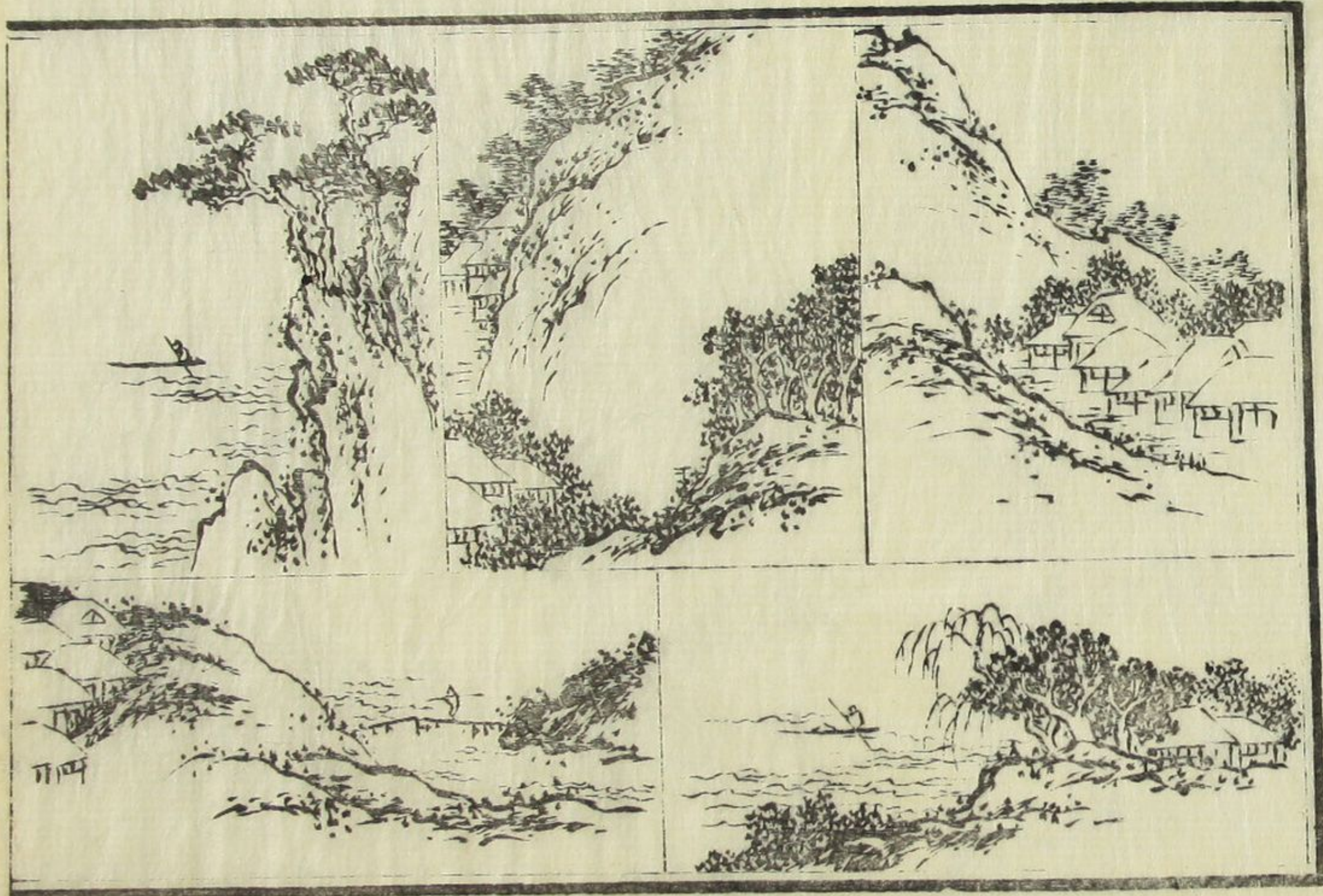
あさ  
がき

あむこ  
がき

三十七

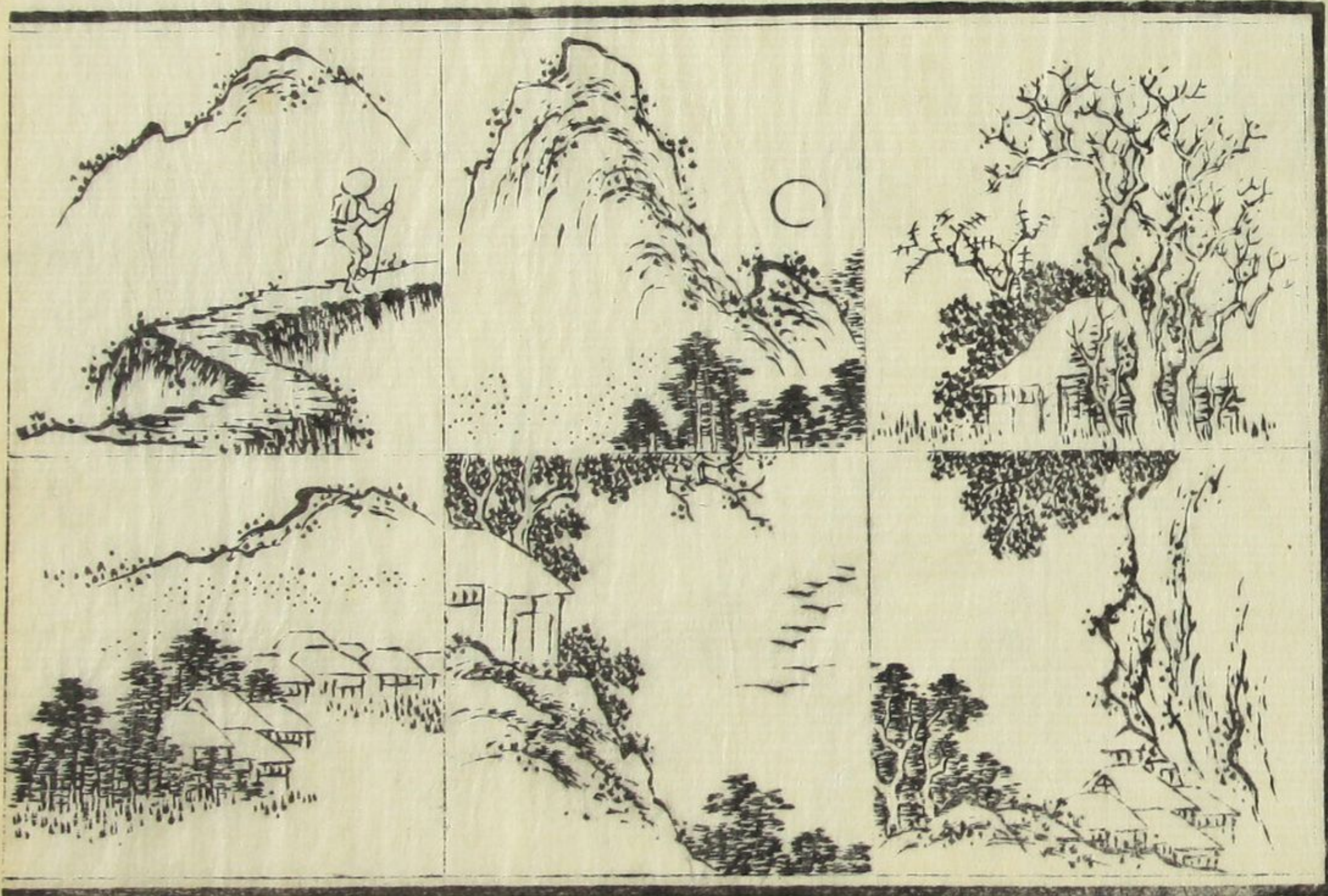


三十八

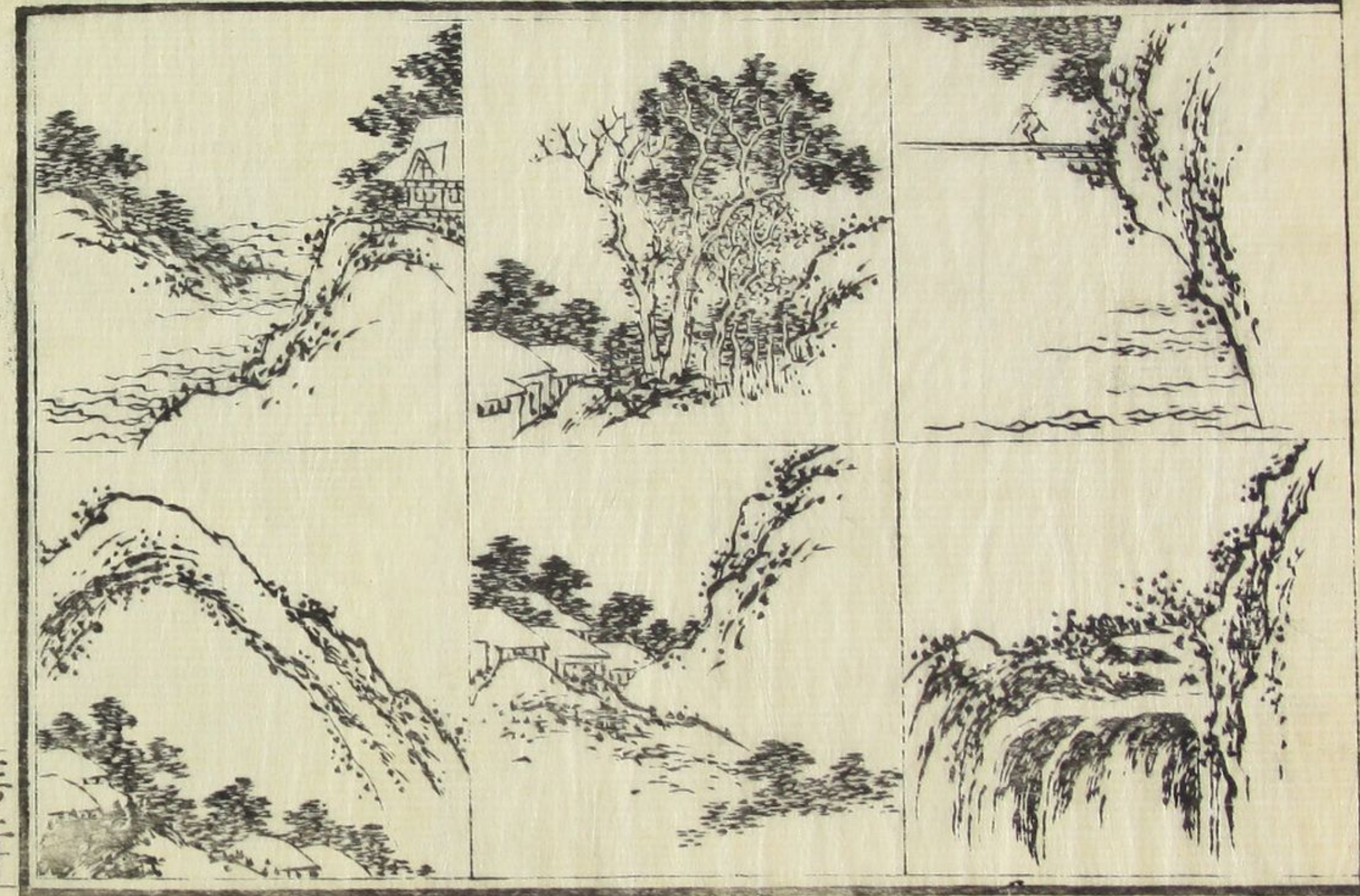


三十九





三ノ十



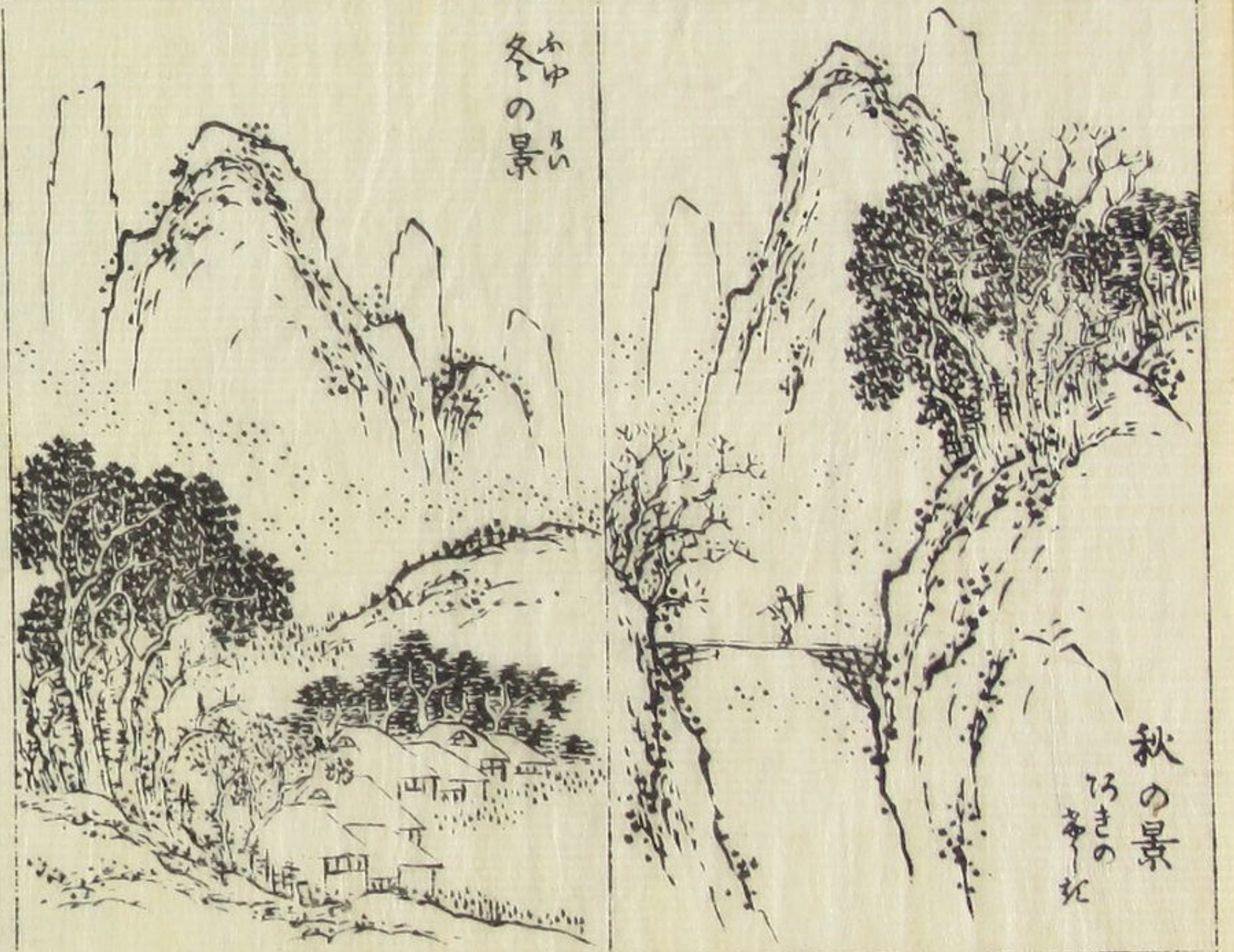
細画  
番式

全甲編

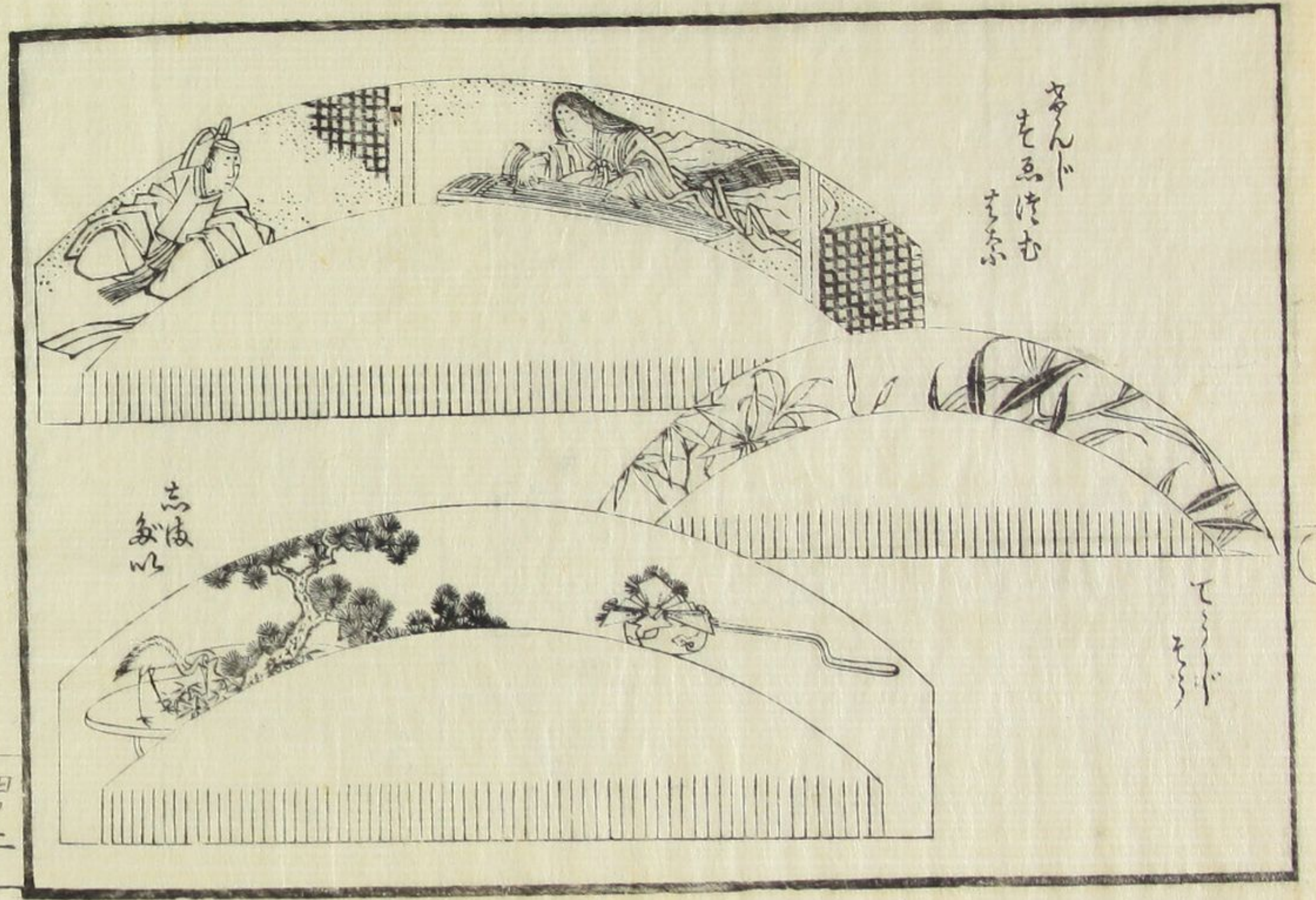
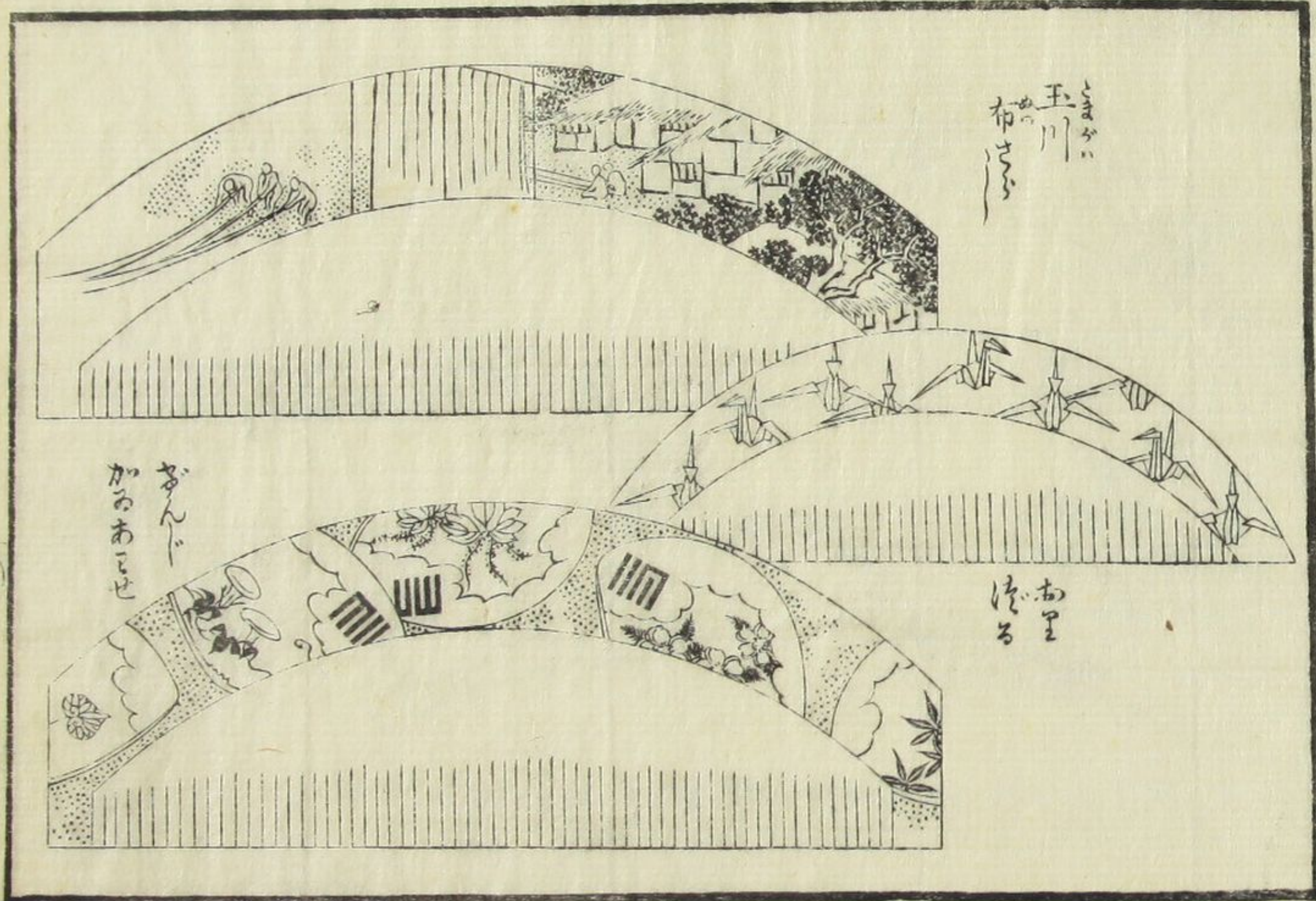


冬  
の  
景

歲  
癸  
亥  
葛  
清水  
鳥  
齋  
園



秋  
の  
景  
乃  
吉  
の  
筆

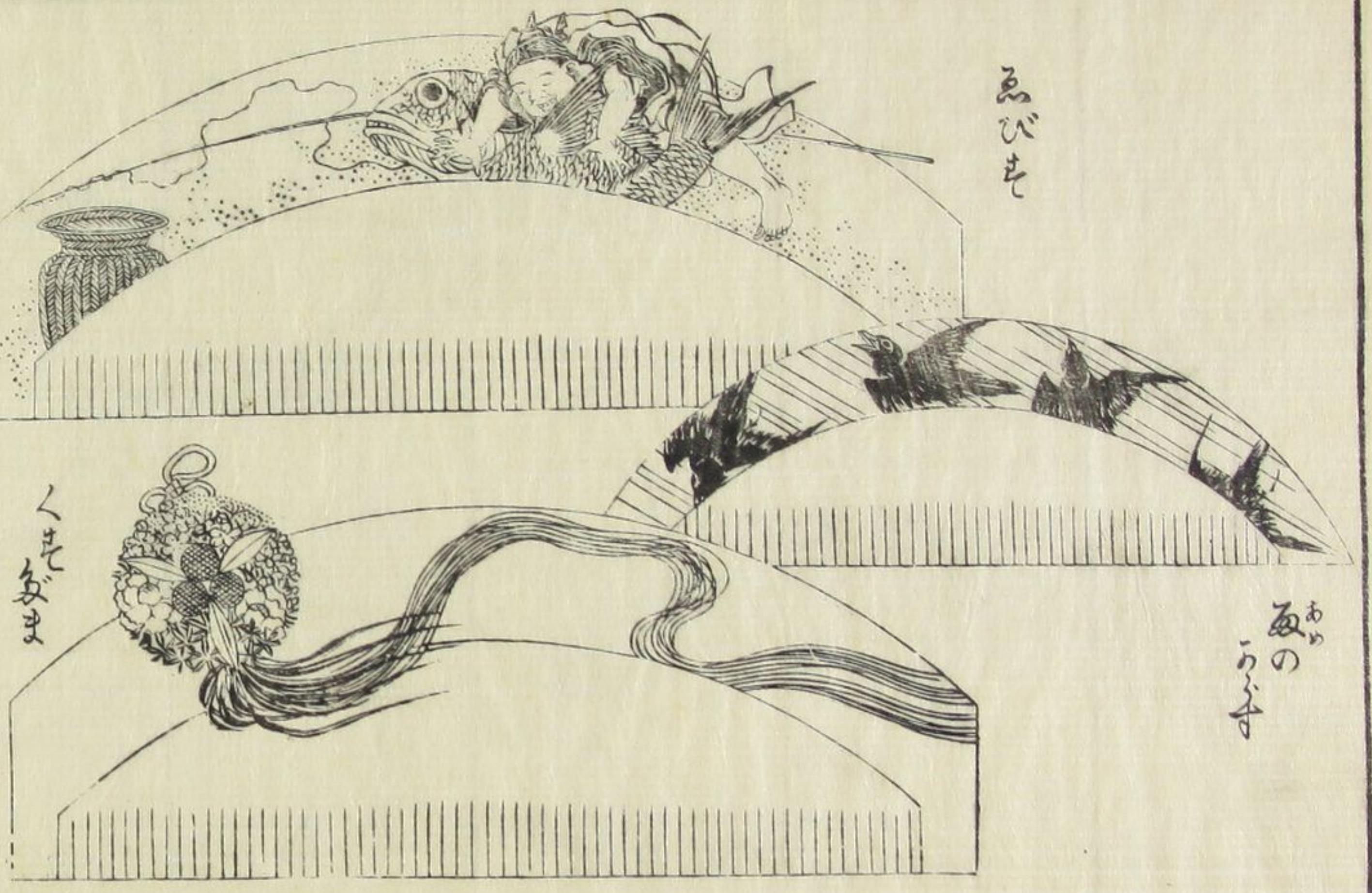




此ノ竿  
ニテ六  
ノ鯛此  
リ得釣  
ルシガ

魚  
び  
き

海  
の  
う  
す

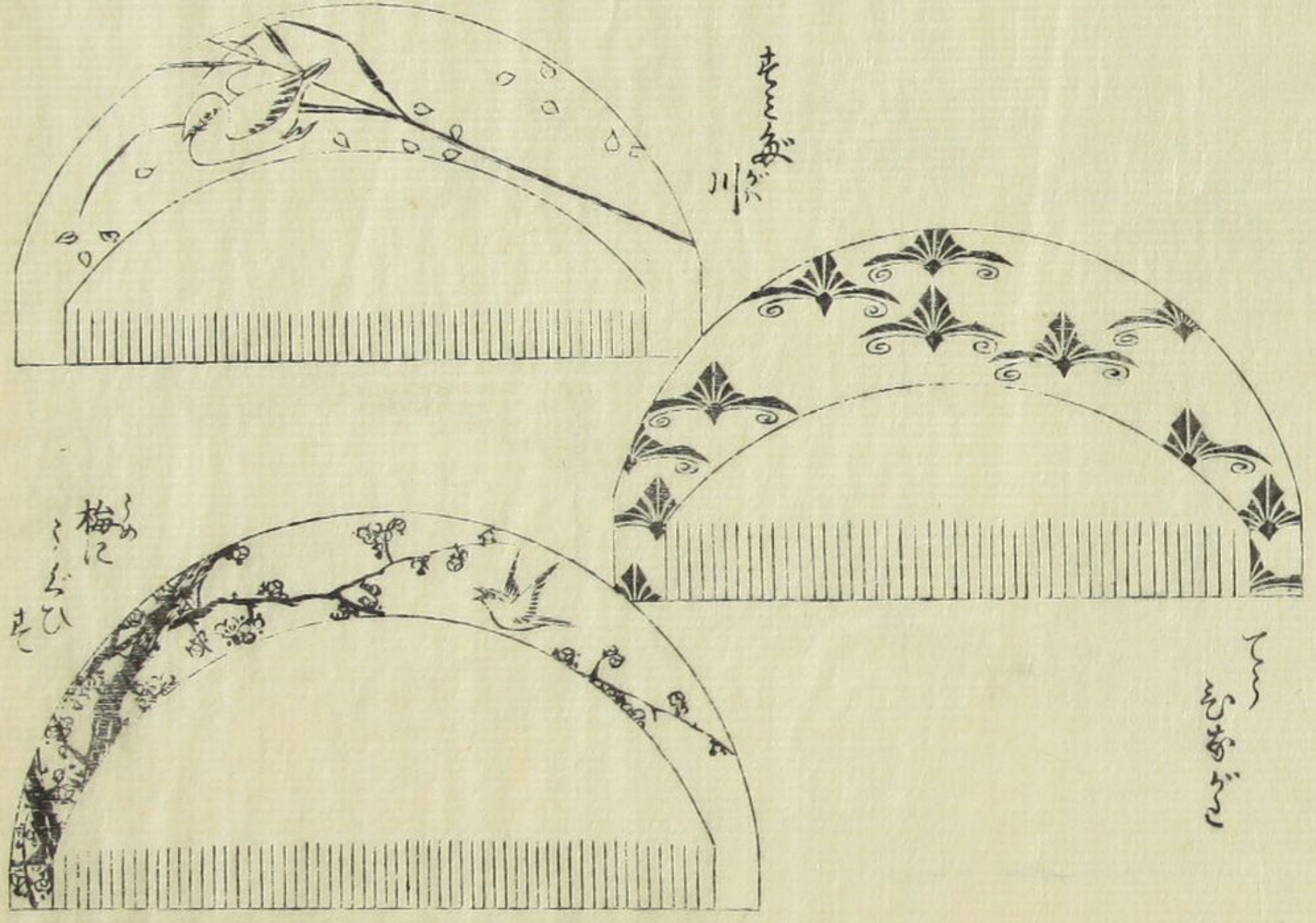


ハ  
カ  
シ  
メ  
ノ  
サ  
サ

目  
二  
一

川  
の  
さ  
が

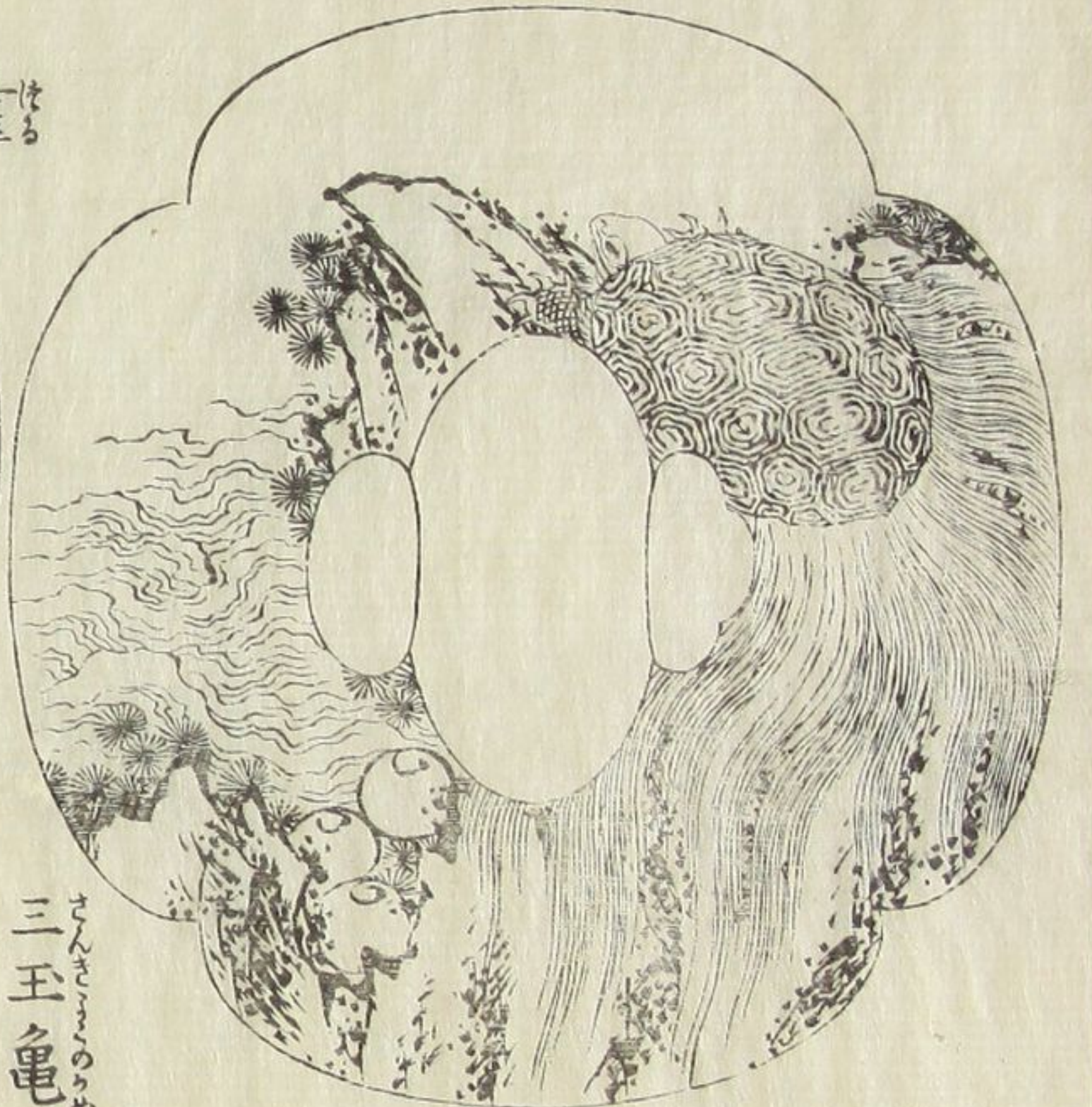
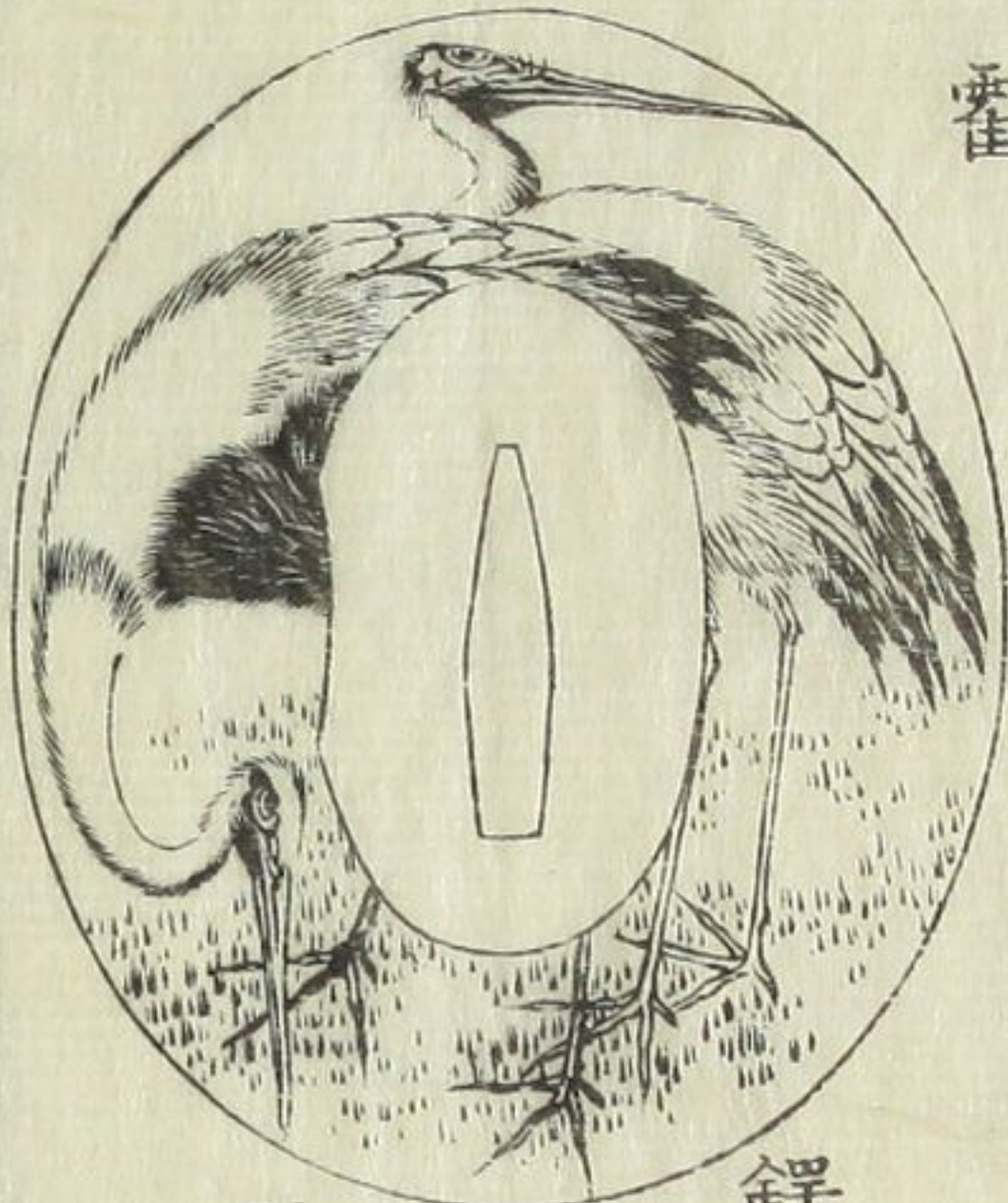
さ  
の  
う  
す



梅  
の  
う  
す



雀



三王亀

鍔の格好品

あふあふかち  
にういんじ  
只其画盃  
而已をいんじ

四ノ五

前梅に

の意あるを  
いんじ

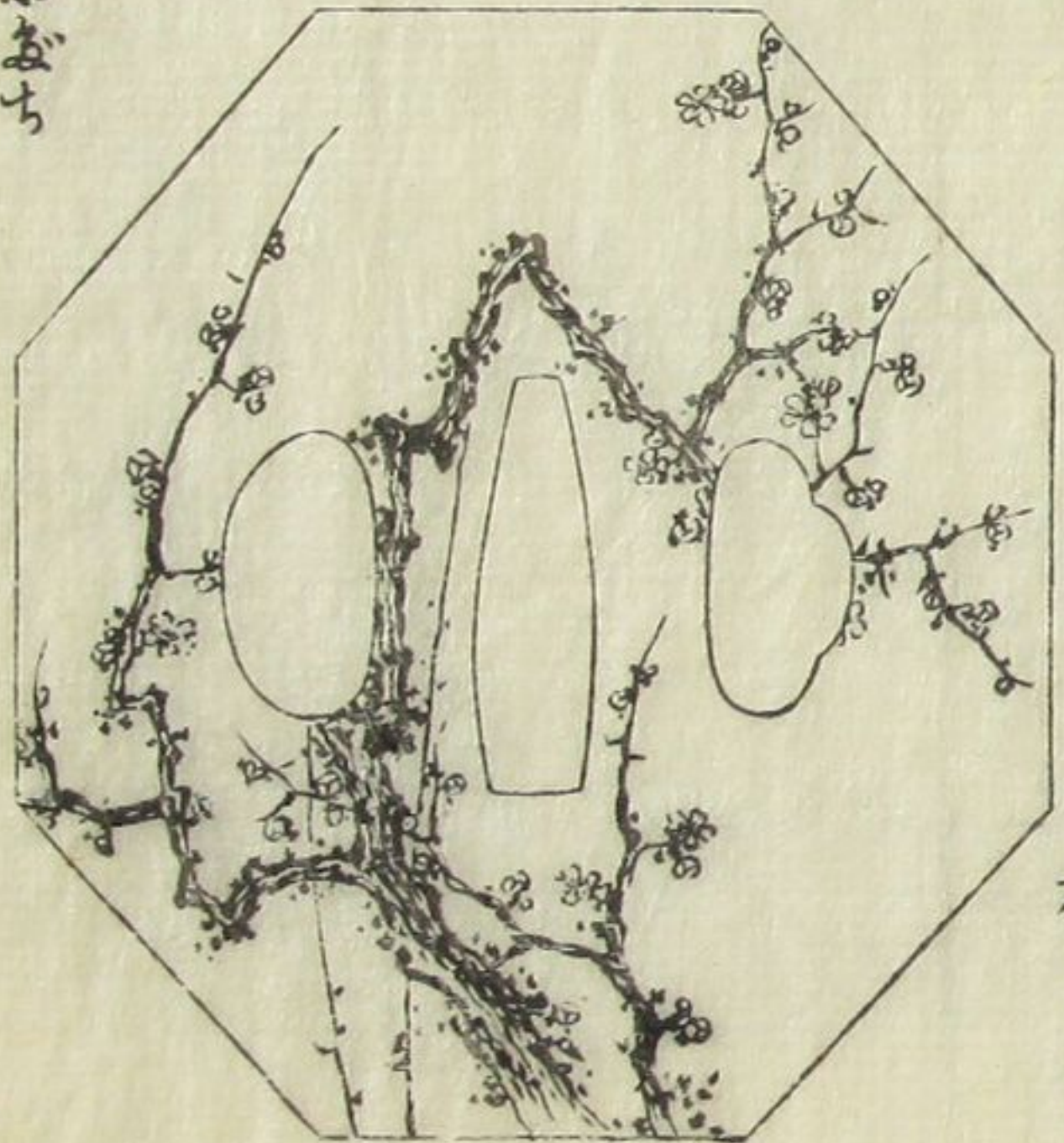


サ  
おとあー

梅の



やぶあし





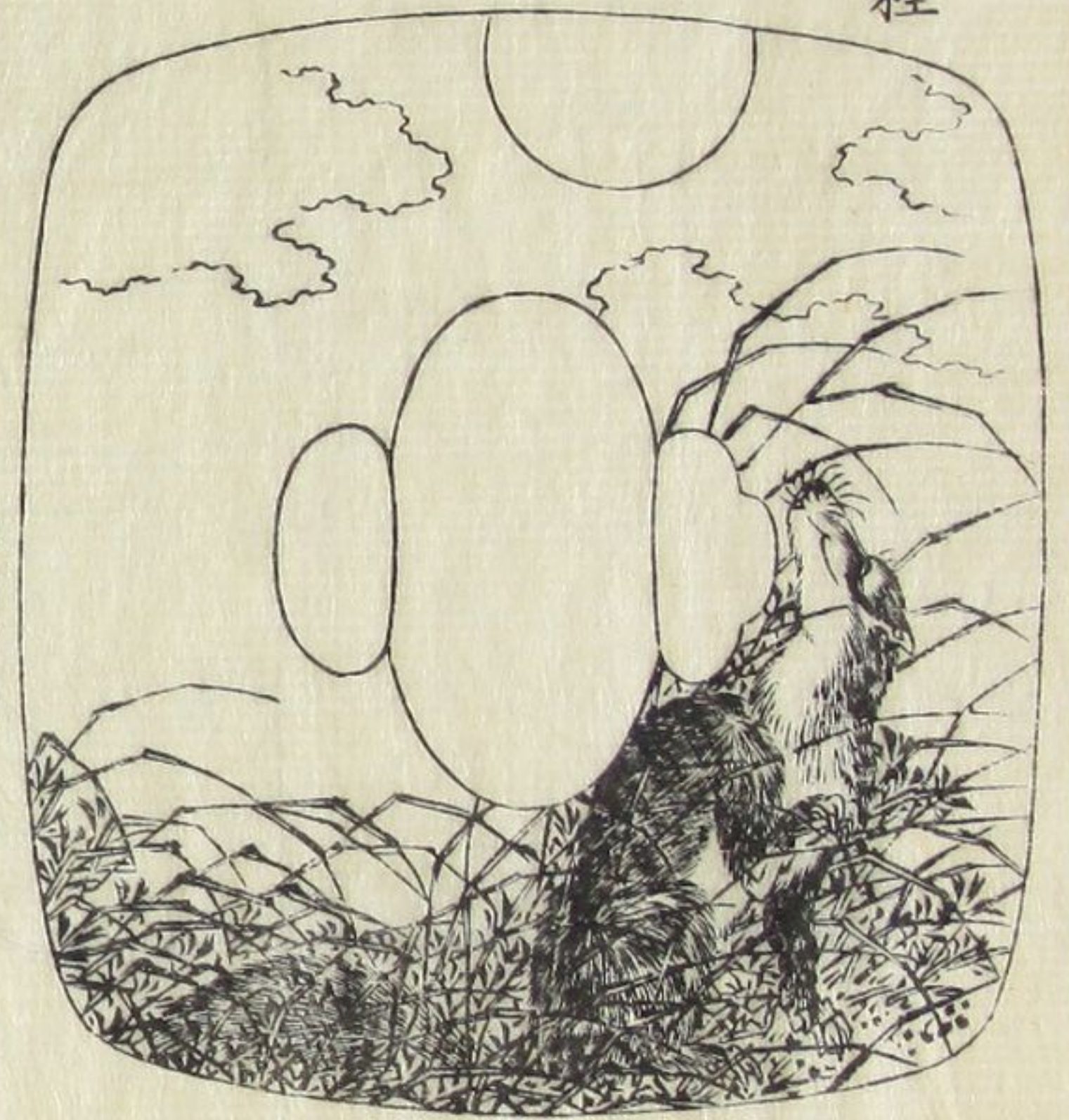
獅子



飛龍

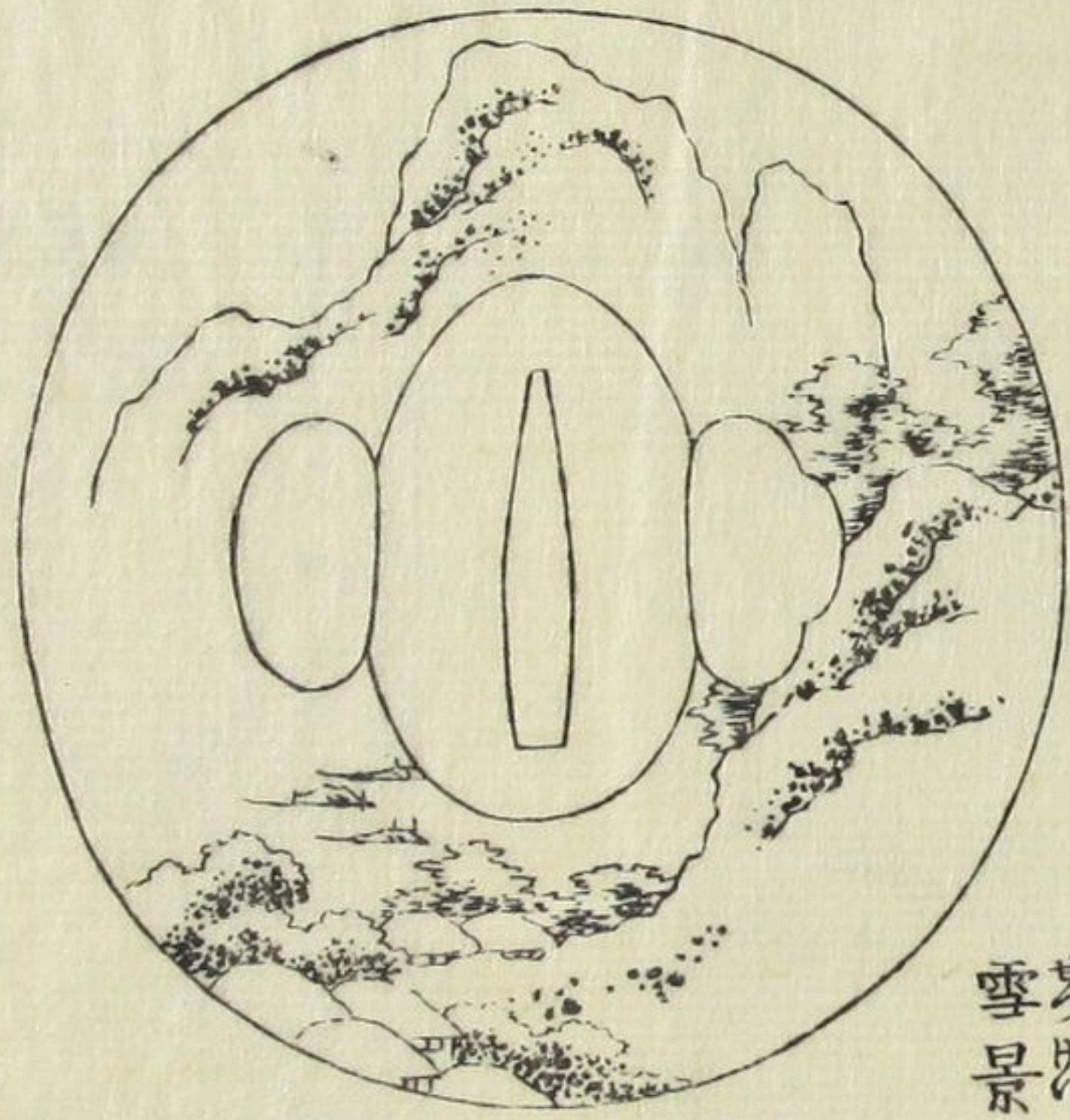
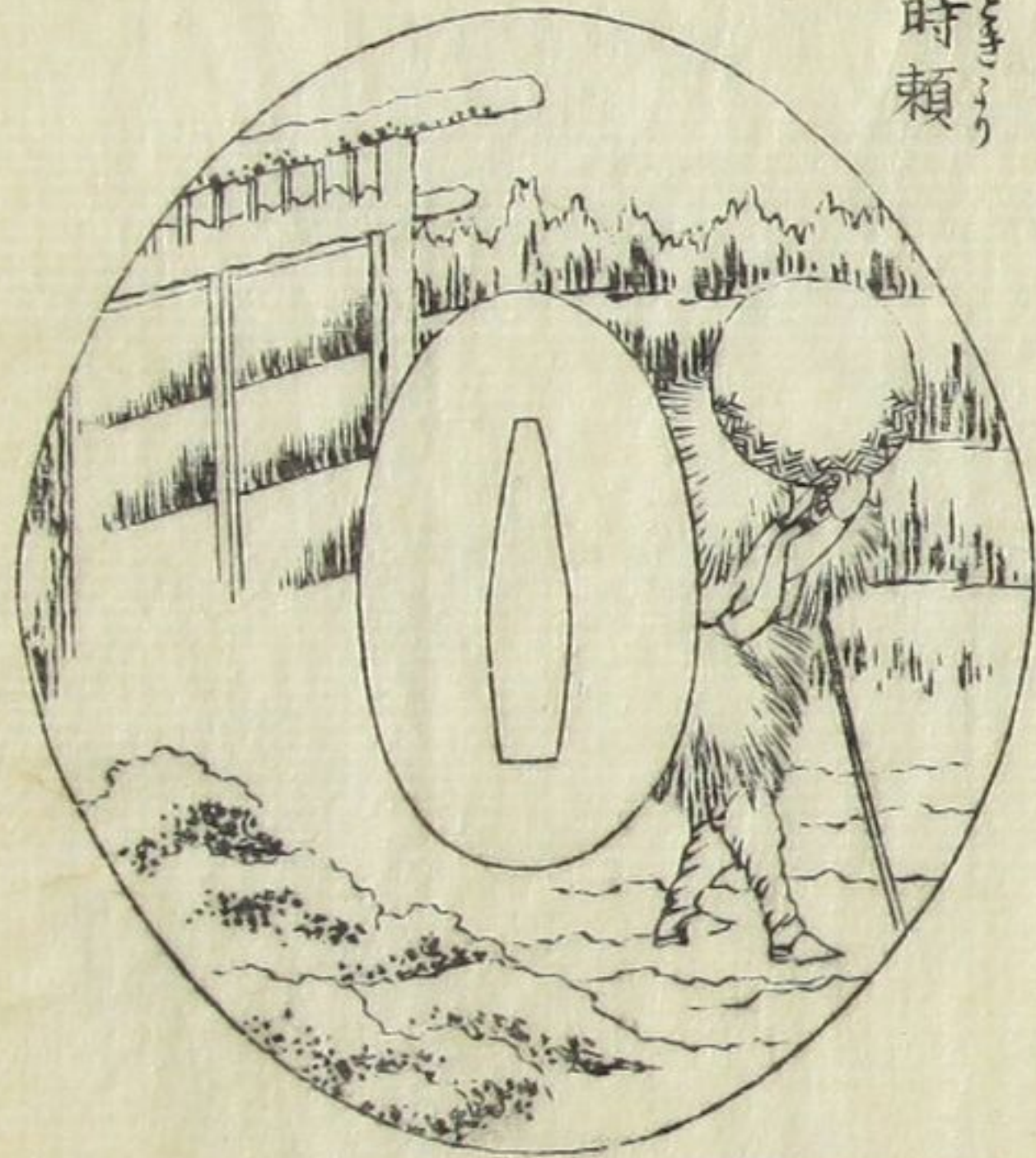


二王



裡

時頼

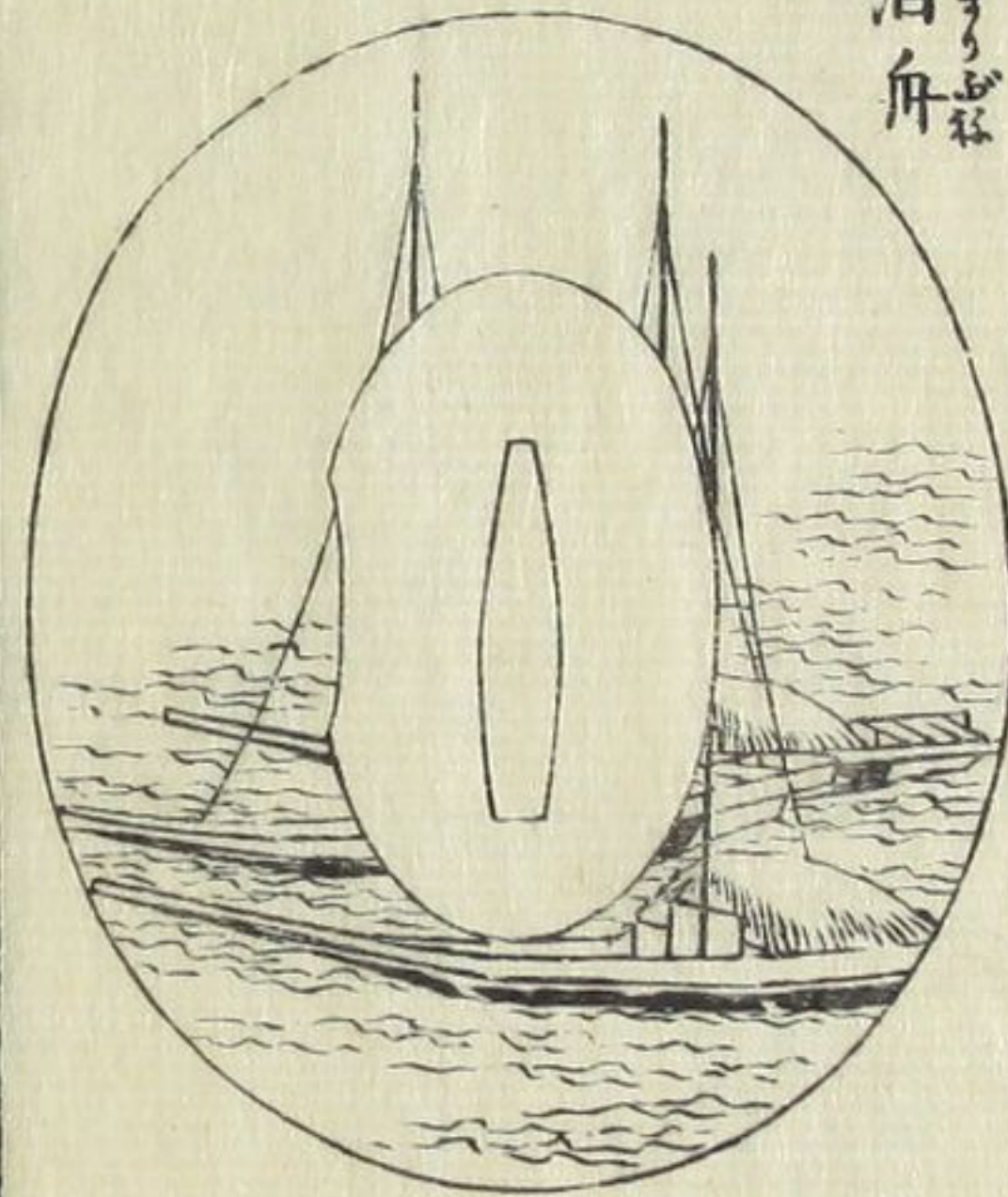


雪景

竹  
生  
免



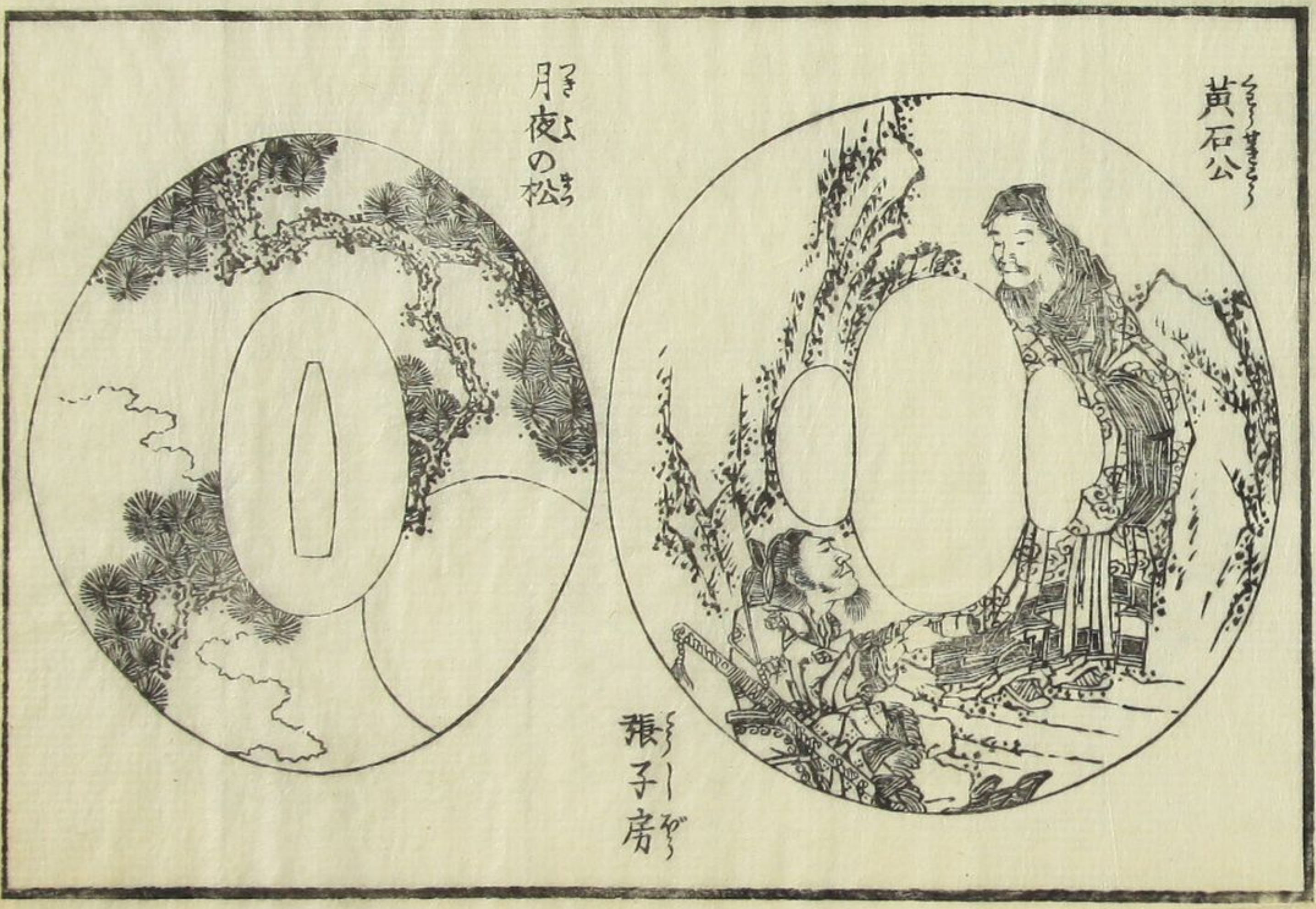
泊舟



蝦蟇  
仙人



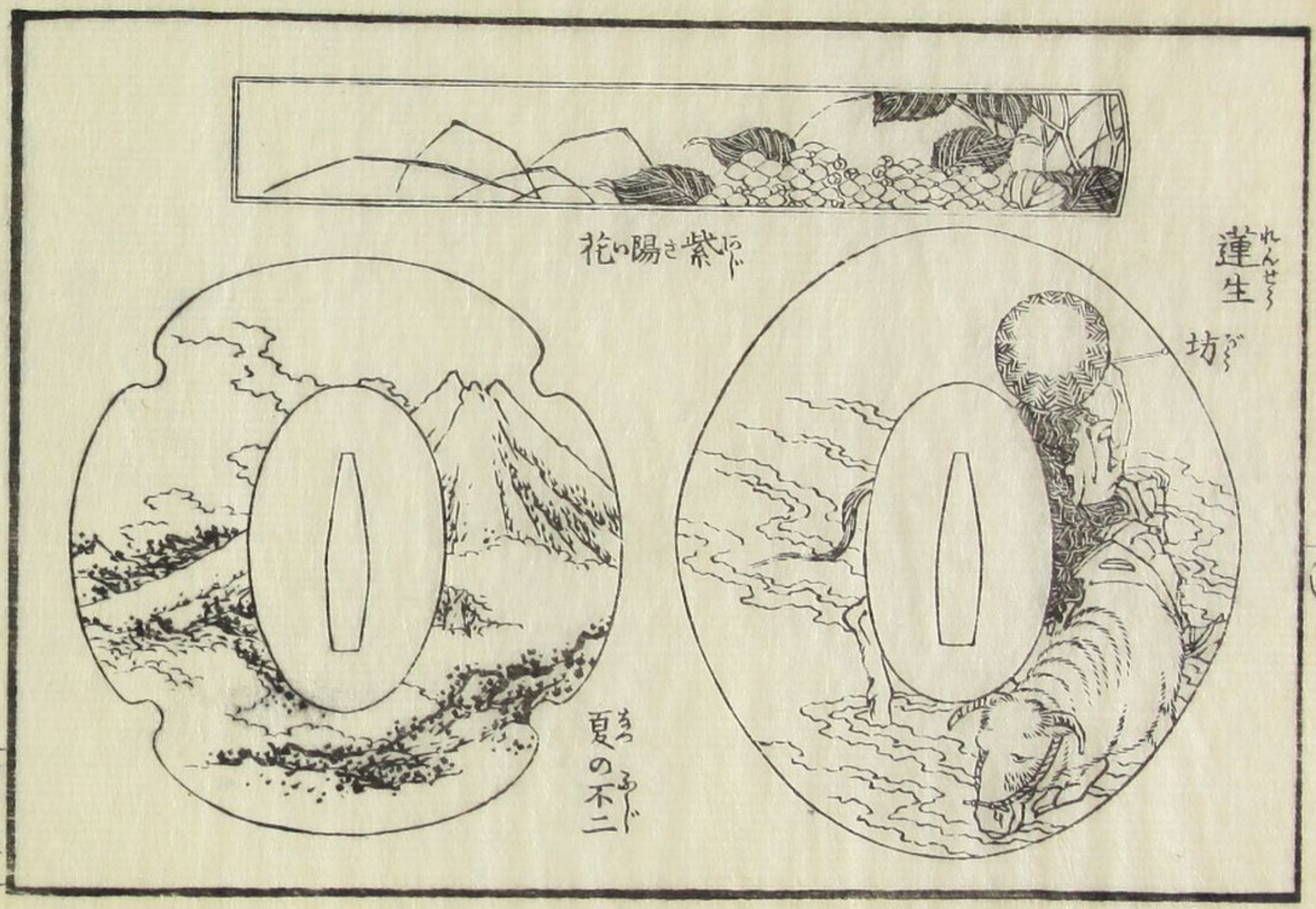
四七



月夜の松

黄石公

張子房



花の陽を紫

蓮生

坊

夏の不二

四ノ八

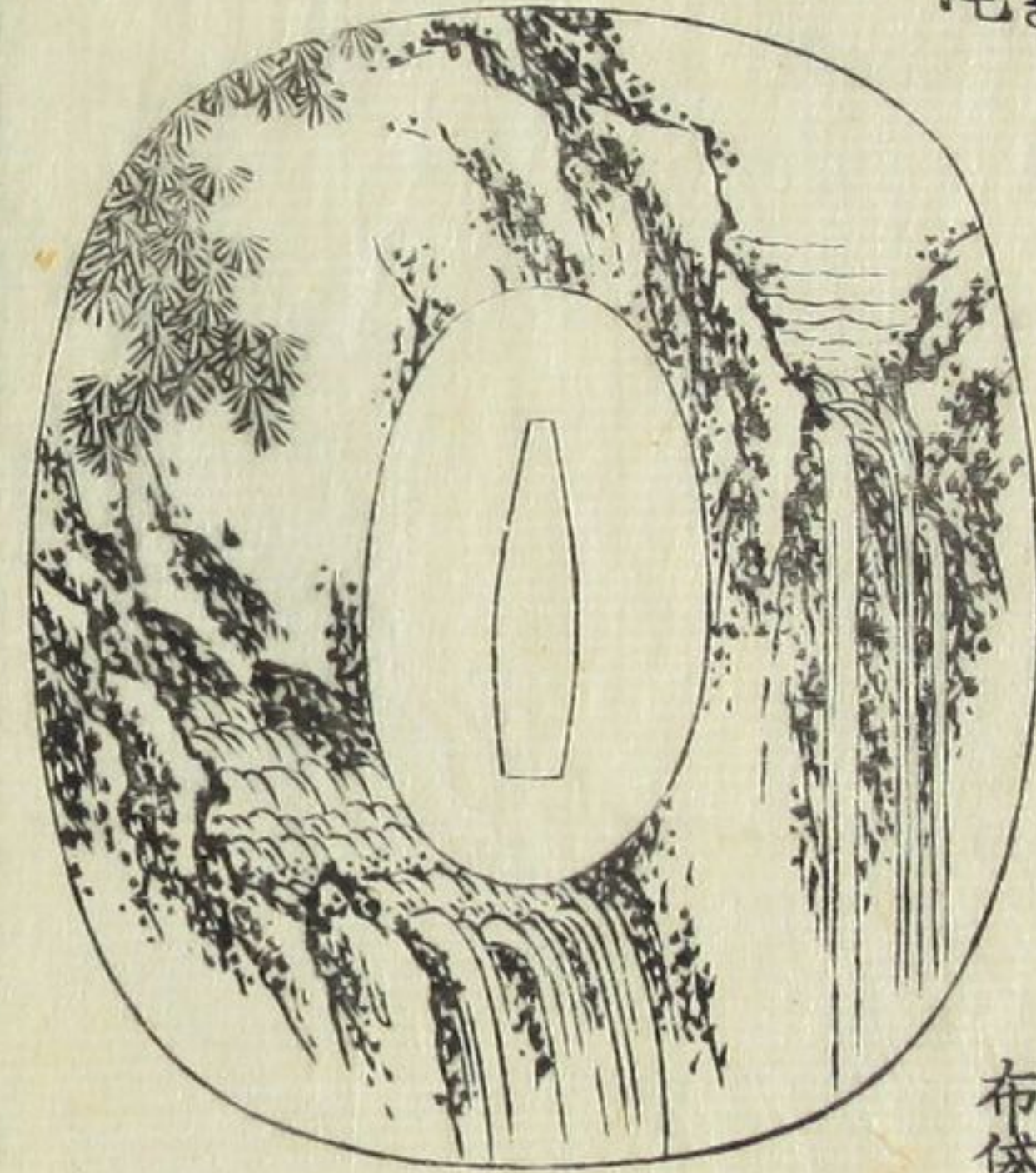


源氏  
の  
杯

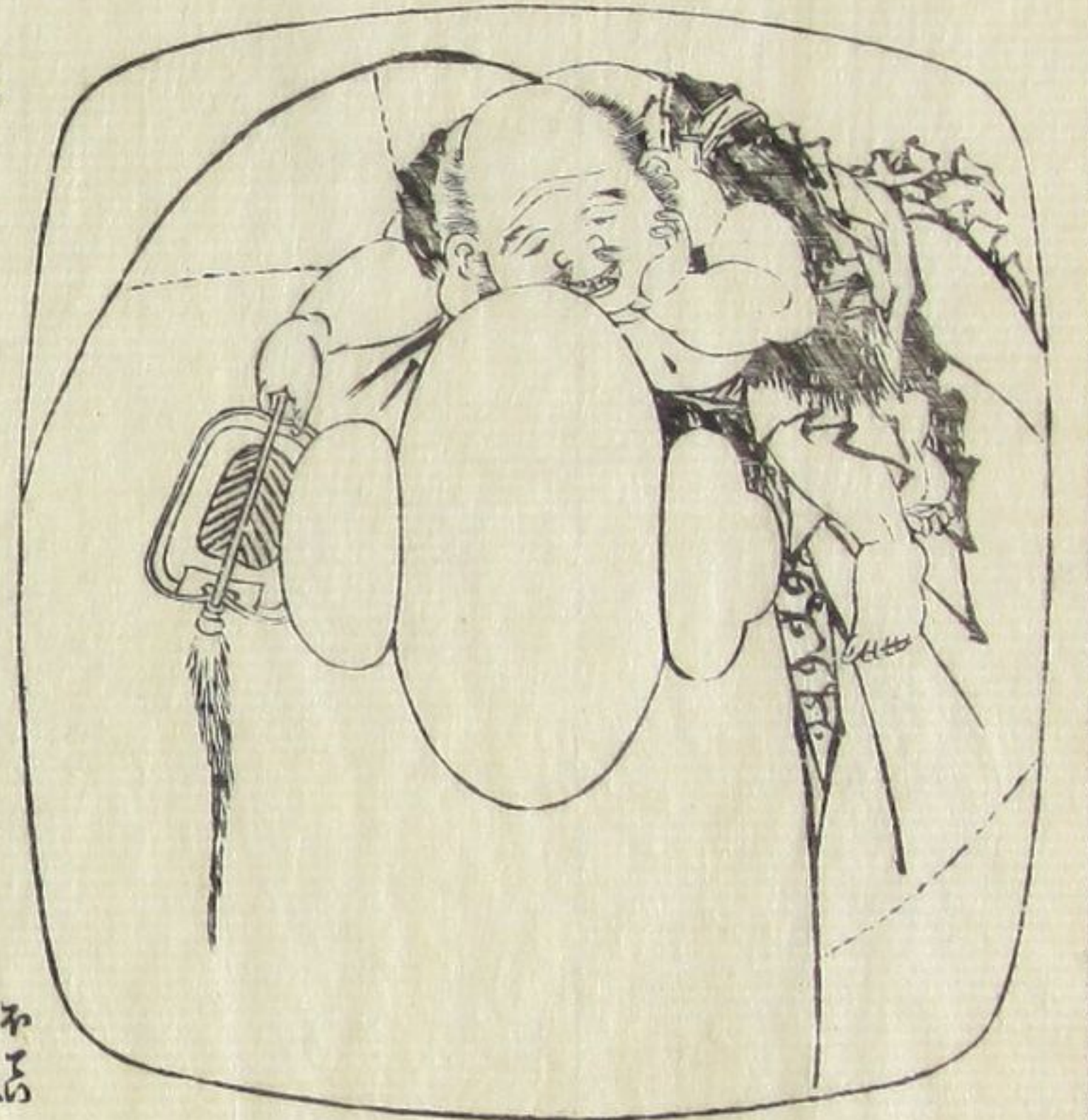
枯  
あ  
鴨



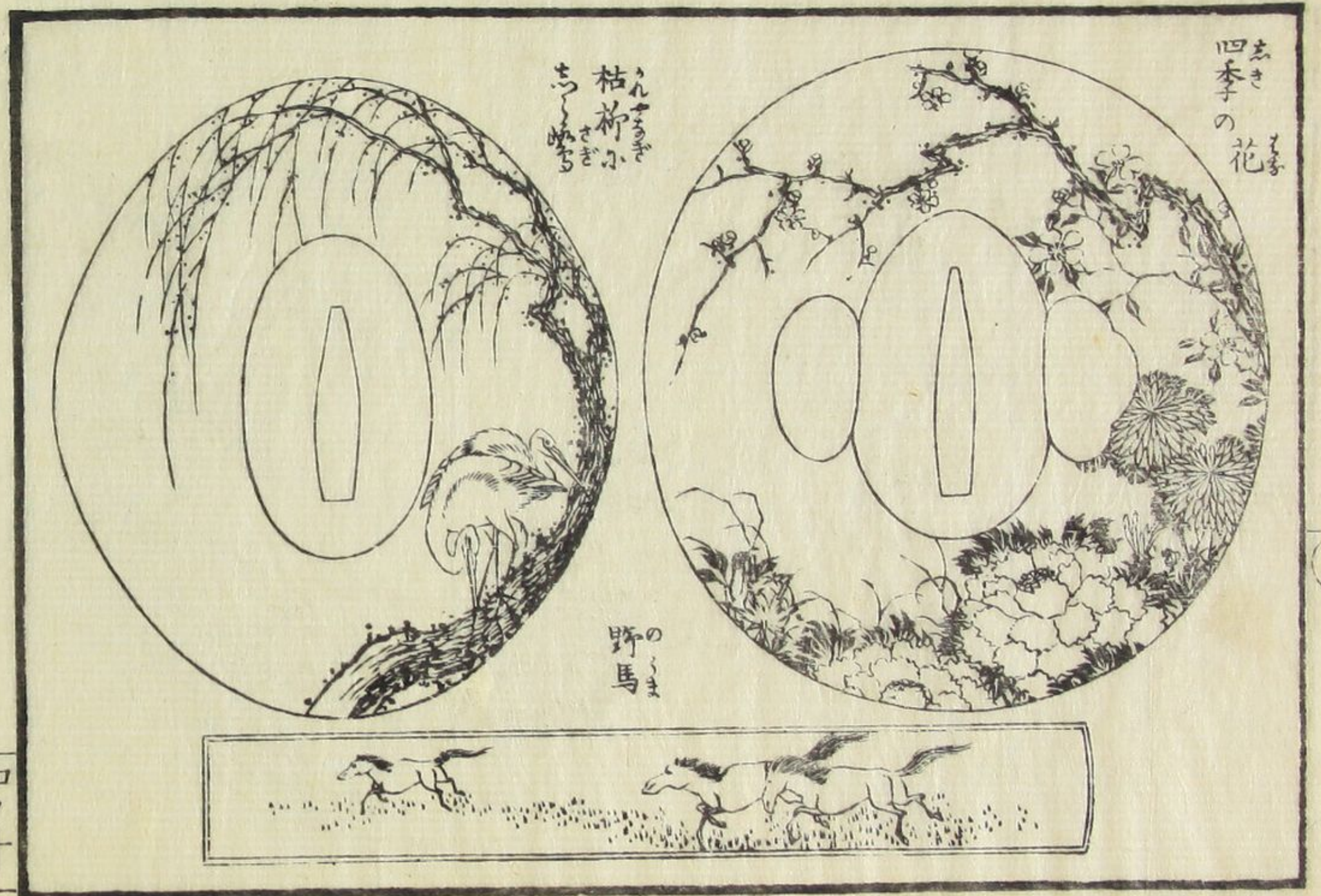
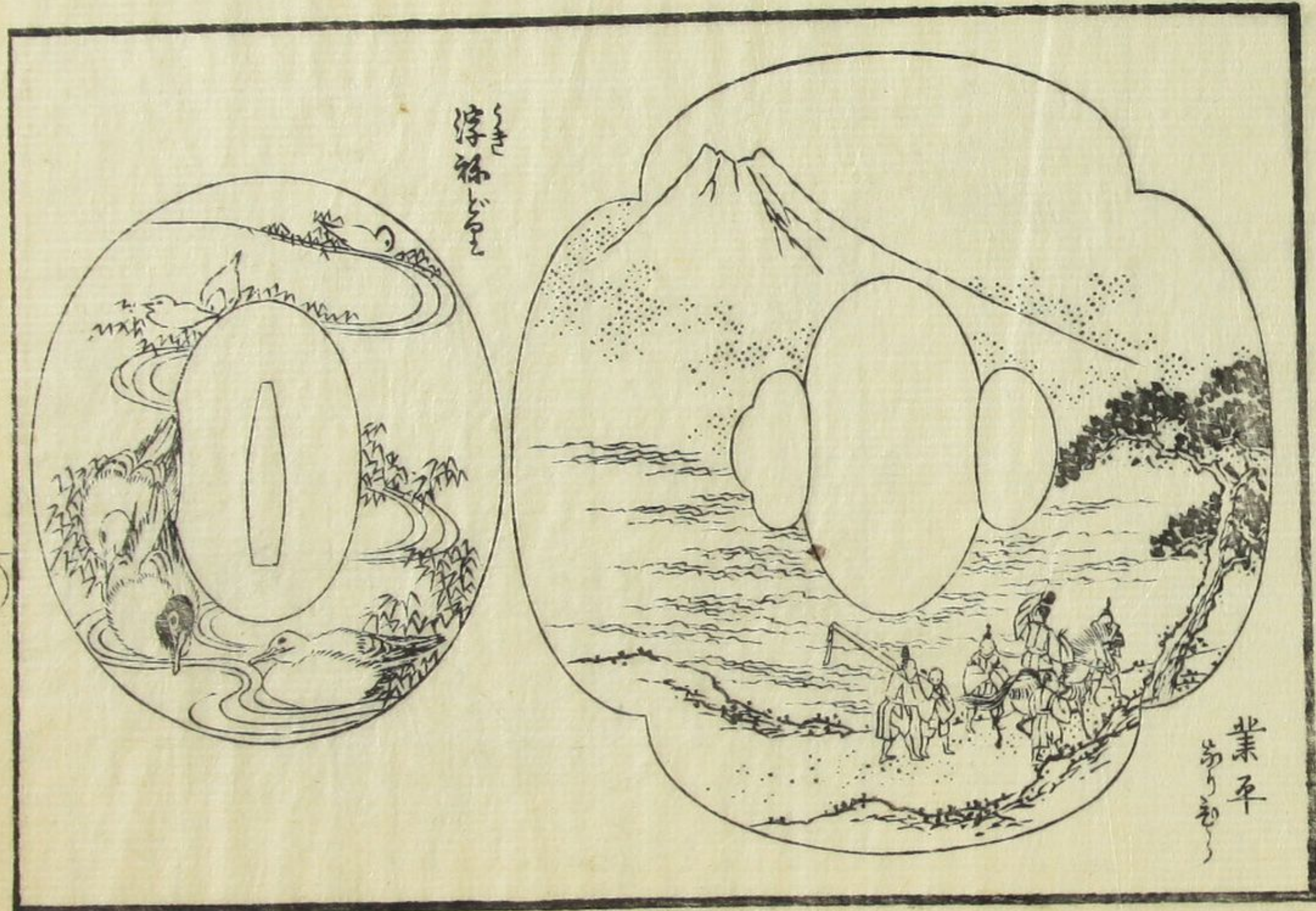
滝



布袋



四ノ九

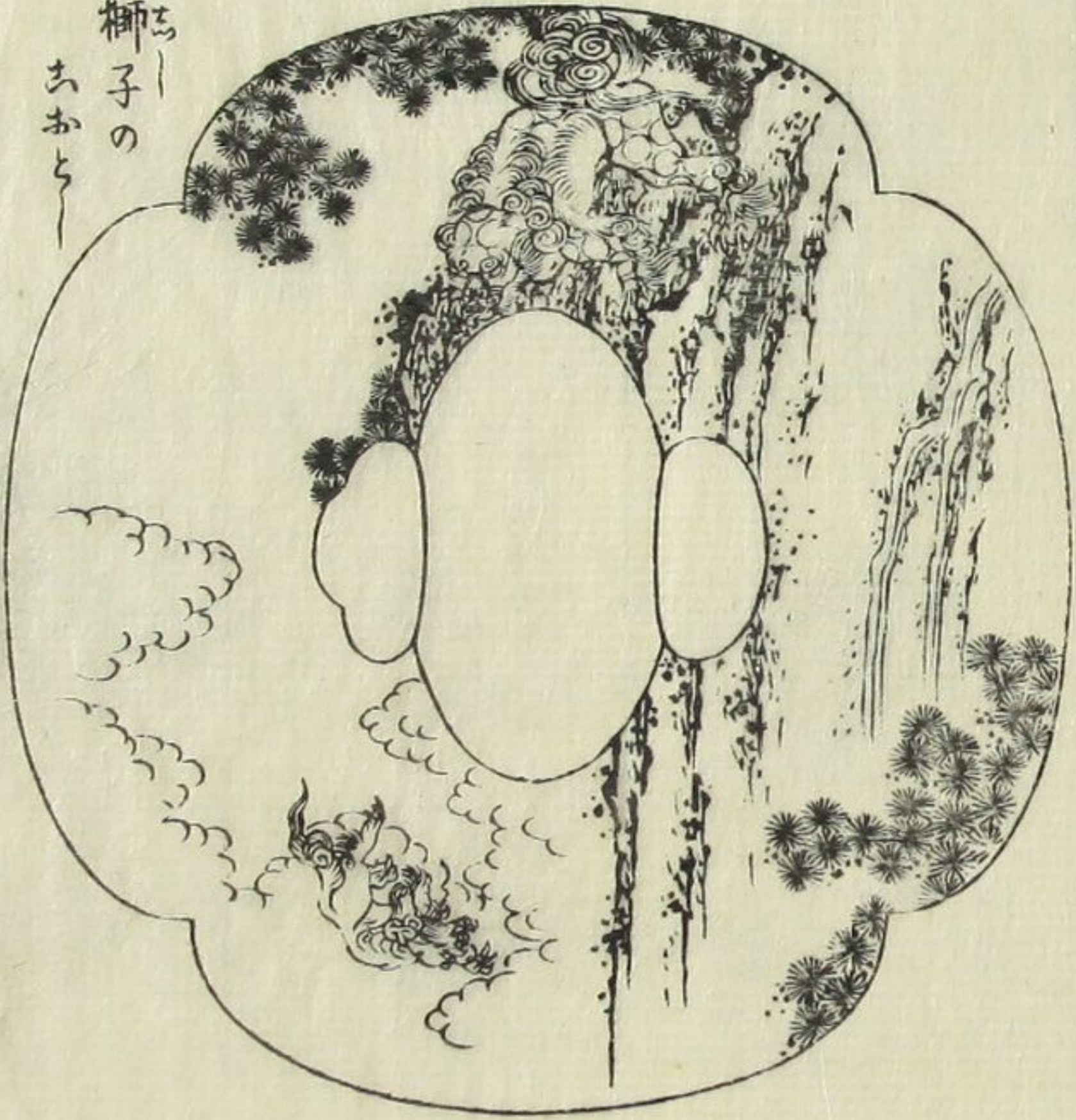




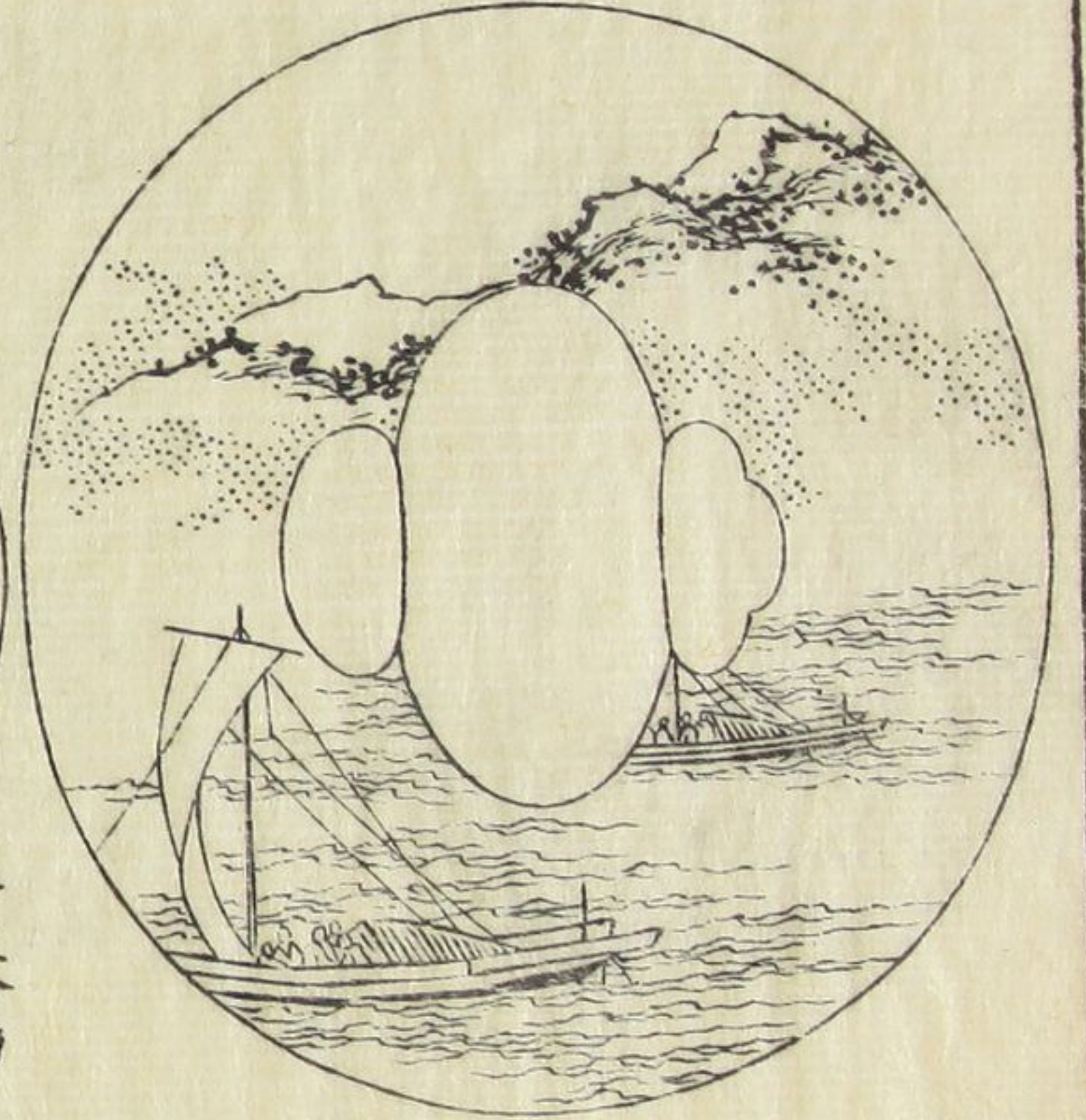


王  
龍  
虎

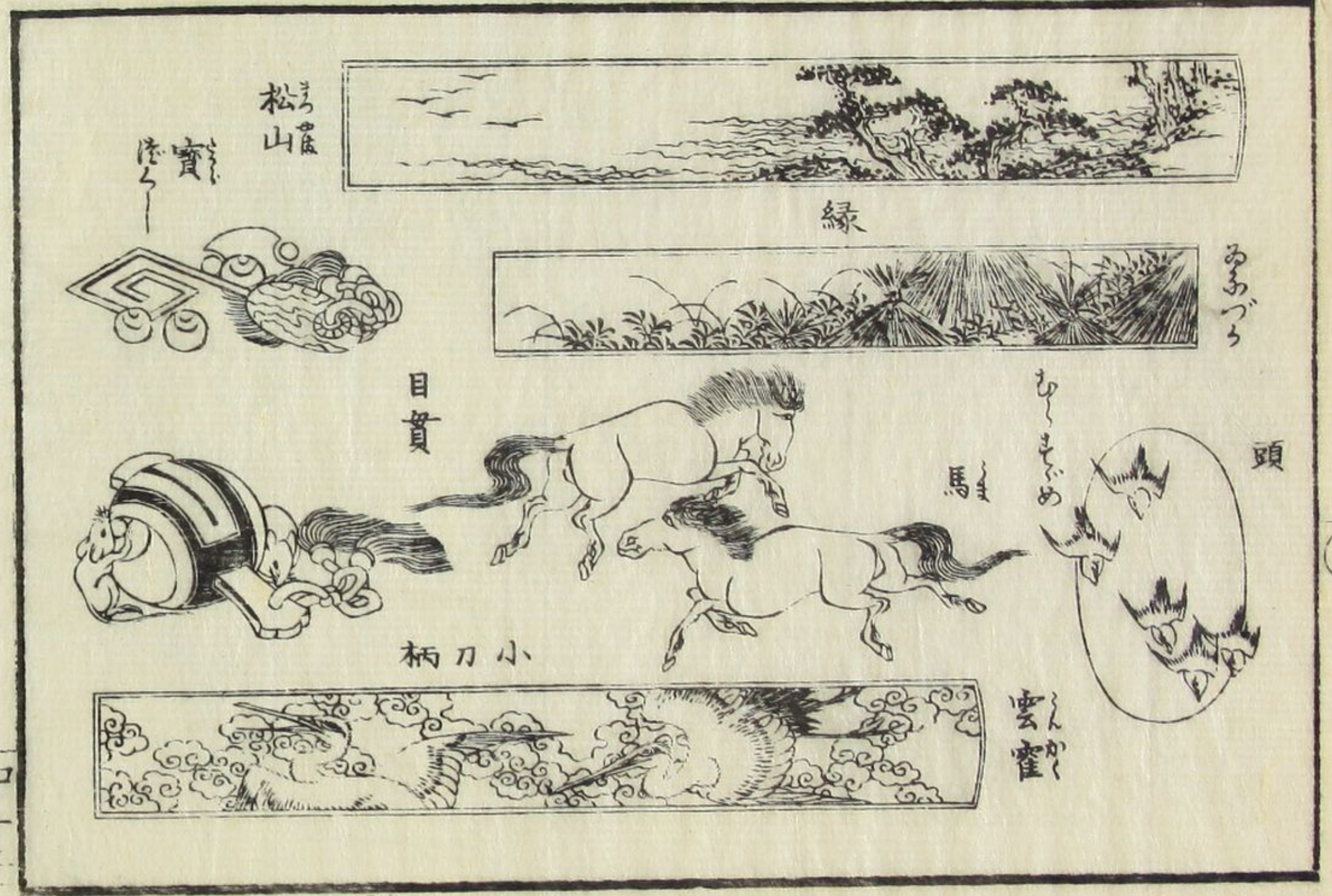
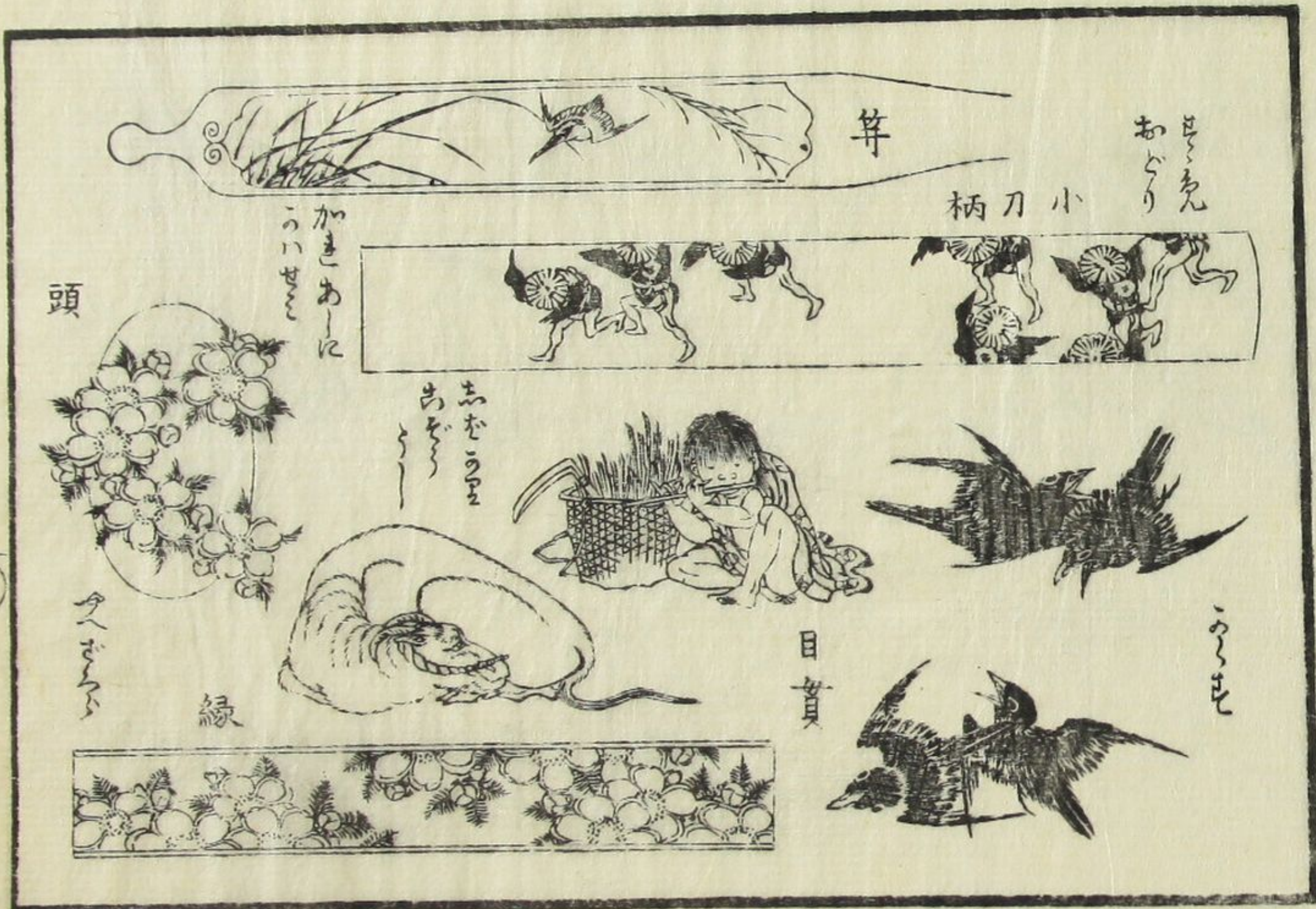
柳子  
の  
あ  
お  
と



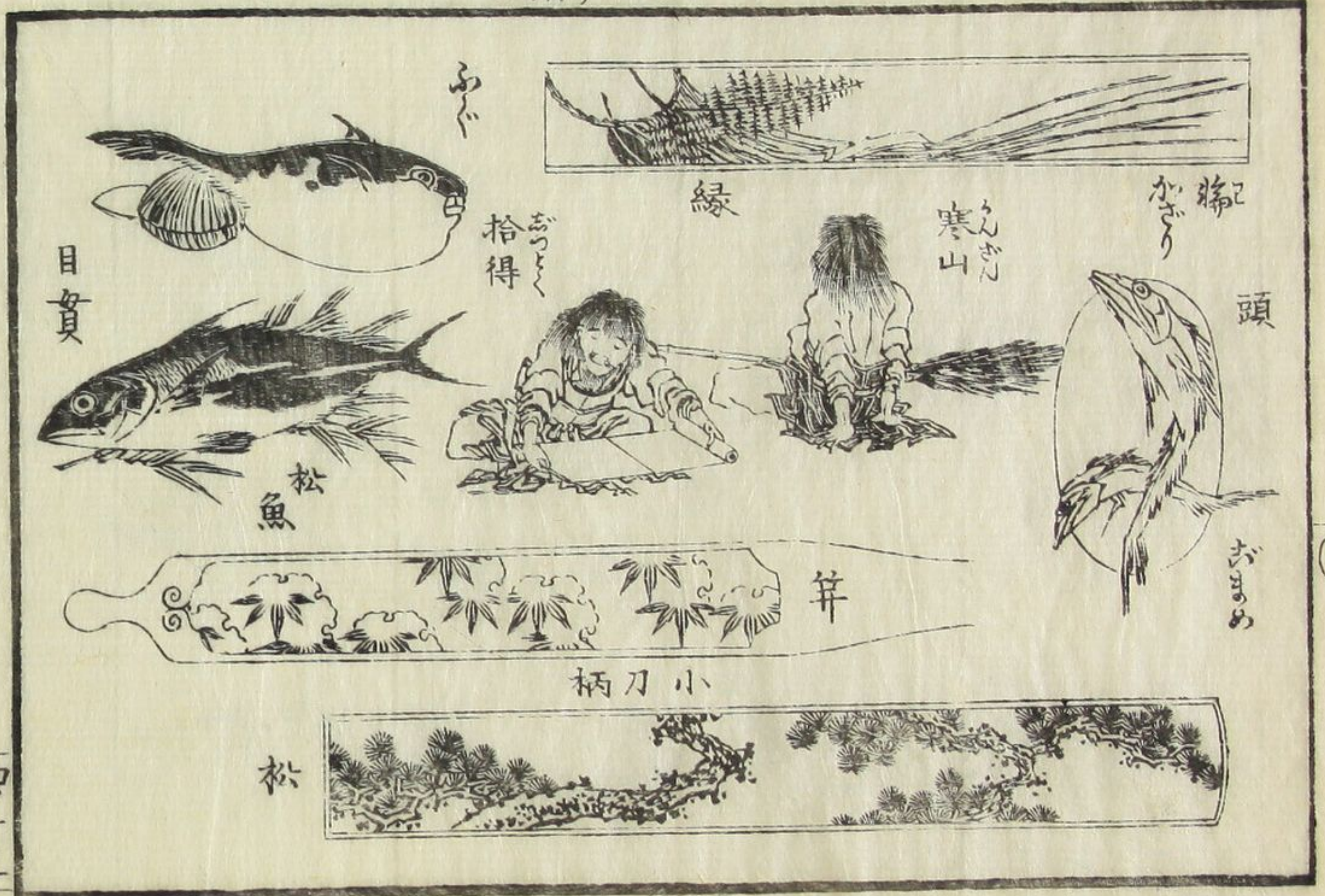
手  
長  
島  
あ  
お  
と



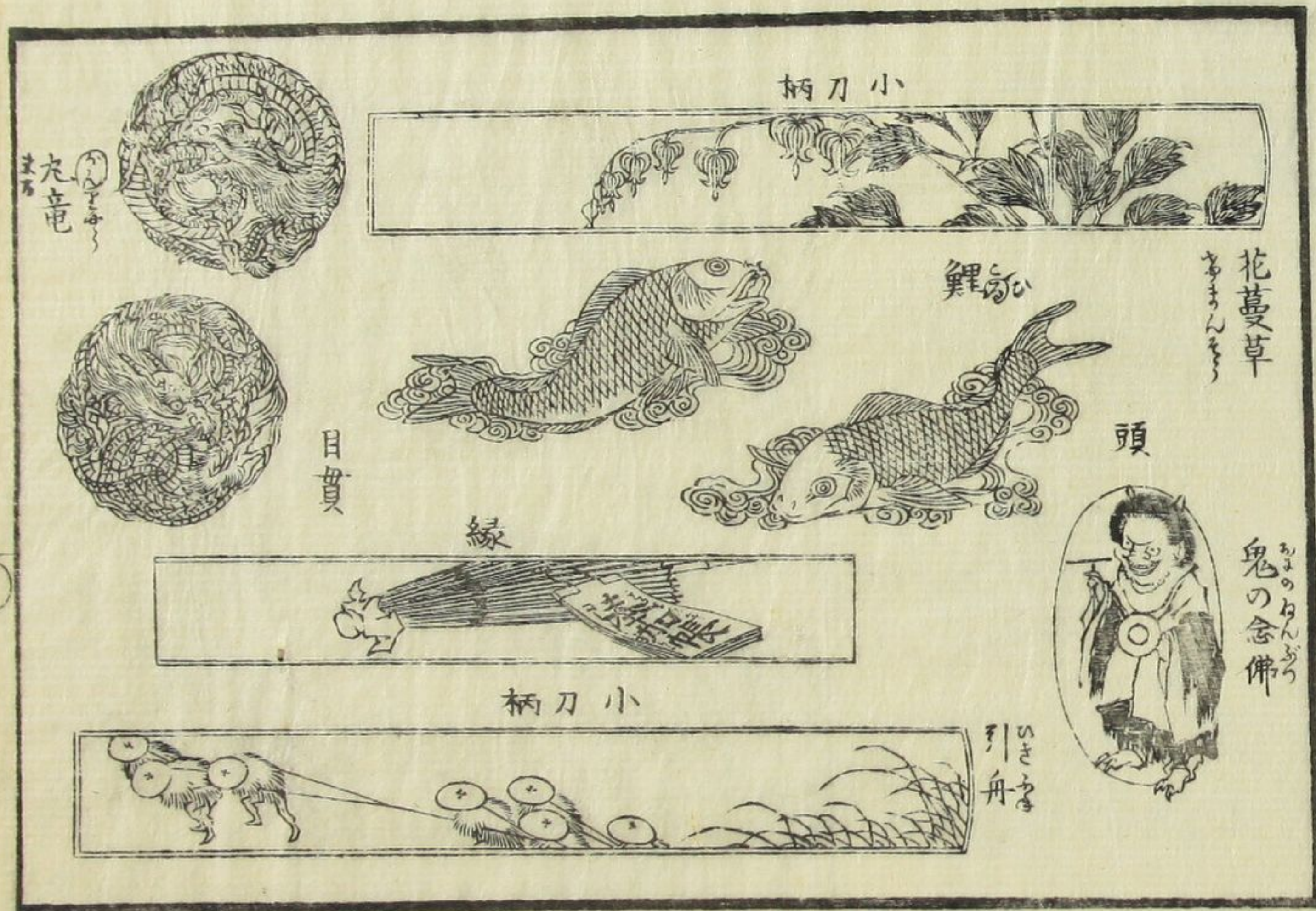
四  
十  
一



拾得ニ  
 帝ヲ添  
 スシ  
 卷子本  
 寒山ノ  
 モノトド  
 モ拾得  
 ガ時借  
 リテ見テ  
 居ルト解  
 スレバ難  
 ナシ



四十三





使雁ついで



鬼おに

人狩ひと 縁えり



紙かみ 簾すだれ



目貫めく貫



鐘かね 旭あす



頭かぶ

鹿か



竿かん

おちむ

蜀葵あざみ

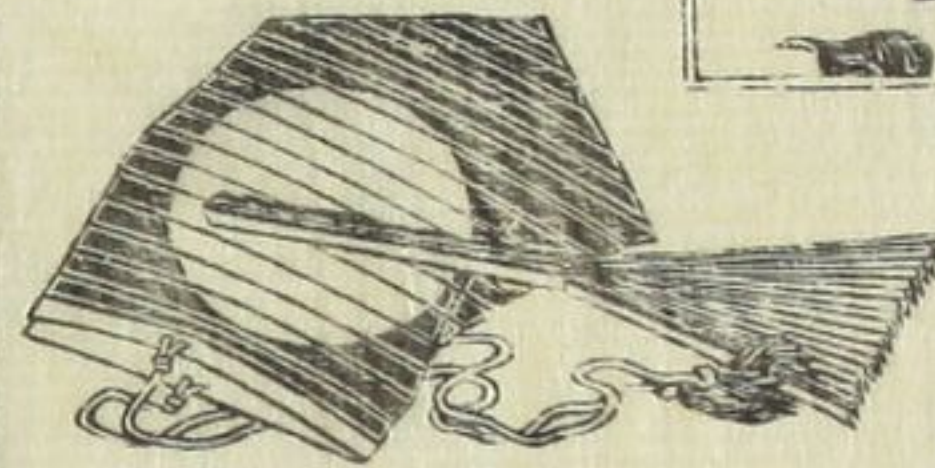


柄えり 小こ 刀やいば

椿つばき の花はな



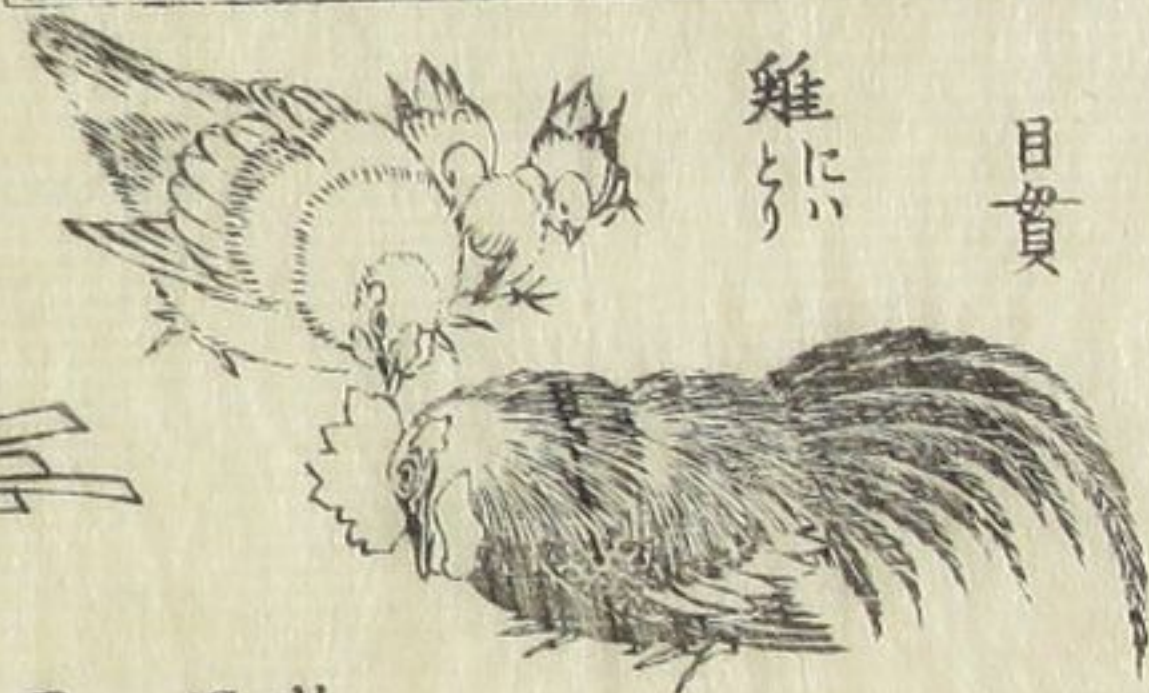
小刀柄こやいば



縁えり



三番さんばん 叟そう



雞けい とと にに

目貫めく貫

頭かぶ

蟬せみ のの 頭かぶ

柄えり 小こ 刀やいば

景けい のの 堤つとみ 岸ぎし





目替

小  
猫に  
てまを



梅の  
ほろり



并

夏の景



如亭



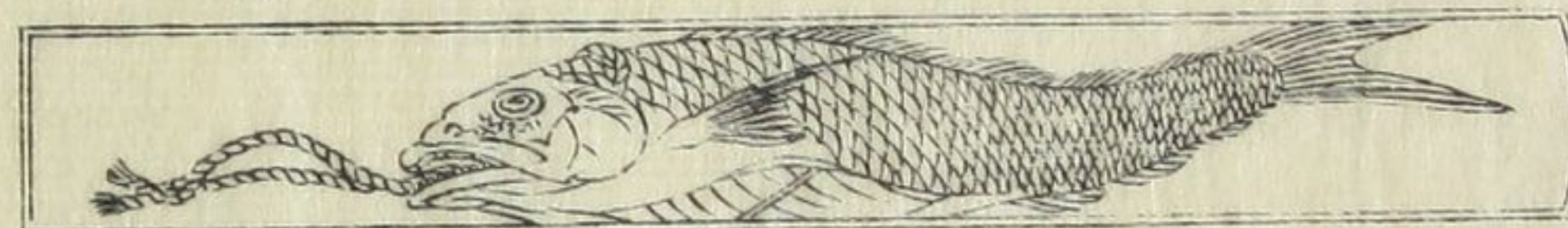
并

光琳の  
きん



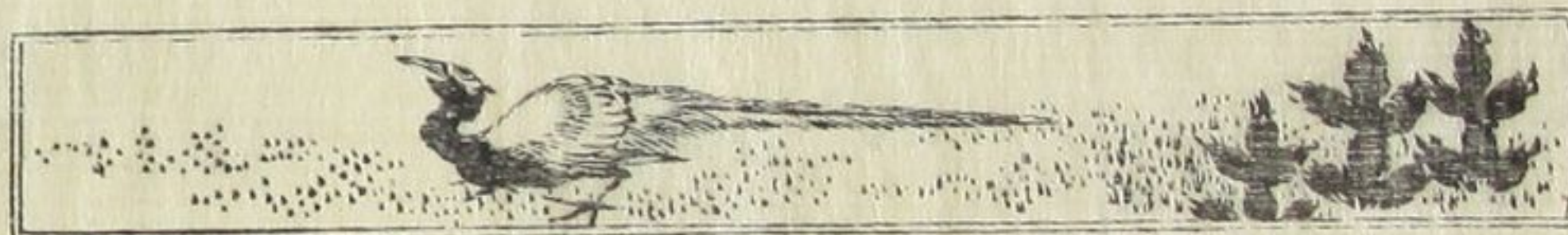
竜  
蛇

鮮の  
塩引



小刀柄の部

若松よ  
きん

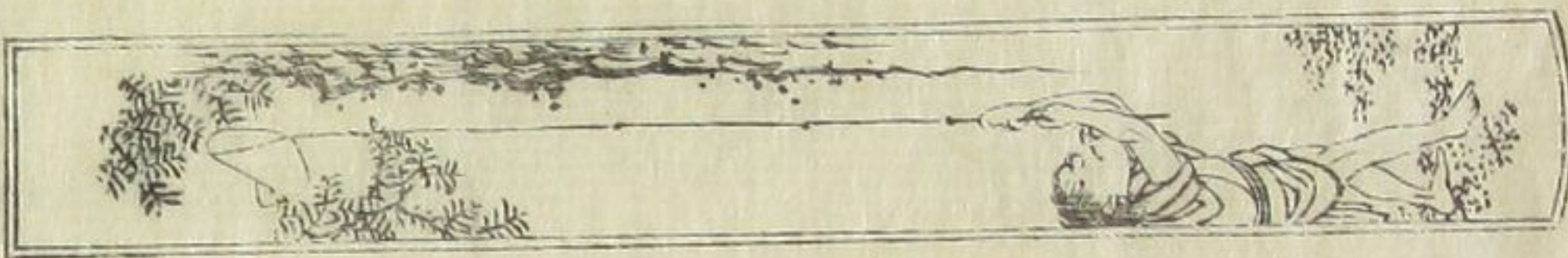


盧生

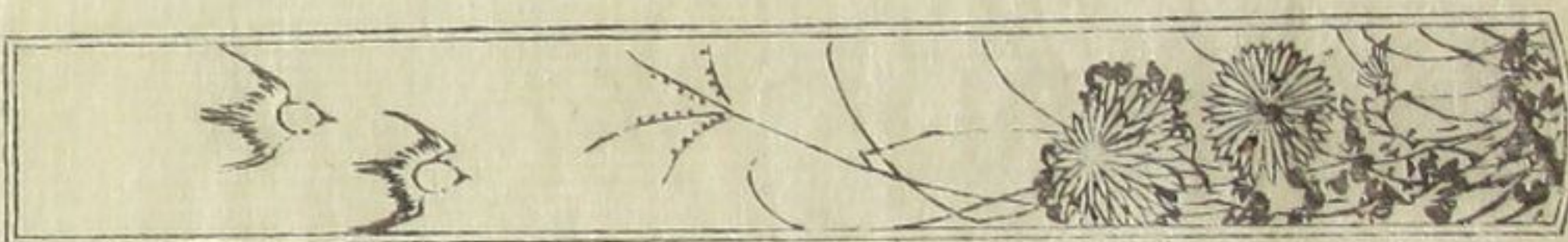




滝 五木



其 本五  
ありて



まは  
はな  
象 雀



其 本五  
ありて  
鉢 印



野 五木



あゆの  
名 五



楚 楚  
項 羽



まは  
はな  
樹 木 五



辨 心  
慶 五



櫻 木  
欄 五

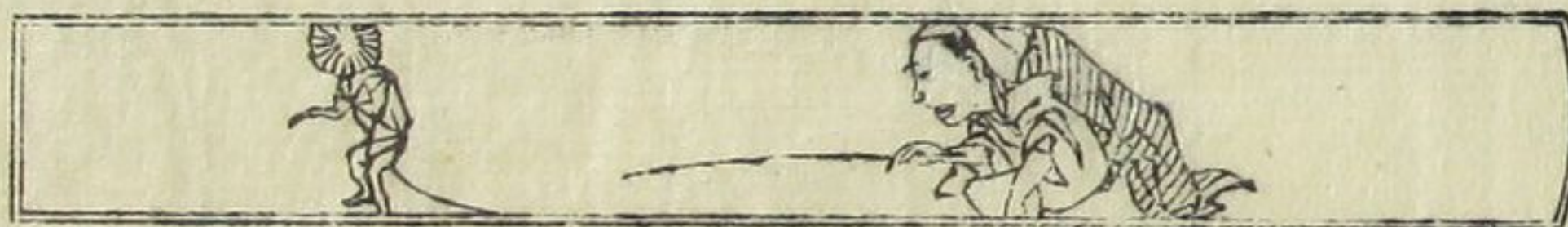


紅葉あきば  
もみぢ

程々せうせう  
大破おほやぶ

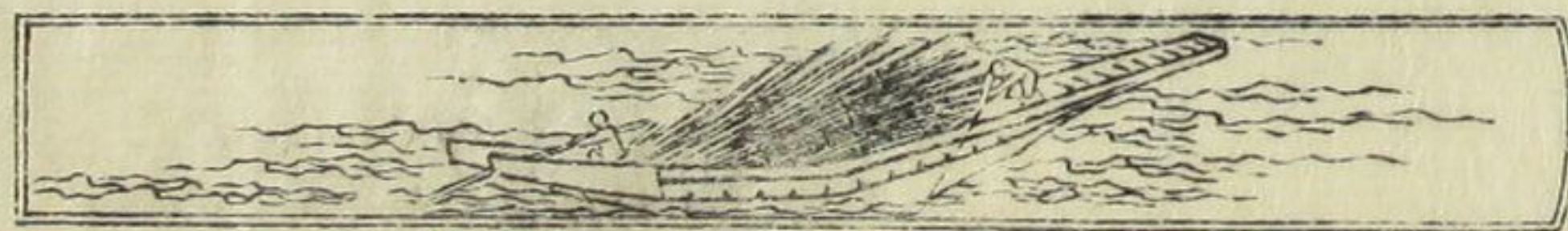


鶴つる  
に



縁ゆかり  
はり

谷川やがわ



梅うめ  
はな

魚うしほ  
釣つり



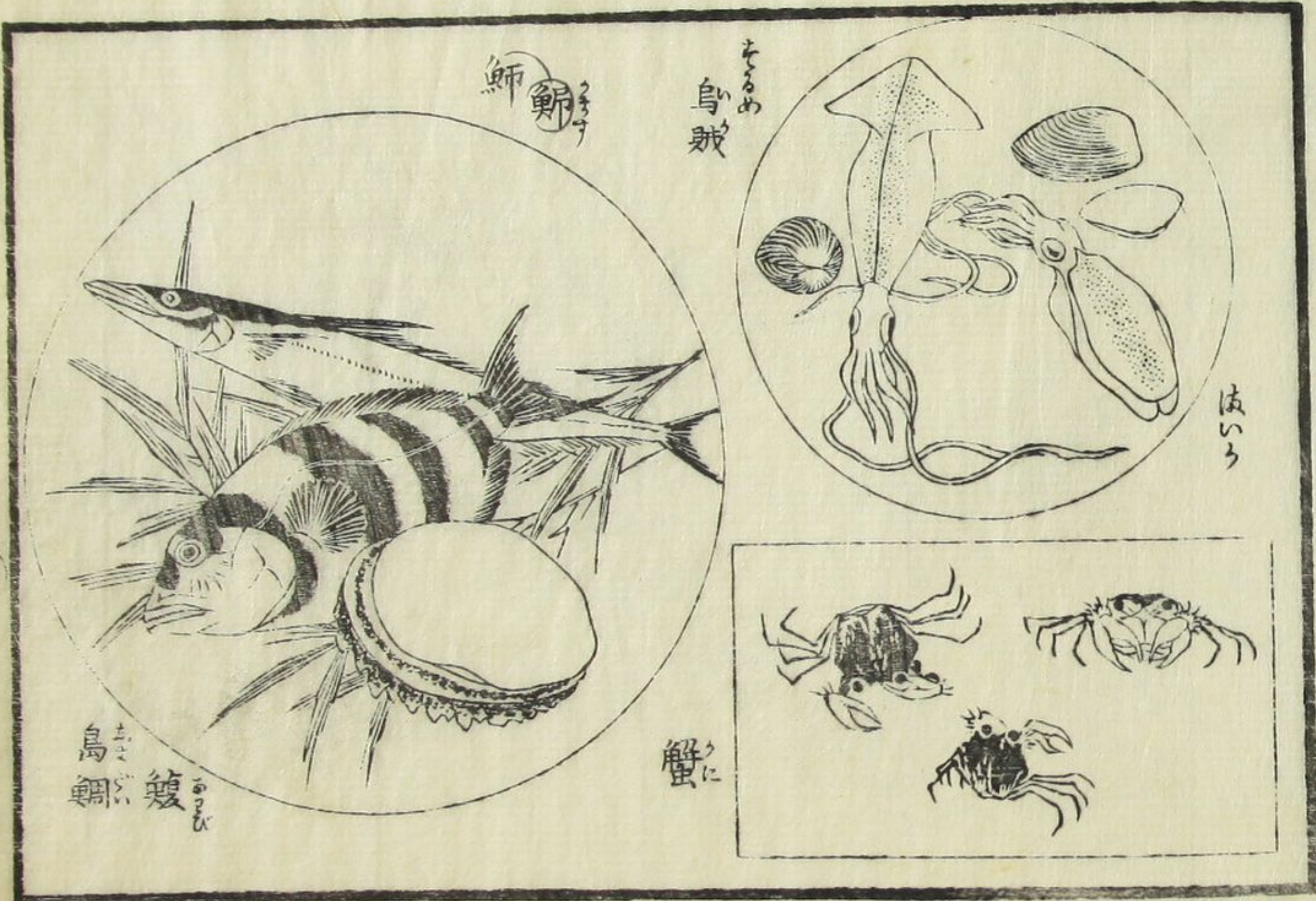
川がわ  
の

大黒おほくろ



阿さかぎ







此の因  
善シ

風の神  
かぜの  
かみ

半諾迦  
尊者



四十九

此の因  
モヨシ

秋山  
あきやま  
ゆふぎ

呂道章  
ろどうしやう

山茶花  
さんぢあなはな  
まがら



呂道章  
大定間  
為縣吏  
出千列  
仙傳卷

可題鳴  
立澤

此白  
俗氣ア

西行  
さの  
ぎや

加  
が  
杯

折の景



四  
二  
十

5  
4  
3

蠅

蟬



蓬菜  
の  
亀



揚香



夏の雨



ふゆの川



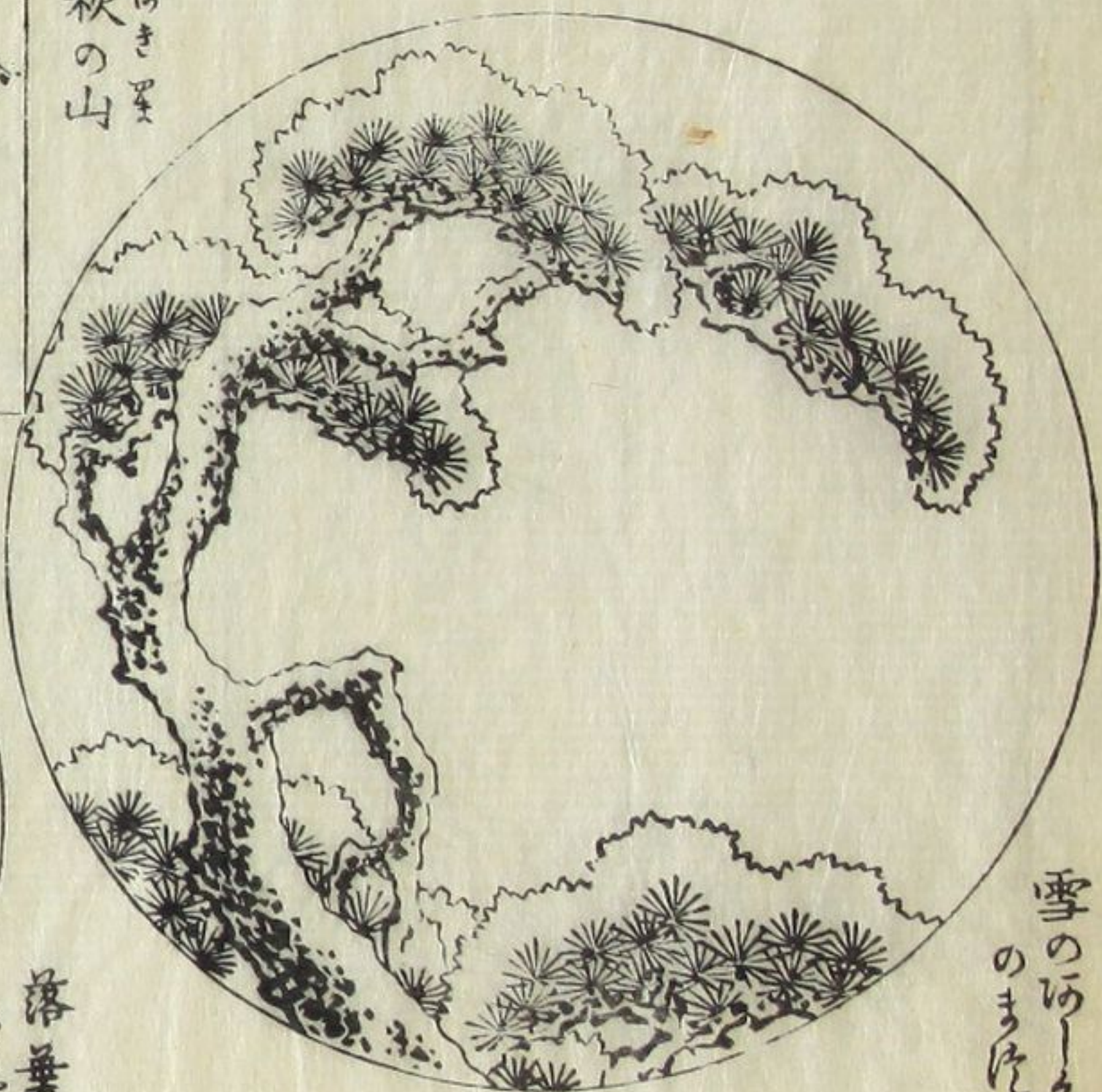
秋の山



落葉

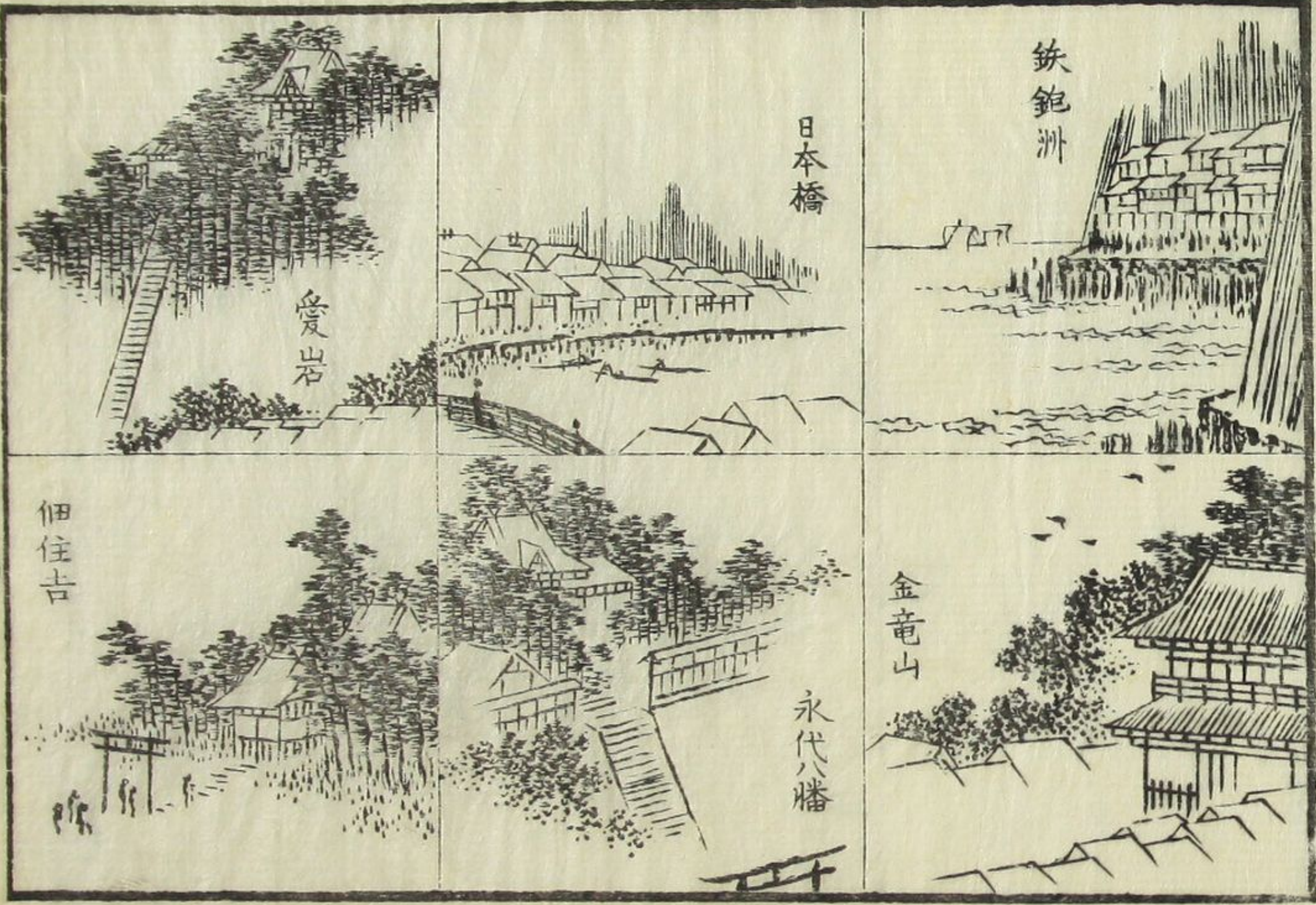


雪の山

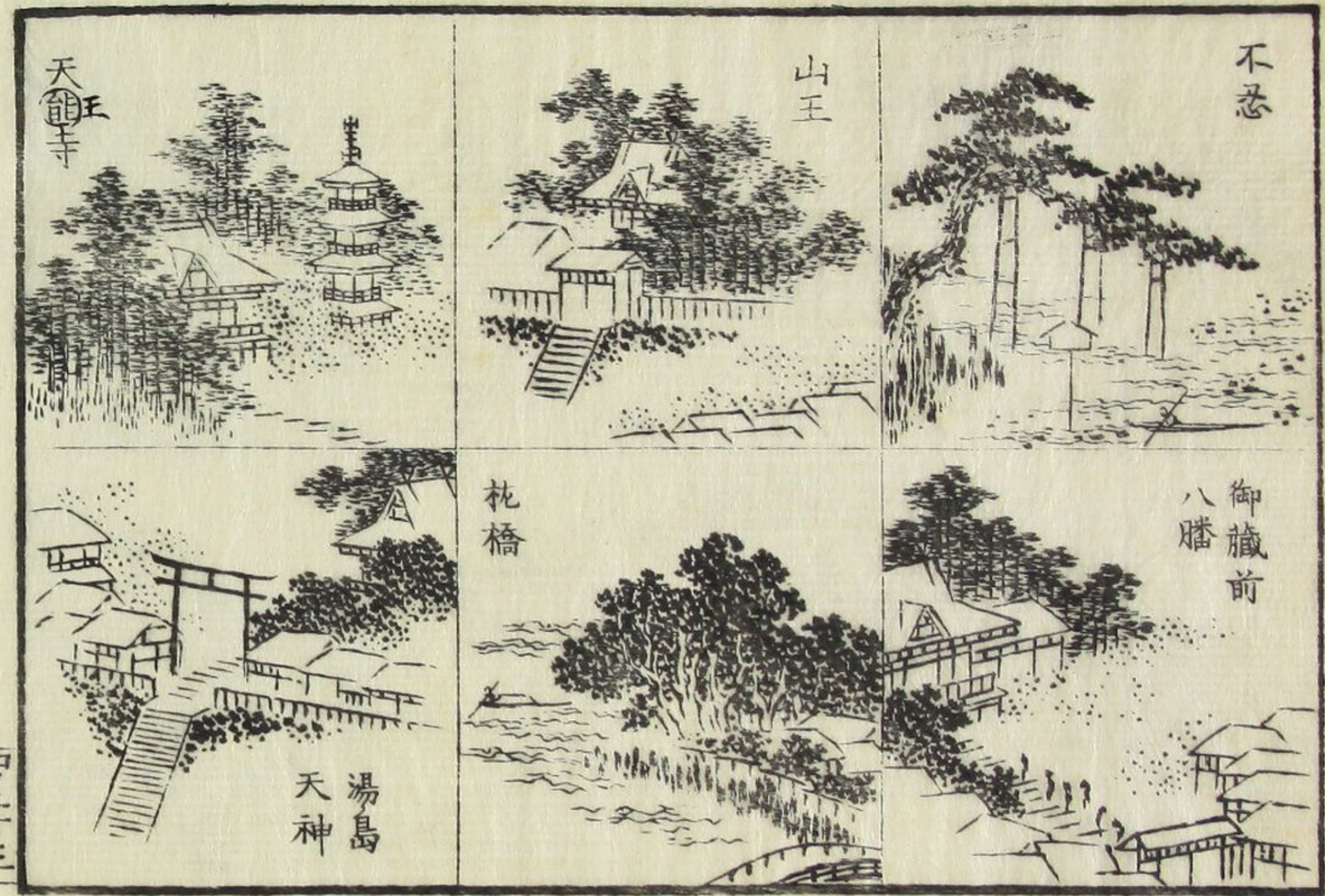
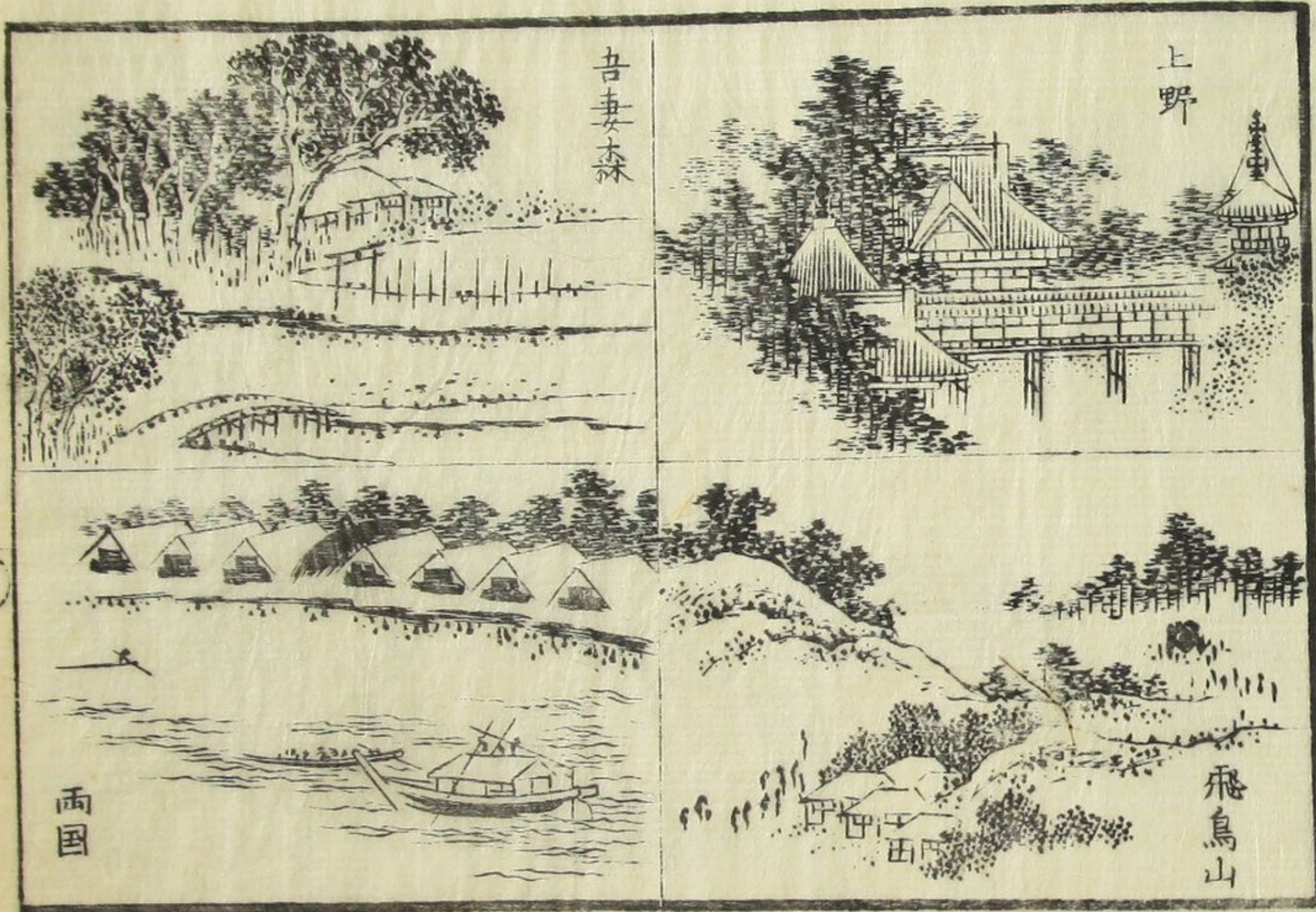


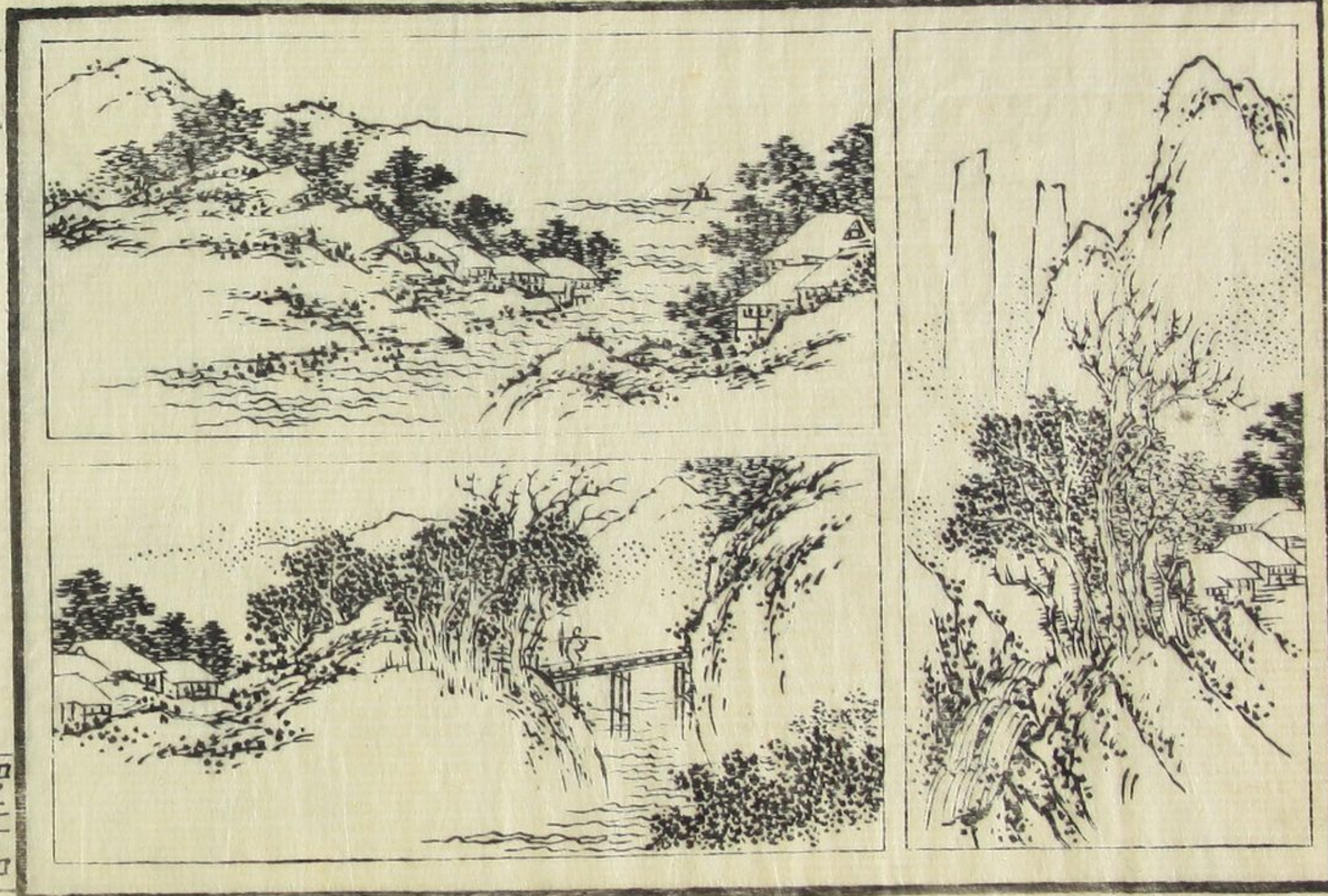
四十一

永代八幡  
土八幡  
誤以歟

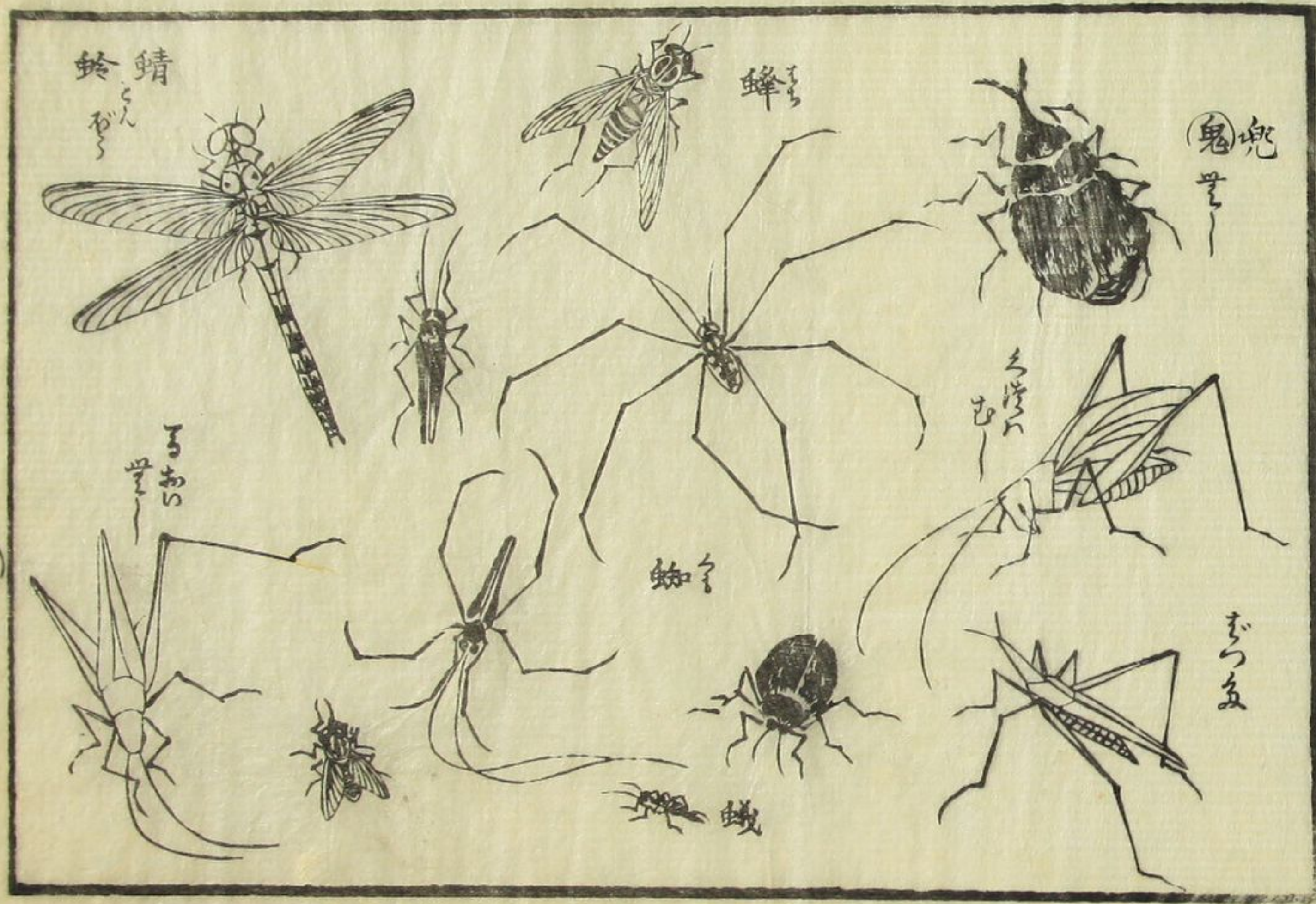


四十二





四十四



細画  
圖式  
五編全



梅花



春  
河  
水



元治甲子

孟冬新鑄

葛飾爲齋画







天生の舞



かこみかこ

花車風



漠の靈帝



竹まゝん



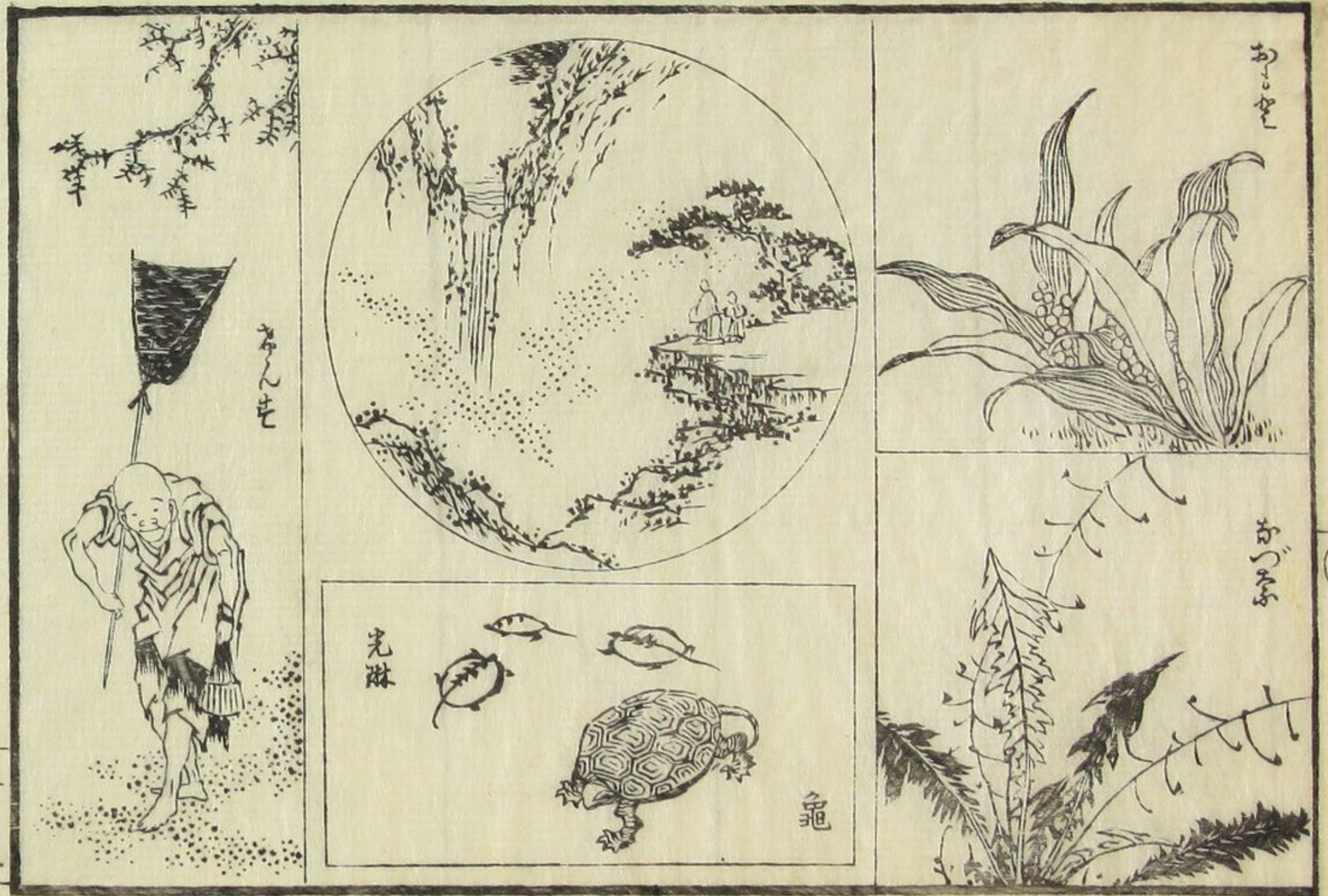
木つゝ丸



風の  
鴈の



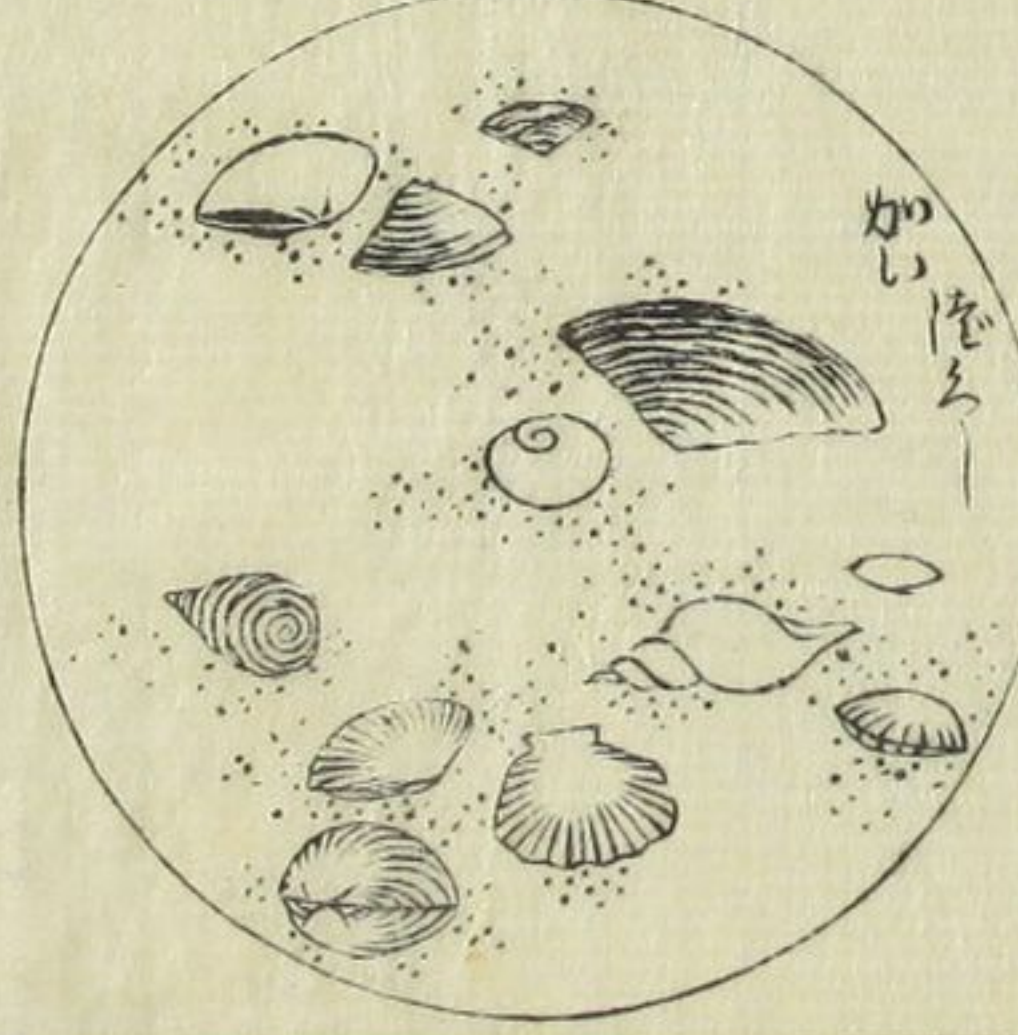
秋海堂





さだ

果一虫

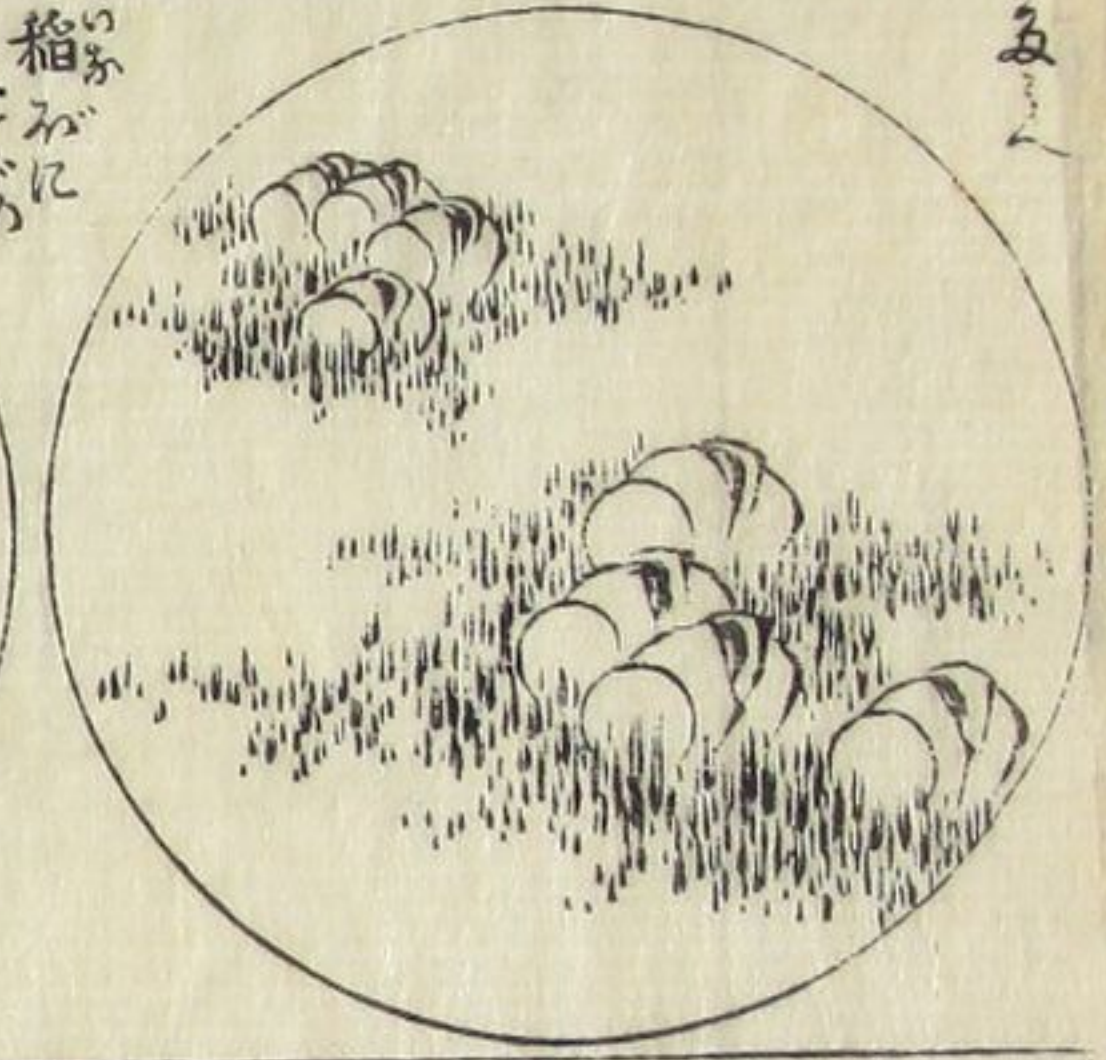


かいほろ



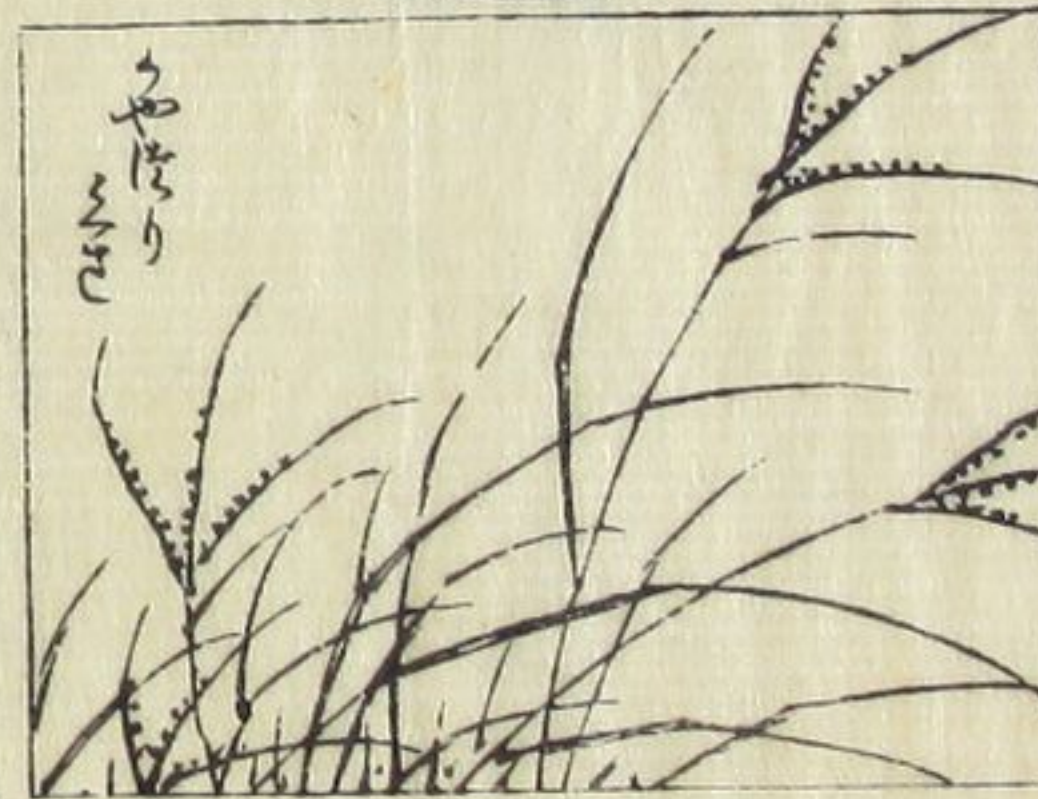
五  
四

秋の  
月



稲  
か  
さ  
め

五



ふ  
きり  
ま



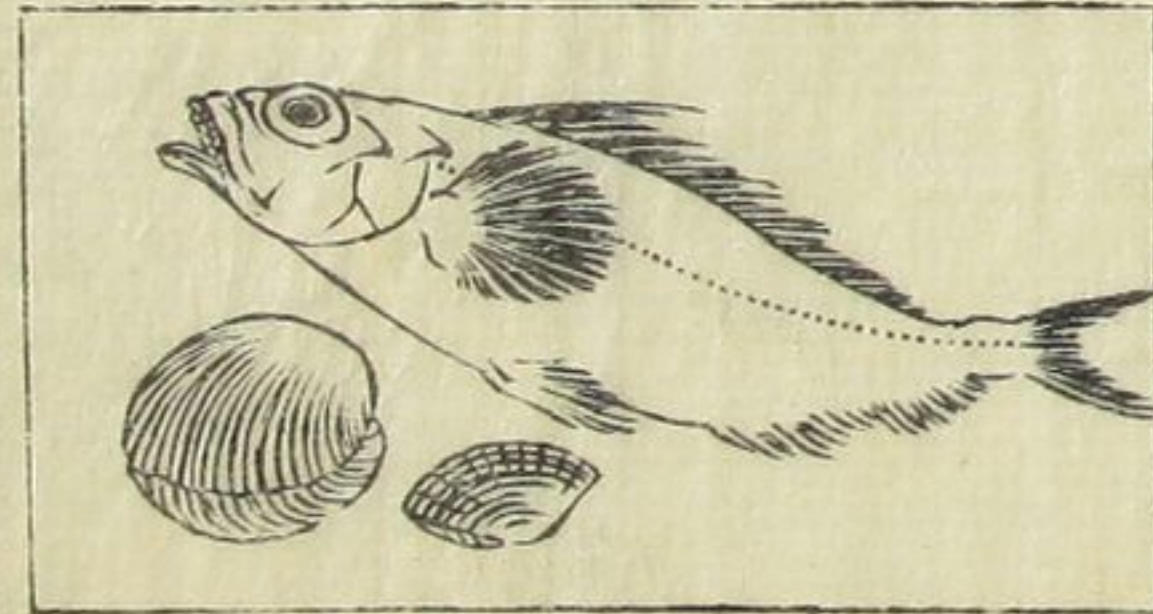
花  
の  
ま



iris



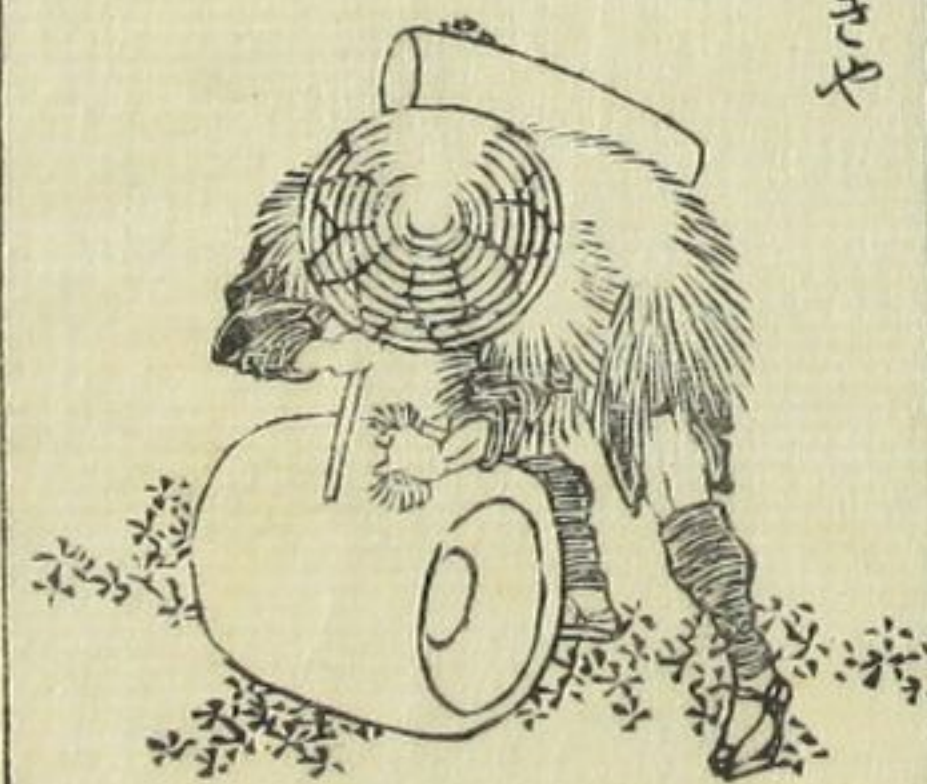
胡蝶舞



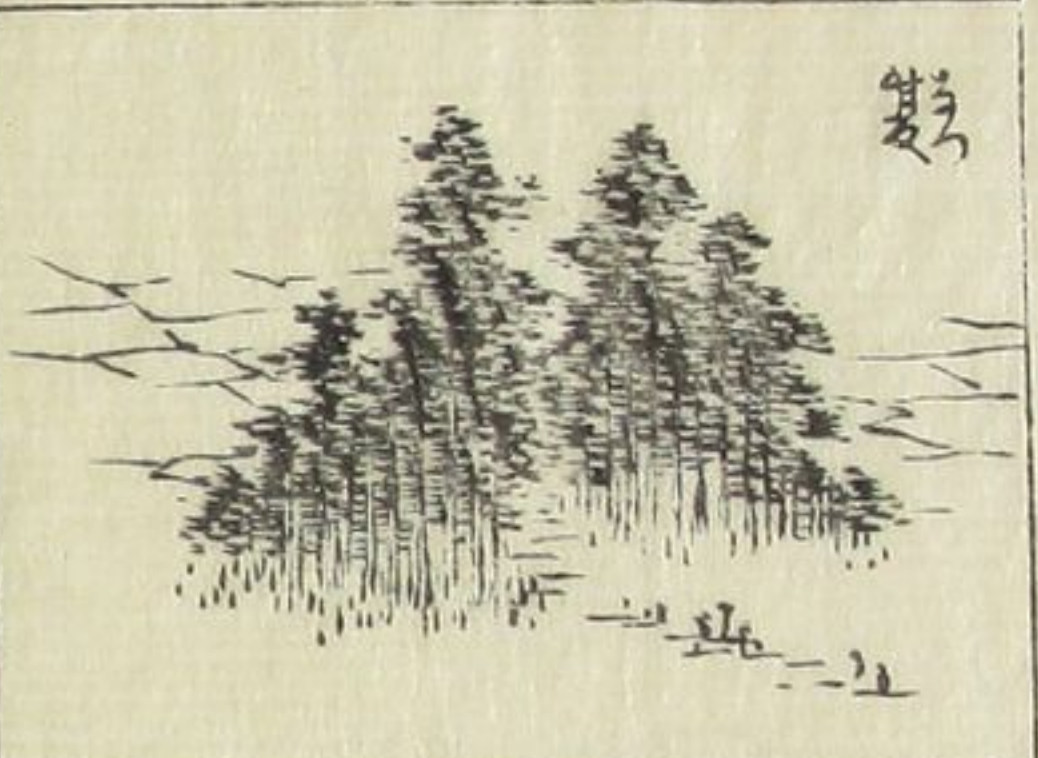
あさな



ほきや



冬之程



雙

穂たふ



舟

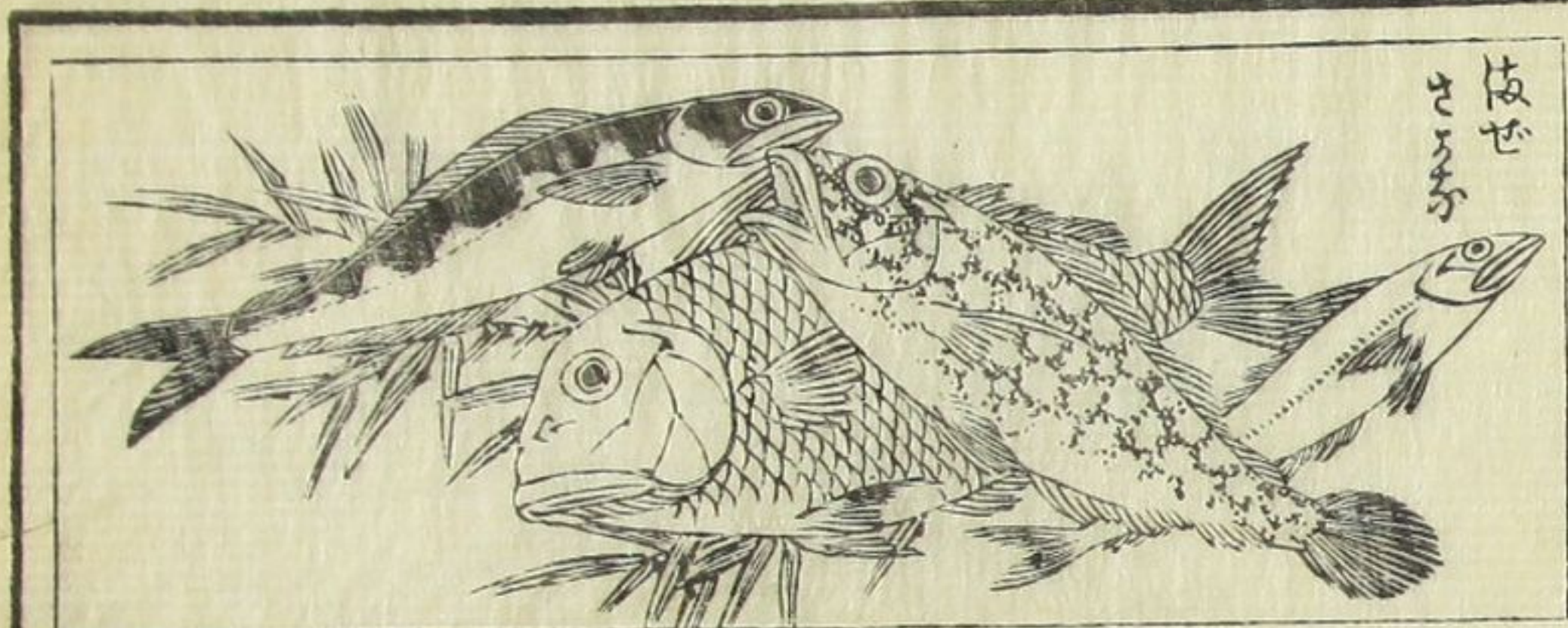


花



五ノ五

張良ノ  
 第ヲ吹  
 ノヲホダ  
 聞カス  
 留美世  
 家ヲ見  
 シマデモ



はせ  
 とこふ



梅  
 花



茶  
 の  
 花



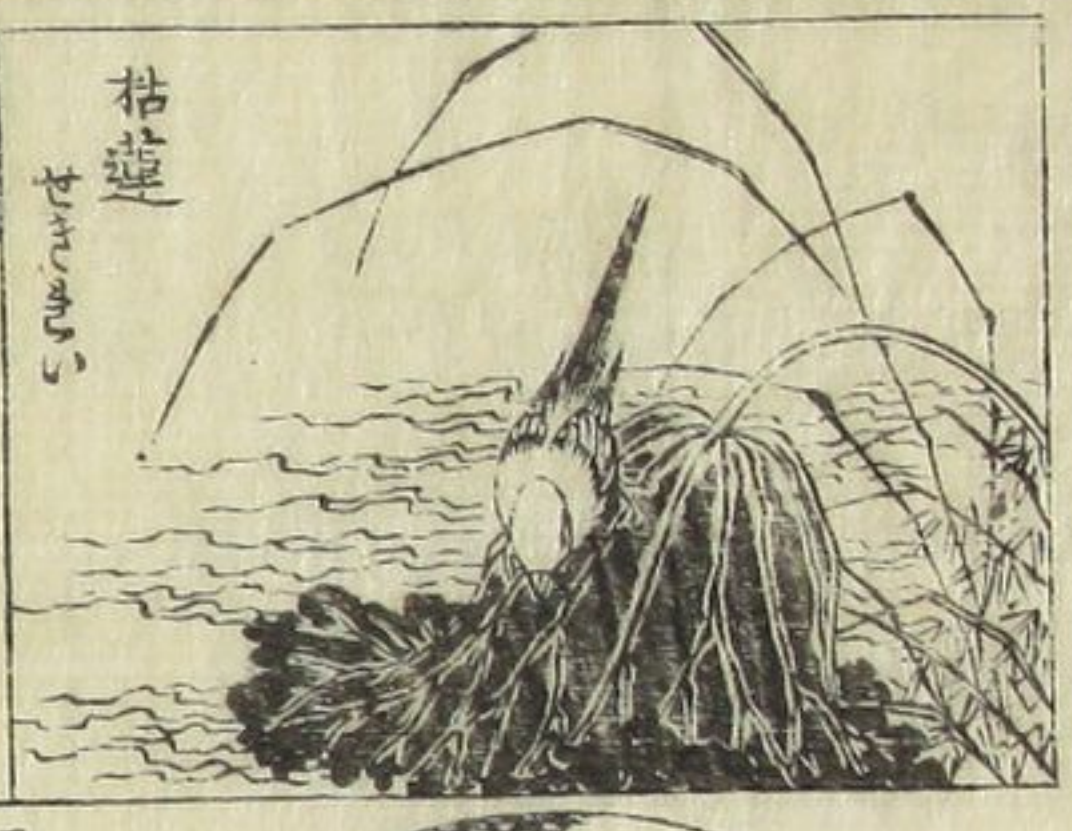
太  
 公  
 望



唐  
 加



張  
 子  
 房



枯  
 蓮



鴈  
 来  
 紅



秋  
 景



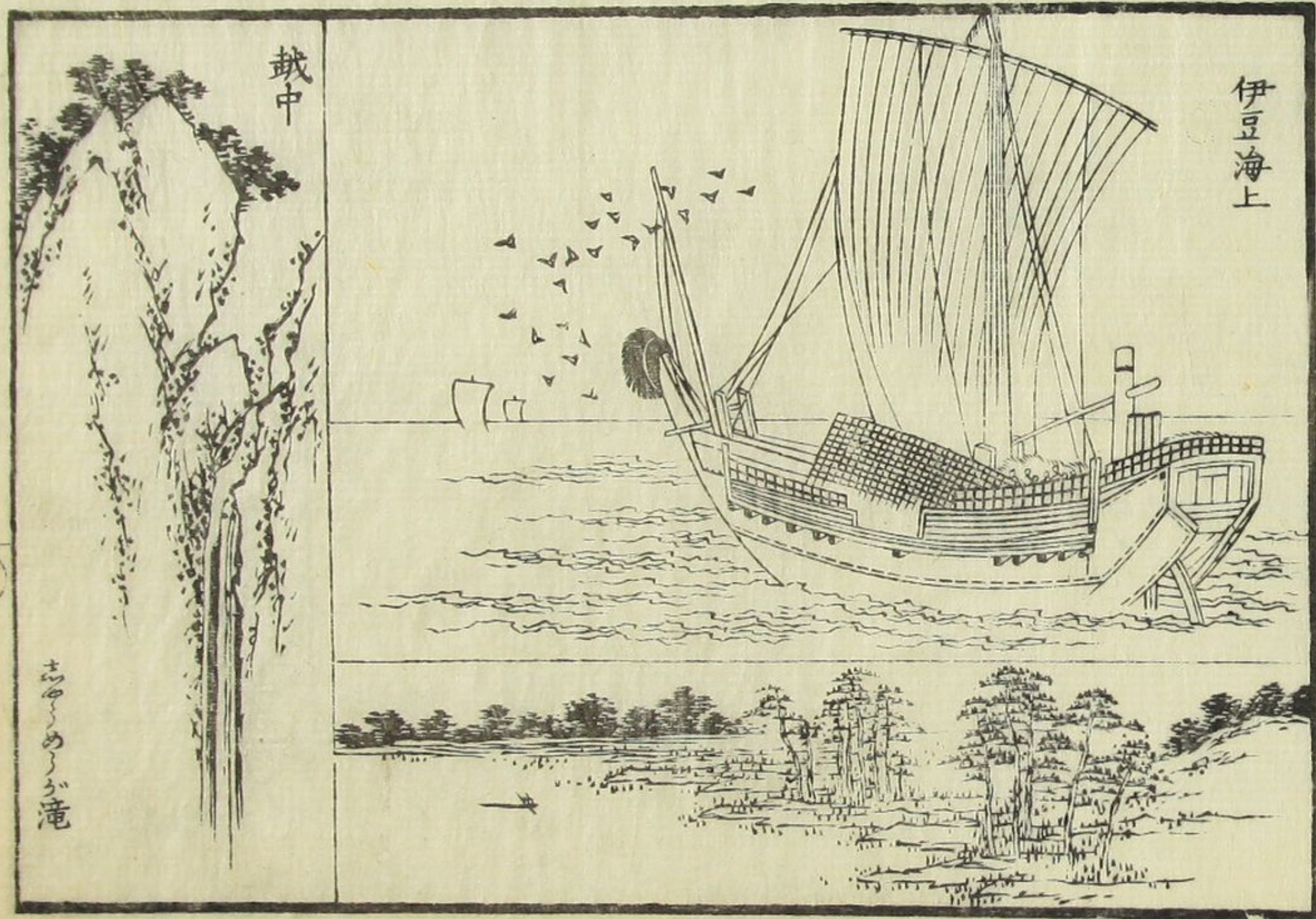
舟  
 の  
 おこし

栗栗  
栗栗  
栗栗  
栗栗  
栗栗  
栗栗



五ノ七

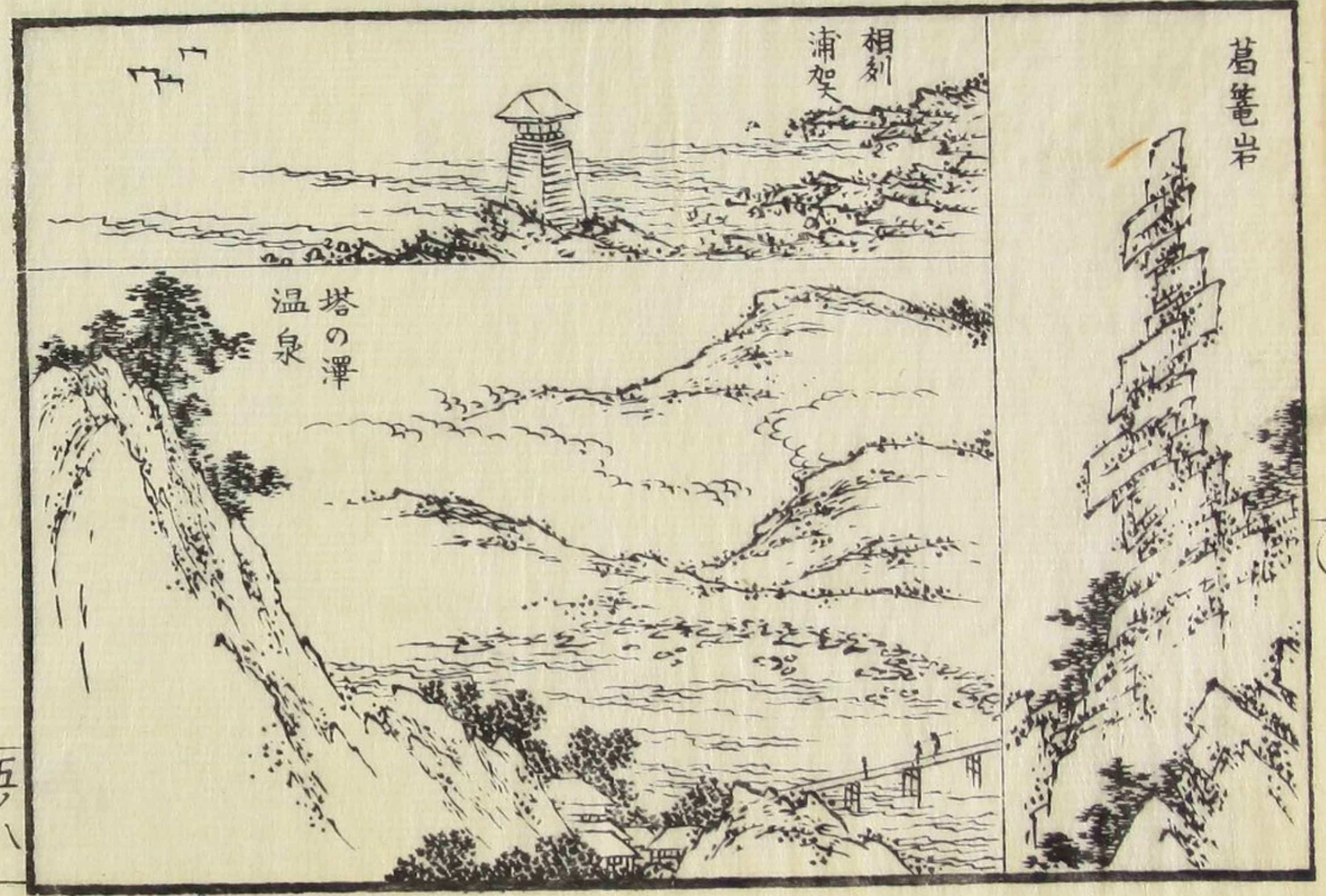




越中

伊豆海上

志保の滝



相刻  
浦架

葛籠岩

塔の澤  
温泉

五ノ八

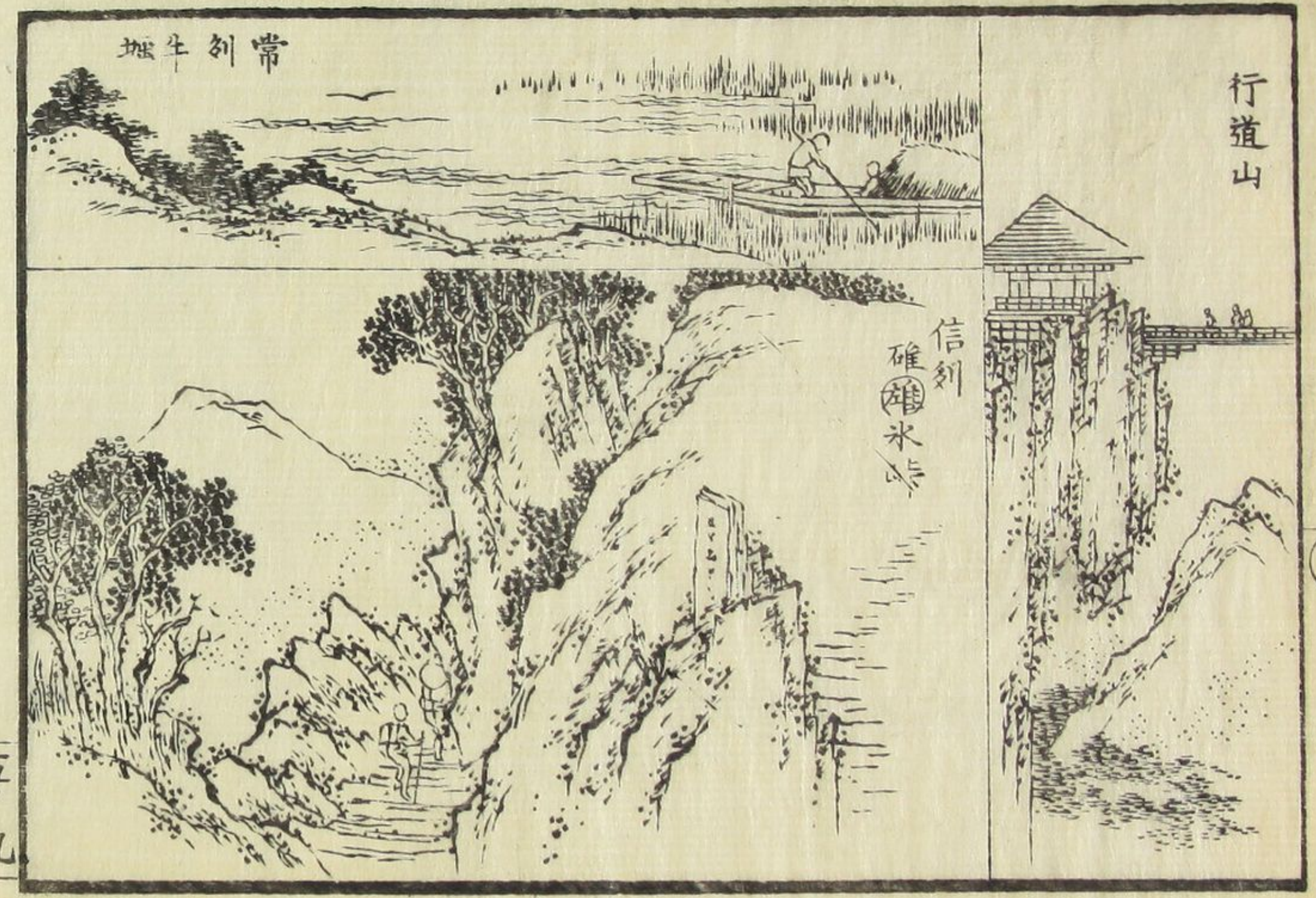
牛堀  
潮來  
鄰村

行道山

常列牛堀

信列  
碓氷

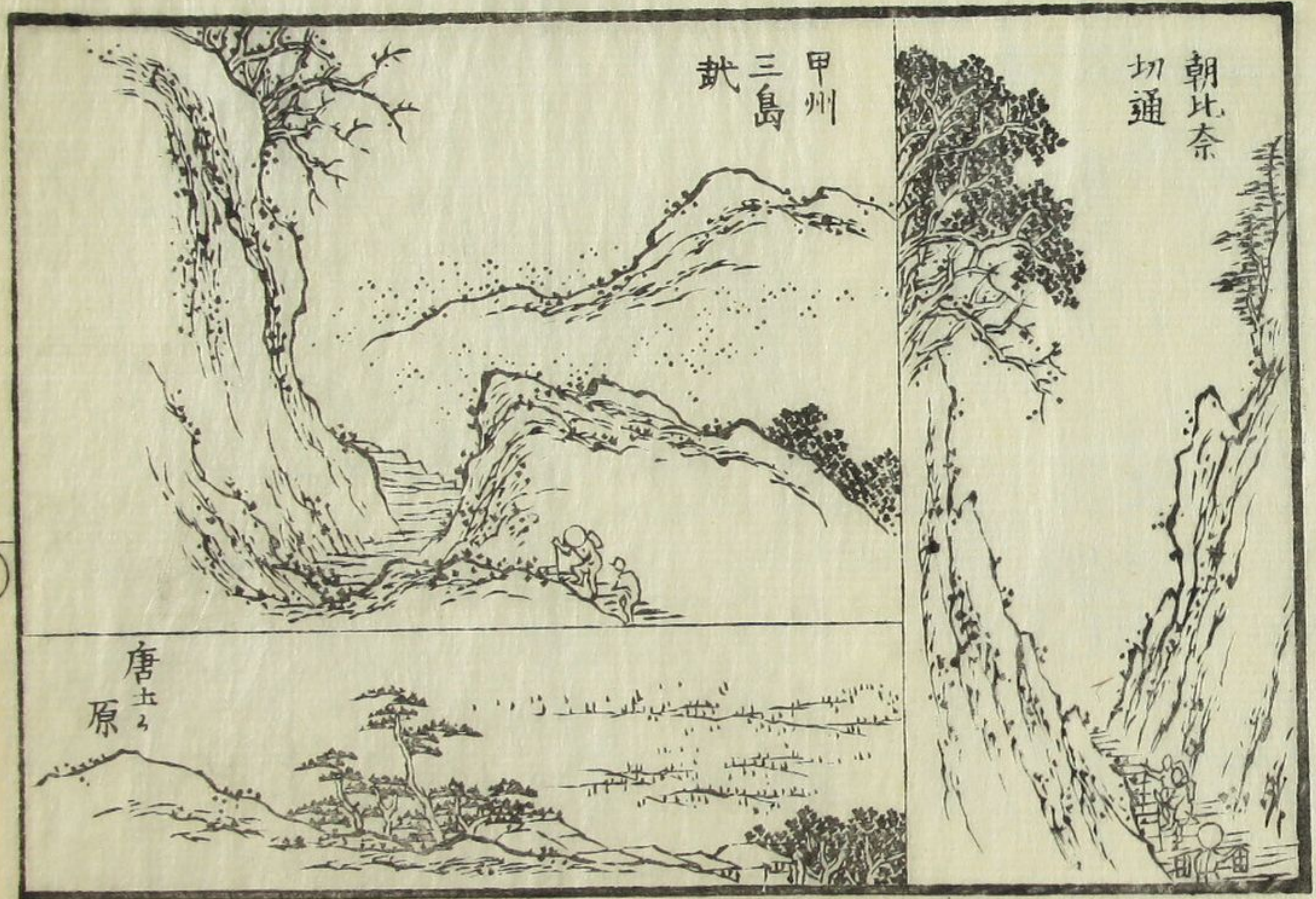
五九



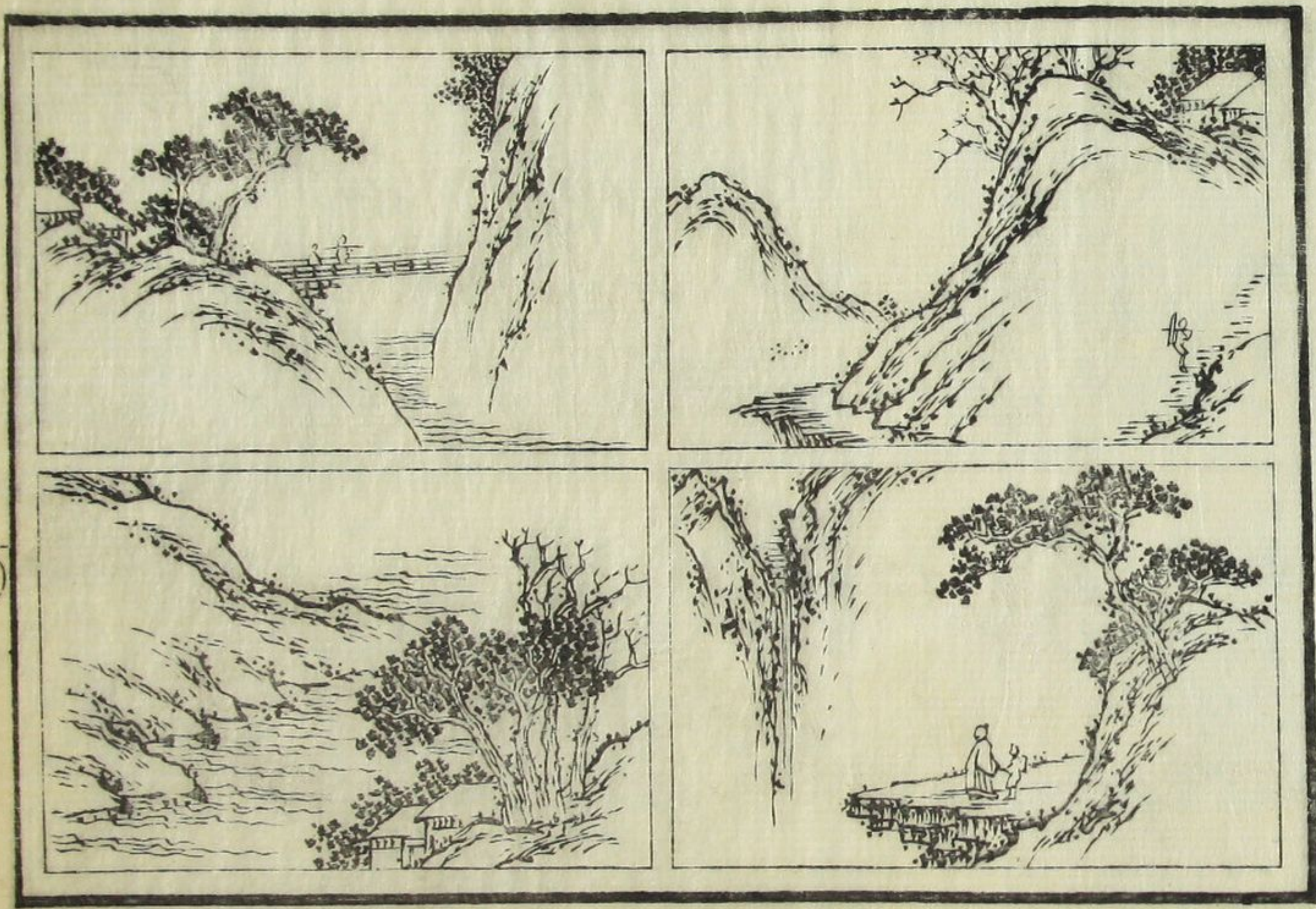
朝比奈  
切通

甲州  
三島  
貳

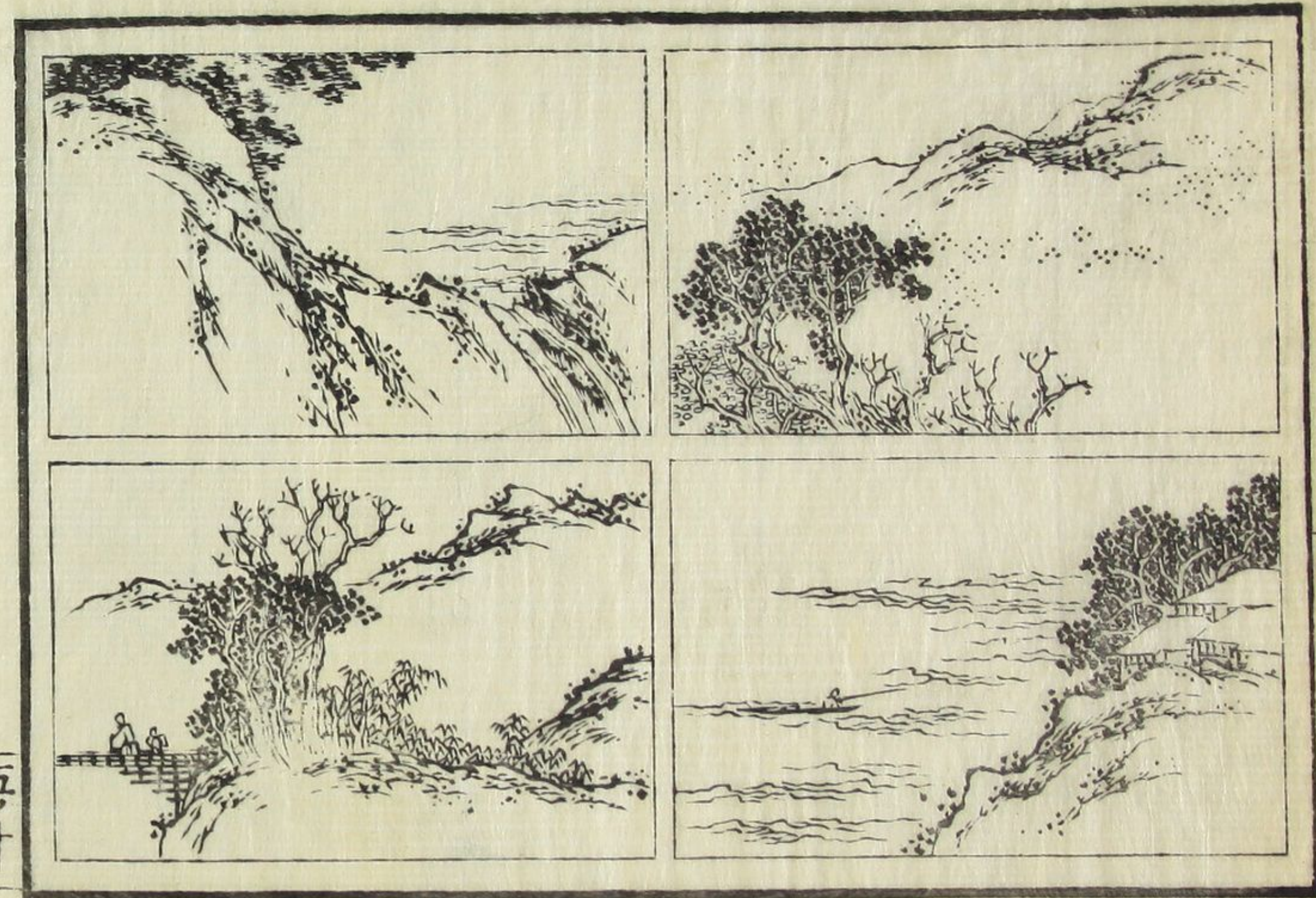
唐土  
原

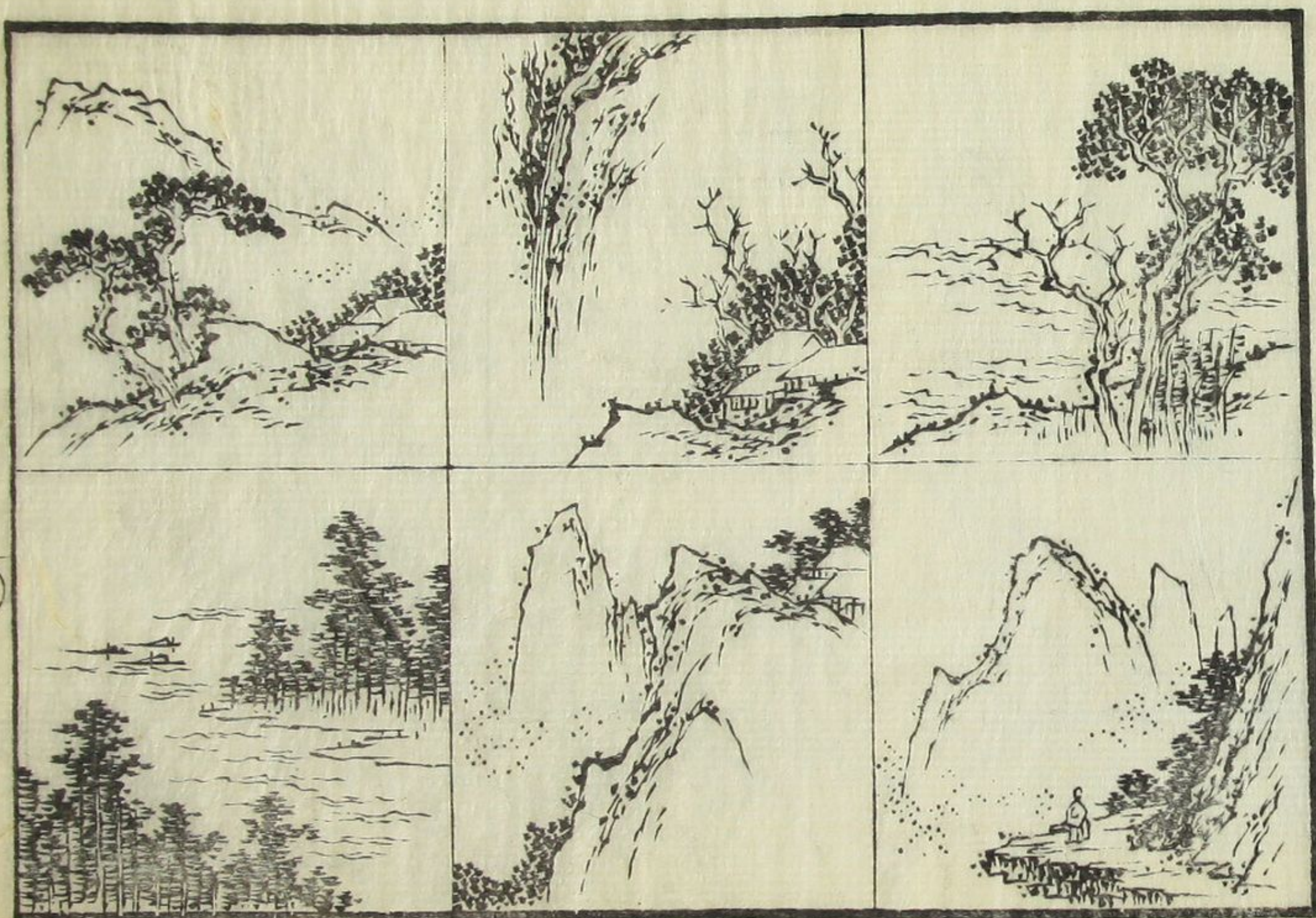


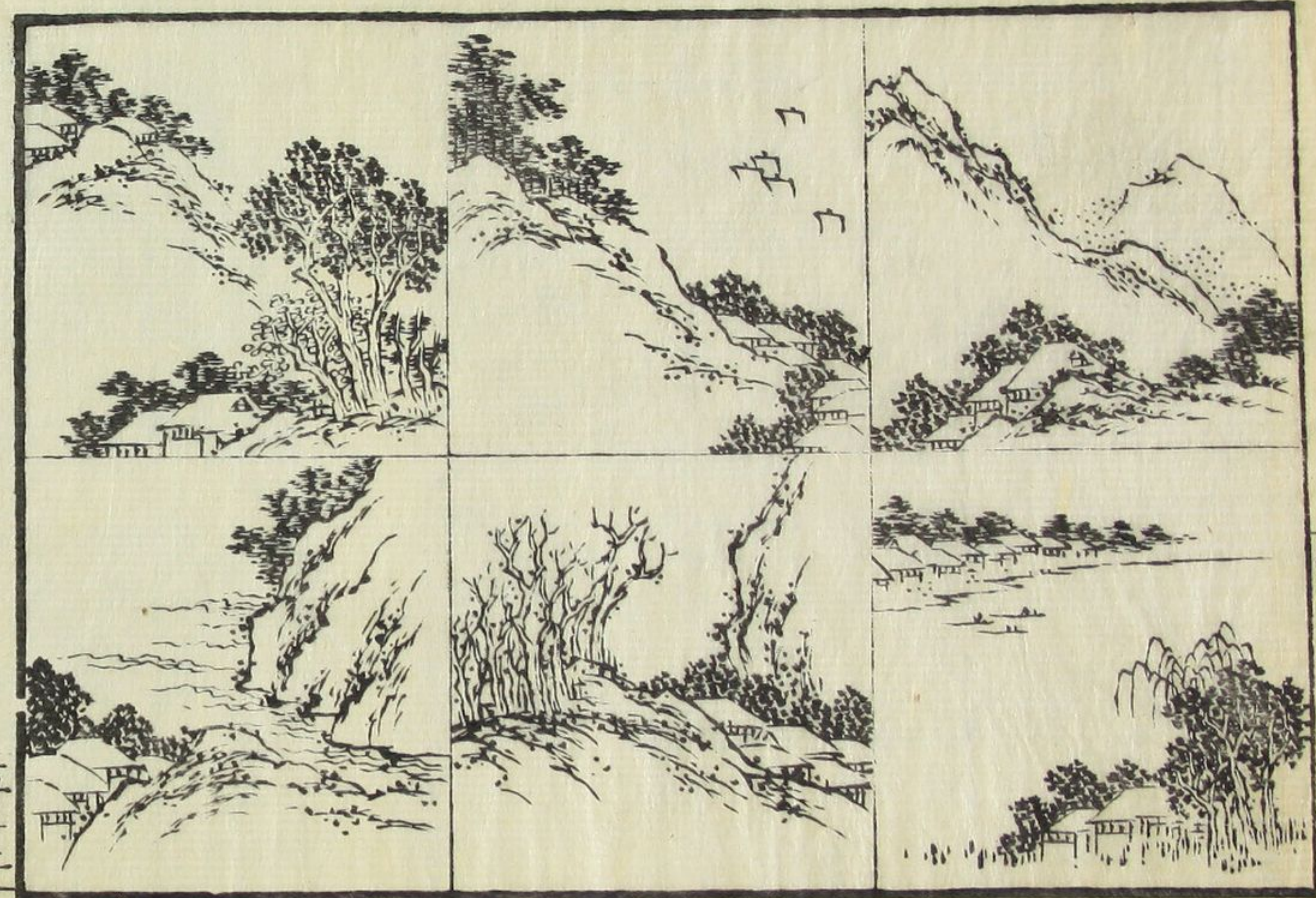
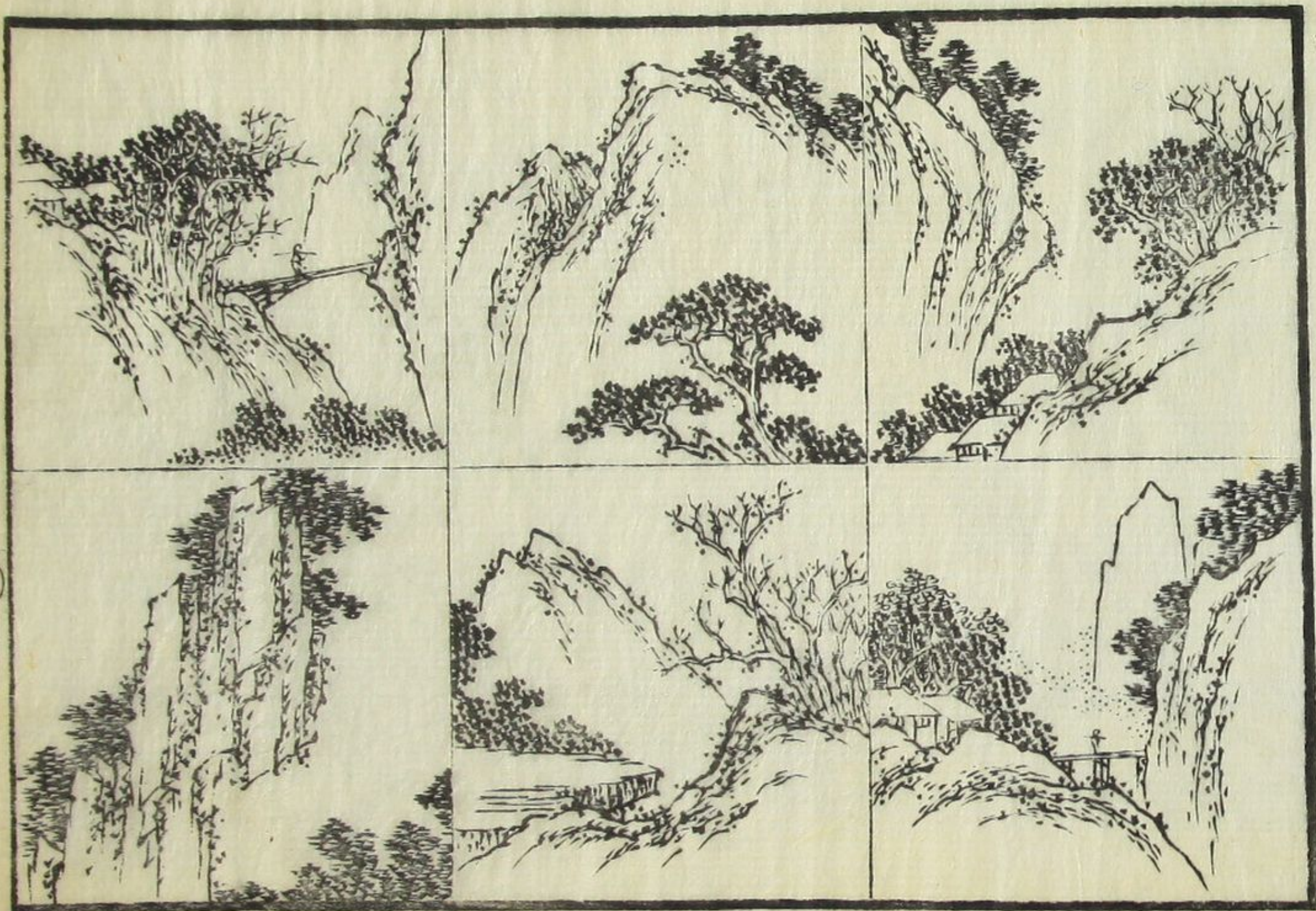




五ノ十



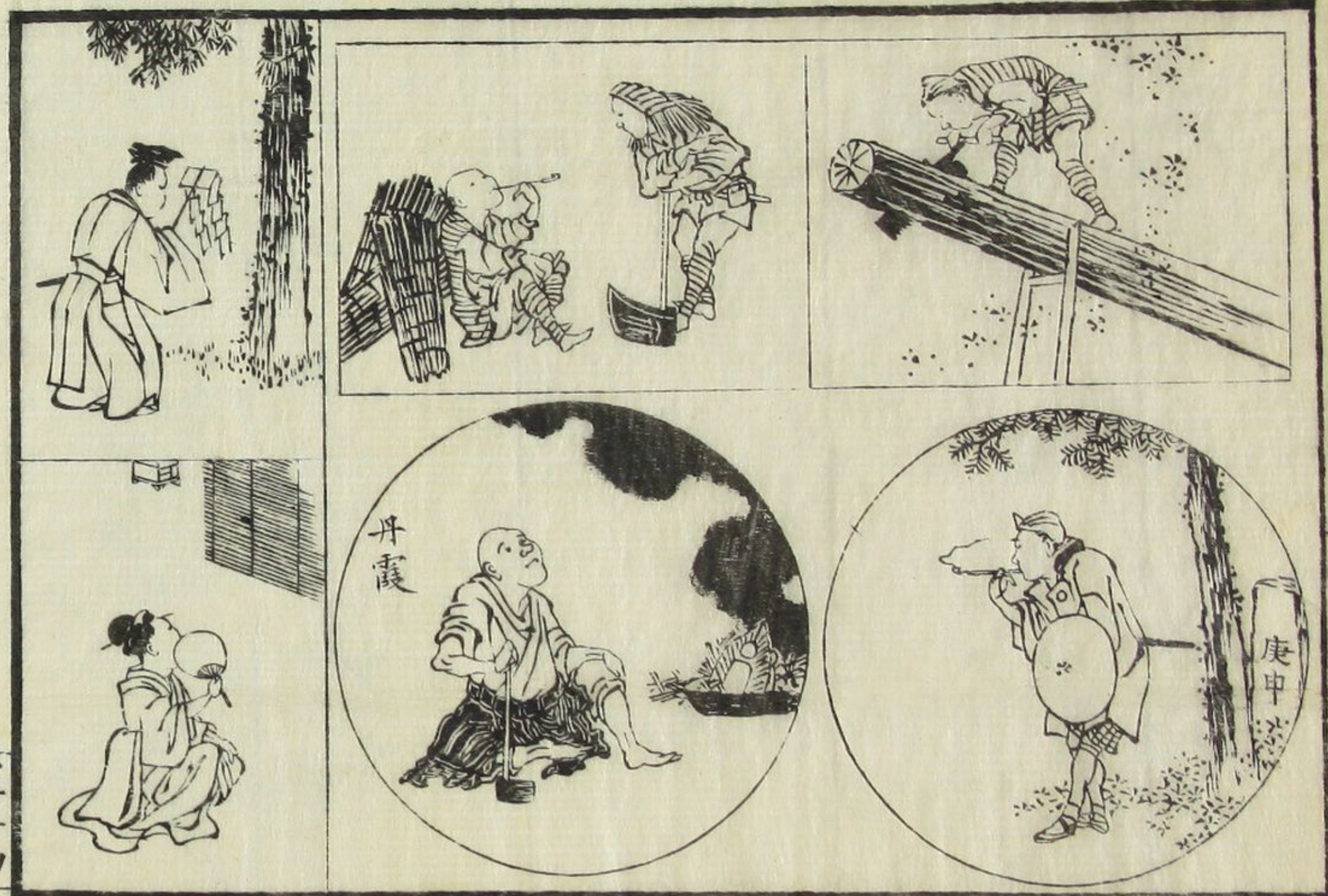








樵しゆうの問もん答た



五十四

漁一字  
ニテナ  
ゴリナ  
捕誤



漁捕



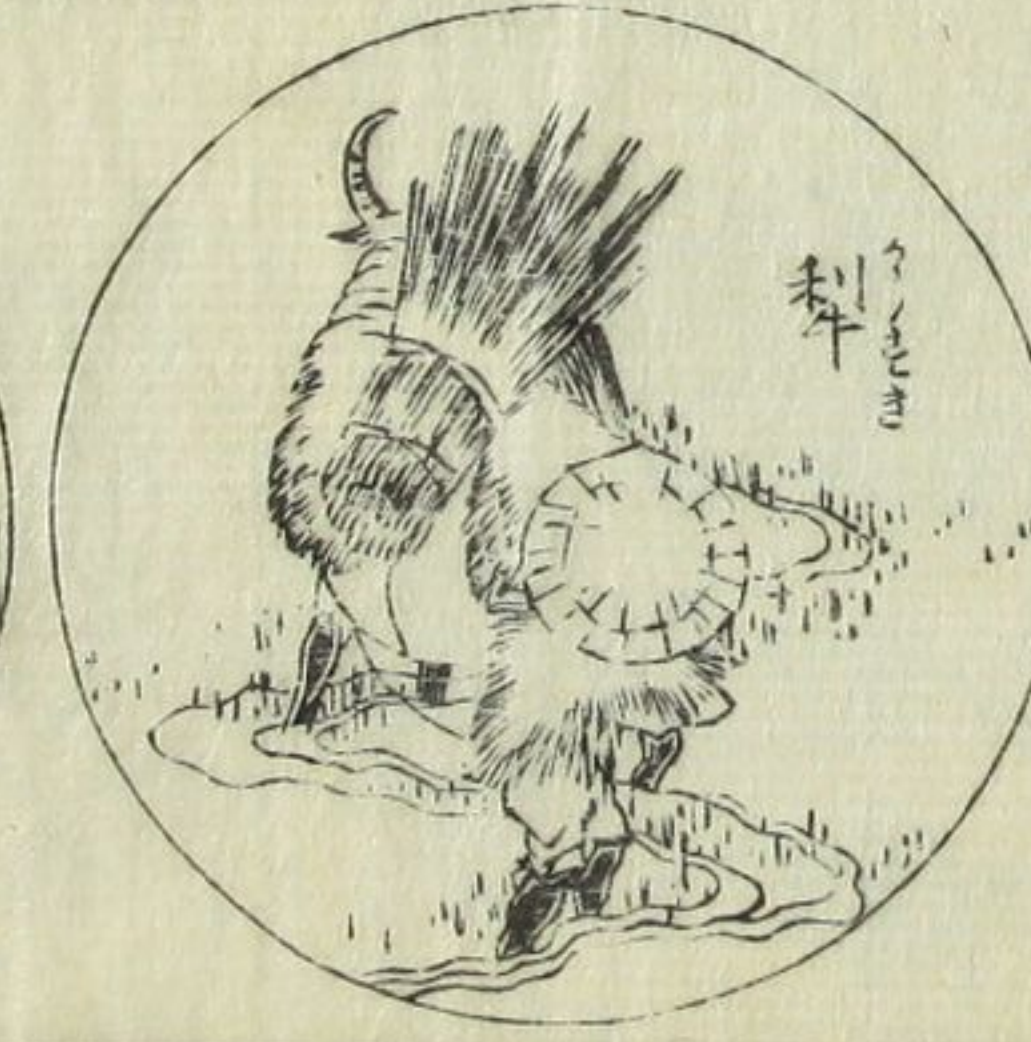
水鳥



牧士



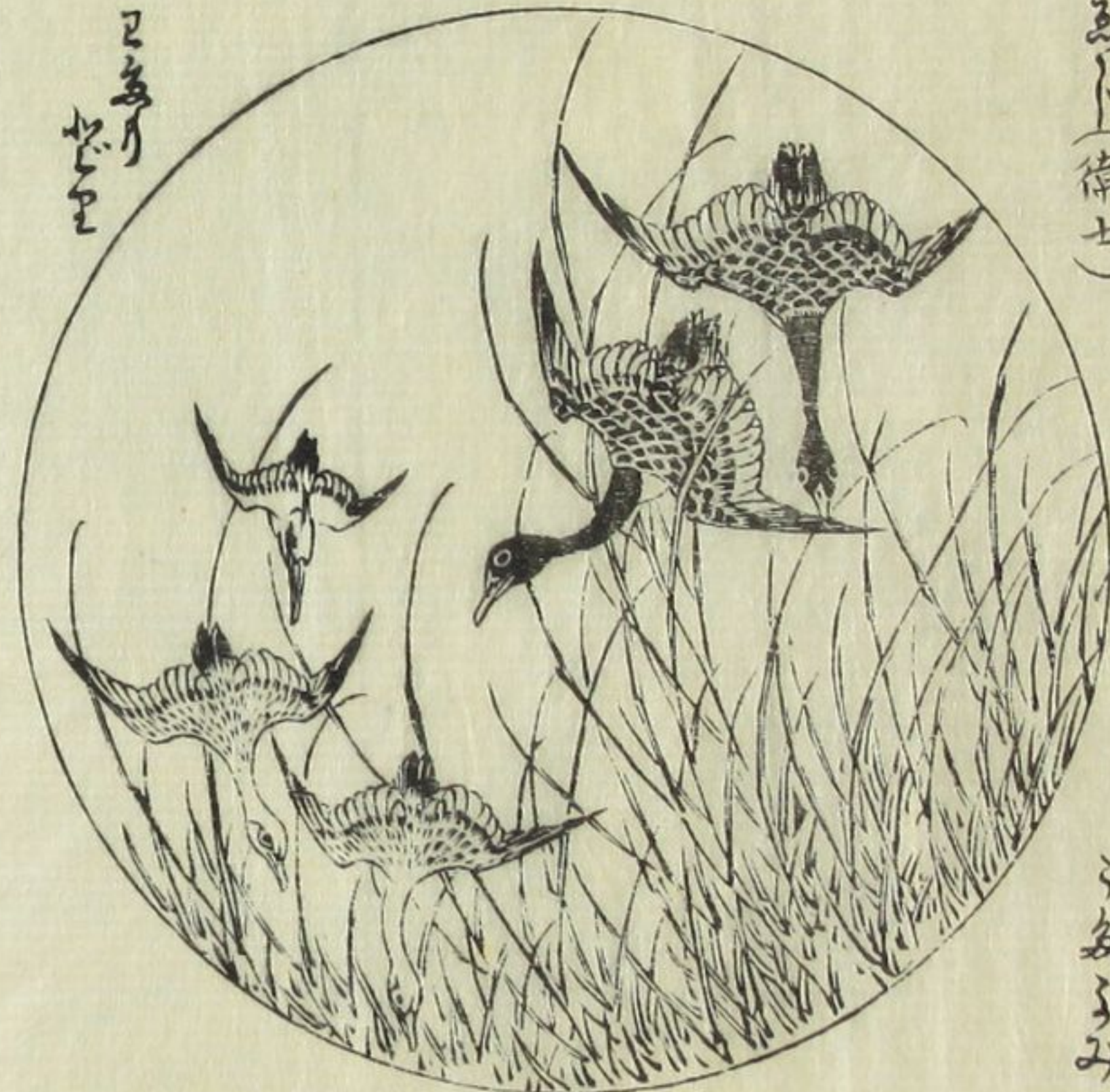
指が何



利科

蘆雁  
ト題ス

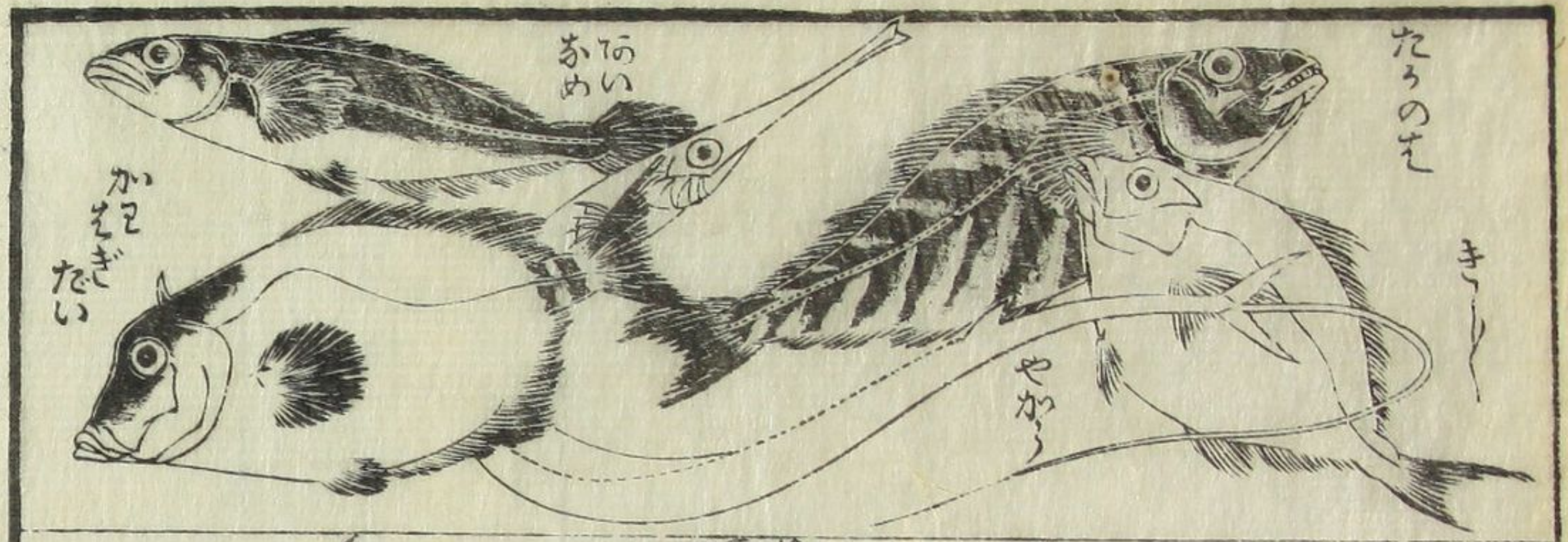
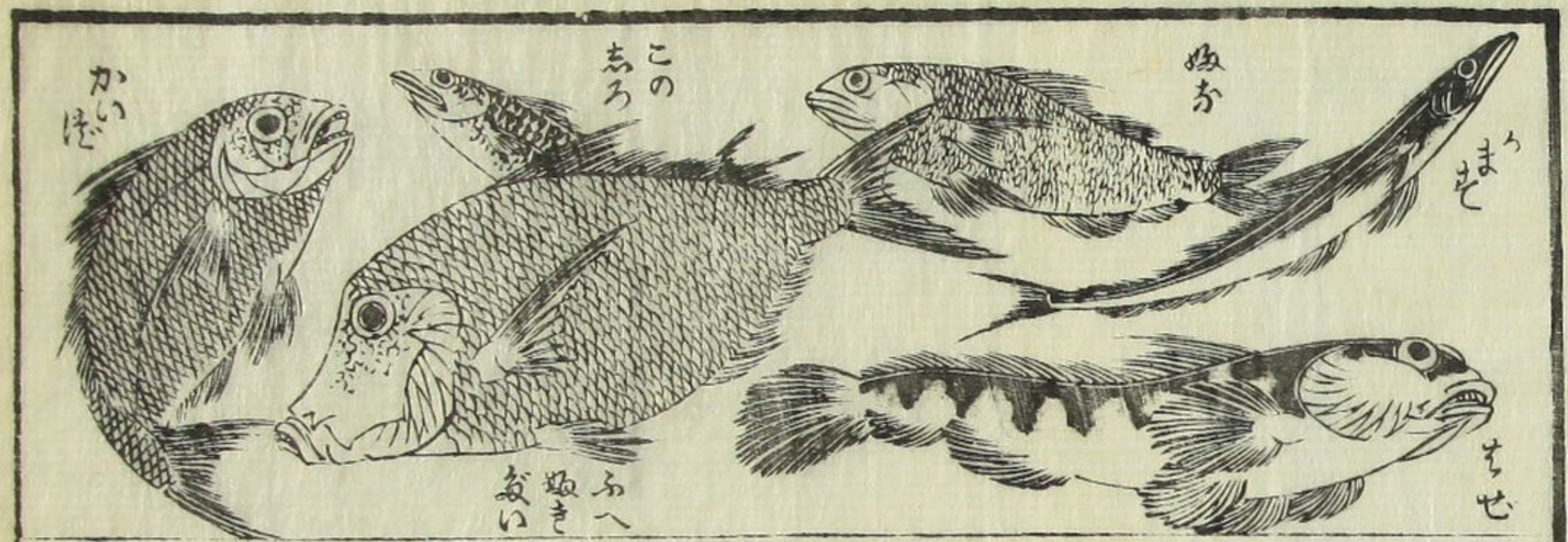
日多  
ヤ

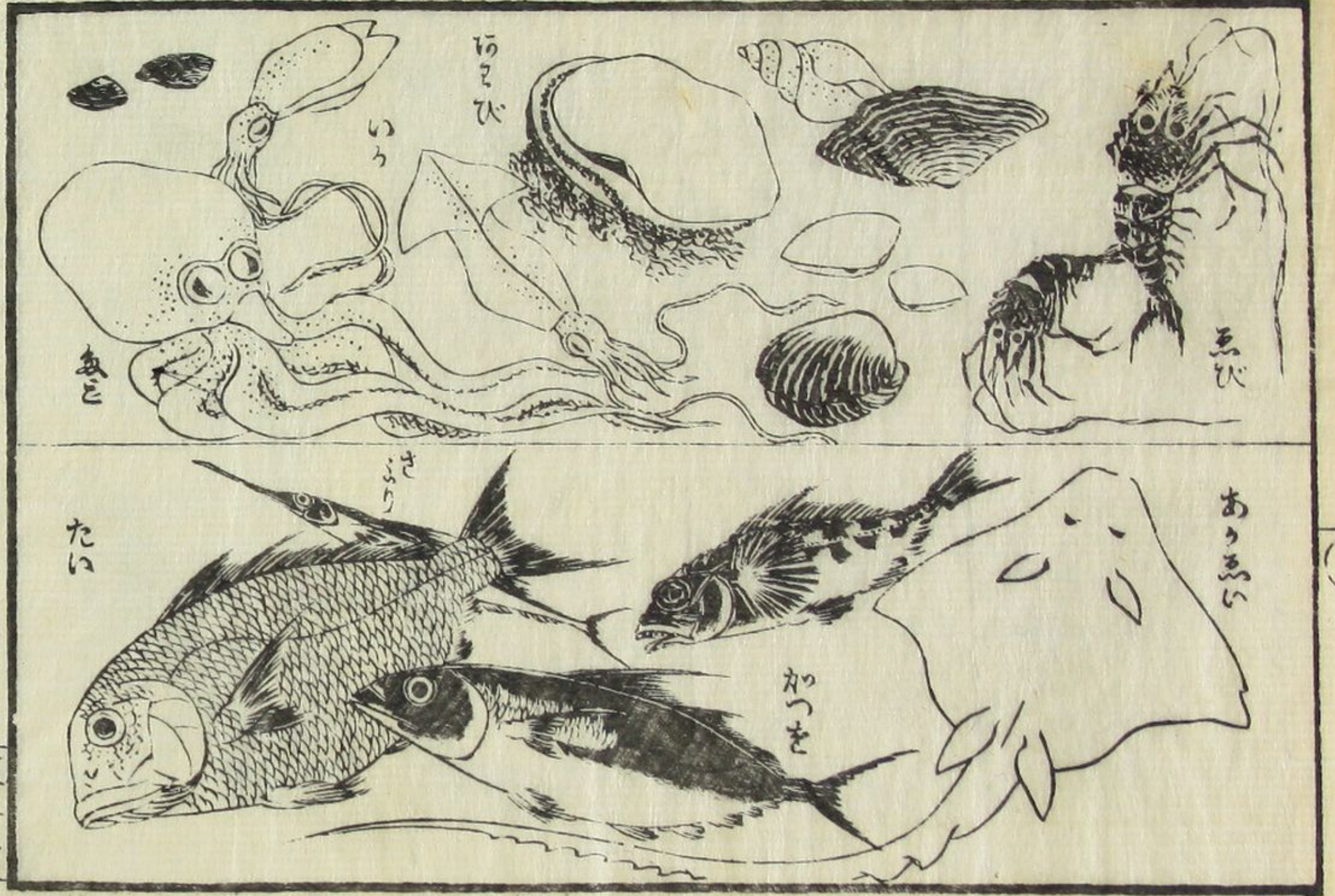


馬下(衛士)

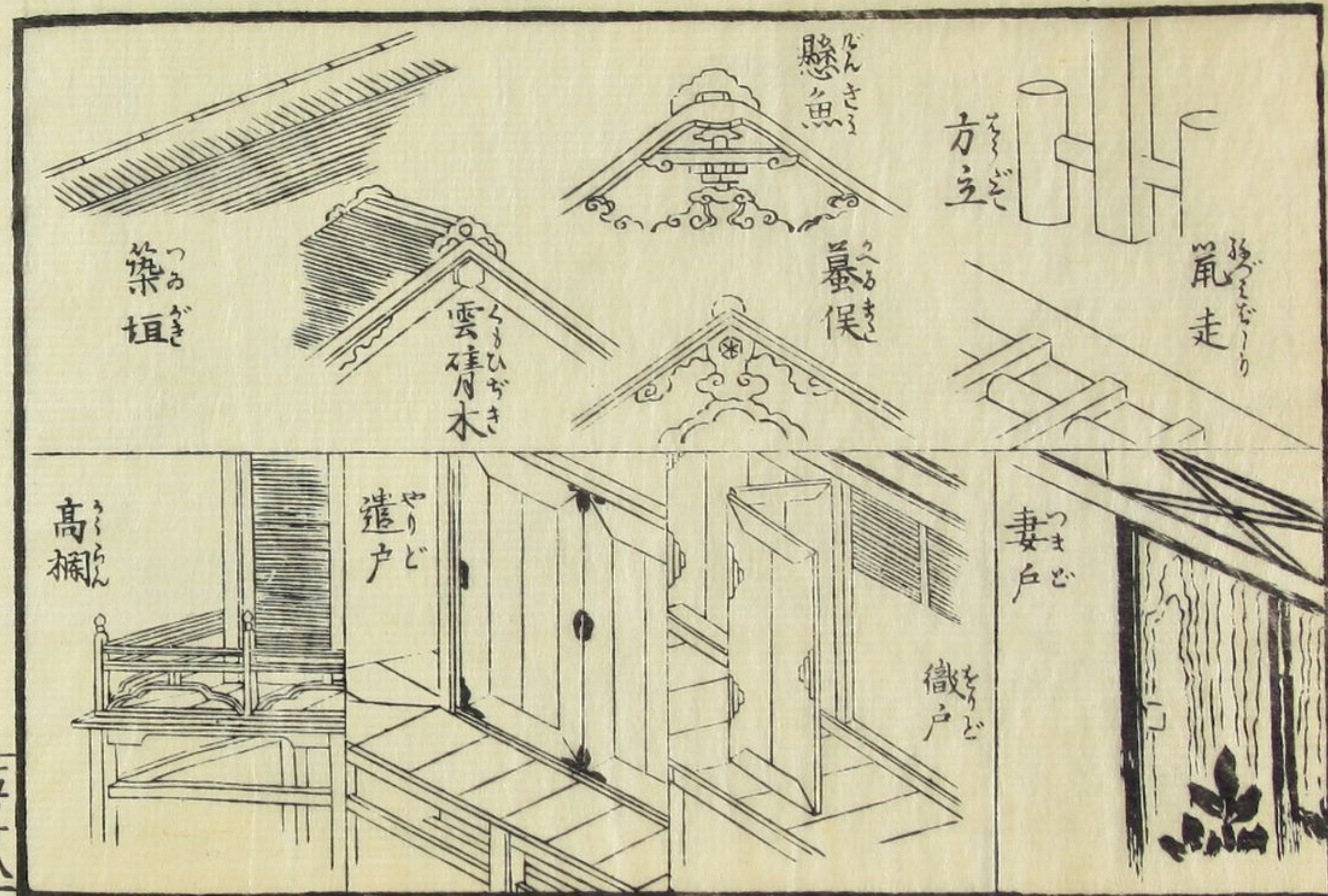


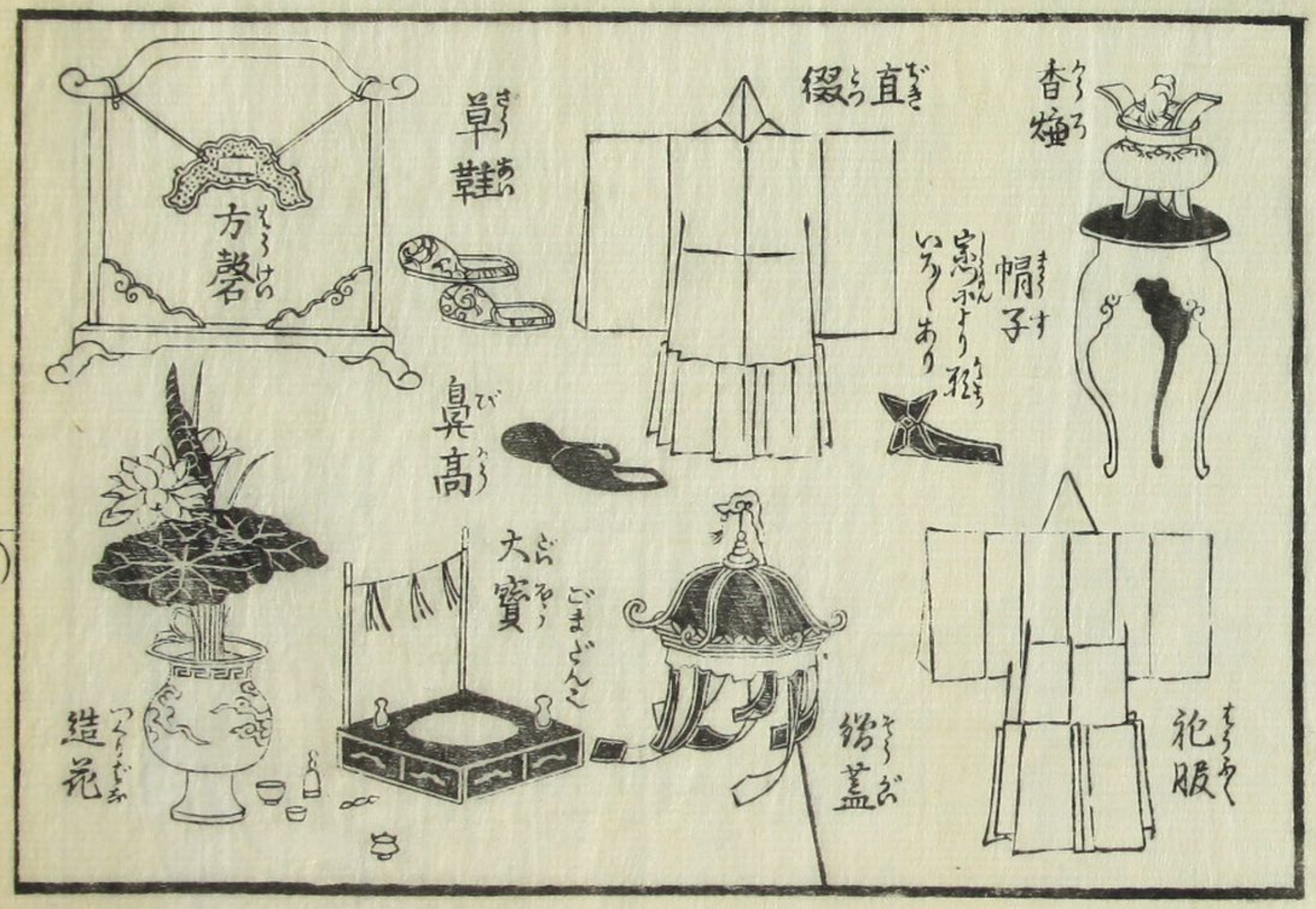
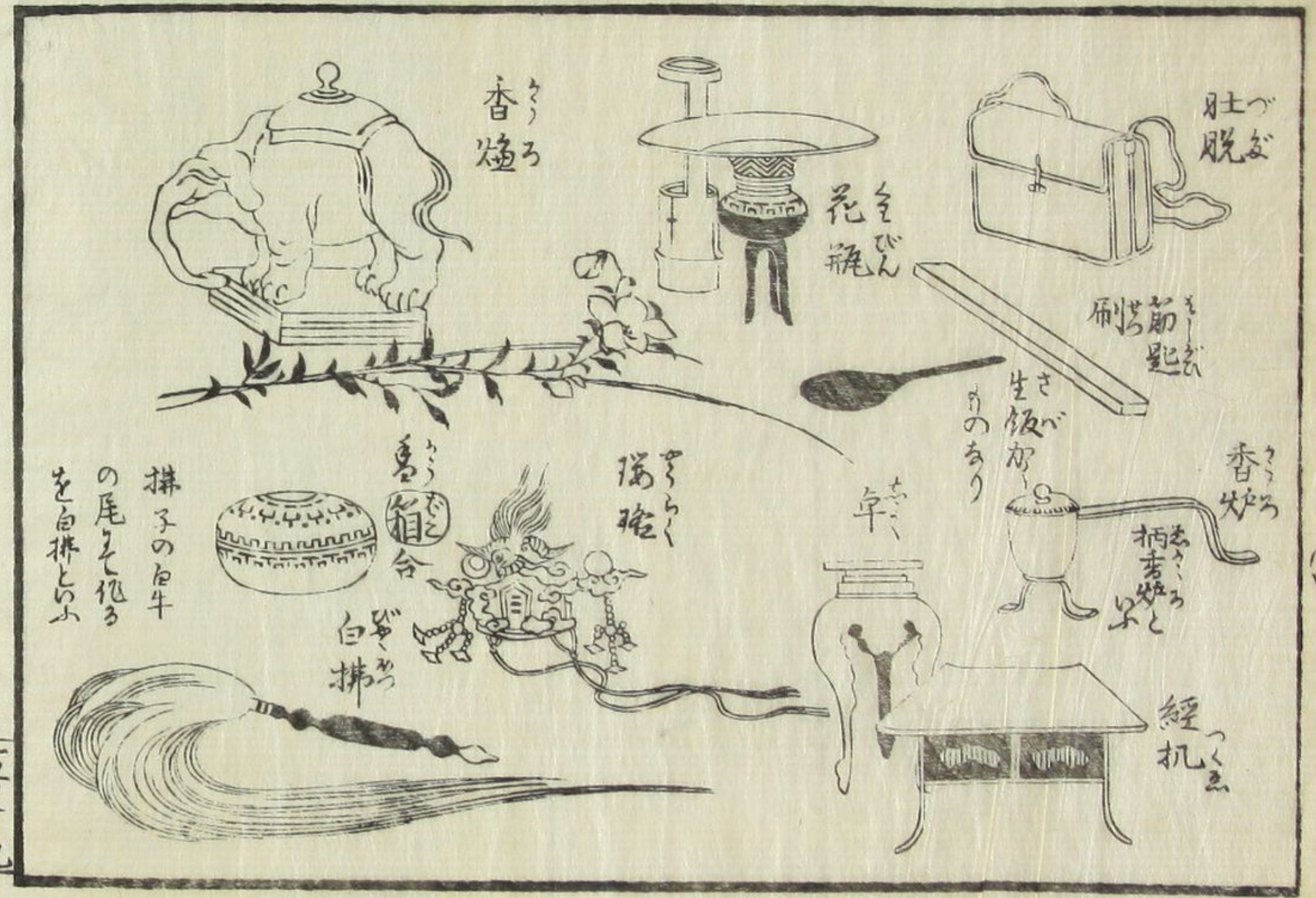
ふ女子

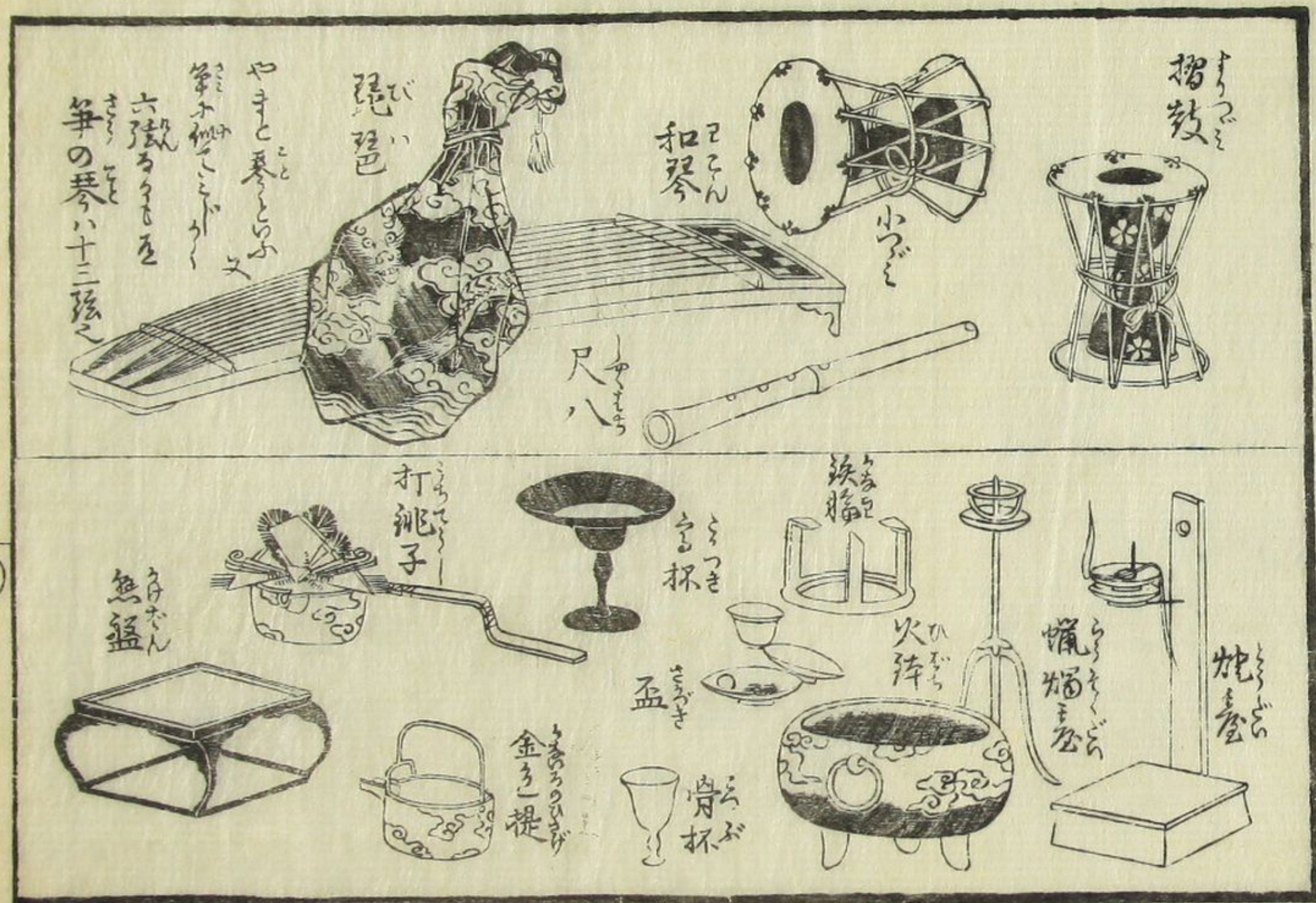












女郎花  
二推



秋之鳥



三つ



牛馬



傀儡師



鳥



獅子

五十二



七



聖  
興  
丁



橋  
幕



五  
好  
子

熊



八

猪口  
ひき  
か



龜井戸  
天神  
心

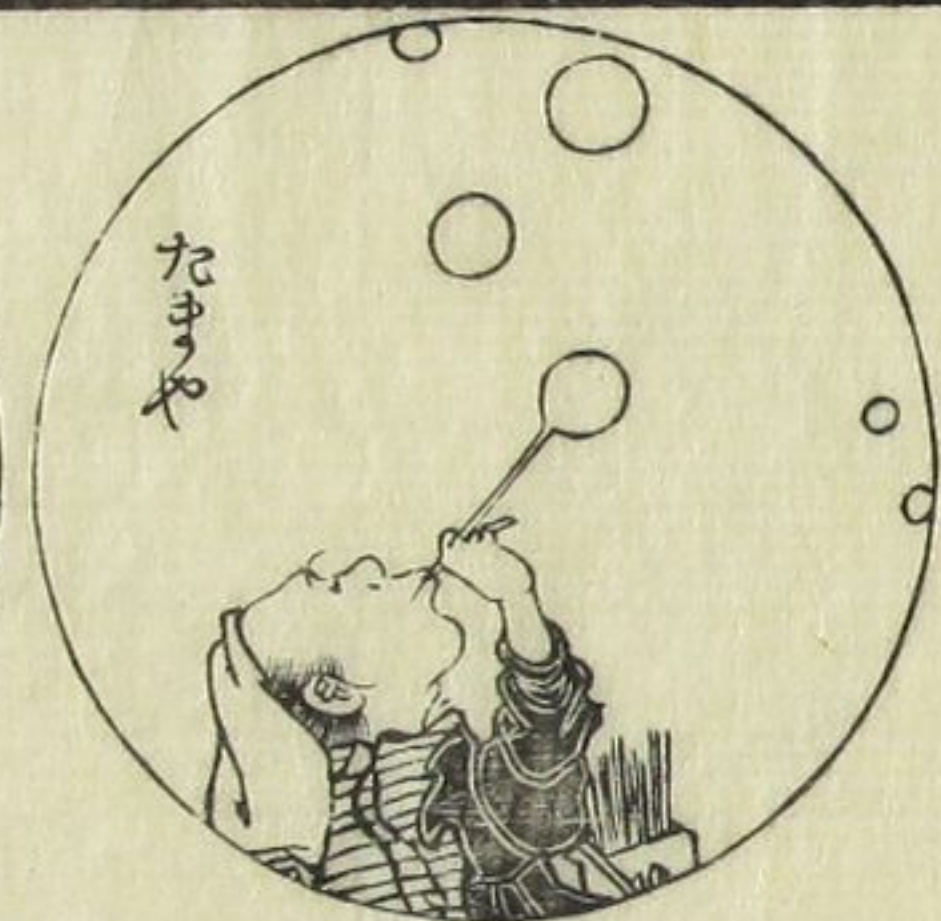


五十二

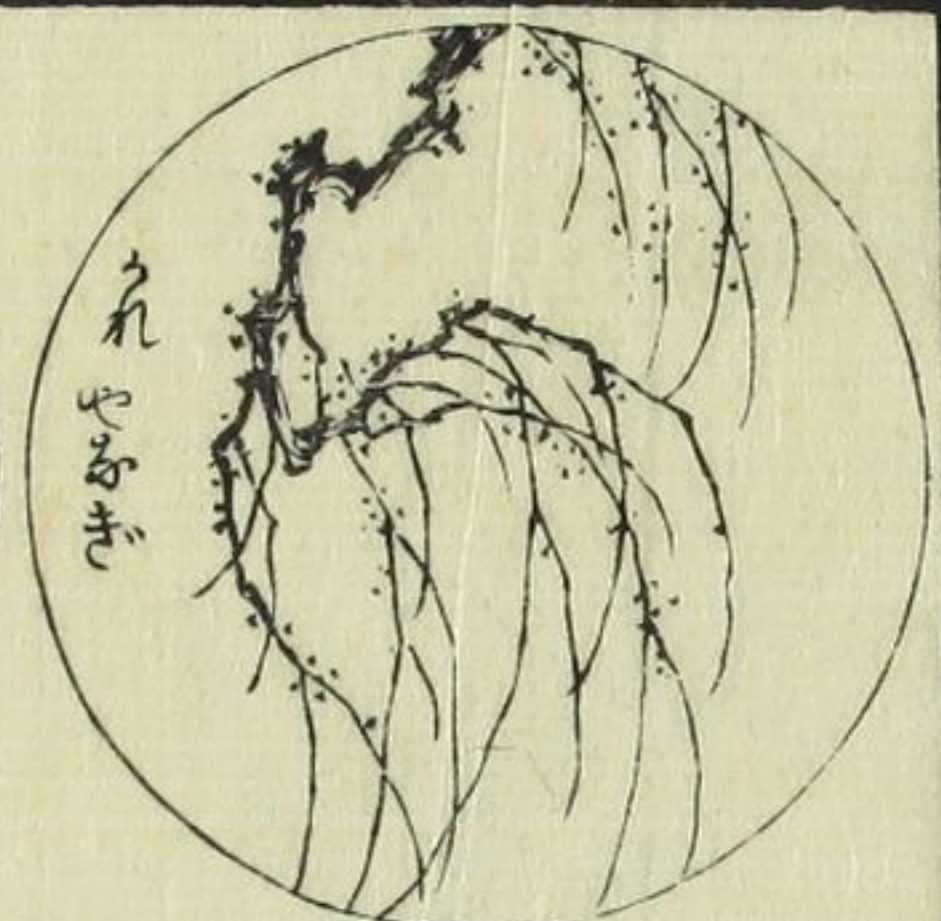
芭蕉ノ  
葉アマ  
リキ北  
齋流  
ニテリ



アサギ



たまや



ハルカ



たき



鐘の音



あな乃  
まふ



あや



あや



あや



あや



あや



あや

五三十一



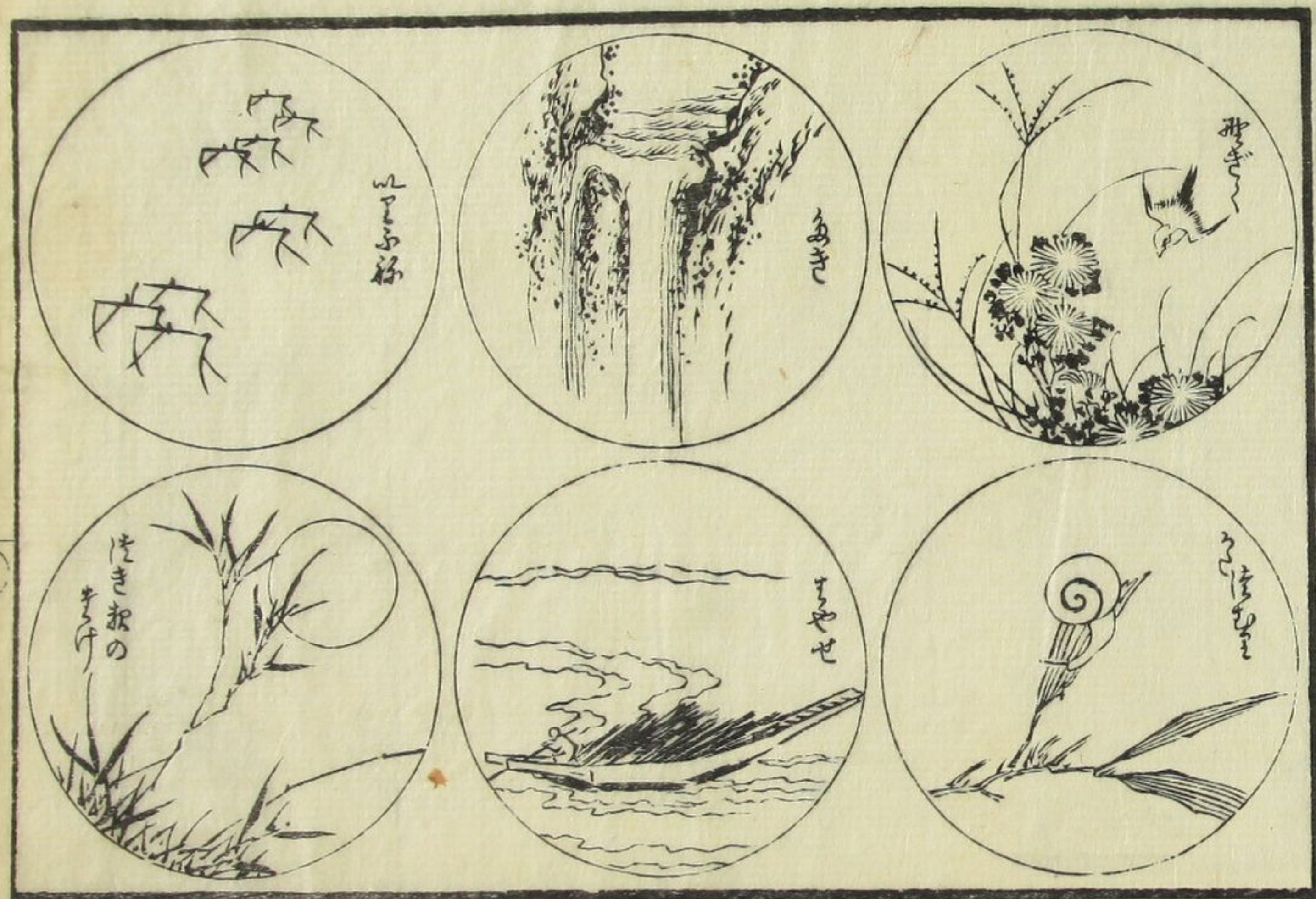
五二四



卷三  
リケ  
チキリ  
知初  
レメ  
リテ



五三十五







歳在乙丑

復五月

葛飾為齋画



五二十六

花鳥  
山水

細画圖式

自初篇  
至五篇

五册

慶應二丙寅年

須原屋茂兵衛

江戸

岡田屋嘉七

和泉屋金右衛門

書林

柴屋文七

日本橋通貳丁目

山城屋佐兵衛板

